

**成田市健康増進計画の中間評価における
健康意識調査
報告書**

令和5年3月

成 田 市

目 次

第 1 章 調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の概要	1
3 報告書の見方	1
第 2 章 調査結果〈市民意識調査〉	2
1. あなた自身のことについて	2
(1) 性別・年齢	2
(2) 職業	3
(3) 加入している医療保険	3
(4) 家族構成	4
(5) 世帯人数	4
(6) 最終卒業学校	5
(7) 世帯収入	5
(8) 暮らし向き	6
(9) 居住地区	6
2. からだの健康に関する意識について	7
(1) 健康状態	7
(2) かかりつけ医の有無	8
(2)－1 受診のための移動時間	9
(2)－2 受診のための移動手段	9
(3) かかりつけ薬局の有無	10
(4) 健康上の問題	11
(4)－1 影響がある内容	12
(5) がん検診の受診	13
(5)－1 受診しているがん検診の種類	14
(5)－2 がん検診を受けていない理由	15
(5)－3 どのような検診であれば受けようと思うか	17
(6) 健康診断の受診	18
(6)－1 受診している健康診断の種類	19
(6)－2 健診を受けていない理由	20
(6)－3 どのような健診であれば受けようと思うか	21
3. 運動について	22
(1) 日常生活で身体を動かしているか	22
(1)－1 どのように身体を動かしているか	23
(1)－2 身体を動かす頻度	25
(1)－3 身体を動かすことができる条件	25

(2) 1日の平均的な歩数	26
(3) 自分の生活習慣について	27
(4) ロコモティブシンドロームの認知度	28
(5) BMI	29
(6) 適正体重だと思うか	30
4. 心の健康に関する意識について	31
(1) 趣味や楽しみの有無	31
(2) この1か月間の不満・悩み等の有無	32
(2)－1 不安・悩み等の原因	33
(2)－2 不安・悩み等が解消できているか	34
(2)－3 十分な睡眠がとれているか	35
(3) 身の回りに相談できる人がいるか	36
5. 自殺予防に関する意識について	37
(1) 困りごと・悩みの相談場所を知っているか	37
(2) 市の自殺予防対策の認知	38
(3) 「ゲートキーパー」の認知	38
6. 歯の健康に関する意識について	39
(1) 歯科医院等の受診	39
(1)－1 歯科受診の理由	40
(1)－2 歯科受診ができなかった理由	41
(2) かかりつけ歯科医の有無	42
(3) あなたの考えるかかりつけ歯科医とは	43
(4) 8020 運動の認知度	44
7. 食生活について	45
(1) 朝食の摂取状況	45
(2) バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況	46
(3) 1日の野菜摂取量	47
(4) 減塩の取組み状況	48
(5) 食事の問題の有無	49
(5)－1 食事をどのようにしたいか	50
8. 喫煙について	51
(1) 喫煙経験	51
(1)－1 現在の喫煙状況	52
(1)－2 禁煙の意向	53
(1)－3 禁煙外来の受診意向	54
(2) 受動喫煙	55
(3) 分煙について	56
(4) 周囲の分煙状況	56

(5) COPDの認知度	57
9. 飲酒について	58
(1) 飲酒の頻度	58
(1) - 1 飲酒量	59
(1) - 2 飲酒での失敗の有無	60
10. 性教育（小学生、中学生、高校生のお子さんがある方）	61
(1) 子どもが産まれた時の話をしたこと	61
(2) 性について話をしたこと	61
(3) 学校で性教育の授業を受けたこと	62
(4) 性教育のための学習機会	62
(5) 性教育について	63
11. 情報について	64
(1) 健康に関する情報の取得	64
(2) 健康づくりに必要な情報の内容	65
12. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備について	67
(1) 健康とは何か	67
(1) - 1 健康とは何か、最も近い考え	68
(2) 健康に関するボランティア活動	68
(2) - 1 ボランティア活動への参加理由	69
(2) - 2 ボランティア活動への参加意向	69
(3) 健康づくりの推進主体で望ましいもの	70
(4) 健康なまちづくりのために力を入れるべき行政の取り組み	71
(5) 市民の取り組み	72
13. 在宅医療の推進について	73
(1) 往診と訪問診療の違いの認知度	73
(2) 在宅での治療が必要になった時に希望するサービス	74
(3) 訪問薬局の利用意向	77
(4) 希望する最期の過ごし方	79
14. 保健サービス等に関する自由回答	81
第3章 調査結果〈保護者調査〉	83
1. 妊娠・出産・産後について	83
(1) 今回健診を受けた子ども	83
(2) 定期的な妊婦健診	83
(2) - 1 健診を受けなかった理由	84
(3) 日常生活の指導の有無	84
(3) - 1 指導内容	85
(4) 妊娠中の歯科健診の受診	85

(4) - 1 歯科健診を受けなかった理由	86
(5) 妊娠中、特に気をつけたこと	87
(6) 妊娠中の朝食の摂取	87
(7) 妊娠していることがわかったときの気持ち	88
(8) マタニティマークの利用の有無	88
(8) - 1 マークを利用してよかったこと	89
(9) 妊娠中の悩みや不安	89
(9) - 1 悩みや不安を相談する人や手段の有無	90
(9) - 2 相談相手や手段	90
(10) 初めてお子さんと対面したときの気持ち	91
(11) 出産後の里帰り	91
(11) - 1 里帰りの期間	92
(11) - 2 里帰りをしなかった理由	93
(12) 産後に不安や負担を感じたか	93
(12) - 1 不安や負担の内容	94
(12) - 2 もっとも不安や負担を感じた時期	95
(13) 産後1か月までの時期に家事・育児に協力してくれた人の有無	95
(13) - 1 協力してくれた人	96
2. 育児に関することについて	96
(1) 健康や育児の相談可能の認知	96
(2) 育児の相談相手の有無	97
(2) - 1 相談相手や手段	98
(3) 配偶者やパートナーの家事や育児への関わり方	99
(3) - 1 配偶者やパートナーの協力の仕方への満足度	99
(4) 育児に関する気持ち	100
(5) 虐待とを感じるもの	101
(6) 身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待の認知	101
(7) 子どもへの関わり方	102
(8) 子どものスマートフォンやタブレットの使用の有無	102
(8) - 1 子どものスマートフォンやタブレットの使用目的	103
(8) - 2 子どものスマートフォンやタブレットの使用開始時期	104
(8) - 3 子どものスマートフォンやタブレットの1日の使用時間	104
(8) - 4 スマートフォンやタブレットが子どもの役に立っているか	105
3. お子さんの健康管理について	106
(1) かかりつけ医の有無	106
(1) - 1 かかりつけ医のいる医療機関の場所	106
(2) かかりつけ歯科医の有無	107
(2) - 1 かかりつけ歯科医のいる歯科医院の場所	108

(2)－2 子どもにとってのかかりつけ歯科医とは	108
(3) 成田市急病診療所の認知	109
(4) 休日や夜間の医療機関受診の有無	110
(4)－1 休日や夜間に受診した医療機関の場所	110
4. あなた（回答者）ご自身について	111
(1) 年齢	111
(2) 職業	111
(3) 居住地区	112
(4) 同居の家族構成	112
(5) 世帯年収	113
(6) 現在の暮らし向き	113
(7) 健康状態	114
(8) 朝食の摂取状況	115
(9) バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況	116
(10) 1日の野菜摂取量	117
(11) 減塩の取組み状況	118
(12) 子どもとの食事の頻度	119
(13) 食事の問題の有無	120
(13)－1 食事をどのようにしたいか	120
5. 自殺予防に関する意識について	121
(1) 困りごと・悩みの相談場所を知っているか	121
(2) 市の自殺予防対策の認知	122
(3) 「ゲートキーパー」の認知	122
6. 保健サービス等に関する自由回答	123

第1章 調査概要

1 調査の目的

平成 29 年 3 月に策定した成田市健康増進計画に掲げた目標の達成状況の評価や今後の健康づくり施策の検討の基礎資料とするため、市民の健康づくりに関する意識などを把握することを目的として健康意識調査を実施しました。

2 調査の概要

	(1) 市民意識調査	(2) 保護者調査
調査地域	成田市内全域	成田市内全域
調査対象	市内に居住する満 20 歳以上の男女	10 か月赤ちゃん相談、1歳6か月児健康診査、2歳児歯科健康診査、3歳児健康診査を受ける子どもの保護者
抽出数	2,000 人	約 400 人
調査方法	郵送配布・郵送回収	郵送配布・相談・健康診査時の受け取りによる直接回収
調査期間	令和4年7月～8月	令和4年7月～9月
有効回収数	707 人	210 人
有効回収率	35.4%	52.5%

3 報告書の見方

- ・集計は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、回答比率の合計は必ずしも 100%にならないことがあります。
- ・2 つ以上の回答を要する（複数回答）質問では、通常その回答比率の合計は 100%を超えます。
- ・各質問における回答数（基数）を「n」と表記しています。図表中における年齢別などのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答を除いているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は一致しない場合があります。
- ・クロス集計において、回答対象者の属性毎のサンプル数が 50 を下回る場合は、誤差が大きくなるため、参考値としての掲載とします。
- ・本文中の質問の選択肢は簡略化している場合があります。

第2章 調査結果〈市民意識調査〉

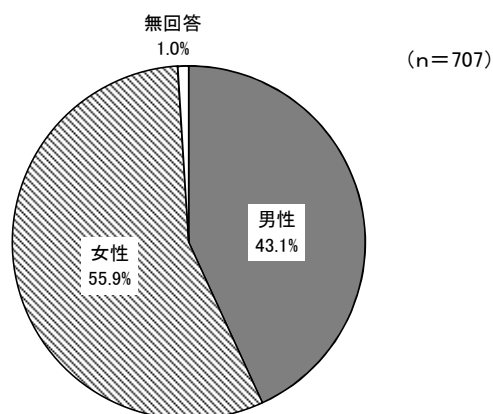
1. あなた自身のことについて

(1) 性別・年齢

問1 あなたの性別と年齢をお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

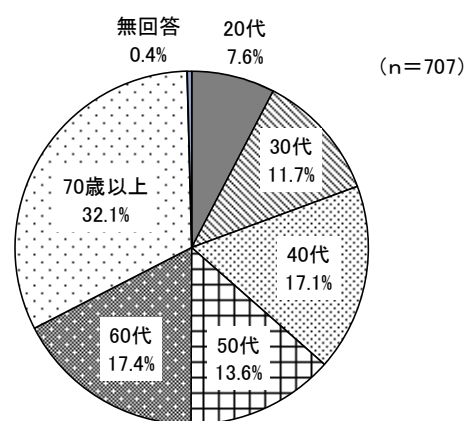
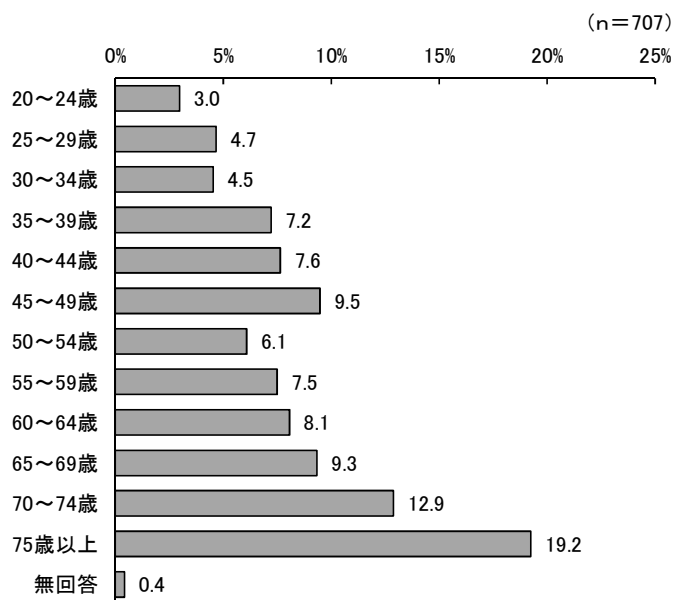
■性別

「女性」が55.9%と「男性」43.1%を上回ります。



■年齢

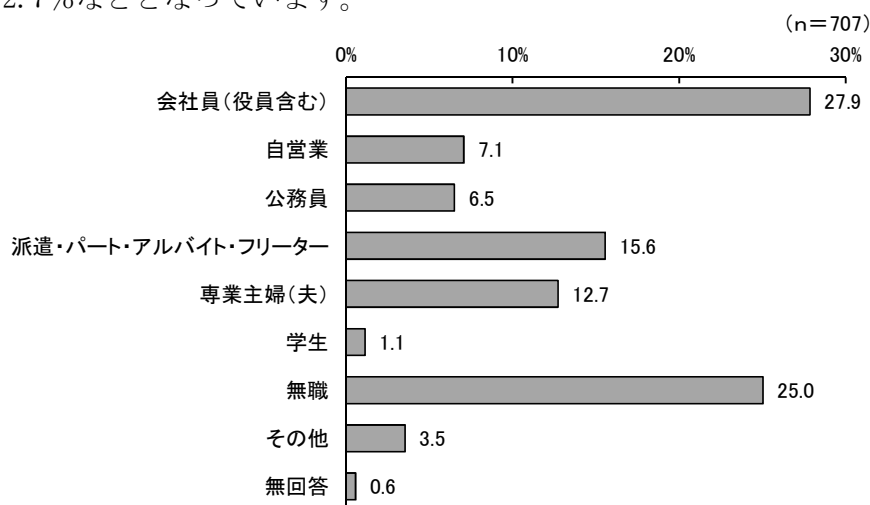
「70歳以上」が最も多く32.1%、次いで「60代」17.4%、「40代」17.1%、「50代」13.6%、「30代」11.7%、「20代」7.6%となっています。



(2) 職業

問2 あなたの職業は、以下のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

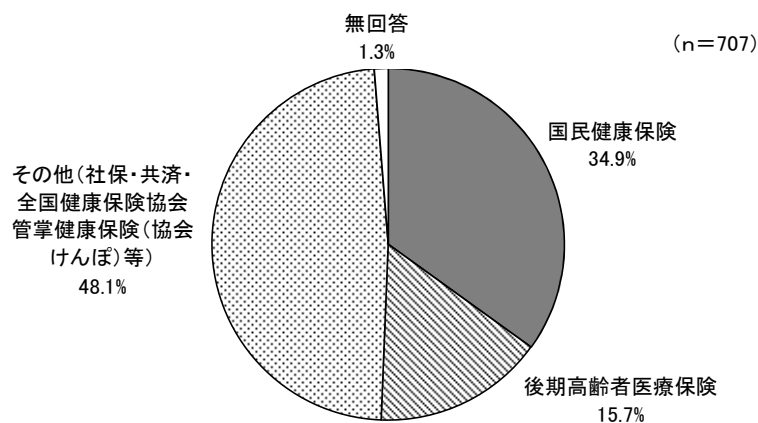
「会社員」27.9%、「無職」25.0%、「派遣・パート・アルバイト・フリーター」15.6%、「専業主婦（夫）」12.7%などとなっています。



(3) 加入している医療保険

問3 あなたが加入している医療保険はどれですか。(○は1つだけ)

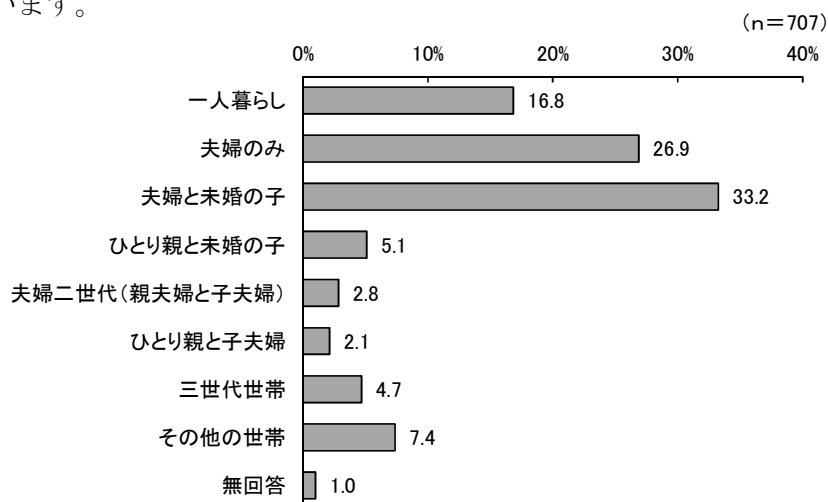
「その他（社保・共済・全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）等）」48.1%、「国民健康保険」34.9%、「後期高齢者医療保険」15.7%となっています。



(4) 家族構成

問4 あなたを中心として見た時、現在一緒に住んでいる（生活している）家族構成は、どのようになっていますか。（○は1つだけ）

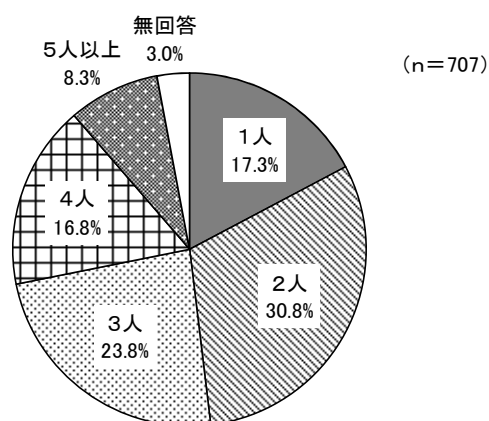
「夫婦と未婚の子」が 33.2%と最も多く、次いで「夫婦のみ」26.9%、「一人暮らし」16.8%、などとなっています。



(5) 世帯人数

問5 あなたと生計を共にしている世帯の人数は、何人ですか。

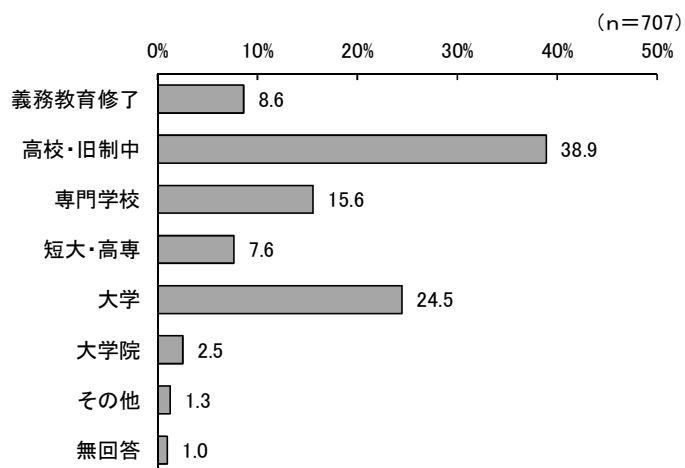
世帯人数は、「2人」30.8%、「3人」23.8%、「1人」17.3%、「4人」16.8%などとなっています。



(6) 最終卒業学校

問6 あなたの最終卒業学校（中途退学の場合は、その前の学校）について、あてはまるものを選んでください。（○は1つだけ）

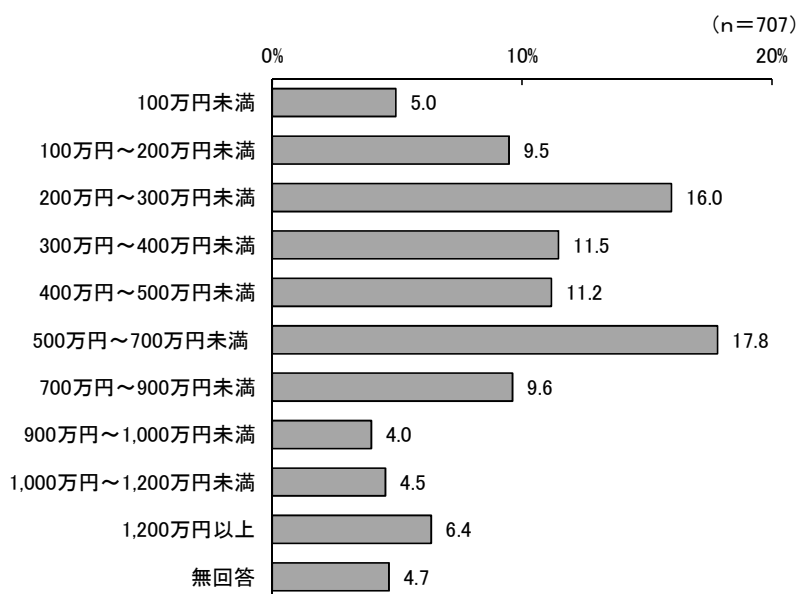
「高校・旧制中」38.9%、「大学」24.5%、「専門学校」15.6%などとなっています。



(7) 世帯収入

問7 問5の世帯全員の昨年1年間の税引前の合計収入額（年金・手当等を含みます）について、あてはまるものを選んでください。（○は1つだけ）

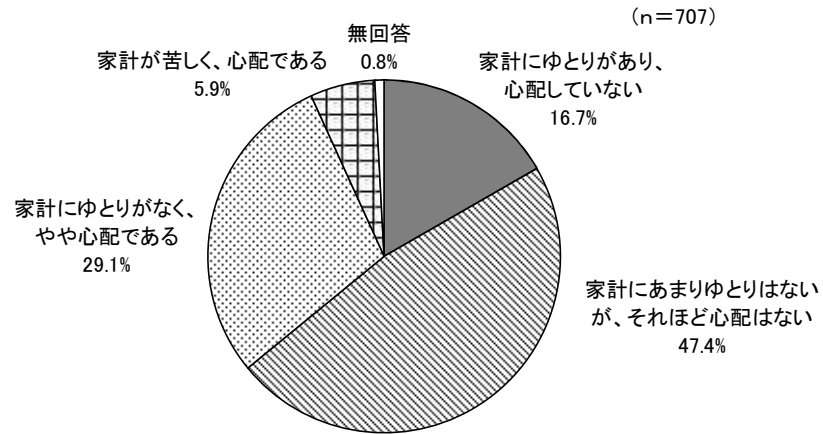
「500万円～700万円未満」17.8%、「200万円～300万円未満」16.0%、「300万円～400万円未満」11.5%、「400万円～500万円未満」11.2%などとなっています。



(8) 暮らし向き

問8 現在の暮らし向きについて、お答えください。(○は1つだけ)

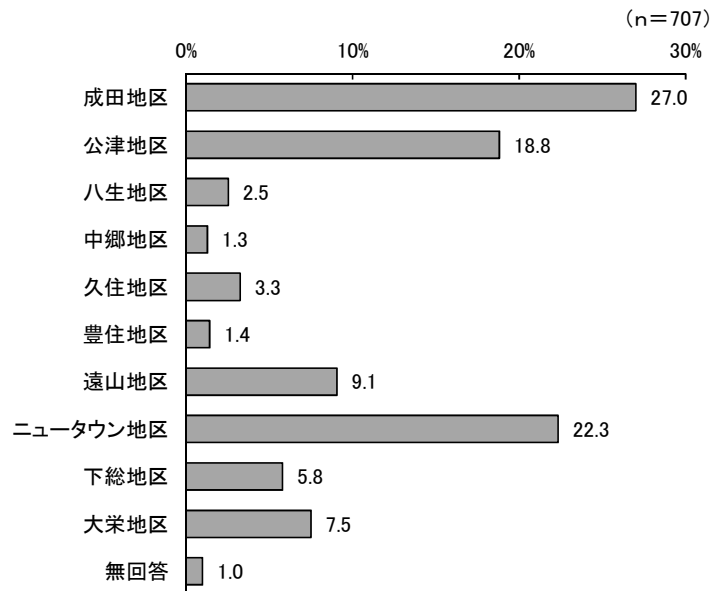
「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配はない」47.4%、「家計にゆとりがなく、やや心配である」29.1%、「家計にゆとりがあり、心配していない」16.7%、「家計が苦しく、心配である」5.9%である。



(9) 居住地区

問9 現在お住まいの地区はどこですか。(○は1つだけ)

「成田地区」27.0%、「ニュータウン地区」22.3%、「公津地区」18.8%などとなっています。

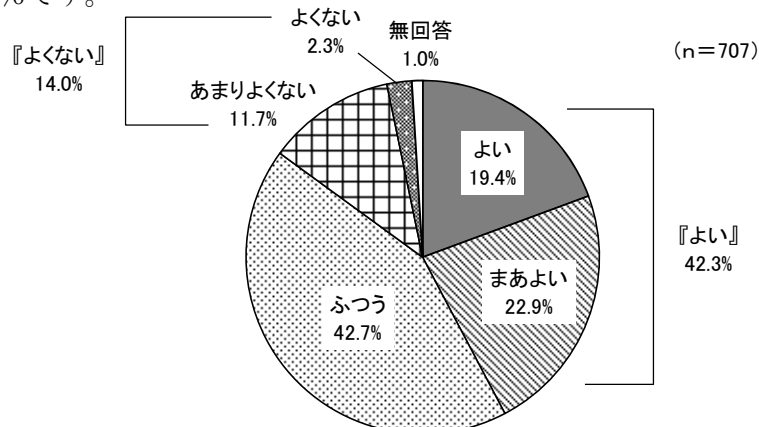


2. からだの健康に関する意識について

(1) 健康状態

問 10 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つだけ)

「ふつう」が42.7%と最も多くなっています。「よい」19.4%、「まあよい」22.9%を合わせた『よい』は42.3%、これに対し「よくない」2.3%、「あまりよくない」11.7%を合わせた『よくない』は14.0%です。



【性別】

性別では『よい』は女性43.6%が男性41.3%をやや上回り、『よくない』は男性14.8%が女性13.1%をやや上回ります。

【性・年代別】

『よい』は、男性では20代77.3%、30代65.4%、50代55.3%、40代43.2%などの順です。『よくない』は男性は70歳以上24.4%、60代18.6%以外は1ケタですが、女性は70歳以上18.4%、60代15.6%、50代13.8%、40代12.0%です。

【BMI別】

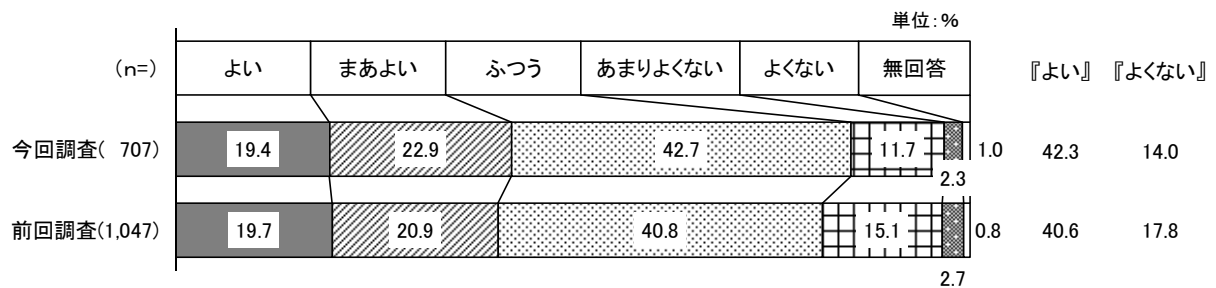
『よくない』は、肥満度2以上16.1%、肥満度1は14.8%、普通体重14.5%、低体重8.0%となっています。

単位: %

	(n)	よい	まあよい	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答	『よい』	『よくない』
性別									
男性	305	18.7	22.6	43.3	12.5	2.3	0.7	41.3	14.8
女性	395	20.3	23.3	42.3	11.1	2.0	1.0	43.6	13.1
性・年代別									
男性-20代	22	45.5	31.8	22.7	0.0	0.0	0.0	77.3	0.0
男性-30代	26	42.3	23.1	30.8	0.0	3.8	0.0	65.4	3.8
男性-40代	44	22.7	20.5	47.7	6.8	2.3	0.0	43.2	9.1
男性-50代	38	21.1	34.2	42.1	2.6	0.0	0.0	55.3	2.6
男性-60代	59	15.3	23.7	40.7	16.9	1.7	1.7	39.0	18.6
男性-70歳以上	115	7.8	17.4	49.6	20.9	3.5	0.9	25.2	24.4
女性-20代	32	40.6	15.6	40.6	0.0	3.1	0.0	56.2	3.1
女性-30代	57	22.8	35.1	35.1	7.0	0.0	0.0	57.9	7.0
女性-40代	75	28.0	36.0	24.0	12.0	0.0	0.0	64.0	12.0
女性-50代	58	31.0	13.8	41.4	12.1	1.7	0.0	44.8	13.8
女性-60代	64	9.4	18.8	54.7	12.5	3.1	1.6	28.2	15.6
女性-70歳以上	109	8.3	18.3	52.3	14.7	3.7	2.8	26.6	18.4
BMI									
低体重(～18.5未満)	62	21.0	29.0	40.3	4.8	3.2	1.6	50.0	8.0
普通体重(18.5～25.0未満)	464	19.8	23.3	41.6	12.1	2.4	0.9	43.1	14.5
肥満度1(25.0～30.0未満)	135	17.8	19.3	47.4	13.3	1.5	0.7	37.1	14.8
肥満度2以上(30.0以上)	31	19.4	22.6	41.9	12.9	3.2	0.0	42.0	16.1

◆前回調査との比較

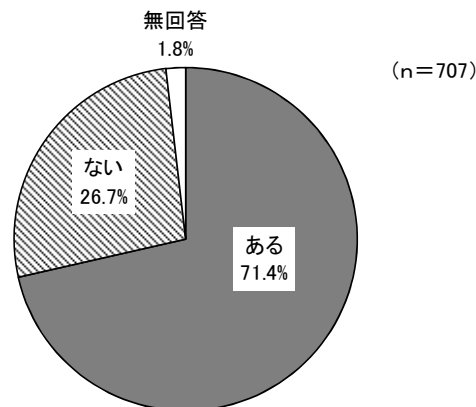
前回調査と比べ、『よい』はやや上回り、『よくない』はやや下回っています。



(2) かかりつけ医の有無

問 11 体調が悪い時、受診・相談ができる、かかりつけ医がありますか。(○は1つだけ)

「ある」71.4%が「ない」26.7%を大きく上回ります。



【性別】

「ある」は女性73.4%が男性68.5%を上回ります。

【年代別】

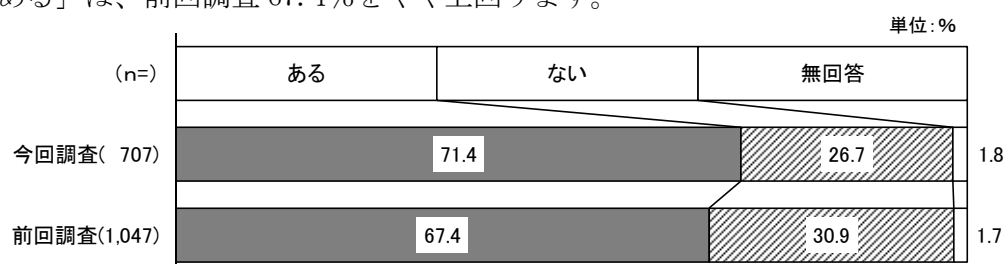
「ある」は70歳以上が85.9%と最も多く、年齢とともに多くなる傾向にあります。

単位: %

		(n)	ある	ない	無回答
性別	男性	305	68.5	30.2	1.3
	女性	395	73.4	24.6	2.0
年代	20代	54	50.0	50.0	0.0
	30代	83	59.0	39.8	1.2
	40代	121	66.9	31.4	1.7
	50代	96	63.5	32.3	4.2
	60代	123	72.4	25.2	2.4
	70歳以上	227	85.9	12.8	1.3

◆前回調査との比較

「ある」は、前回調査67.4%をやや上回ります。

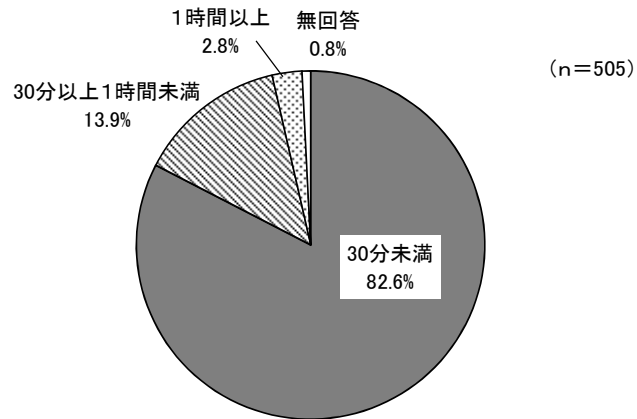


（２）－１ 受診のための移動時間

（問 11 で「１．ある」とお答えの方に）

問 11－１ 受診するための移動の時間はどのくらいですか。（○は１つだけ）

「30 分未満」82.6%、「30 分以上 1 時間未満」13.9%、「1 時間以上」2.8%です。

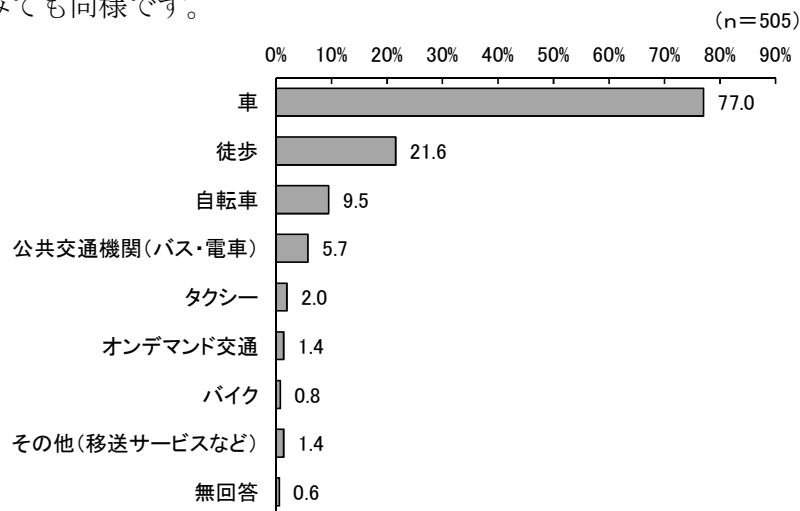


（２）－２ 受診のための移動手段

（同様に、問 11 で「１．ある」とお答えの方に）

問 11－２ 受診するための移動手段は何ですか。（○はあてはまるものすべて）

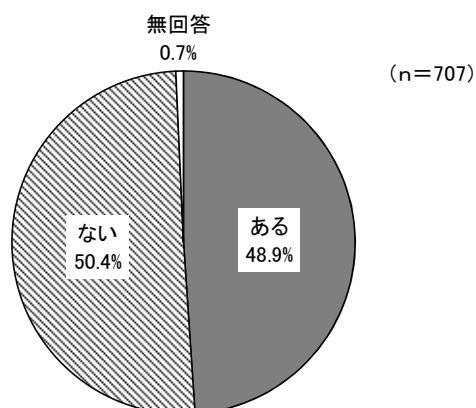
「車」が 77.0%、「徒歩」21.6%、「自転車」9.5%などであり、車が 8 割近くを占め、これは性別、年代でみても同様です。



(3) かかりつけ薬局の有無

問 12 薬に関する相談ができる、かかりつけ薬局がありますか。(○は1つだけ)

「ない」50.4%が「ある」48.9%をやや上回ります。



【性別】

「ある」は、女性 49.6%と男性 47.5%、ほぼ同じとなっています。

【年代別】

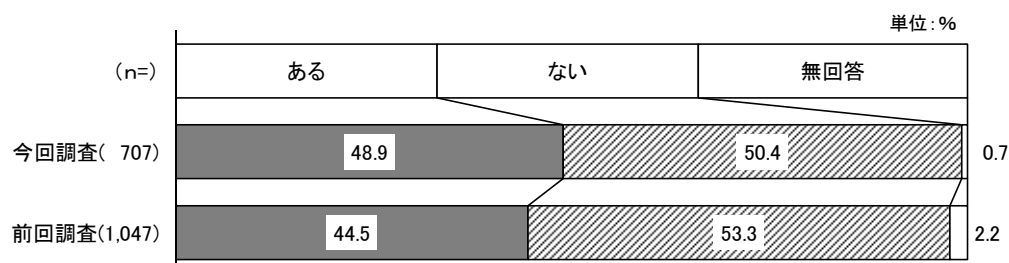
「ある」は 70 歳以上が 64.3%と最も多く、年齢とともに多くなる傾向にあります。

単位: %

		(n)	ある	ない	無回答
性別	男性	305	47.5	52.1	0.3
	女性	395	49.6	49.6	0.8
年代	20代	54	29.6	70.4	0.0
	30代	83	37.3	62.7	0.0
	40代	121	35.5	64.5	0.0
	50代	96	41.7	58.3	0.0
	60代	123	54.5	44.7	0.8
	70歳以上	227	64.3	33.9	1.8

◆前回調査との比較

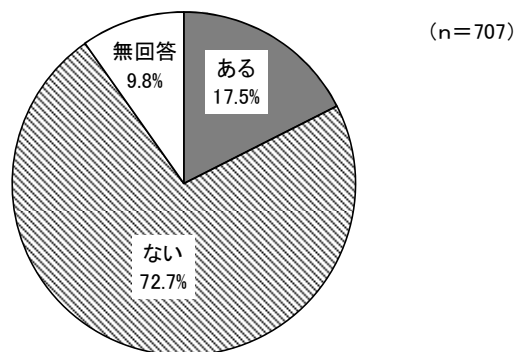
「ある」は、前回調査 44.5%を上回ります。



(4) 健康上の問題

問 13 現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。(○は1つだけ)

日常生活に何か影響が「ある」17.5%、「ない」は72.7%です。



【性・年代別】

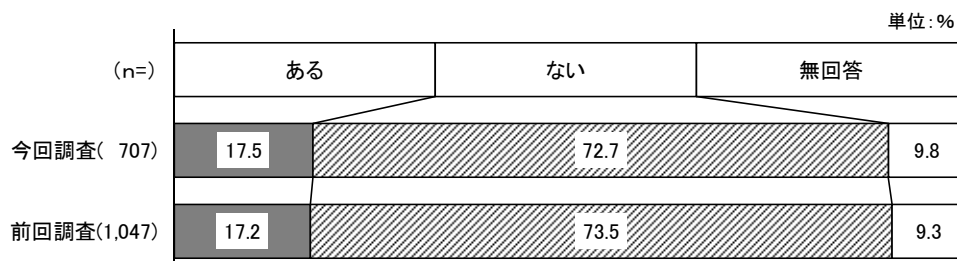
「ある」は、男性 70 歳以上が 27.8%、女性 70 歳以上が 26.6%に多く、次いで女性の 50 代 17.2%、60 代 15.6%などをあげることができます。

単位: %

		(n)	ある	ない	無回答
性・年代別	男性-20代	22	4.5	72.7	22.7
	男性-30代	26	3.8	84.6	11.5
	男性-40代	44	13.6	79.5	6.8
	男性-50代	38	7.9	81.6	10.5
	男性-60代	59	13.6	81.4	5.1
	男性-70歳以上	115	27.8	66.1	6.1
	女性-20代	32	9.4	65.6	25.0
	女性-30代	57	14.0	75.4	10.5
	女性-40代	75	13.3	76.0	10.7
	女性-50代	58	17.2	70.7	12.1
	女性-60代	64	15.6	73.4	10.9
	女性-70歳以上	109	26.6	67.0	6.4

◆前回調査との比較

「ある」「ない」いずれも前回調査とあまり変わりありません。

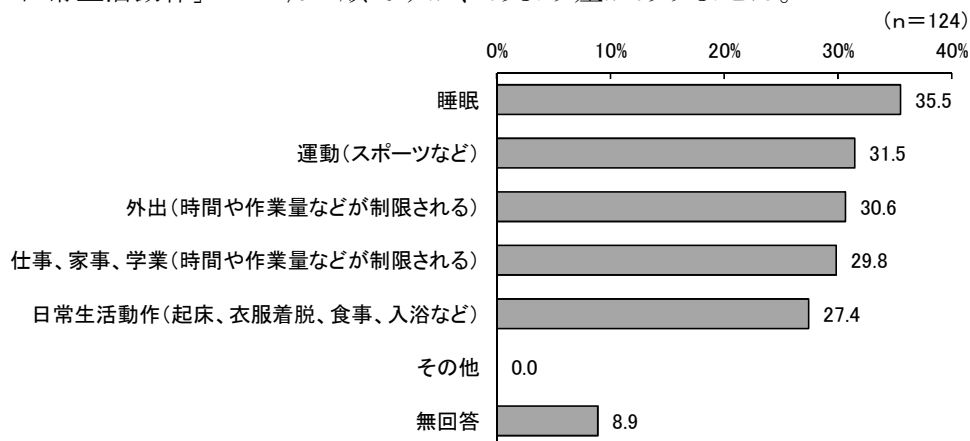


(4) - 1 影響がある内容

(問13で「1. ある」とお答えの方に)

問13-1 影響があるものを選んでください。(○はあてはまるものすべて)

「睡眠」が35.5%と最も多く、次いで「運動」31.5%、「外出」30.6%、「仕事、家事、学業」29.8%、「日常生活動作」27.4%の順ですが、あまり差がありません。



【性・年代別】

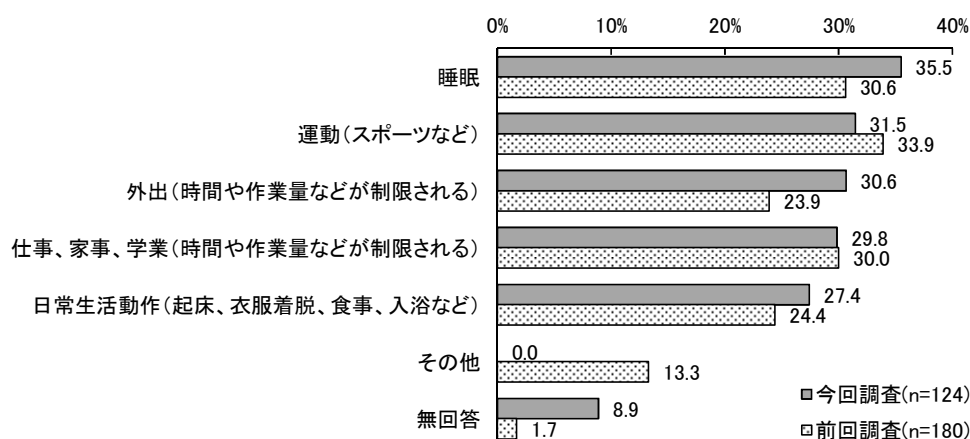
前問で影響が「ある」との回答が多かった70代以上では、男性は「運動」、女性は「外出」をあげ、女性の50代では「運動」、60代では「仕事、家事、学業」があげられています。

単位: %

	(n)	日常生活動作	外出	仕事、家事、学業	運動	睡眠	その他	無回答
性・年代別	男性-20代	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	男性-30代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-40代	6	33.3	16.7	16.7	33.3	83.3	0.0
	男性-50代	3	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	33.3
	男性-60代	8	37.5	25.0	12.5	37.5	37.5	0.0
	男性-70歳以上	32	28.1	31.3	15.6	40.6	28.1	12.5
	女性-20代	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	女性-30代	8	50.0	50.0	62.5	25.0	37.5	12.5
	女性-40代	10	30.0	40.0	50.0	20.0	40.0	10.0
	女性-50代	10	0.0	30.0	50.0	80.0	20.0	0.0
	女性-60代	10	30.0	20.0	50.0	20.0	40.0	20.0
	女性-70歳以上	29	24.1	41.4	24.1	20.7	37.9	3.4

◆前回調査との比較

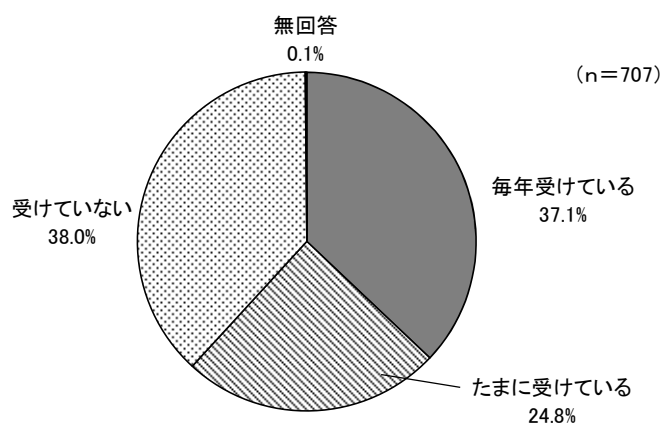
今回調査が上回るのは、「睡眠」「外出」「日常生活動作」となっています。



(5) がん検診の受診

問 14 あなたはがん検診を受けていますか。(○は1つだけ)

「受けていない」38.0%が「毎年受けている」37.1%、「たまに受けている」24.8%を上回ります。



【性別】

「毎年受けている」は、女性 39.0%が男性 34.8%を上回り、「受けていない」は男性 44.9%が女性 32.7%を上回ります。

【年代別】

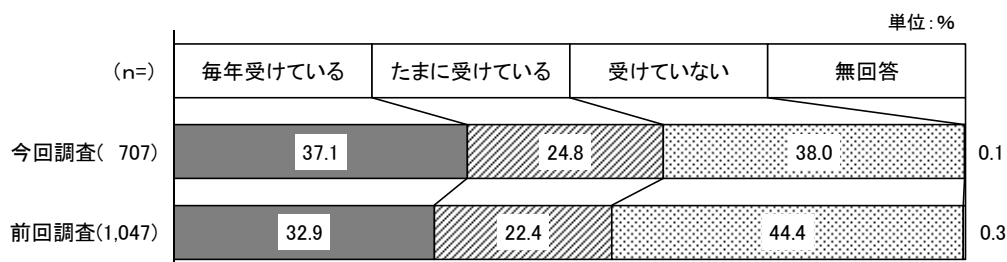
「毎年受けている」は、40代以上では50代の39.6%を除き、いずれも4割を超えています。これに対し、「受けていない」は20代79.6%、30代56.8%であり、40代以上は3割台となっています。

単位: %

		(n)	毎年 受けている	たまに 受けている	受けて いない	無回答
性別	男性	305	34.8	20.0	44.9	0.3
	女性	395	39.0	28.4	32.7	0.0
年代	20代	54	9.3	11.1	79.6	0.0
	30代	83	24.1	24.1	51.8	0.0
	40代	121	44.6	21.5	33.9	0.0
	50代	96	39.6	27.1	33.3	0.0
	60代	123	43.1	26.0	30.9	0.0
	70歳以上	227	40.5	27.8	31.3	0.4

◆前回調査との比較

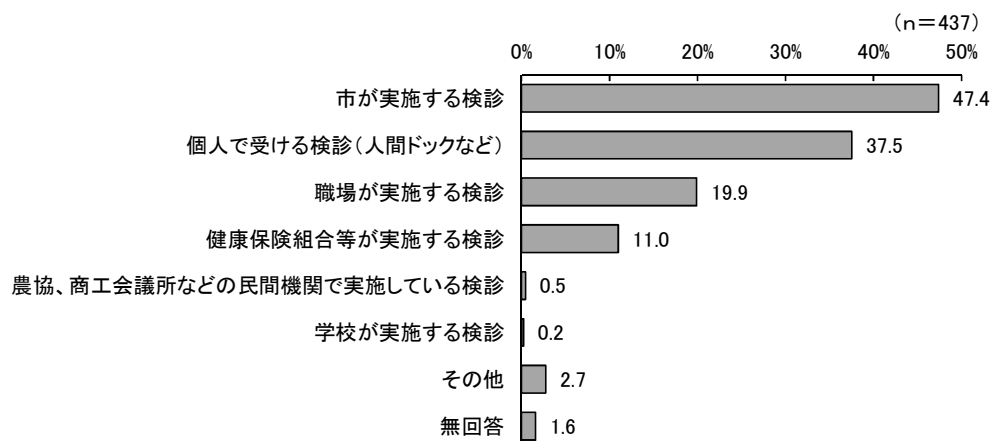
「毎年受けている」「たまに受けている」ともに、前回調査を上回ります。



(5) - 1 受診しているがん検診の種類

(問 14 で「1. 毎年受けている」、または「2. たまに受けている」とお答えの方に)
問 14-1 あなたが受けているがん検診は次の中のどれですか。(○はあてはまるものすべて)

「市が実施する検診」が 47.4%と最も多く、次いで「個人で受ける検診(人間ドックなど)」37.5%、「職場が実施する検診」19.9%などとなっています。



【性別】

「市が実施する検診」は女性 53.8%が男性 37.1%を上回り、「職場が実施する検診」g ♀は、男性 22.8%が女性 17.7%を上回ります。

【性・年代別】

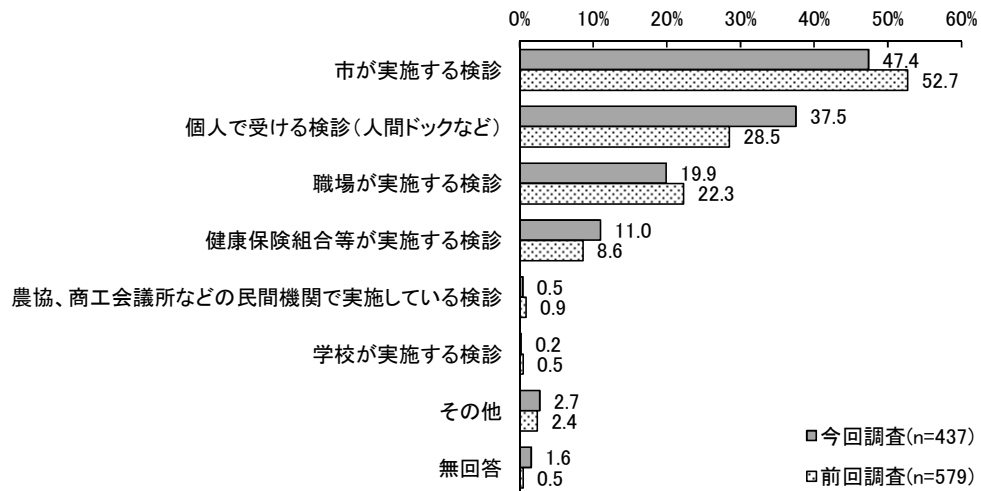
「市が実施する検診」は、男性は 60 代、70 歳以上、女性はすべての年代(ただし男性の 60 代、女性の 30 代は同率あり)で最も多くなっています。

単位: %

		(n)	市が実施する検診	職場が実施する検診	個人で受ける検診(人間ドックなど)	健康保険組合等が実施する検診	学校が実施する検診	農協、商工会議所などの民間機関で実施している検診	その他	無回答
性別	男性	167	37.1	22.8	39.5	6.6	0.6	0.6	3.6	1.2
	女性	266	53.8	17.7	36.5	13.9	0.0	0.4	2.3	1.9
性・年代別	男性-20代	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-30代	7	0.0	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-40代	22	18.2	45.5	50.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-50代	20	5.0	50.0	45.0	5.0	5.0	0.0	0.0	0.0
	男性-60代	39	41.0	20.5	41.0	7.7	0.0	0.0	5.1	2.6
	男性-70歳以上	77	53.2	3.9	36.4	6.5	0.0	1.3	5.2	1.3
	女性-20代	10	40.0	20.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	女性-30代	33	45.5	45.5	33.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性-40代	56	51.8	21.4	37.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性-50代	44	40.9	27.3	38.6	20.5	0.0	2.3	4.5	2.3
	女性-60代	46	56.5	13.0	34.8	19.6	0.0	0.0	0.0	2.2
	女性-70歳以上	77	66.2	0.0	37.7	2.6	0.0	0.0	5.2	1.3

◆前回調査との比較

「個人で受ける検診」が増えています。

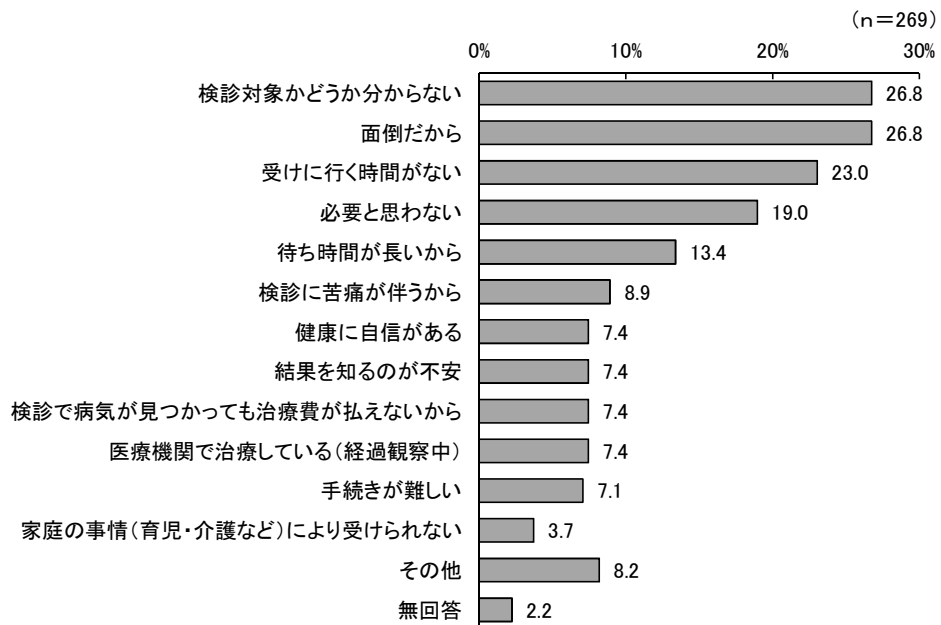


(5) - 2 がん検診を受けていない理由

(問14で「3. 受けていない」とお答えの方に)

問14-2 検診を受けていない理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

「検診対象かどうか分からない」「面倒だから」とともに26.8%で最も多く、次いで「受けに行く時間がない」23.0%、「必要と思わない」19.0%などとなっています。



【性別】

「検診対象かどうか分からない」は男性 35.0%が女性 17.8%を大きく上回ります。

【性・年代別】

男性は 40 代、50 代、女性は 20 代から 40 代で「受けに行く時間がない」を多くあげています。

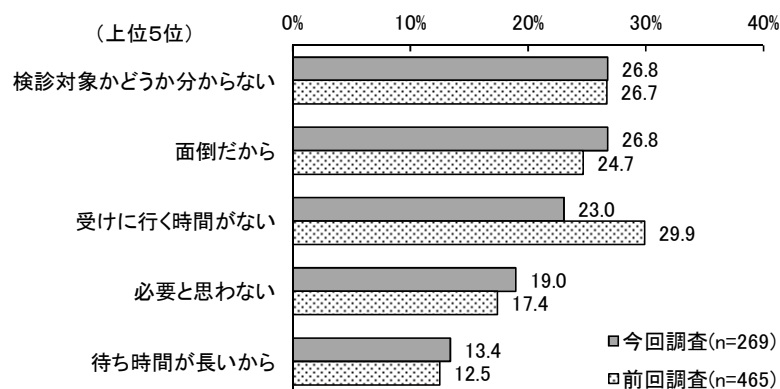
「検診対象かどうか分からない」は男性では 20 代、30 代、また 60 代にも多くなっています。

単位：%

	(n)	検診対象かどうか分からない	面倒だから	受けに行く時間がない	必要と思わない	待ち時間が長いから	検診に苦痛が伴うから	健康に自信がある	結果を知るのが不安	治療費が払えないから	検診で病気が見つかったも	医療機関で治療している (経過観察中)	手続きが難しい	家庭の事情(育児・介護など)により受けられない	その他	無回答
全体	269	26.8	26.8	23.0	19.0	13.4	8.9	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.1	3.7	8.2	2.2
性別	男性	137	35.0	26.3	21.2	10.9	3.6	8.0	6.6	4.4	8.8	8.0	8.0	0.0	5.8	0.7
	女性	129	17.8	27.9	25.6	16.3	16.3	14.7	7.0	8.5	10.1	6.2	6.2	7.8	10.1	3.9
性・年代別	男性-20代	21	42.9	19.0	23.8	28.6	9.5	0.0	19.0	9.5	0.0	0.0	4.8	0.0	4.8	0.0
	男性-30代	19	63.2	26.3	10.5	21.1	15.8	5.3	0.0	5.3	5.3	0.0	15.8	0.0	0.0	0.0
	男性-40代	22	31.8	31.8	40.9	0.0	13.6	0.0	9.1	0.0	4.5	4.5	9.1	0.0	13.6	4.5
	男性-50代	18	22.2	33.3	44.4	27.8	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0
	男性-60代	20	35.0	35.0	20.0	25.0	25.0	15.0	5.0	15.0	5.0	5.0	15.0	0.0	5.0	0.0
	男性-70歳以上	37	24.3	18.9	2.7	27.0	5.4	2.7	8.1	8.1	8.1	24.3	2.7	0.0	8.1	0.0
	女性-20代	22	27.3	27.3	45.5	18.2	13.6	18.2	4.5	4.5	22.7	0.0	9.1	4.5	9.1	4.5
	女性-30代	24	33.3	20.8	37.5	12.5	8.3	8.3	4.2	8.3	0.0	4.2	29.2	8.3	0.0	0.0
	女性-40代	19	26.3	42.1	52.6	5.3	26.3	10.5	5.3	5.3	5.3	0.0	26.3	5.3	5.3	0.0
	女性-50代	14	0.0	21.4	7.1	21.4	14.3	7.1	14.3	14.3	7.1	0.0	0.0	7.1	21.4	7.1
	女性-60代	18	0.0	38.9	11.1	27.8	27.8	33.3	0.0	16.7	16.7	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性-70歳以上	32	12.5	21.9	3.1	15.6	12.5	12.5	9.4	9.4	3.1	18.8	0.0	0.0	15.6	9.4

◆前回調査との比較

「面倒だから」「必要と思わない」がやや増え、「受けに行く時間がない」がやや減っています。

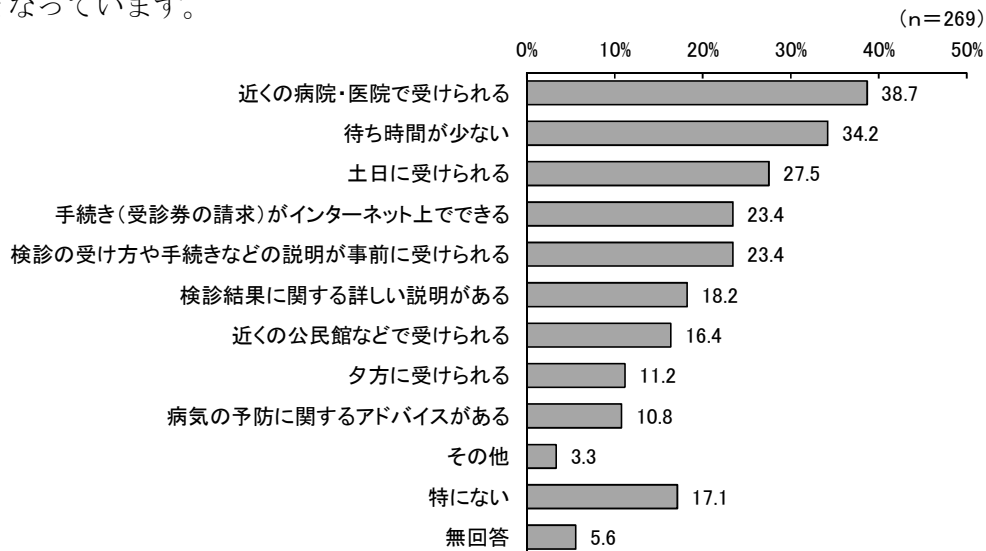


(5)－3 どのような検診であれば受けようと思うか

(同様に、問 14 で「3. 受けていない」とお答えの方に)

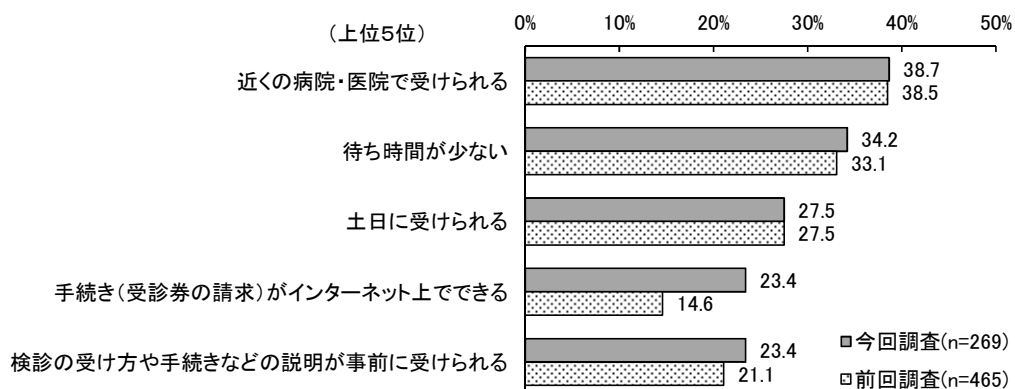
問 14－3 どのような検診であれば受けようと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

「近くの病院・医院で受けられる」38.7%、「待ち時間が少ない」34.2%、「土日に受けられる」27.5%、「手続き(受診券の請求)がインターネット上で行える」「検診の受け方や手続きなどの説明が事前に受けられる」とともに23.4%、「検診結果に関する詳しい説明がある」18.2%などとなっています。



◆前回調査との比較

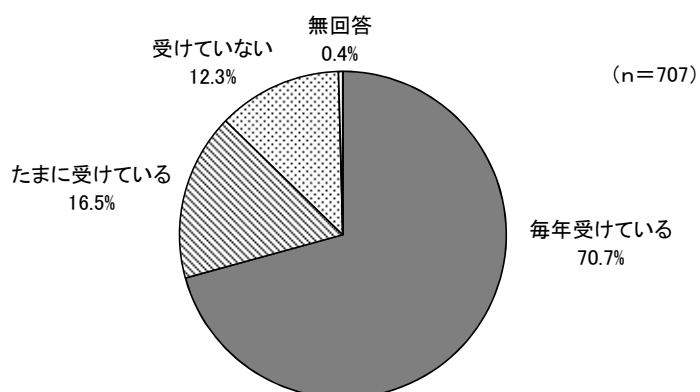
「手続き(受診券の請求)がインターネット上で行える」が大きく増えています。



(6) 健康診断の受診

問 15 あなたは健康診断を受けていますか。(○は1つだけ)

「毎年受けている」70.7%、「たまに受けている」16.5%、「受けていない」12.3%となっています。



【性別】

「毎年受けている」は男性 76.4%が女性 66.3%を上回ります。

【性・年代別】

「毎年受けている」は男性は 20 代、70 歳以上を除く、いずれの年代も 8 割以上ですが、女性では、多い 30 代、50 代でも 30 代 75.4%、50 代 75.9%にとどまります。

【健康状態】

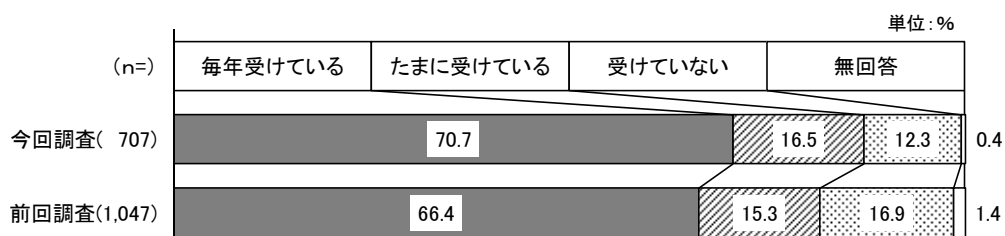
「毎年受けている」は、健康状態が『よい』と回答した人は 7 割を超えています。

単位: %

		(n)	毎年 受けている	たまに 受けている	受けて いない	無回答
性別	男性	305	76.4	14.1	8.5	1.0
	女性	395	66.3	18.5	15.2	0.0
性・年代別	男性-20代	22	77.3	4.5	18.2	0.0
	男性-30代	26	80.8	15.4	3.8	0.0
	男性-40代	44	88.6	11.4	0.0	0.0
	男性-50代	38	84.2	10.5	5.3	0.0
	男性-60代	59	83.1	13.6	3.4	0.0
	男性-70歳以上	115	65.2	17.4	14.8	2.6
	女性-20代	32	62.5	21.9	15.6	0.0
	女性-30代	57	75.4	8.8	15.8	0.0
	女性-40代	75	69.3	16.0	14.7	0.0
	女性-50代	58	75.9	15.5	8.6	0.0
	女性-60代	64	60.9	23.4	15.6	0.0
	女性-70歳以上	109	58.7	22.9	18.3	0.0
健康状態	よい	137	73.7	14.6	11.7	0.0
	まあよい	162	76.5	13.6	9.3	0.6
	ふつう	302	67.5	19.2	12.9	0.3
	あまりよくない	83	67.5	15.7	15.7	1.2
	よくない	16	62.5	18.8	18.8	0.0

◆前回調査との比較

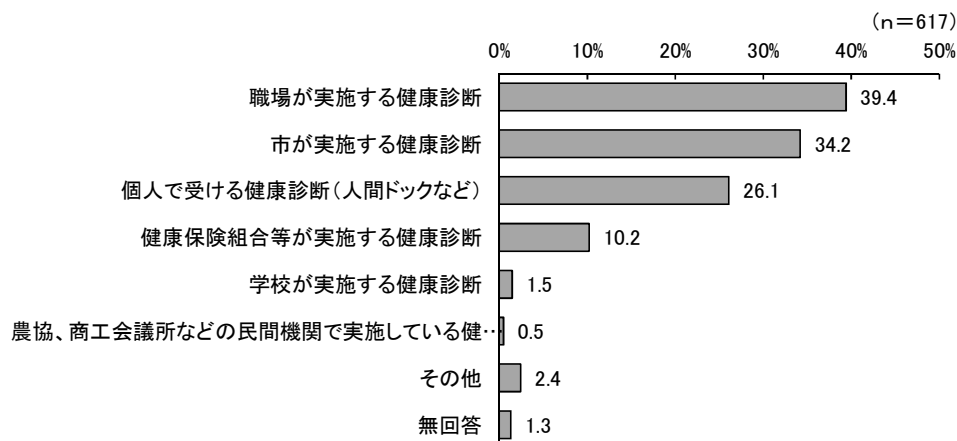
「毎年受けている」「たまに受けている」が増え、「受けていない」は減っています。



(6) - 1 受診している健康診断の種類

(問 15 で「1. 毎年受けている」、または「2. たまに受けている」とお答えの方に)
問 15-1 あなたが普段受ける健康診断は、次の中のどれですか。(○はあてはまるものすべて)

「職場が実施する健康診断」39.4%、「市が実施する健康診断」34.2%、「個人で受ける健康診断(人間ドックなど)」26.1%などとなっています。



【性別】

「職場が実施する健康診断」は男性 42.4%が女性 36.7%を上回り、「市が実施する健康診断」は女性 37.6%が男性 30.4%を上回ります。

【性・年代別】

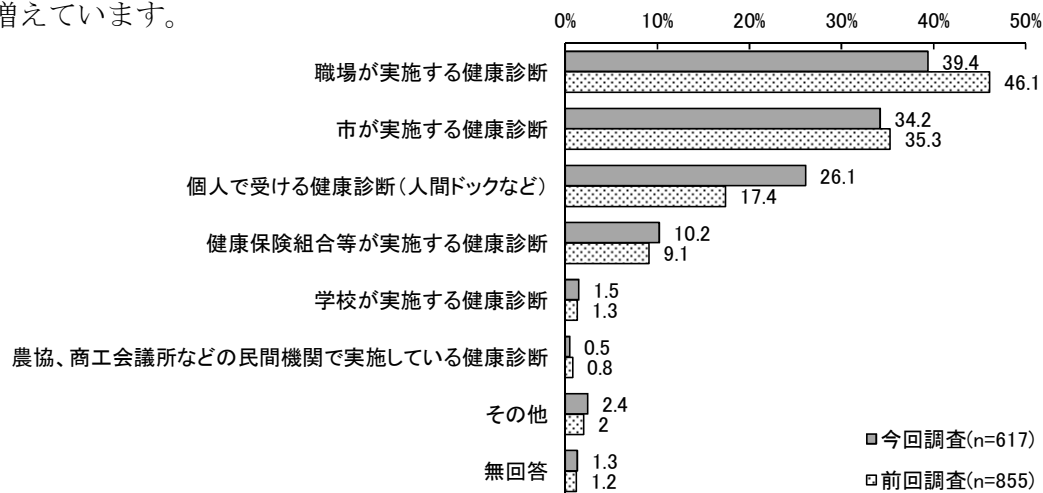
男性の 70 歳以上、女性の 60 代、70 歳以上では「市が実施する健康診断」が「職場が実施する健康診断」を上回ります。

単位: %

		(n)	職場が実施する健康診断	市が実施する健康診断	個人で受ける健康診断(人間ドックなど)	健康保険組合等が実施する健康診断	学校が実施する健康診断	農協、商工会議所などの民間機関で実施している健康診断	その他	無回答
性別	男性	276	42.4	30.4	26.4	7.6	1.1	0.4	2.5	1.1
	女性	335	36.7	37.6	26.3	12.5	1.8	0.6	1.8	1.5
性・年代別	男性-20代	18	77.8	11.1	0.0	5.6	16.7	0.0	0.0	0.0
	男性-30代	25	88.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-40代	44	68.2	9.1	20.5	11.4	0.0	0.0	2.3	2.3
	男性-50代	36	55.6	2.8	33.3	13.9	0.0	0.0	0.0	2.8
	男性-60代	57	40.4	31.6	29.8	5.3	0.0	0.0	3.5	1.8
	男性-70歳以上	95	8.4	60.0	33.7	7.4	0.0	1.1	4.2	0.0
	女性-20代	27	55.6	22.2	7.4	3.7	18.5	0.0	3.7	3.7
	女性-30代	48	70.8	12.5	16.7	14.6	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性-40代	64	46.9	26.6	25.0	25.0	0.0	0.0	1.6	1.6
	女性-50代	53	50.9	20.8	22.6	18.9	0.0	1.9	1.9	0.0
	女性-60代	54	25.9	55.6	29.6	13.0	1.9	1.9	1.9	0.0
	女性-70歳以上	89	3.4	62.9	38.2	1.1	0.0	0.0	2.2	3.4

◆前回調査との比較

「職場が実施する健康診断」「市が実施する健康診断」が減り、「個人で受ける健康診断」が増えています。

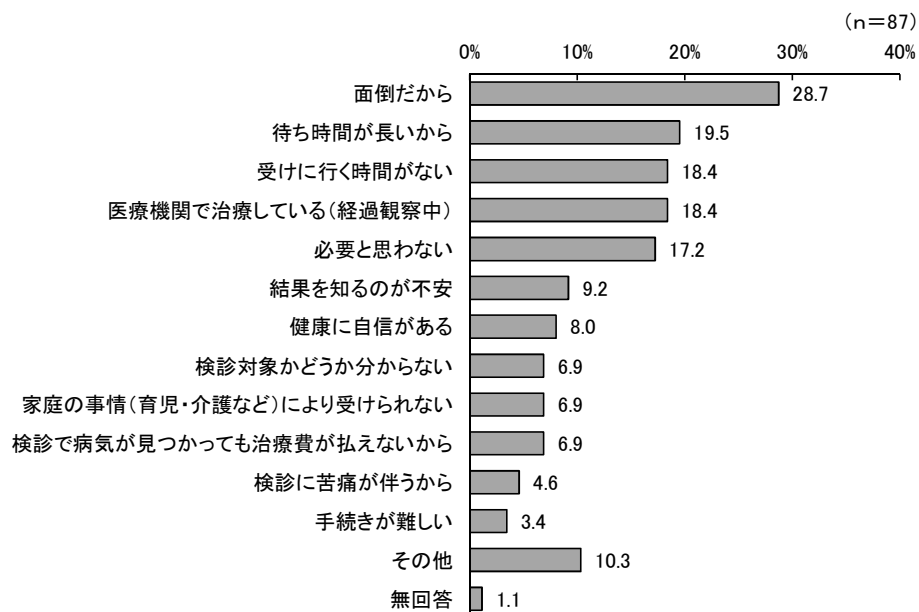


(6) - 2 健診を受けていない理由

(問15で「3. 受けていない」とお答えの方に)

問15-2 健診を受けていない理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

「面倒だから」28.7%、「待ち時間が長いから」19.5%、「受けに行く時間がない」「医療機関で治療している」とともに18.4%、「必要と思わない」17.2%などとなっています。



【性別】

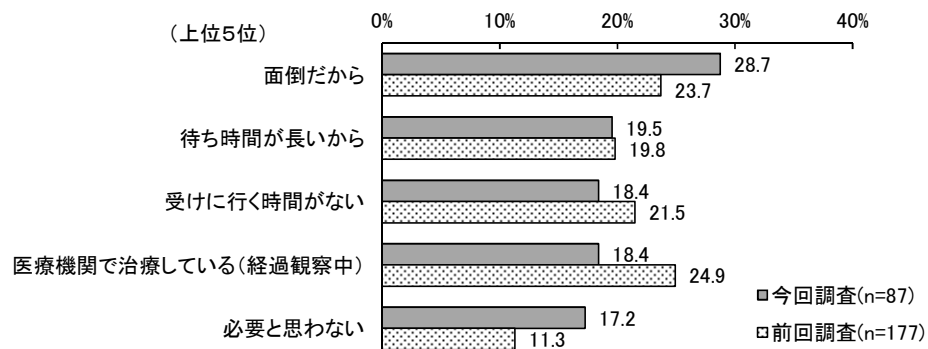
「必要と思わない」は男性34.6%が女性10.0%を、「受けに行く時間がない」は女性23.3%が男性7.7%を大きく上回ります。

単位: %

		(n)	面倒だから	待ち時間が長いから	受けに行く時間がない	医療機関で治療している(経過観察中)	必要と思わない	結果を知るのが不安	健康に自信がある	検診対象かどうか分からない	家庭の事情(育児・介護など)により受けられない	検診で病気が見つかったとしても治療費が払えないから	検診に苦痛が伴うから	手続きが難しい	その他	無回答
性別	男性	26	30.8	15.4	7.7	23.1	34.6	11.5	11.5	3.8	0.0	3.8	3.8	3.8	3.8	0.0
	女性	60	28.3	21.7	23.3	16.7	10.0	8.3	6.7	8.3	10.0	8.3	5.0	3.3	11.7	1.7

◆前回調査との比較

「面倒だから」「必要と思わない」が増えています。

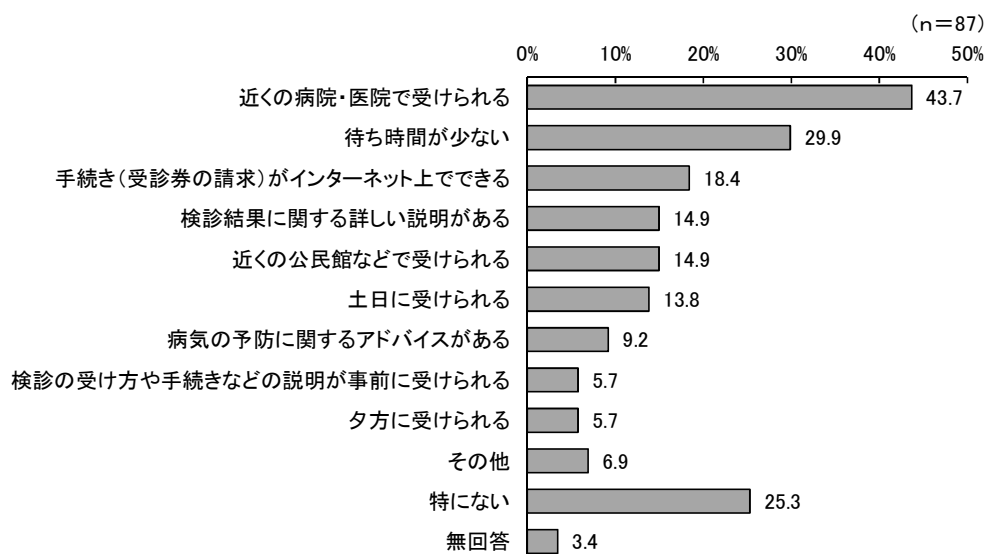


(6)－3 どのような健診であれば受けようと思うか

(同様に、問15で「3. 受けていない」とお答えの方に)

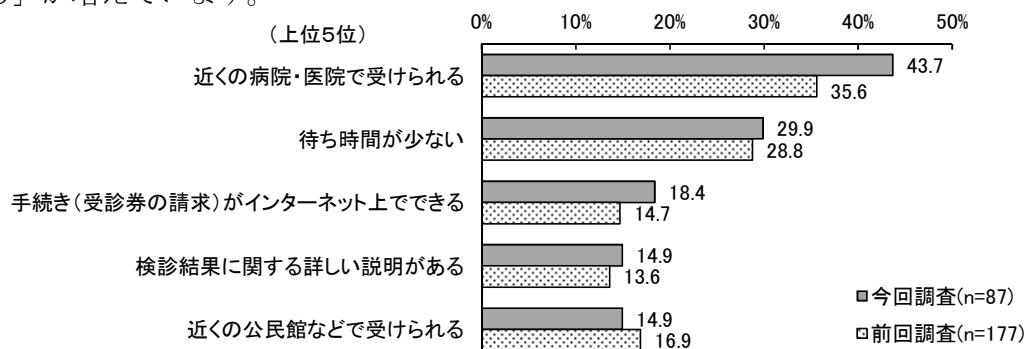
問15－3 どのような健診であれば受けようと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

「近くの病院・医院で受けられる」43.7%、「待ち時間が少ない」29.9%、「特にない」25.3%、「手続き(受診券の請求)がインターネット上でできる」18.4%、「検診結果に関する詳しい説明がある」「近くの公民館などで受けられる」とともに14.9%などとなっています。



◆前回調査との比較

「近くの病院・医院で受けられる」「手続き(受診券の請求)がインターネット上でできる」が増えています。

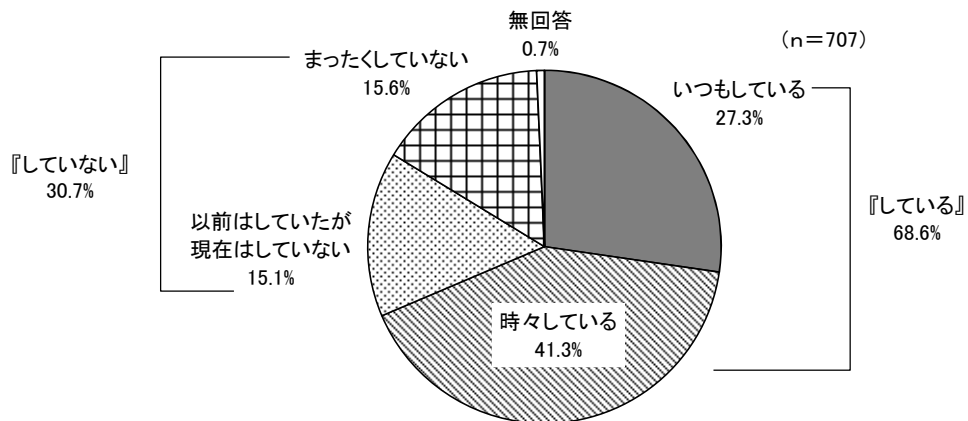


3. 運動について

(1) 日常生活で身体を動かしているか

問 16 日頃から日常生活の中で、健康の維持・増進のために、意識的に身体を動かしていますか。(○は1つだけ)

「いつもしている」27.3%、「時々している」41.3%を合わせた『している』は68.6%に対し、「以前はしていたが現在はしていない」15.1%、「まったくしていない」15.6%を合わせた『していない』は30.7%となっています。



【性別】

『している』は男性69.5%、女性68.2%とほとんど差がありません。

【性・年代別】

『している』は、男女とも60代、70歳以上で7割を超えていますが、男性の20代、30代、女性の40代では5割台となっています。

【健康状態】

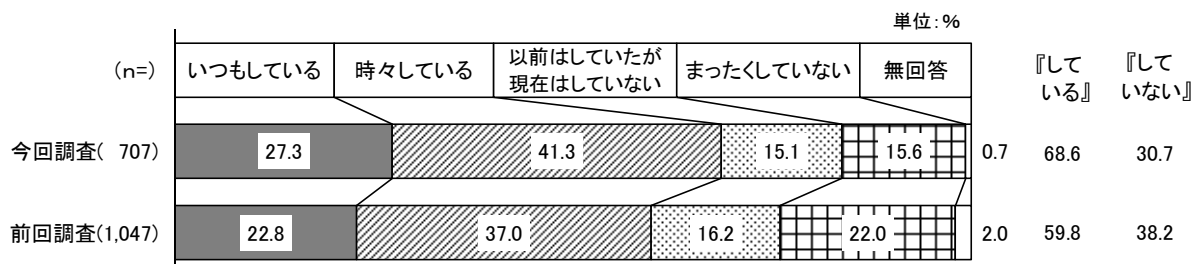
『している』は、健康状態がよいとした人は83.2%、まあよいとした人は43.8%、あまりよくないとした人は51.8%となっています。

単位: %

		(n)	いつも している	時々 している	以前はしてい たが現在はし ていない	まったく していない	無回答	『している』	『していない』
性別	男性	305	31.5	38.0	16.7	12.8	1.0	69.5	29.5
	女性	395	24.1	44.1	13.7	17.7	0.5	68.2	31.4
性・ 年代別	男性-20代	22	13.6	40.9	31.8	13.6	0.0	54.5	45.4
	男性-30代	26	19.2	38.5	26.9	15.4	0.0	57.7	42.3
	男性-40代	44	22.7	40.9	22.7	13.6	0.0	63.6	36.3
	男性-50代	38	15.8	47.4	23.7	13.2	0.0	63.2	36.9
	男性-60代	59	39.0	42.4	5.1	13.6	0.0	81.4	18.7
	男性-70歳以上	115	41.7	31.3	13.0	11.3	2.6	73.0	24.3
	女性-20代	32	15.6	50.0	9.4	25.0	0.0	65.6	34.4
	女性-30代	57	14.0	49.1	15.8	19.3	1.8	63.1	35.1
	女性-40代	75	8.0	42.7	20.0	29.3	0.0	50.7	49.3
	女性-50代	58	27.6	39.7	13.8	19.0	0.0	67.3	32.8
	女性-60代	64	25.0	48.4	9.4	17.2	0.0	73.4	26.6
	女性-70歳以上	109	40.4	40.4	11.9	6.4	0.9	80.8	18.3
健康 状態	よい	137	34.3	48.9	8.8	8.0	0.0	83.2	16.8
	まあよい	162	26.5	42.6	13.0	16.7	1.2	69.1	29.7
	ふつう	302	28.1	40.1	14.6	16.2	1.0	68.2	30.8
	あまりよくない	83	14.5	37.3	28.9	19.3	0.0	51.8	48.2
	よくない	16	25.0	18.8	31.3	25.0	0.0	43.8	56.3

◆前回調査との比較

『している』は、前回調査を10ポイント近く上回ります。

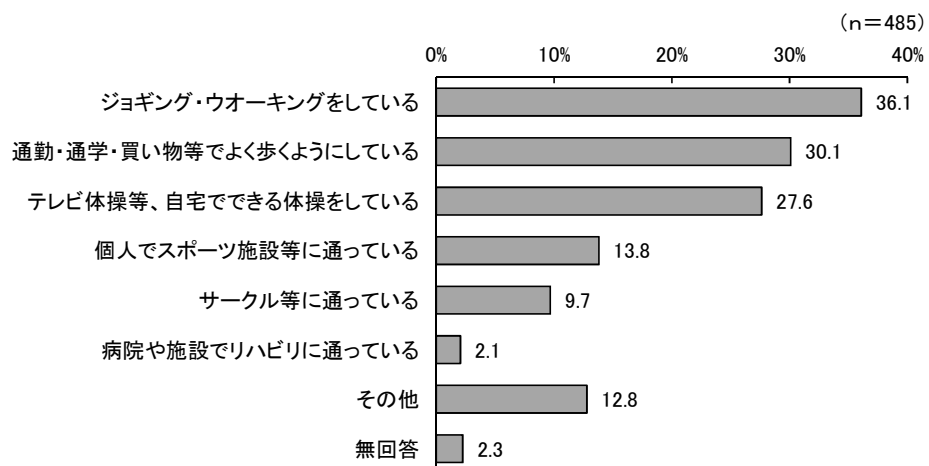


(1) - 1 どのように身体を動かしているか

(問16で「1. いつもしている」、または「2. 時々している」とお答えの方に)

問16-1 どのように身体を動かしていますか。(○はあてはまるものすべて)

「ジョギング・ウォーキングをしている」36.1%、「通勤・通学・買い物等でよく歩くようにしている」30.1%、「テレビ体操等、自宅でできる体操をしている」27.6%、「個人でスポーツ施設等に通っている」13.8%などとなっています。



【性別】

「ジョギング・ウォーキングをしている」は男性 47.6%が女性 27.5%を、「テレビ体操等、自宅でできる体操をしている」は女性 36.1%が男性 16.5%を大きく上回ります。

【年代別】

40代以上では「ジョギング・ウォーキングをしている」、20代、30代では「通勤・通学・買い物等でよく歩くようにしている」が最も多くなっています。

【健康状態】

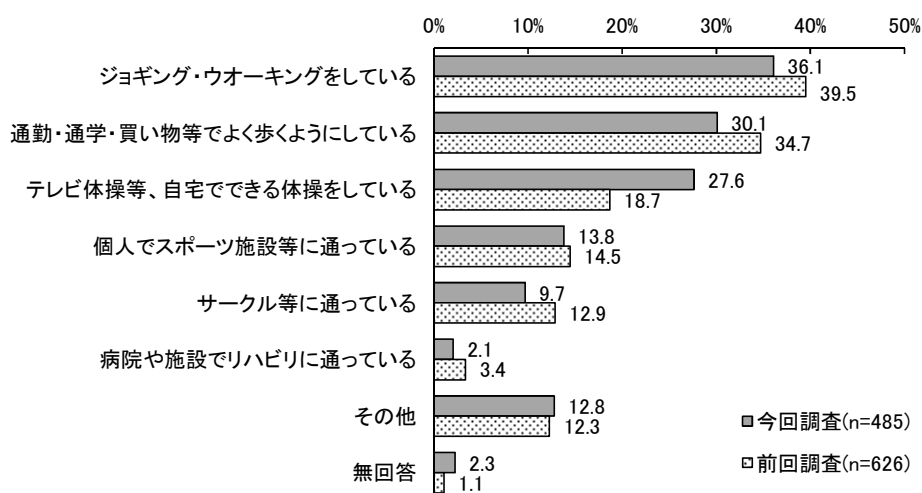
健康状態がよいとした人は「ジョギング・ウォーキングをしている」を、よくないとした人は「テレビ体操等、自宅でできる体操をしている」を最も多くあげています。

単位：％

	(n)	ジョギング・ウォーキング をしている	通勤・通学・買い物等でよ く歩くようにしている	テレビ体操等、自宅で できる体操をしている	個人でスポーツ施設等に 通っている	サークル等に通っている	病院や施設でリハビリに 通っている	その他	無回答
全体	485	36.1	30.1	27.6	13.8	9.7	2.1	12.8	2.3
性別									
男性	212	47.6	25.9	16.5	11.3	5.2	0.9	17.0	2.8
女性	269	27.5	33.5	36.1	16.0	13.4	3.0	9.3	1.9
年代別									
20代	33	27.3	66.7	33.3	3.0	6.1	0.0	3.0	0.0
30代	51	33.3	43.1	23.5	13.7	9.8	2.0	3.9	3.9
40代	66	30.3	27.3	25.8	21.2	6.1	1.5	7.6	4.5
50代	63	41.3	36.5	25.4	19.0	9.5	1.6	3.2	1.6
60代	95	37.9	25.3	23.2	15.8	9.5	2.1	16.8	0.0
70歳以上	174	38.5	20.7	32.2	9.8	11.5	2.9	20.1	2.9
健康状態									
よい	114	43.9	30.7	23.7	15.8	13.2	0.0	11.4	1.8
まあよい	112	30.4	31.3	24.1	17.9	7.1	2.7	15.2	3.6
ふつう	206	36.9	33.0	29.1	12.1	11.2	1.5	10.2	2.4
あまりよくない	43	27.9	16.3	37.2	9.3	0.0	9.3	20.9	0.0
よくない	7	28.6	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0

◆前回調査との比較

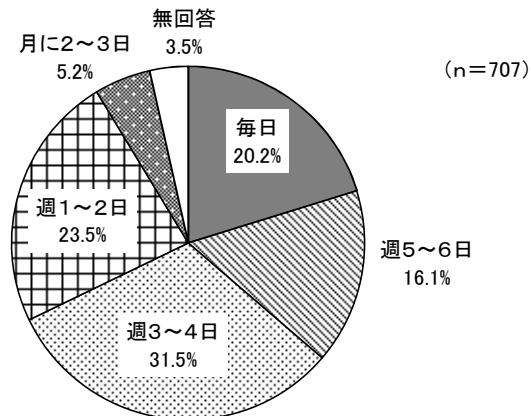
「ジョギング・ウォーキングをしている」「通勤・通学・買い物等でよく歩くようにしている」「サークル等に通っている」が減り、「テレビ体操等、自宅でできる体操をしている」が増えています。



(1) - 2 身体を動かす頻度

(同様に、問 16 で「1. いつもしている」、または「2. 時々している」とお答えの方に)
問 16-2 頻度は、どれくらいですか。(○はもっとも近い頻度 1 つだけ)

「週 3～4 日」 31.5%、「週 1～2 日」 23.5%、「毎日」 20.2%、「週 5～6 日」 16.1%となっています。



◆前回調査との比較

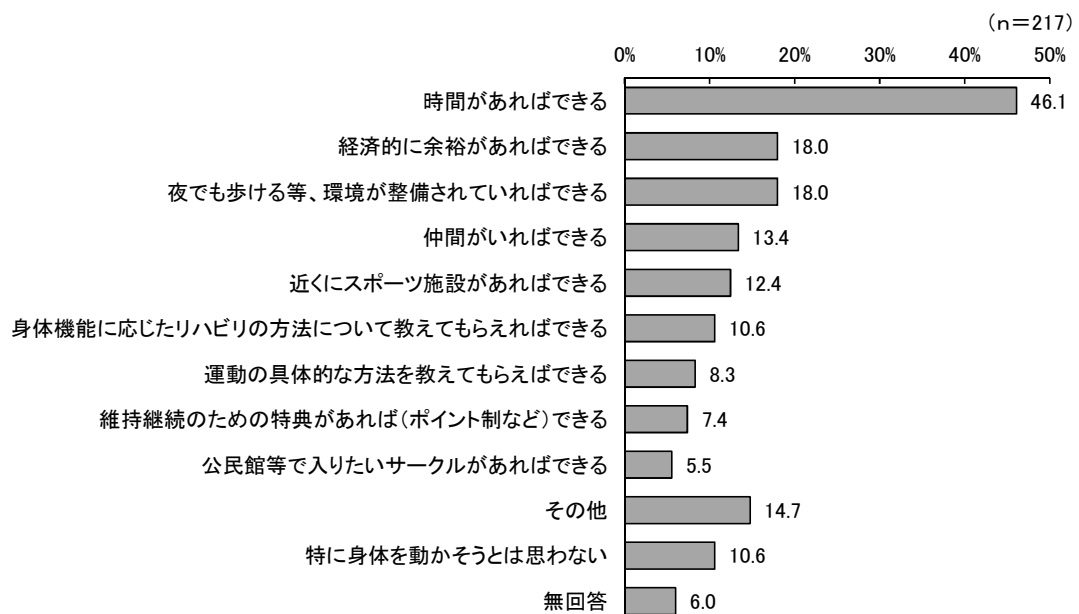
「週 3～4 日」が増えるなど、頻度はやや多くなっています。

		単位: %					
(n=)	毎日	週 5～6 日	週 3～4 日	週 1～2 日	月に 2～3 日	無回答	
今回調査(485)	20.2	16.1	31.5	23.5	5.2	3.5	
前回調査(626)	19.8	16.1	28.8	25.6	7.2	2.5	

(1) - 3 身体を動かすことができる条件

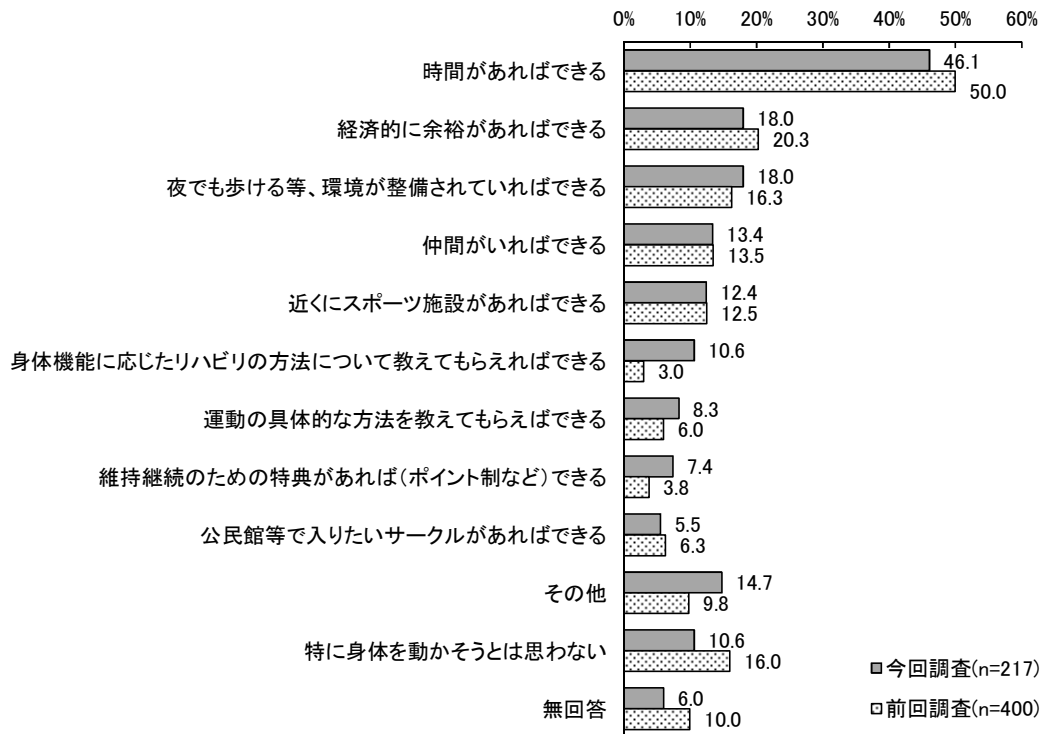
(問 16 で「3. 以前はしていたが～」、または「4. まったくしていない」とお答えの方に)
問 16-3 身体を動かすことができる条件は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

「時間があればできる」が最も多く、46.1%と次以下とは大きな差があります。



◆前回調査との比較

「身体機能に応じたリハビリの方法について教えてもらえればできる」が増え、「特に身体を動かそうとは思わない」は減っています。

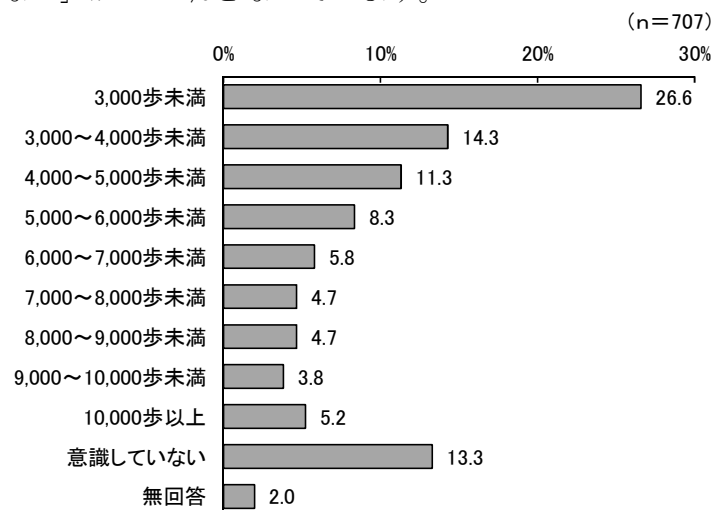


(2) 1日の平均的な歩数

問 17 一日の平均的な歩数はどれくらいですか。(いちばんあてはまると思うところに○をつけてください)

※体重 60kg の人が、時速4km(分速 70m)、歩幅 70cm、10 分歩くと 700m、1,000 歩になります。

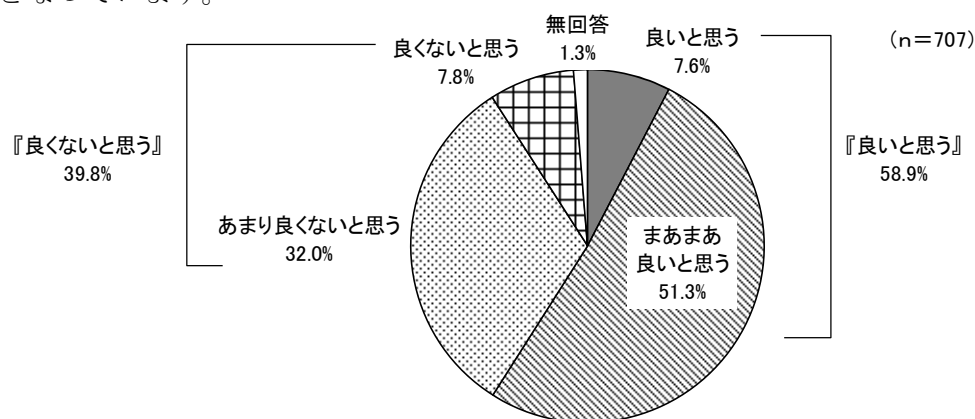
「3,000 歩未満」26.6%、「3,000～4,000 歩未満」14.3%、「4,000～5,000 歩未満」11.3%の順であり、「意識していない」が 13.3%となっています。



(3) 自分の生活習慣について

問 18 あなたは、健康の面から見て、ご自身のふだんの生活習慣をどう思いますか。(○は1つだけ)

「良いと思う」7.6%、「まあまあ良いと思う」51.3%を合わせた『良いと思う』は58.9%、「良くないと思う」7.8%、「あまり良くないと思う」32.0%を合わせた『良くないと思う』は39.8%となっています。



【性別】

『良いと思う』は男性 62.0%が女性 57.0%を上回ります。

【性・年代別】

『良くないと思う』は、女性 20 代 68.8%、40 代 57.3%、男性 40 代 56.9%、20 代 54.5%、30 代 50.0%で5割を超えます。

【BMI 別】

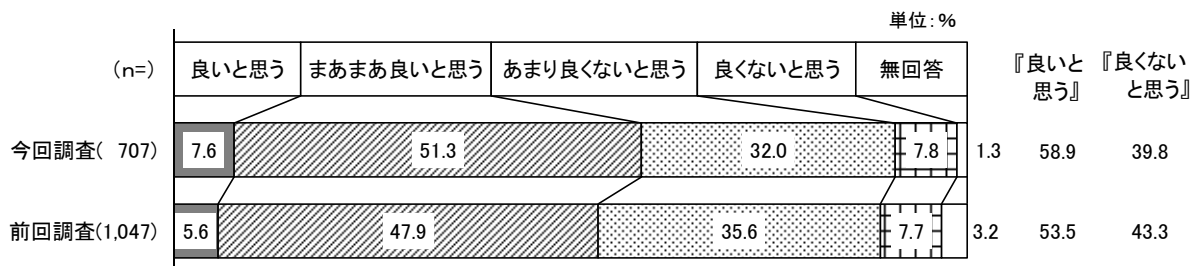
肥満度2以上では『良くないと思う』が 74.2%と、『良いと思う』 25.8%を大きく上回ります。

単位: %

		(n)	良いと思う	まあまあ良いと思う	あまり良くないと思う	良くないと思う	無回答	『良いと思う』	『良くないと思う』
性別	男性	305	8.9	53.1	30.2	6.9	1.0	62.0	37.1
	女性	395	6.6	50.4	33.2	8.4	1.5	57.0	41.6
性・年代別	男性-20代	22	4.5	40.9	50.0	4.5	0.0	45.4	54.5
	男性-30代	26	7.7	42.3	42.3	7.7	0.0	50.0	50.0
	男性-40代	44	6.8	36.4	45.5	11.4	0.0	43.2	56.9
	男性-50代	38	2.6	52.6	34.2	10.5	0.0	55.2	44.7
	男性-60代	59	11.9	50.8	33.9	3.4	0.0	62.7	37.3
	男性-70歳以上	115	11.3	65.2	14.8	6.1	2.6	76.5	20.9
	女性-20代	32	6.3	25.0	50.0	18.8	0.0	31.3	68.8
	女性-30代	57	5.3	54.4	31.6	8.8	0.0	59.7	40.4
	女性-40代	75	5.3	37.3	48.0	9.3	0.0	42.6	57.3
	女性-50代	58	5.2	48.3	31.0	13.8	1.7	53.5	44.8
	女性-60代	64	4.7	64.1	26.6	4.7	0.0	68.8	31.3
	女性-70歳以上	109	10.1	57.8	23.9	3.7	4.6	67.9	27.6
BMI	低体重(～18.5未満)	62	6.5	59.7	24.2	8.1	1.6	66.2	32.3
	普通体重(18.5～25.0未満)	464	8.6	55.4	29.3	6.0	0.6	64.0	35.3
	肥満度1(25.0～30.0未満)	135	6.7	42.2	37.8	12.6	0.7	48.9	50.4
	肥満度2以上(30.0以上)	31	3.2	22.6	58.1	16.1	0.0	25.8	74.2

◆前回調査との比較

『良いと思う』が増え、『良くないと思う』が減っています。

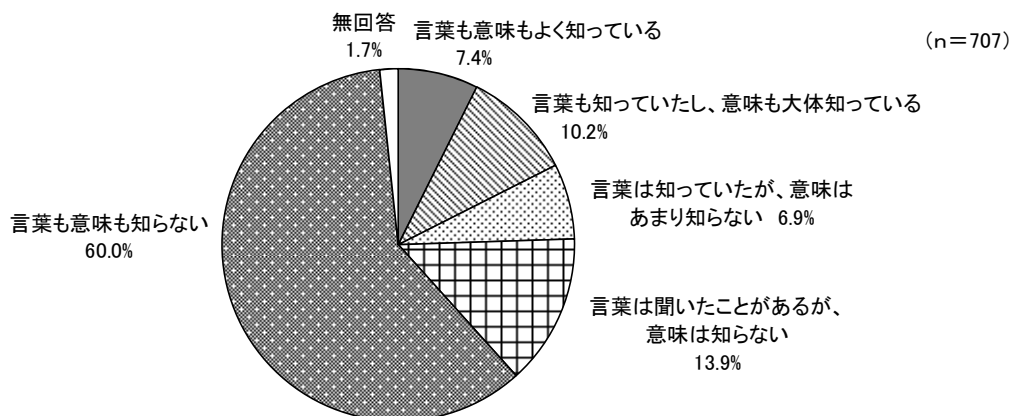


(4) ロコモティブシンドロームの認知度

問 19 ロコモティブシンドロームという言葉と、その意味を知っていますか。(○は1つだけ)

※ロコモティブシンドロームとは、運動器（身体運動に関わる骨、筋肉、関節、神経などの総称）の障害による要介護の状態や要介護リスクの高い状態を表す新しい言葉で、「運動器症候群」ともいいます。

「言葉も意味も知らない」60.0%、次以下とは大きな差があり「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」13.9%、「言葉も知っていたし、意味も大体知っている」10.2%などとなっています。



◆前回調査との比較

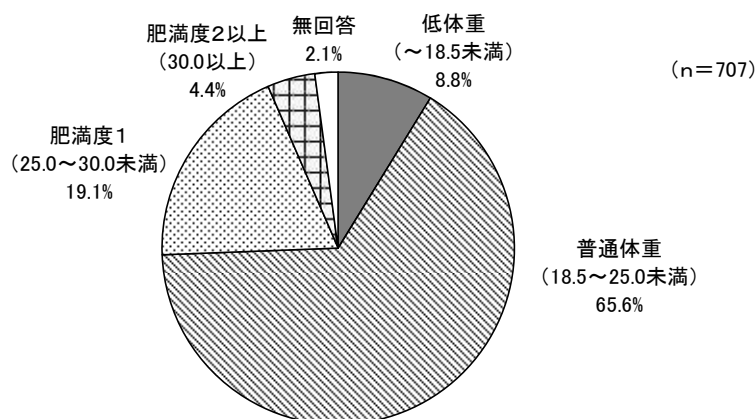
「言葉も意味もよく知っている」「言葉も知っていたし、意味も大体知っている」が増えるなど、認知度は高まりつつあります。



(5) BMI

問 20 あなたの身長・体重はどのくらいですか。(数字を記入してください)

身長、体重からBMIを算出しています。「普通体重」65.6%、「肥満度1」19.1%、「低体重」8.8%、「肥満度2以上」4.4%となっています。



【性・年代別】

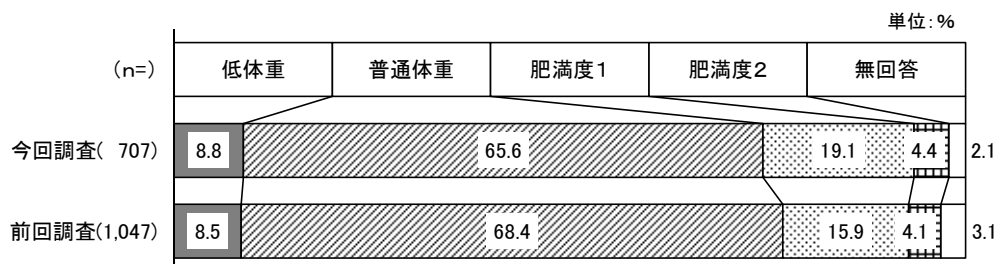
「肥満度1」及び「肥満度2以上」は全体では23.5%ですが、男性30代から60代、女性の50代はこれを上回ります。なかでも男性の50代は39.5%と4割に達します。

単位: %

		(n)	低体重 (～18.5未満)	普通体重 (18.5～25.0 未満)	肥満度1 (25.0～30.0 未満)	肥満度2以上 (30.0以上)	無回答	『肥満度1 及び2以上』
全体		707	8.8	65.6	19.1	4.4	2.1	23.5
性・年代別	男性-20代	22	4.5	72.7	9.1	13.6	0.0	22.7
	男性-30代	26	3.8	61.5	26.9	7.7	0.0	34.6
	男性-40代	44	2.3	63.6	29.5	4.5	0.0	34.0
	男性-50代	38	2.6	57.9	31.6	7.9	0.0	39.5
	男性-60代	59	1.7	66.1	28.8	3.4	0.0	32.2
	男性-70歳以上	115	5.2	71.3	20.0	1.7	1.7	21.7
	女性-20代	32	31.3	56.3	6.3	3.1	3.1	9.4
	女性-30代	57	19.3	63.2	14.0	1.8	1.8	15.8
	女性-40代	75	10.7	65.3	13.3	6.7	4.0	20.0
	女性-50代	58	5.2	69.0	19.0	5.2	1.7	24.2
	女性-60代	64	12.5	67.2	14.1	4.7	1.6	18.8
	女性-70歳以上	109	10.1	63.3	18.3	2.8	5.5	21.1

◆前回調査との比較

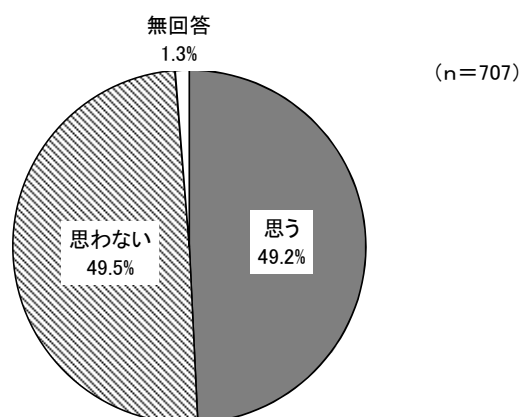
「低体重」「肥満度1」「肥満度2」とも増加しています。



(6) 適正体重だと思うか

問 21 あなたの体重は、適正体重だと思いますか。(○は1つだけ)

「思う」49.2%、「思わない」49.5%、ほぼ同じです。



【性・年代別】

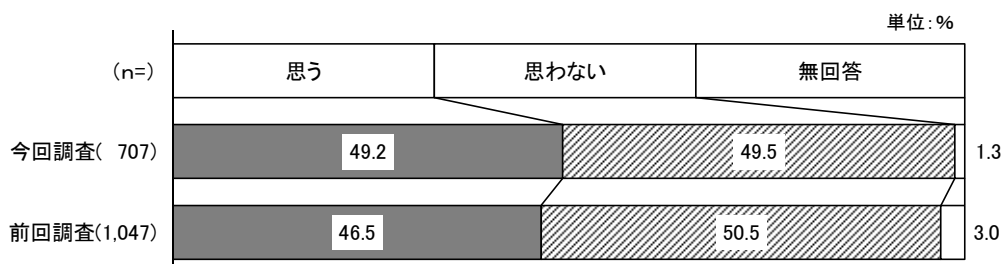
「思わない」が「思う」を上回るのは、男女いずれも40代、50代です。

単位: %

		(n)	思う	思わない	無回答
性・年代別	男性-20代	22	50.0	50.0	0.0
	男性-30代	26	50.0	50.0	0.0
	男性-40代	44	34.1	65.9	0.0
	男性-50代	38	28.9	71.1	0.0
	男性-60代	59	55.9	44.1	0.0
	男性-70歳以上	115	55.7	43.5	0.9
	女性-20代	32	56.3	43.8	0.0
	女性-30代	57	57.9	42.1	0.0
	女性-40代	75	41.3	58.7	0.0
	女性-50代	58	43.1	55.2	1.7
	女性-60代	64	53.1	45.3	1.6
	女性-70歳以上	109	52.3	43.1	4.6

◆前回調査との比較

「思う」がやや増え、「思わない」はほぼ同じです。

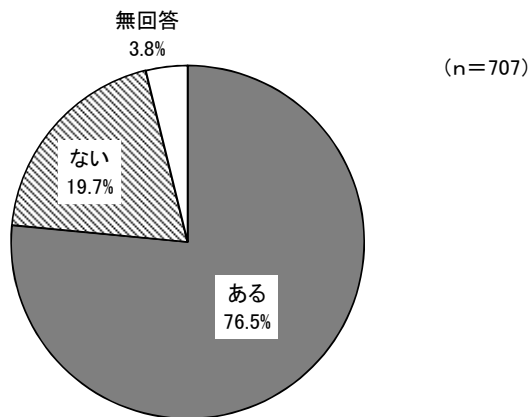


4. 心の健康に関する意識について

(1) 趣味や楽しみの有無

問 22 趣味や楽しみがありますか。(○は1つだけ)

「ある」76.5%、「ない」19.5%となっています。



【健康状態別】

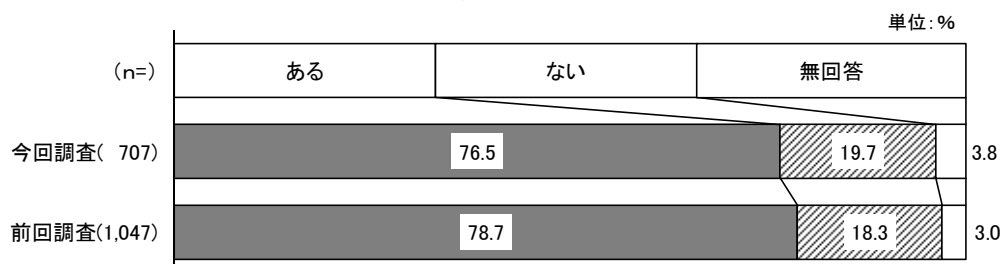
健康状態が「よい」「まあよい」とした人は、いずれも「ある」が8割を超えますが、「よくない」「あまりよくない」とした人はいずれも5割台にとどまります。

単位: %

		(n)	ある	ない	無回答
健康状態	よい	137	87.6	10.9	1.5
	まあよい	162	84.0	13.0	3.1
	ふつう	302	74.8	22.5	2.6
	あまりよくない	83	57.8	32.5	9.6
	よくない	16	56.3	37.5	6.3

◆前回調査との比較

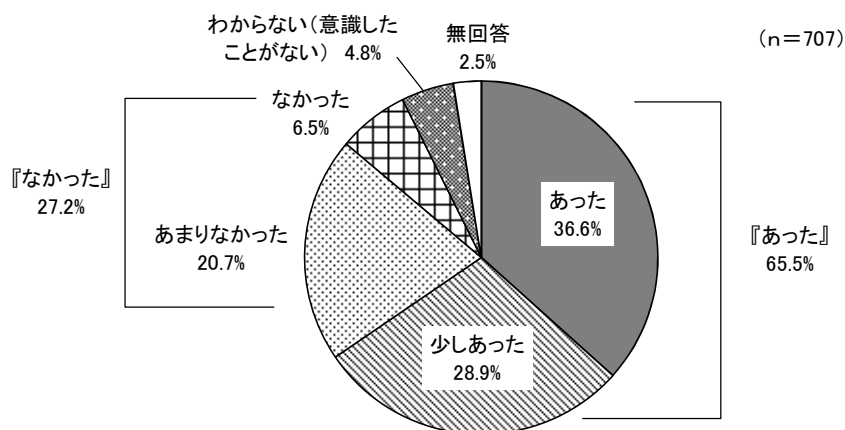
「ある」がやや減り、「ない」がやや増えています。



(2) この1か月の不満・悩み等の有無

問 23 この1か月に、不満、悩み、イライラ、ストレス等を感じたことがありますか。(○は1つだけ)

「あった」36.3%、「少しあった」28.9%を合わせた『あった』は65.5%、これに対し「なかった」6.5%、「あまりなかった」20.7%を合わせた『なかった』は27.2%となっています。



【性・年代別】

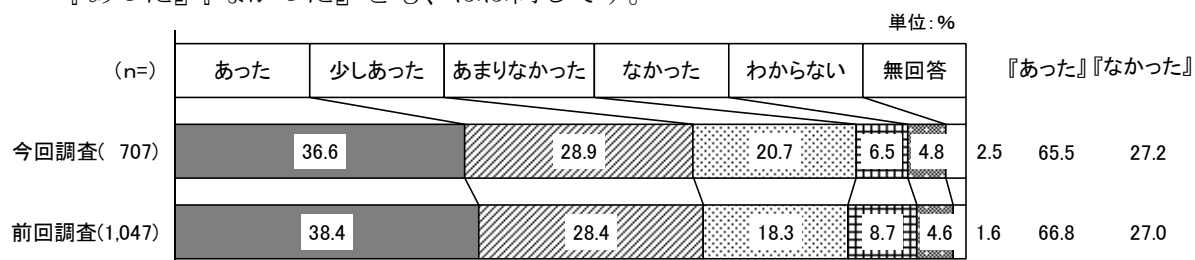
「あった」は女性42.5%が男性の28.5%を上回り、「あった」「少しあった」を合わせた『あった』は女性の20代、30代では9割、40代でも8割を超え、女性に多くなっています。

単位: %

	(n)	あった	少しあった	あまりなかった	なかった	わからない (意識したことがない)	無回答	『あった』	『なかった』
性別									
男性	305	28.5	25.2	27.2	8.5	6.9	3.6	53.7	35.7
女性	395	42.5	31.6	15.7	5.1	3.3	1.8	74.1	20.8
性・年代別									
男性-20代	22	45.5	22.7	22.7	0.0	9.1	0.0	68.2	22.7
男性-30代	26	46.2	26.9	15.4	3.8	7.7	0.0	73.1	19.2
男性-40代	44	47.7	25.0	15.9	2.3	6.8	2.3	72.7	18.2
男性-50代	38	31.6	39.5	23.7	2.6	2.6	0.0	71.1	26.3
男性-60代	59	16.9	25.4	35.6	11.9	5.1	5.1	42.3	47.5
男性-70歳以上	115	19.1	20.9	31.3	13.9	8.7	6.1	40.0	45.2
女性-20代	32	65.6	28.1	3.1	3.1	0.0	0.0	93.7	6.2
女性-30代	57	61.4	29.8	7.0	1.8	0.0	0.0	91.2	8.8
女性-40代	75	56.0	28.0	12.0	2.7	1.3	0.0	84.0	14.7
女性-50代	58	48.3	22.4	17.2	6.9	5.2	0.0	70.7	24.1
女性-60代	64	32.8	34.4	21.9	4.7	1.6	4.7	67.2	26.6
女性-70歳以上	109	19.3	39.4	22.0	8.3	7.3	3.7	58.7	30.3

◆前回調査との比較

『あった』『なかった』とも、ほぼ同じです。

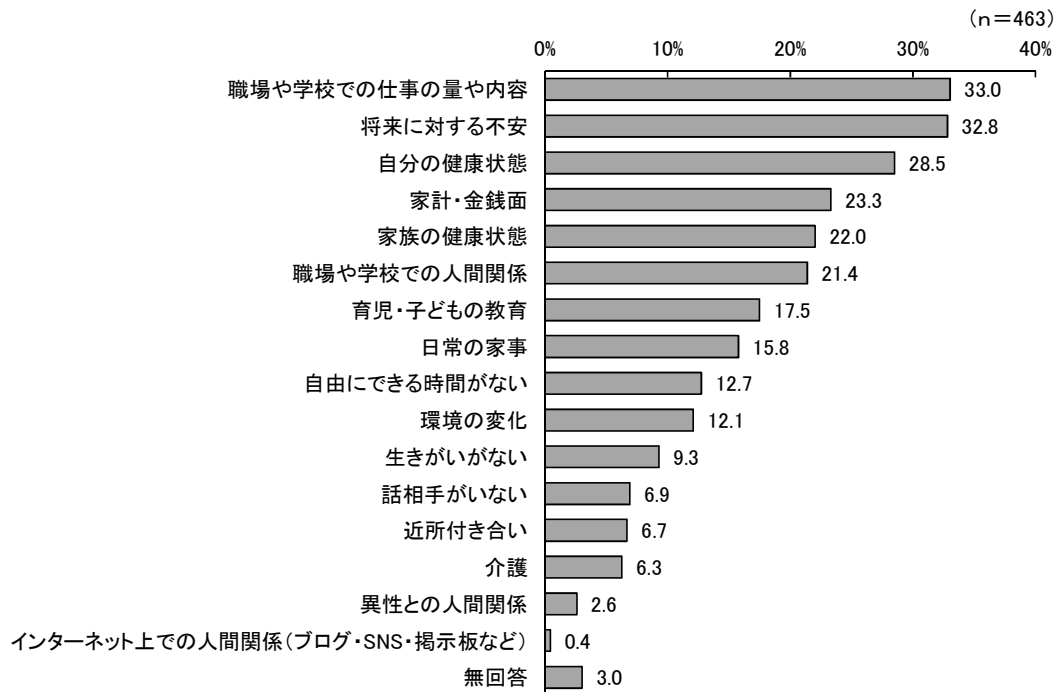


(2) - 1 不安・悩み等の原因

(問 23 で「1. あった」、または「2. 少しあった」とお答えの方に)

問 23-1 不満、悩み、イライラ、ストレスの原因はなんですか (〇はあてはまるものすべて)

「職場や学校での仕事の量や内容」が最も多く 33.0%、次いで「将来に対する不安」32.8%、「自分の健康状態」28.5%、「家計・金銭面」23.3%などとなっています。



【性・年代別】

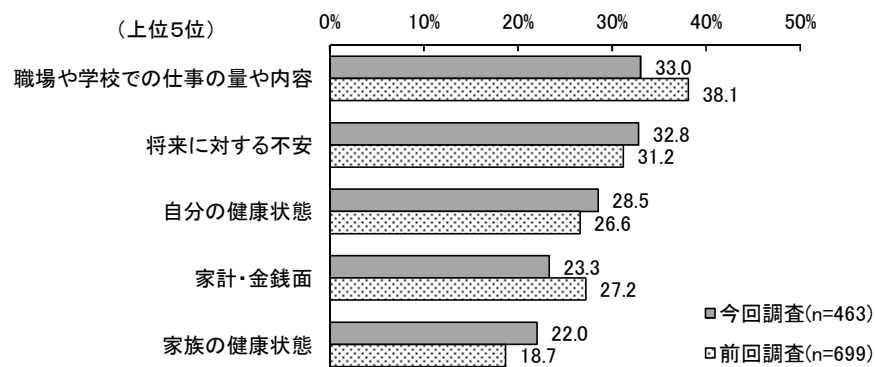
「職場や学校での仕事の量や内容」は男性の 30 代から 50 代、「将来に対する不安」は男女とも 20 代、「育児・子どもの教育」は女性の 30 代、40 代で多くあげられています。

単位: %

		(n)	職場や学校での仕事の量や内容	将来に対する不安	自分の健康状態	家計・金銭面	家族の健康状態	職場や学校での人間関係	育児・子どもの教育	日常の家事	自由に行ける時間がない	環境の変化	生きがいがない	話相手がない	近所付き合い	介護	異性との人間関係	インターネット上での人間関係 (ブログ・SNS・掲示板など)	無回答
性・年代別	男性-20代	15	46.7	46.7	6.7	13.3	6.7	33.3	0.0	0.0	20.0	20.0	13.3	13.3	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0
	男性-30代	19	63.2	36.8	15.8	31.6	21.1	36.8	21.1	5.3	21.1	10.5	21.1	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0
	男性-40代	32	53.1	34.4	15.6	31.3	18.8	31.3	25.0	3.1	12.5	9.4	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	3.1	0.0
	男性-50代	27	74.1	22.2	22.2	11.1	18.5	25.9	3.7	3.7	0.0	11.1	7.4	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性-60代	25	28.0	36.0	24.0	12.0	16.0	24.0	4.0	4.0	4.0	8.0	12.0	4.0	8.0	0.0	0.0	0.0	8.0
	男性-70歳以上	46	4.3	26.1	47.8	10.9	21.7	4.3	0.0	6.5	4.3	15.2	6.5	8.7	6.5	13.0	0.0	0.0	8.7
	女性-20代	30	46.7	53.3	20.0	46.7	20.0	33.3	20.0	6.7	26.7	13.3	6.7	6.7	3.3	3.3	13.3	3.3	0.0
	女性-30代	52	42.3	26.9	23.1	28.8	3.8	28.8	44.2	30.8	26.9	9.6	7.7	5.8	3.8	0.0	5.8	0.0	3.8
	女性-40代	63	31.7	27.0	28.6	27.0	19.0	27.0	46.0	28.6	15.9	4.8	4.8	7.9	6.3	6.3	1.6	0.0	3.2
	女性-50代	41	41.5	39.0	26.8	26.8	24.4	26.8	9.8	22.0	9.8	12.2	12.2	12.2	4.9	14.6	0.0	0.0	0.0
	女性-60代	43	23.3	34.9	27.9	25.6	39.5	16.3	9.3	18.6	7.0	11.6	11.6	14.0	11.6	9.3	2.3	0.0	2.3
	女性-70歳以上	64	3.1	32.8	45.3	17.2	39.1	3.1	1.6	17.2	9.4	18.8	10.9	4.7	12.5	10.9	0.0	0.0	4.7

◆前回調査との比較

増えているのは「将来に対する不安」「自分の健康状態」「家族の健康状態」です。

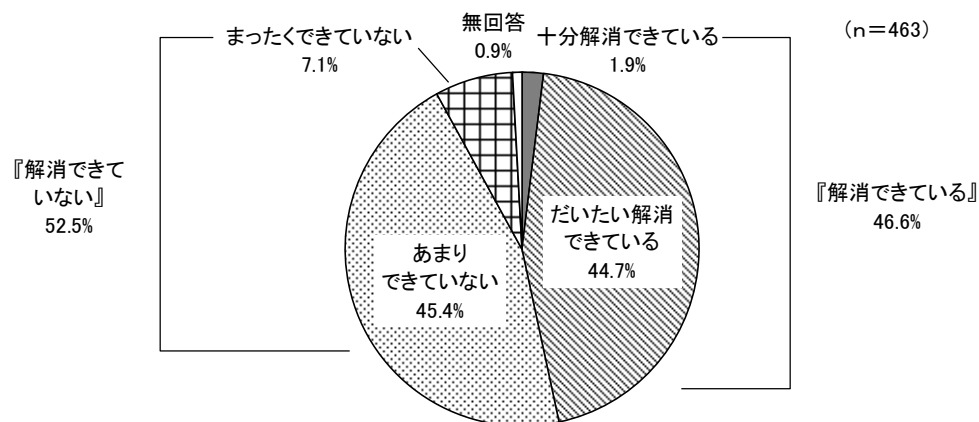


(2) - 2 不安・悩み等が解消できているか

(同様に、問 23 で「1. あった」、または「2. 少しあった」とお答えの方に)

問 23-2 不満、悩み、イライラ、ストレス等が解消できていますか。(○は1つだけ)

「十分解消できている」1.9%、「だいたい解消できている」44.7%を合わせた『解消できている』は46.6%、これに対し「まったくできていない」7.1%、「あまりできていない」45.4%を合わせた『解消できていない』は52.5%であり、『解消できていない』が『解消できている』をやや上回ります。



【性・年代別】

『解消できていない』は、男性の30代で73.7%と他の年代を大きく上回ります。

単位: %

	(n)	十分解消できている	だいたい解消できている	あまりできていない	まったくできていない	無回答	『解消できている』	『解消できていない』
性・年代別	男性-20代	15	0.0	60.0	40.0	0.0	60.0	40.0
	男性-30代	19	5.3	21.1	63.2	10.5	26.4	73.7
	男性-40代	32	9.4	50.0	31.3	9.4	59.4	40.7
	男性-50代	27	0.0	55.6	37.0	7.4	55.6	44.4
	男性-60代	25	4.0	36.0	48.0	12.0	40.0	60.0
	男性-70歳以上	46	0.0	39.1	47.8	8.7	39.1	56.5
	女性-20代	30	6.7	43.3	46.7	3.3	50.0	50.0
	女性-30代	52	1.9	48.1	44.2	3.8	50.0	48.0
	女性-40代	63	1.6	52.4	39.7	6.3	54.0	46.0
	女性-50代	41	0.0	43.9	39.0	17.1	43.9	56.1
	女性-60代	43	0.0	48.8	41.9	7.0	48.8	48.9
	女性-70歳以上	64	0.0	40.6	57.8	1.6	40.6	59.4

◆前回調査との比較

『できている』が減り、『できていない』が増えてます。

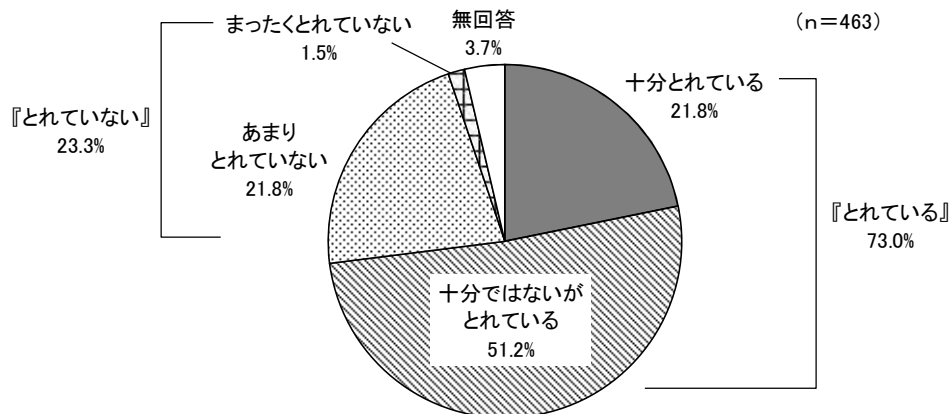
		単位: %							
(n=)		十分解消 できている	だいたい解消 できている	あまり できていない	まったく できていない	無回答	『できて いる』	『できて いない』	
今回調査(463)		1.9	44.7		45.4	7.1	0.9	46.6	52.5
前回調査(699)		3.0	48.1		38.9	8.9	1.1	51.1	47.8

(2) - 3 十分な睡眠がとれているか

(同様に、問 23 で「1. あった」、または「2. 少しあった」とお答えの方に)

問 23-3 あなたは、十分な睡眠がとれていると思いますか。(○は1つだけ)

「十分とれている」21.8%、「十分ではないがとれている」51.2%を合わせた『とれている』は73.0%、これに対し「まったくとれていない」1.5%、「あまりとれていない」21.8%を合わせた『とれていない』は23.3%となっています。



【性・年代別】

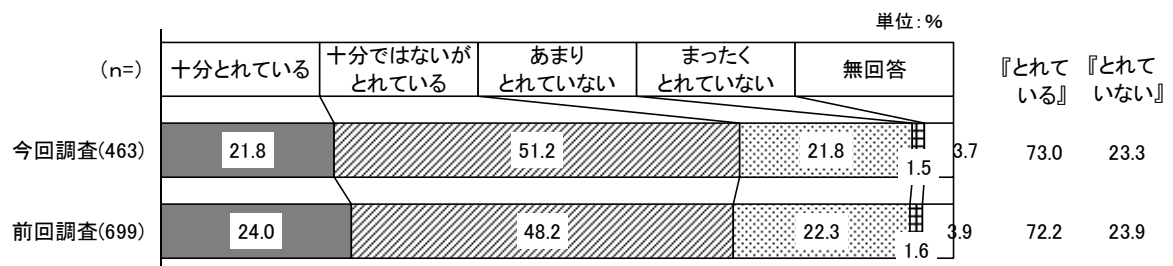
『とれていない』は男女いずれも 40 代、60 代で 3 割を超えています。

単位: %

		(n)	十分 とれている	十分では ないが とれている	あまり とれていない	まったく とれていない	無回答	『とれている』	『とれて いない』
性・ 年代別	男性-20代	15	40.0	46.7	6.7	0.0	6.7	86.7	6.7
	男性-30代	19	42.1	42.1	15.8	0.0	0.0	84.2	15.8
	男性-40代	32	9.4	50.0	34.4	0.0	6.3	59.4	34.4
	男性-50代	27	18.5	63.0	7.4	3.7	7.4	81.5	11.1
	男性-60代	25	16.0	48.0	32.0	0.0	4.0	64.0	32.0
	男性-70歳以上	46	19.6	58.7	19.6	0.0	2.2	78.3	19.6
	女性-20代	30	26.7	53.3	13.3	0.0	6.7	80.0	13.3
	女性-30代	52	25.0	55.8	15.4	0.0	3.8	80.8	15.4
	女性-40代	63	22.2	44.4	25.4	4.8	3.2	66.6	30.2
	女性-50代	41	26.8	43.9	19.5	4.9	4.9	70.7	24.4
	女性-60代	43	18.6	48.8	30.2	2.3	0.0	67.4	32.5
	女性-70歳以上	64	17.2	57.8	23.4	0.0	1.6	75.0	23.4

◆前回調査との比較

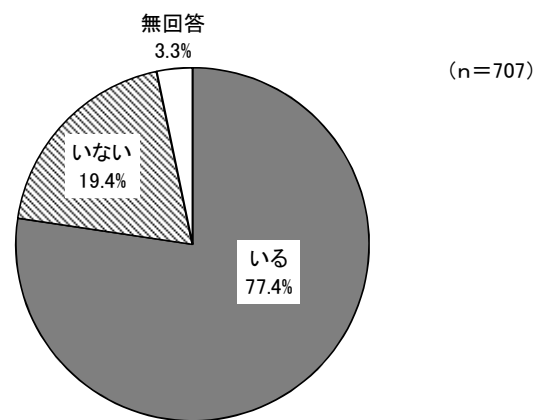
『とれている』はやや増えていますが、「十分とれている」は減っています。



(3) 身の回りに相談できる人がいるか

問 24 身の回りに、困ったことや悩み事等を、打ち明けられる人がいますか。(○は1つだけ)

「いる」77.4%、「いない」19.4%となっています。



【性・年代別】

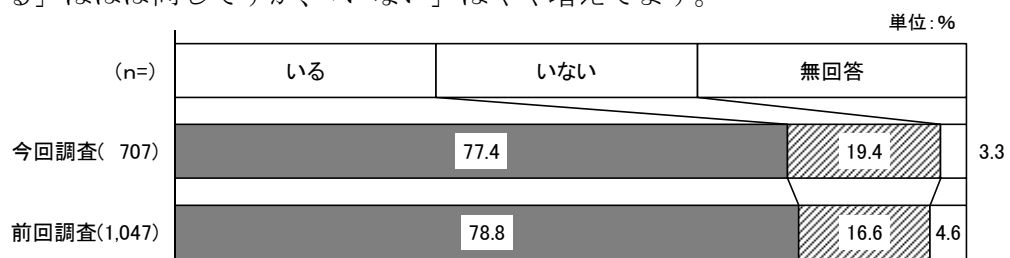
「いない」は、男性の40代から60代で3割程度あげられています。

単位：％

		(n)	いる	いない	無回答
性・年代別	男性-20代	22	77.3	22.7	0.0
	男性-30代	26	88.5	11.5	0.0
	男性-40代	44	68.2	29.5	2.3
	男性-50代	38	71.1	28.9	0.0
	男性-60代	59	67.8	30.5	1.7
	男性-70歳以上	115	73.9	17.4	8.7
	女性-20代	32	87.5	12.5	0.0
	女性-30代	57	94.7	5.3	0.0
	女性-40代	75	78.7	20.0	1.3
	女性-50代	58	77.6	20.7	1.7
	女性-60代	64	71.9	20.3	7.8
	女性-70歳以上	109	79.8	16.5	3.7

◆前回調査との比較

「いる」はほぼ同じですが、「いない」はやや増えてます。

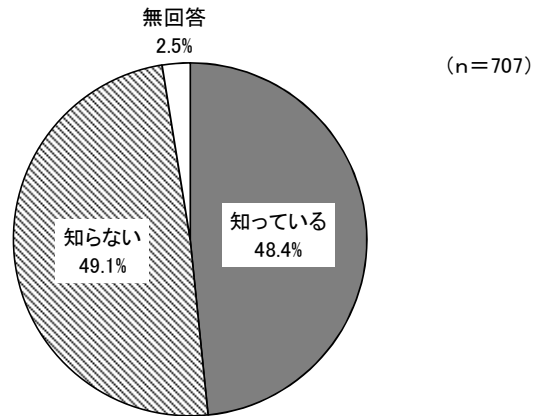


5. 自殺予防に関する意識について

(1) 困りごと・悩みの相談場所を知っているか

問 25 困ったことや悩みなどが生じたときは、どこに相談すればよいか知っていますか？（○は1つだけ）

「知っている」48.4%、「知らない」49.1%、ほぼ同じとなっています。



【性・年代別】

男性の70歳以上、女性の30代、70歳以上では「知っている」が「知らない」を上回りますが、男性40代、50代では「知らない」が6割を超えています。

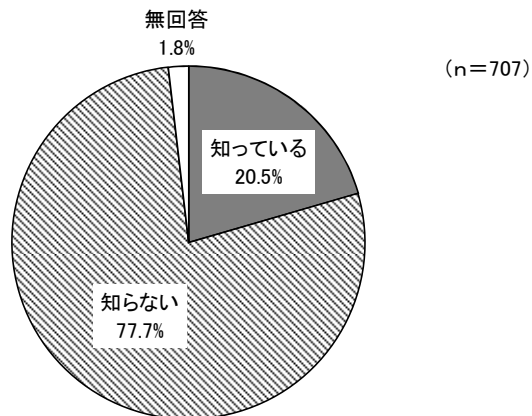
単位: %

		(n)	知っている	知らない	無回答
性・年代別	男性-20代	22	45.5	54.5	0.0
	男性-30代	26	50.0	50.0	0.0
	男性-40代	44	36.4	63.6	0.0
	男性-50代	38	39.5	60.5	0.0
	男性-60代	59	45.8	52.5	1.7
	男性-70歳以上	115	49.6	44.3	6.1
	女性-20代	32	50.0	50.0	0.0
	女性-30代	57	66.7	31.6	1.8
	女性-40代	75	45.3	54.7	0.0
	女性-50代	58	46.6	53.4	0.0
	女性-60代	64	45.3	50.0	4.7
	女性-70歳以上	109	52.3	42.2	5.5

(2) 市の自殺予防対策の認知

問 26 成田市では、自殺予防週間や自殺対策強化月間を設定するなど、自殺予防対策に散り組んでいることを知っていますか？

「知っている」20.5%、「知らない」77.7%となっています。

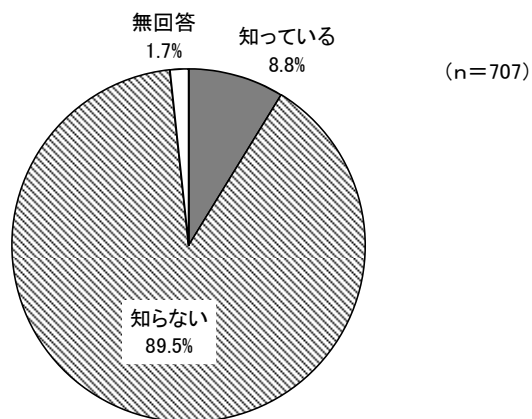


(3) 「ゲートキーパー」の認知

問 27 「ゲートキーパー」について聞いたことがありますか？

※ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ見守る人のことです。

「知っている」8.8%、「知らない」89.5%となっています。

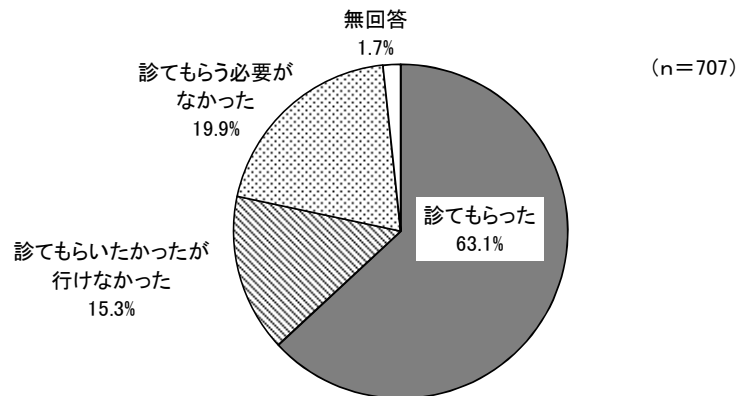


6. 歯の健康に関する意識について

(1) 歯科医院等の受診

問 28 この1年間で歯科医院等に受診したことはありますか。(○は1つだけ)

この1年間の受診は、「診てもらった」63.1%、「診てもらいたかったが行けなかった」15.3%、「診てもらう必要がなかった」19.9%となっています。



【性別】

「診てもらった」は、女性 68.4%が男性 56.1%を上回ります。

【年代別】

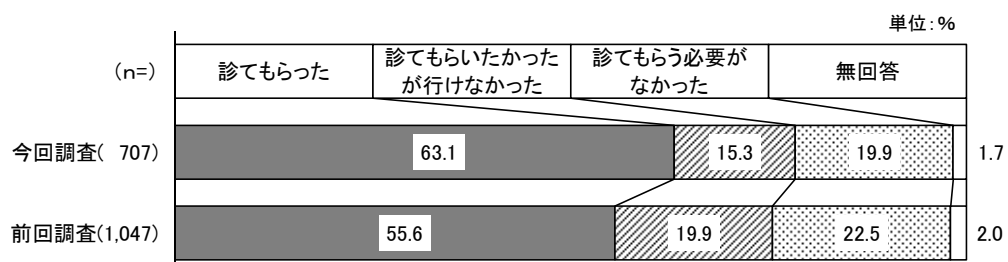
「診てもらった」は 20 代 48.1%、30 代 57.8%に対し、40 代以上はいずれも 60%台となっています。

単位: %

		(n)	診てもらった	診てもらいた かったが行け なかった	診てもらおう必 要がなかった	無回答
性別	男性	305	56.1	14.1	28.2	1.6
	女性	395	68.4	15.9	13.9	1.8
年代別	20代	54	48.1	25.9	25.9	0.0
	30代	83	57.8	22.9	19.3	0.0
	40代	121	66.9	18.2	14.0	0.8
	50代	96	61.5	20.8	17.7	0.0
	60代	123	65.0	10.6	22.8	1.6
	70歳以上	227	65.6	8.8	21.6	4.0

◆前回調査との比較

「診てもらった」は、10 ポイント近く増えてます。

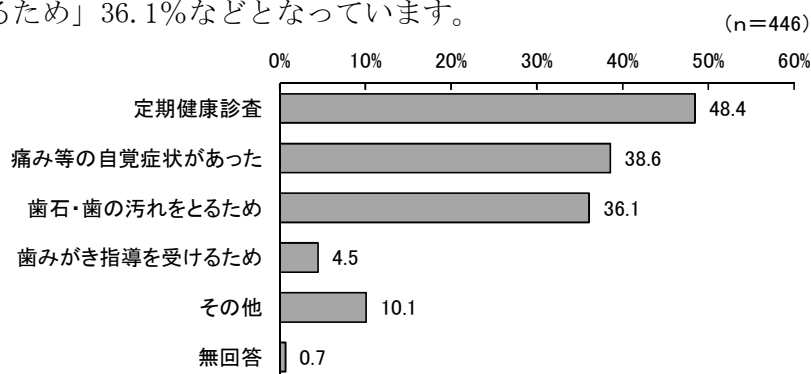


(1) - 1 歯科受診の理由

(問 28 で「1. 診てもらった」とお答えの方に)

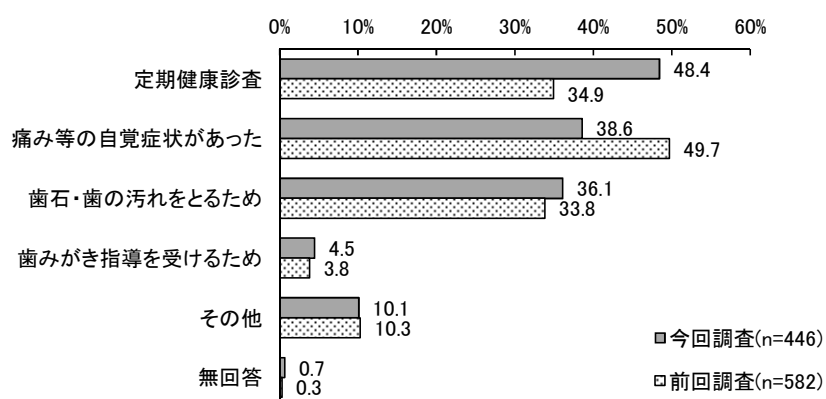
問 28-1 診てもらった理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

「定期健康診査」が最も多く 48.4%、次いで「痛み等の自覚症状があった」38.6%、「歯石・歯の汚れをとるため」36.1%などとなっています。



◆前回調査との比較

「定期健康診査」が 10 ポイント近く増え、「痛み等の自覚症状あった」は 10 ポイント以上減っています。

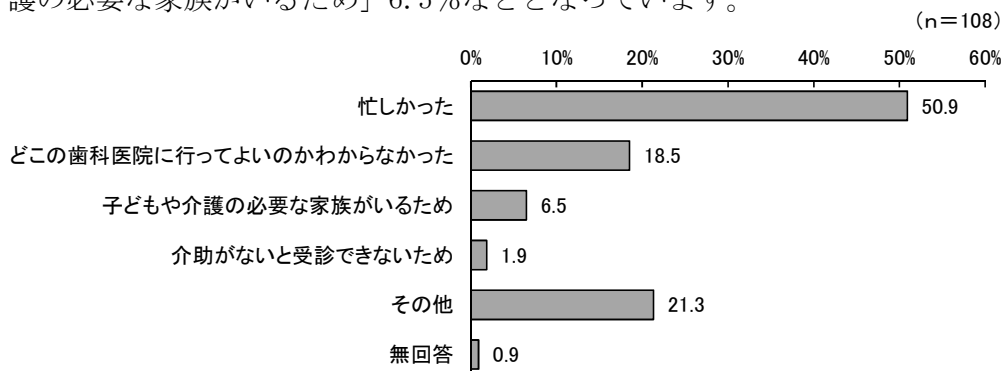


(1) - 2 歯科受診ができなかった理由

(問 28 で「2. 診てもらいたかったが行けなかった」. とお答えの方に)

問 28-2 診てもらいたかったが行けなかった理由は何ですか。(○は1 つだけ)

「忙しかった」50.9%、「どこの歯科医院に行ってもよいのかわからなかった」18.5%、「子どもや介護の必要な家族がいるため」6.5%などとなっています。



【年代別】

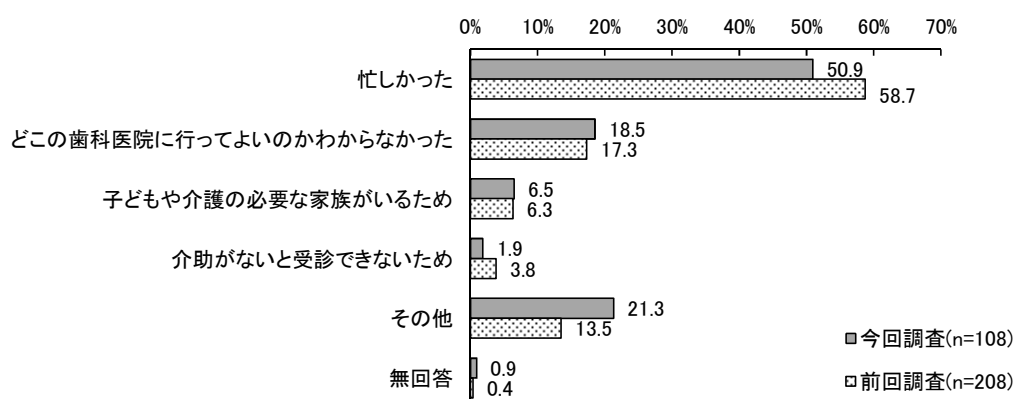
「どこの歯科医院に行ってもよいのかわからなかった」は40代、50代が1ケタなのに対し、20代は35.7%、30代21.1%、60代23.1%、70歳以上25.0%となっています。

単位: %

		(n)	忙しかった	介助がないと 受診できない ため	子どもや介護 の必要な家族 がいるため	どこの歯科医 院に行っても よいのかわら なかった	その他	無回答
年代別	20代	14	42.9	0.0	7.1	35.7	14.3	0.0
	30代	19	47.4	0.0	15.8	21.1	15.8	0.0
	40代	22	72.7	0.0	13.6	9.1	4.5	0.0
	50代	20	70.0	0.0	0.0	5.0	25.0	0.0
	60代	13	53.8	0.0	0.0	23.1	23.1	0.0
	70歳以上	20	15.0	10.0	0.0	25.0	45.0	5.0

◆前回調査との比較

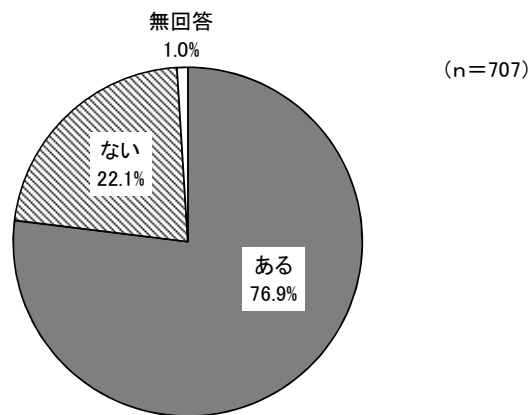
「忙しかった」は減っています。



(2) かかりつけ歯科医の有無

問 29 かかりつけ歯科医がありますか。(○は1つだけ)

「ある」76.9%、「ない」22.1%となっています。



【性別】

「ある」は、女性 82.3%が男性 70.5%を上回ります。

【年代別】

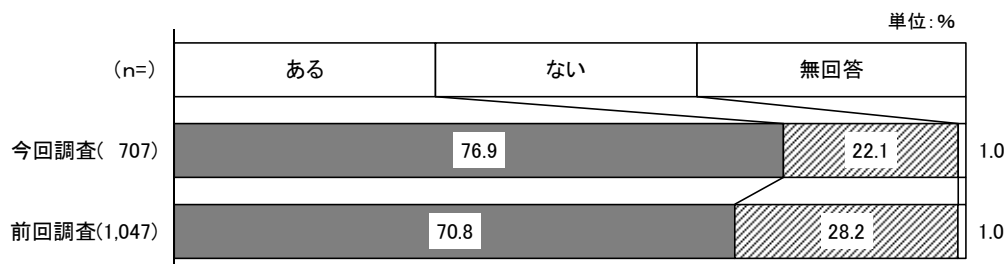
「ある」は 60 代の 82.9%が最も多く、20 代の 61.1%が最も少なくなっています。

単位: %

		(n)	ある	ない	無回答
性別	男性	305	70.5	28.9	0.7
	女性	395	82.3	16.7	1.0
年代別	20代	54	61.1	38.9	0.0
	30代	83	73.5	26.5	0.0
	40代	121	75.2	24.8	0.0
	50代	96	77.1	22.9	0.0
	60代	123	82.9	16.3	0.8
	70歳以上	227	79.3	18.1	2.6

◆前回調査との比較

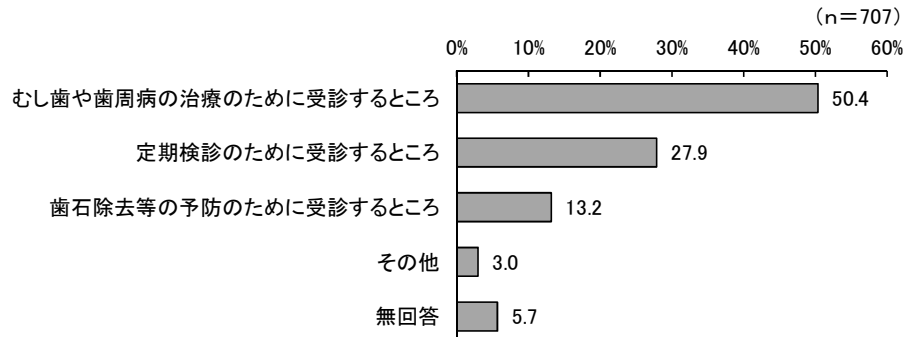
「ある」が増え、「ない」が減っています。



(3) あなたの考えるかかりつけ歯科医とは

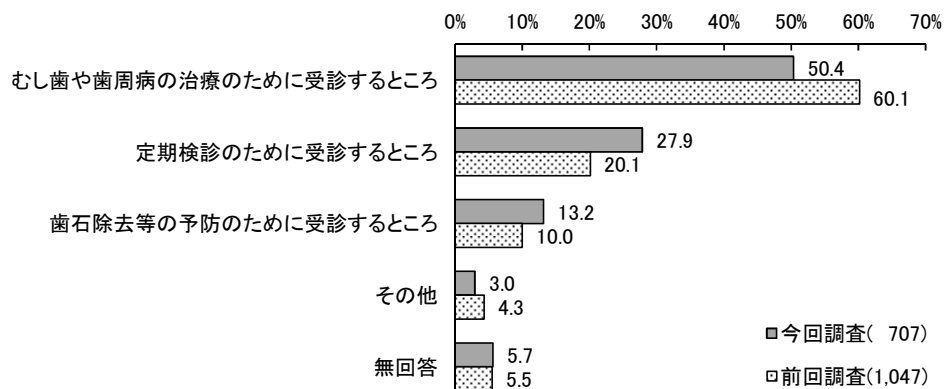
問 30 あなたにとって、かかりつけ歯科医とは、どのようなものですか。(○は1つだけ)

「むし歯や歯周病の治療のために受診するところ」50.4%、「定期検診のために受診するところ」27.9%、「歯石除去等の予防のために受診するところ」13.2%となっています。



◆前回調査との比較

「むし歯や歯周病の治療のために受診するところ」「歯石除去等の予防のために受診するところ」が減り、「定期検診のために受診するところ」が増えています。



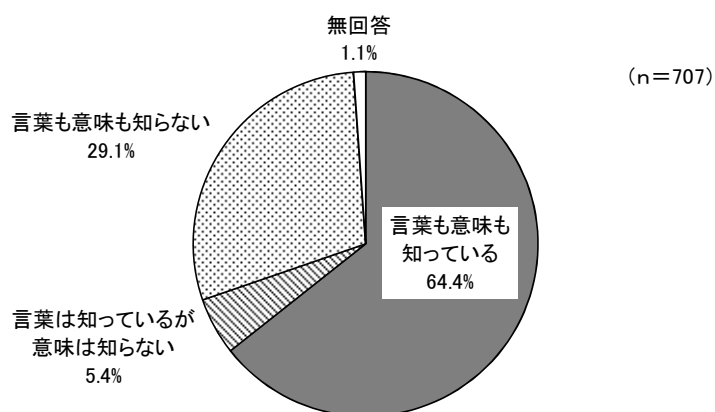
(4) 8020 運動の認知度

問 31 「8020運動」という言葉や、その意味を知っていますか。

※「8020（はちまるにいまる）運動」とは・・・

「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足できると言われています。

「言葉も意味も知っている」64.4%、「言葉も意味も知らない」29.1%、「言葉は知っているが意味は知らない」5.4%となっています。



【性・年代別】

女性の20代は「言葉も意味も知らない」が43.8%と他の性・年代を上回ります。

単位：%

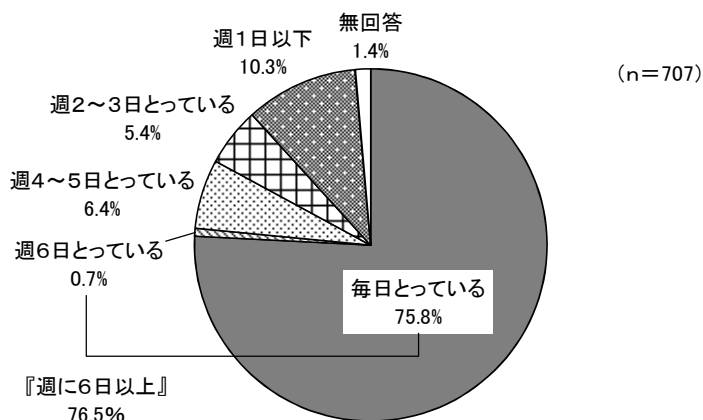
		(n)	言葉も意味も 知っている	言葉は知って いるが意味は 知らない	言葉も意味も 知らない	無回答
性・ 年代別	男性-20代	22	54.5	9.1	36.4	0.0
	男性-30代	26	65.4	3.8	30.8	0.0
	男性-40代	44	50.0	9.1	38.6	2.3
	男性-50代	38	63.2	0.0	36.8	0.0
	男性-60代	59	52.5	6.8	39.0	1.7
	男性-70歳以上	115	61.7	3.5	32.2	2.6
	女性-20代	32	34.4	21.9	43.8	0.0
	女性-30代	57	75.4	1.8	22.8	0.0
	女性-40代	75	64.0	6.7	29.3	0.0
	女性-50代	58	74.1	5.2	20.7	0.0
	女性-60代	64	82.8	0.0	17.2	0.0
	女性-70歳以上	109	68.8	5.5	22.9	2.8

7. 食生活について

(1) 朝食の摂取状況

問 32 普段、朝食をとっていますか。(栄養ドリンク剤、野菜ジュース等のみの場合は含みません。)(○は1つだけ)

朝食を『週6日以上とっている』76.5%、「週1日以下」10.3%となっています。



【年代別】

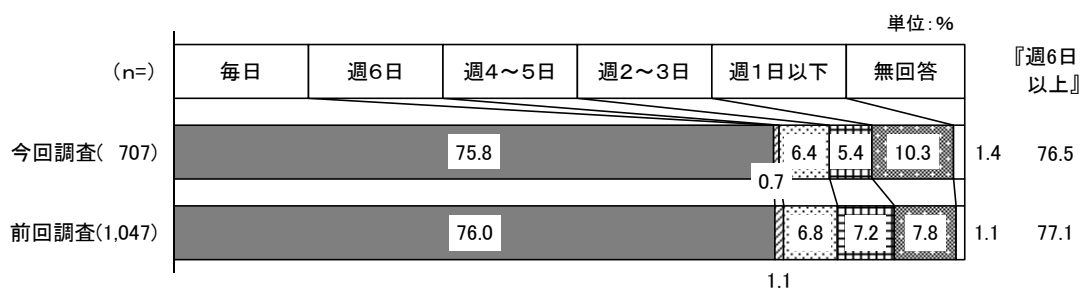
朝食を『週6日以上とっている』は20代が48.1%と最も少なく、70歳以上は89.8%と最も多くなっています。

単位: %

		(n)	毎日 とっている	週6日 とっている	週4～5日 とっている	週2～3日 とっている	週1日以下	無回答	『週6日 以上』
全 体		707	75.8	0.7	6.4	5.4	10.3	1.4	76.5
年 代 別	20代	54	48.1	0.0	16.7	13.0	22.2	0.0	48.1
	30代	83	61.4	3.6	12.0	9.6	12.0	1.2	65.0
	40代	121	62.8	0.8	4.1	11.6	19.0	1.7	63.6
	50代	96	75.0	0.0	7.3	3.1	14.6	0.0	75.0
	60代	123	86.2	0.0	6.5	1.6	4.9	0.8	86.2
	70歳以上	227	89.4	0.4	2.6	1.8	3.1	2.6	89.8

◆前回調査との比較

朝食を『週6日以上とっている』は、ほぼ同じです。

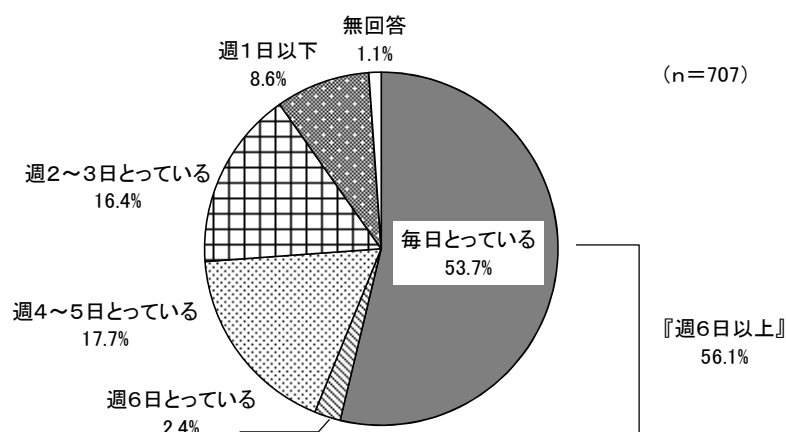


(2) バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況

問 33 バランスのとれた食事（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事）を、1日2回以上とっていますか。（○は1つだけ）

※「主食」は米、パン、めん類などの穀類、「主菜」は魚、肉、卵、大豆料理など、「副菜」は野菜、きのこ、海藻料理などです。

バランスのとれた食事を『週6日以上とっている』56.1%、「週1日以下」8.6%となっています。



【年代別】

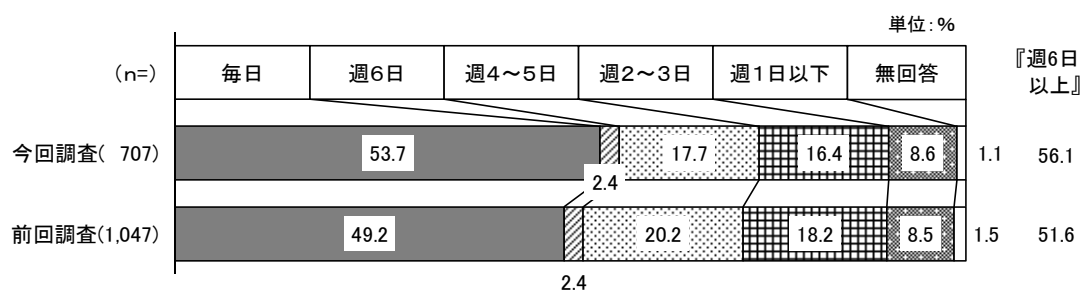
バランスのとれた食事を『週6日以上とっている』は20代が33.3%と最も少なく、70歳以上で75.3%と最も多くなっています。「週1日以下」は20代で16.7%と多く、70歳以上では1.3%と少なくなっています。

単位: %

	(n)	毎日 とっている	週6日 とっている	週4～5日 とっている	週2～3日 とっている	週1日以下	無回答	『週6日 以上』
全 体	707	53.7	2.4	17.7	16.4	8.6	1.1	56.1
年 代 別	20代	29.6	3.7	25.9	24.1	16.7	0.0	33.3
	30代	37.3	0.0	22.9	25.3	13.3	1.2	37.3
	40代	37.2	3.3	18.2	24.8	14.9	1.7	40.5
	50代	51.0	2.1	19.8	15.6	11.5	0.0	53.1
	60代	56.1	4.9	14.6	15.4	7.3	1.6	61.0
	70歳以上	74.0	1.3	14.1	7.9	1.3	1.3	75.3

◆前回調査との比較

『週6日以上とっている』は増えています。

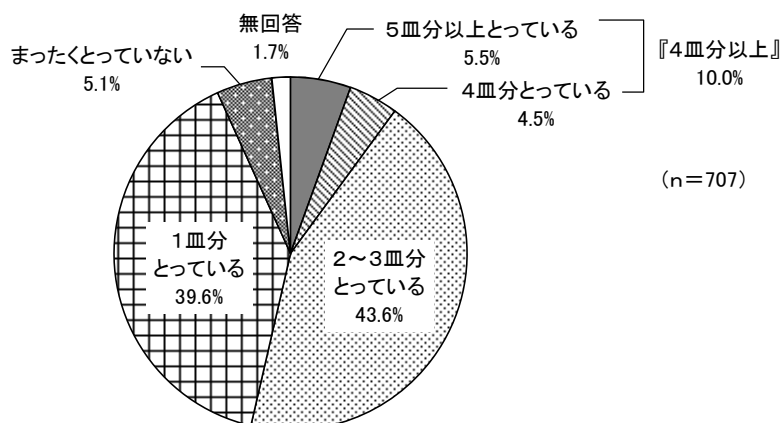


(3) 1日の野菜摂取量

問 34 野菜を一日何皿分とっていますか。(○は1つだけ)

※ 1 皿の野菜料理の目安量：おひたしなどの小鉢 1 皿や具だくさんの味噌汁 1 杯。(一皿野菜 70 g 程度)

1 日の野菜摂取量が『4 皿分以上とっている』10.0%、「2～3 皿分とっている」43.6%、「1 皿分とっている」39.6%となっています。



【年代別】

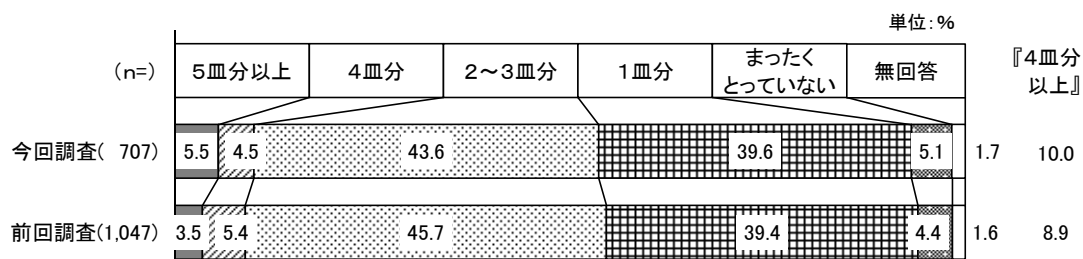
1 日の野菜摂取量が 50 代、60 代、70 歳以上では「2～3 皿分とっている」が最も多く、20 代、30 代、40 代では「1 皿分とっている」が最も多くなっています。

単位: %

		(n)	5皿分以上 とっている	4皿分 とっている	2～3皿分 とっている	1皿分 とっている	まったく とっていない	無回答	『4皿分 以上』
全 体		707	5.5	4.5	43.6	39.6	5.1	1.7	10.0
年 代 別	20代	54	1.9	0.0	31.5	55.6	11.1	0.0	1.9
	30代	83	3.6	0.0	43.4	44.6	7.2	1.2	3.6
	40代	121	5.8	2.5	37.2	49.6	4.1	0.8	8.3
	50代	96	4.2	3.1	51.0	32.3	9.4	0.0	7.3
	60代	123	1.6	6.5	46.3	39.8	4.1	1.6	8.1
	70歳以上	227	9.7	7.9	45.4	31.7	2.2	3.1	17.6

◆前回調査との比較

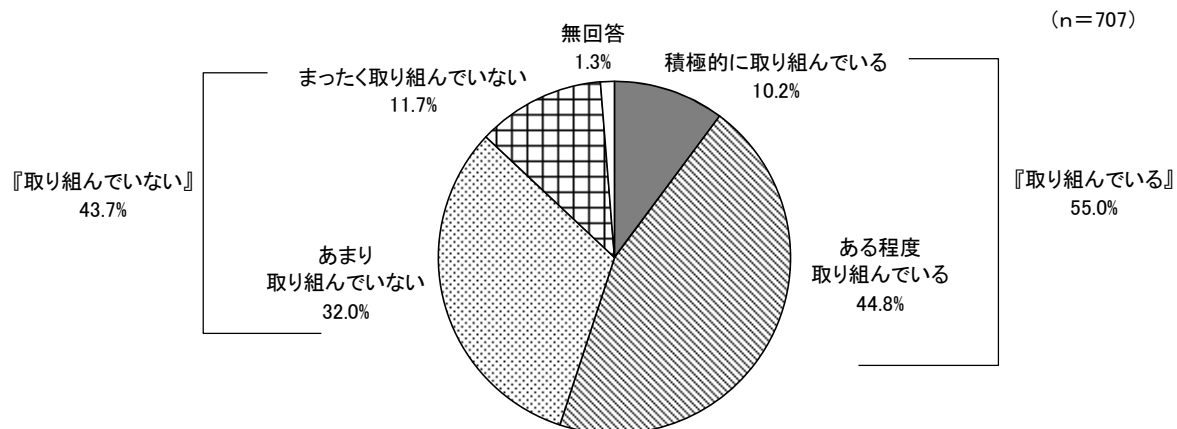
1 日の野菜の摂取量が『4 皿分以上とっている』はやや増えていますが、「まったくとっていない」も増えていきます。



(4) 減塩の取り組み状況

問 35 普段の食生活において、減塩に取り組んでいますか。(○は1つだけ)

減塩に『取り組んでいる』は 55.0%、これに対し『取り組んでいない』は 43.7%となっています。



【年代別】

50代、60代、70歳以上では減塩に「ある程度取り組んでいる」、20代、30代、40代では「あまり取り組んでいない」が最も多くなっています。

単位：%

		(n)	積極的に取り組んでいる	ある程度取り組んでいる	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない	無回答	『取り組んでいる』	『取り組んでいない』
全 体		707	10.2	44.8	32.0	11.7	1.3	55.0	43.7
年 代 別	20代	54	3.7	25.9	46.3	24.1	0.0	29.6	70.4
	30代	83	7.2	33.7	39.8	18.1	1.2	40.9	57.9
	40代	121	4.1	36.4	40.5	18.2	0.8	40.5	58.7
	50代	96	9.4	47.9	25.0	17.7	0.0	57.3	42.7
	60代	123	10.6	56.1	26.8	5.7	0.8	66.7	32.5
	70歳以上	227	16.3	50.2	26.9	4.0	2.6	66.5	30.9

◆前回調査との比較

減塩に『取り組んでいる』は、やや増えています。

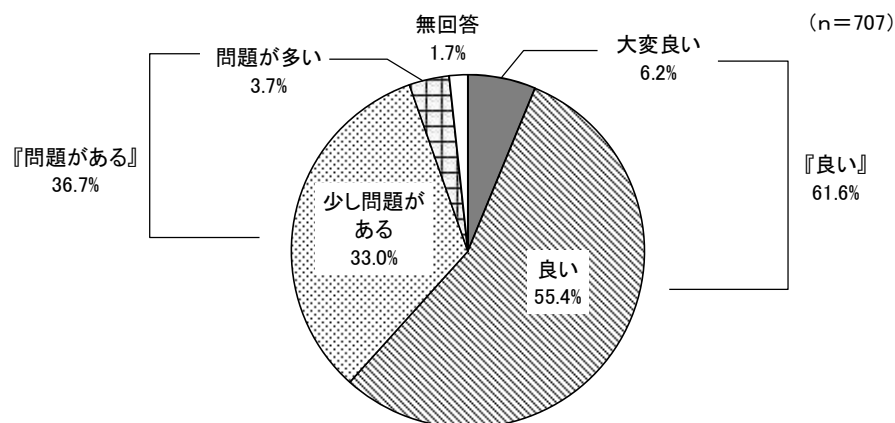
単位: %

(n=)	積極的に取り組んでいる	ある程度取り組んでいる	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない	無回答	『取り組んでいる』	『取り組んでいない』
今回調査(707)	10.2	44.8	32.0	11.7	1.3	55.0	43.7
前回調査(1,047)	9.5	43.6	33.3	12.5	1.1	53.1	45.8

(5) 食事の問題の有無

問 36 あなたは、現在とっている食事をどのように思いますか。(○は1つだけ)

現在とっている食事について『良い』は 61.6%、これに対し『問題がある』は 36.7%となっています。



【年代別】

ほとんどの年代で現在とっている食事について「良い」が最も多く 55.4%となっています。20代では「良い」と「少し問題がある」が 44.4%と多く、40歳代では「少し問題がある」が 46.3%と最も多くなっています。

【BMI別】

肥満度2以上では現在とっている食事について『問題がある』は 61.3%に達します。

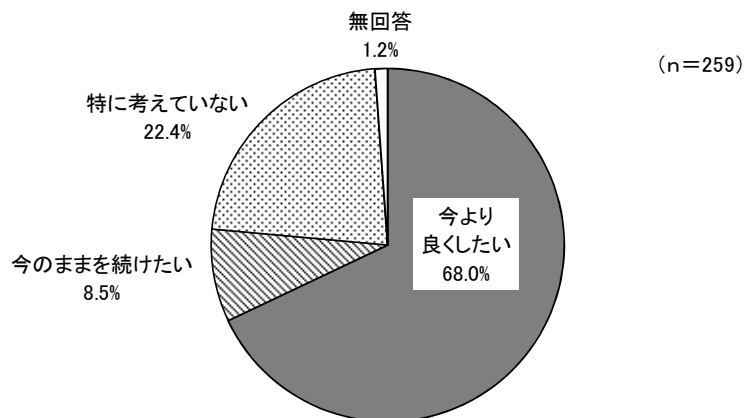
単位: %

		(n)	大変良い	良い	少し問題がある	問題が多い	無回答	『良い』	『問題がある』
全 体		707	6.2	55.4	33.0	3.7	1.7	61.6	36.7
年 代 別	20代	54	3.7	44.4	44.4	7.4	0.0	48.1	51.8
	30代	83	4.8	49.4	37.3	7.2	1.2	54.2	44.5
	40代	121	5.8	43.0	46.3	4.1	0.8	48.8	50.4
	50代	96	6.3	47.9	38.5	6.3	1.0	54.2	44.8
	60代	123	6.5	61.0	30.1	1.6	0.8	67.5	31.7
	70歳以上	227	7.5	66.5	21.1	1.3	3.5	74.0	22.4
B M I	低体重(～18.5未満)	62	6.5	58.1	29.0	4.8	1.6	64.6	33.8
	普通体重(18.5～25.0未満)	464	6.3	59.9	29.7	2.6	1.5	66.2	32.3
	肥満度1(25.0～30.0未満)	135	6.7	45.2	40.7	5.9	1.5	51.9	46.6
	肥満度2以上(30.0以上)	31	0.0	35.5	51.6	9.7	3.2	35.5	61.3

(5) - 1 食事をどのようにしたいか

(問 36 で「3. 少し問題がある」、または「4. 問題が多い」とお答えの方に)
問 36-1 あなたの食事について、今後どのようにしたいと思いますか。

食事を「今より良くしたい」68.0%、「特に考えていない」22.4%、「今のまま続けたい」8.5%となっています。



【年代別】

すべての年代で「今より良くしたい」が最も多く、20代で78.6%、次いで40代77.0%となっています。

単位: %

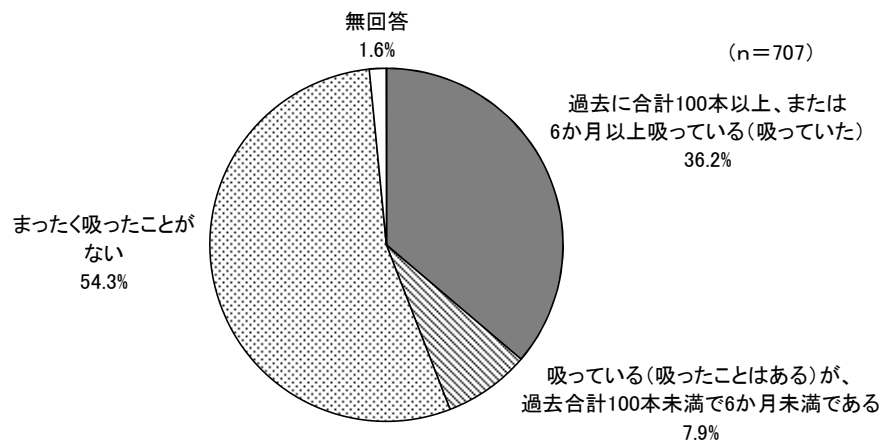
	(n)	今より 良くしたい	今のままを 続けたい	特に考えて いない	無回答
全 体	259	68.0	8.5	22.4	1.2
年 代 別	20代	78.6	3.6	17.9	0.0
	30代	67.6	5.4	24.3	2.7
	40代	77.0	3.3	19.7	0.0
	50代	67.4	9.3	23.3	0.0
	60代	64.1	17.9	15.4	2.6
	70歳以上	54.9	11.8	31.4	2.0

8. 喫煙について

(1) 喫煙経験

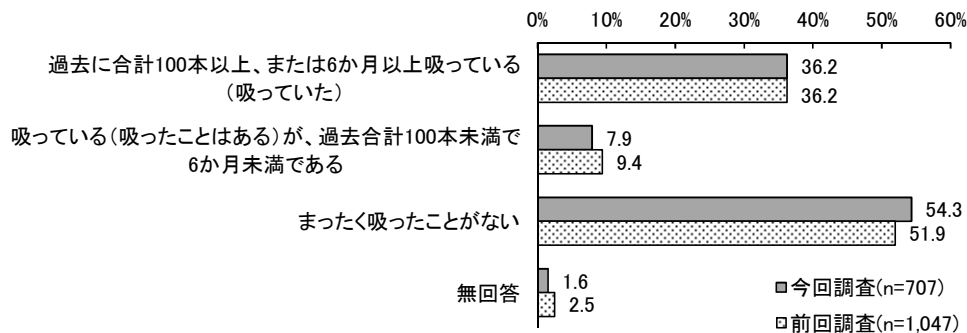
問 37 これまでにたばこを吸ったことがありますか。(○は1つだけ)

「まったく吸ったことがない」が最も多く 54.3%、次いで「過去に合計 100 本以上、または 6 か月以上吸っている (吸っていた)」36.2%、「吸っている (吸ったことはある) が、過去合計 100 本未満で 6 か月未満である」7.9%となっています。



◆前回調査との比較

「まったく吸ったことがない」が、やや増えています。

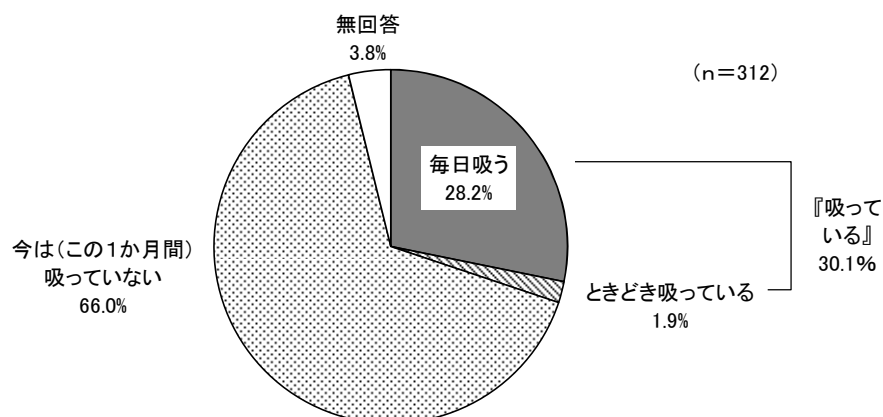


(1) - 1 現在の喫煙状況

(問 37 で 1 または 2 とお答えの方に)

問 37-1 現在 (この 1 か月間)、たばこを吸っていますか。(○は 1 つだけ)

喫煙経験のある人のうち、「今は (この 1 か月間) 吸っていない」66.0%に対し、「毎日吸う」28.2%、「ときどき吸っている」1.9%を合わせた『吸っている』は 30.1%、約 3 割の人が現在も吸っています。



【性・年代別】

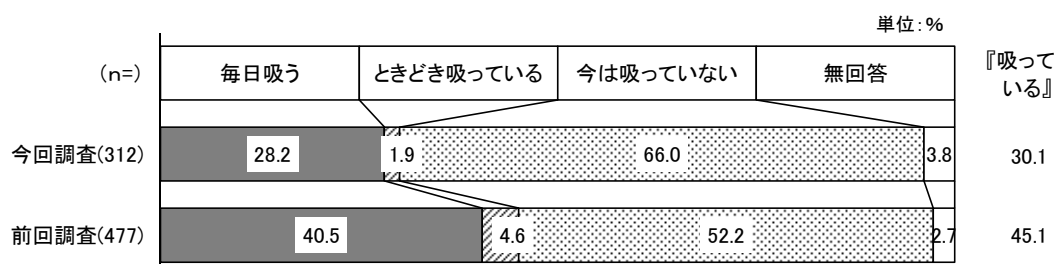
「毎日吸う」は女性の 20 代 66.7%、男性の 30 代 61.5%、男性の 40 代 50.0%と続きます。

単位: %

		(n)	毎日吸う	ときどき吸っている	今は(この1か月間)吸っていない	無回答	『吸っている』
性・年代別	男性-20代	7	42.9	14.3	42.9	0.0	57.2
	男性-30代	13	61.5	0.0	38.5	0.0	61.5
	男性-40代	28	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0
	男性-50代	25	32.0	4.0	56.0	8.0	36.0
	男性-60代	46	39.1	2.2	58.7	0.0	41.3
	男性-70歳以上	79	12.7	0.0	78.5	8.9	12.7
	女性-20代	3	66.7	0.0	33.3	0.0	66.7
	女性-30代	13	15.4	7.7	69.2	7.7	23.1
	女性-40代	38	34.2	2.6	63.2	0.0	36.8
	女性-50代	22	9.1	0.0	90.9	0.0	9.1
	女性-60代	17	17.6	5.9	70.6	5.9	23.5
	女性-70歳以上	17	17.6	0.0	76.5	5.9	17.6

◆前回調査との比較

『吸っている』は、大幅に減っています。

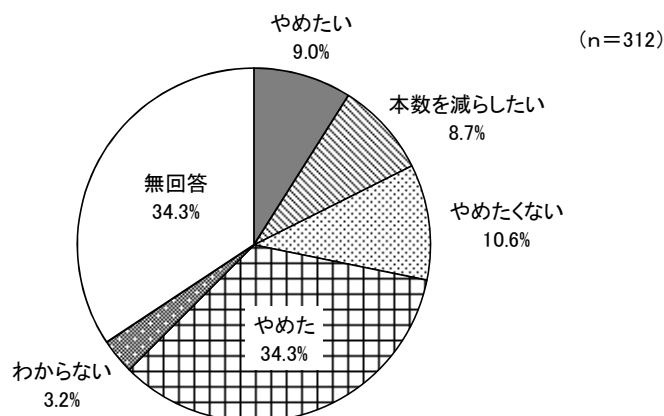


(1) - 2 禁煙の意向

(同様に、問 37 で 1 または 2 とお答えの方に)

問 37-2 たばこをやめたいと思いますか。(○は1つだけ)

「やめた」が 34.3%と最も多く、次いで「やめたくない」10.6%、「やめたい」9.0%、「本数を減らしたい」8.7%、「わからない」3.2%となっています。



【性・年代別】

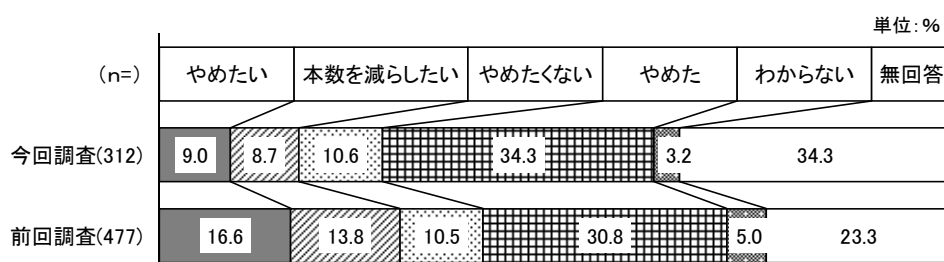
「やめたい」は男性の 20 代 42.9%、30 代 23.1%、女性の 40 代 18.4%が 2 ケタです。

単位: %

		(n)	やめたい	本数を減らしたい	やめたくない	やめた	わからない	無回答
性・年代別	男性-20代	7	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0
	男性-30代	13	23.1	0.0	46.2	30.8	0.0	0.0
	男性-40代	28	7.1	17.9	21.4	35.7	3.6	14.3
	男性-50代	25	8.0	4.0	20.0	36.0	8.0	24.0
	男性-60代	46	8.7	10.9	15.2	32.6	4.3	28.3
	男性-70歳以上	79	3.8	6.3	1.3	40.5	0.0	48.1
	女性-20代	3	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	女性-30代	13	7.7	15.4	0.0	38.5	7.7	30.8
	女性-40代	38	18.4	13.2	2.6	31.6	2.6	31.6
	女性-50代	22	4.5	4.5	4.5	40.9	0.0	45.5
	女性-60代	17	5.9	5.9	11.8	23.5	0.0	52.9
	女性-70歳以上	17	5.9	5.9	5.9	29.4	0.0	52.9

◆前回調査との比較

「やめたい」「本数を減らしたい」が減り、「やめたくない」が増えています。

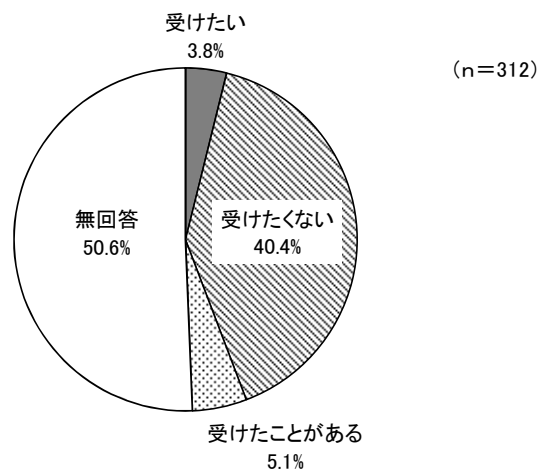


(1) - 3 禁煙外来の受診意向

(同様に、問 37 で 1 または 2 とお答えの方に)

問 37-3 医療機関での禁煙指導(禁煙外来)を受けたいと思いますか。(○は1つだけ)

「受けたい」3.8%、「受けたくない」40.4%、「受けたことがある」5.1%です。



【性・年代別】

喫煙を「やめたい」が2ケタであった男性の20代、30代、女性の40代は、禁煙指導を「受けたい」についても2ケタとなっています。

単位: %

		(n)	受けたい	受けたくない	受けたことがある	無回答
性・年代別	男性-20代	7	14.3	85.7	0.0	0.0
	男性-30代	13	15.4	61.5	0.0	23.1
	男性-40代	28	0.0	60.7	10.7	28.6
	男性-50代	25	4.0	64.0	4.0	28.0
	男性-60代	46	0.0	47.8	4.3	47.8
	男性-70歳以上	79	1.3	25.3	5.1	68.4
	女性-20代	3	0.0	100.0	0.0	0.0
	女性-30代	13	0.0	23.1	7.7	69.2
	女性-40代	38	15.8	36.8	2.6	44.7
	女性-50代	22	0.0	36.4	9.1	54.5
	女性-60代	17	0.0	29.4	5.9	64.7
	女性-70歳以上	17	0.0	17.6	5.9	76.5

◆前回調査との比較

「受けたい」「受けたくない」ともに減っています。

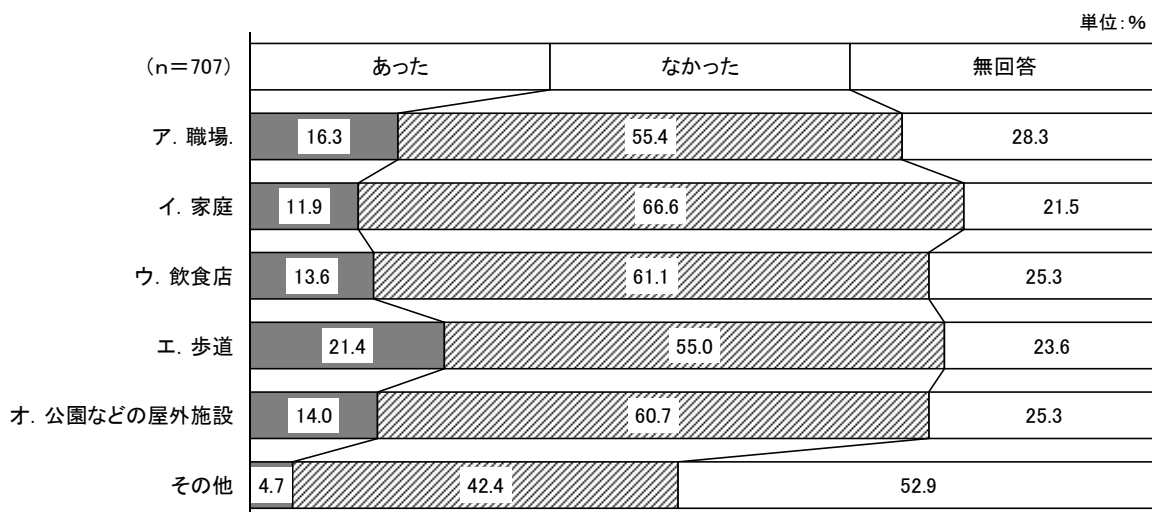
単位: %

(n=)	受けたい	受けたくない	受けたことがある	無回答
今回調査(312)	3.8	40.4	5.1	50.6
前回調査(477)	12.4	45.9	4.2	37.5

(2) 受動喫煙

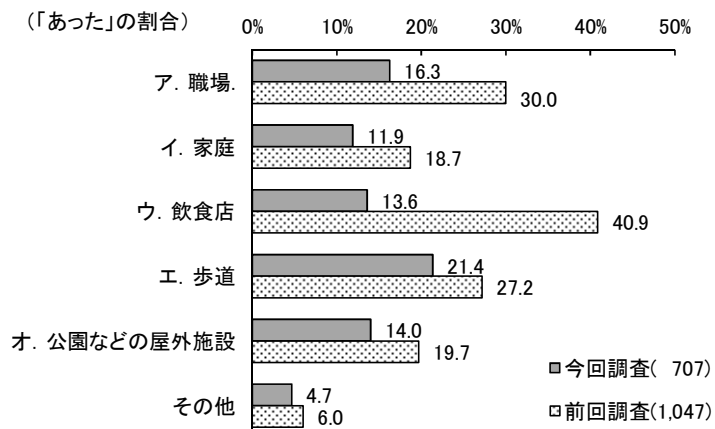
問 38 この1か月間に自分以外の人が吸っていたたばこの煙に接した経験（受動喫煙）がありましたか。次のア～キの場所について、お答えください。（○はそれぞれ1つずつ）

「あった」は歩道 21.4%、「職場」16.3%、「公園などの屋外施設」14.0%、「飲食店」13.6%、「家庭」11.9%となっています。



◆前回調査との比較

「あった」の割合は、いずれも減っています。

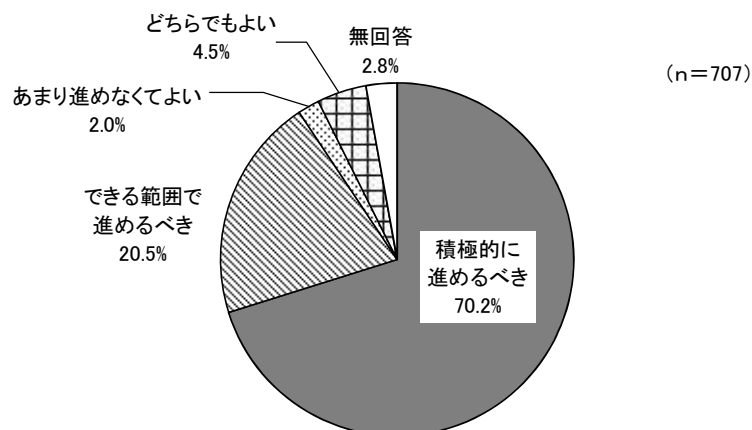


(3) 分煙について

問 39 分煙について、どう思いますか。(○は1つだけ)

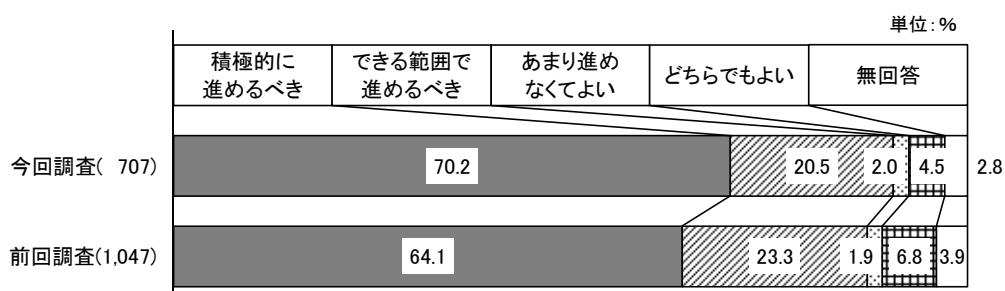
※分煙とは、たばこを吸う場所をしっかりと分け、たばこを吸わない人が煙を吸い込むことがないようにすることです。

「積極的に進めるべき」70.2%、「できる範囲で進めるべき」20.5%、「どちらでもよい」4.5%、「あまり進めなくてよい」2.0%となっています。



◆前回調査との比較

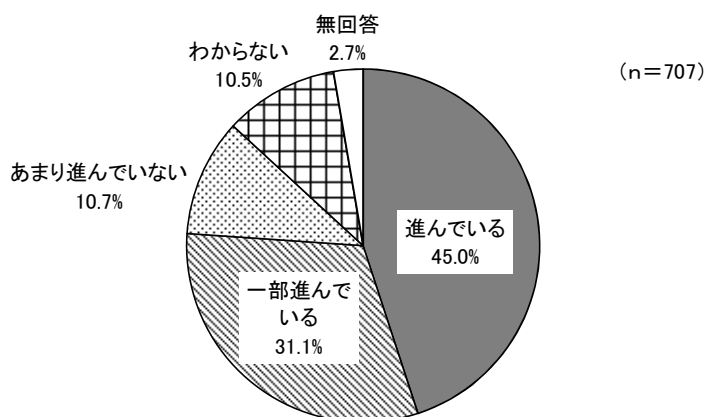
「積極的に進めるべき」が増えています。



(4) 周囲の分煙状況

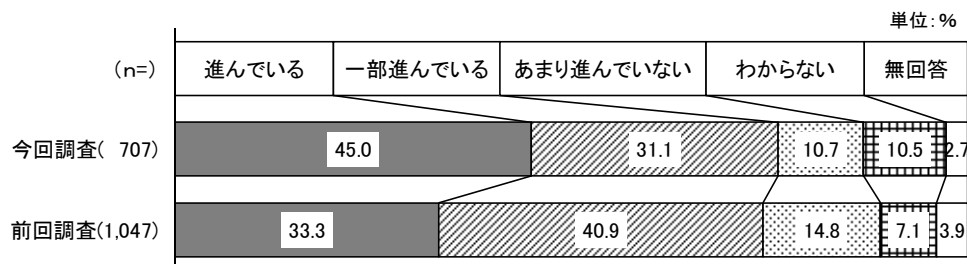
問 40 あなたの周囲では分煙が進んでいると思いますか。(○は1つだけ)

「進んでいる」45.0%、「一部進んでいる」31.1%、「あまり進んでいない」10.7%、「わからない」10.5%となっています。



◆前回調査との比較

「進んでいる」は10ポイント以上増えています。

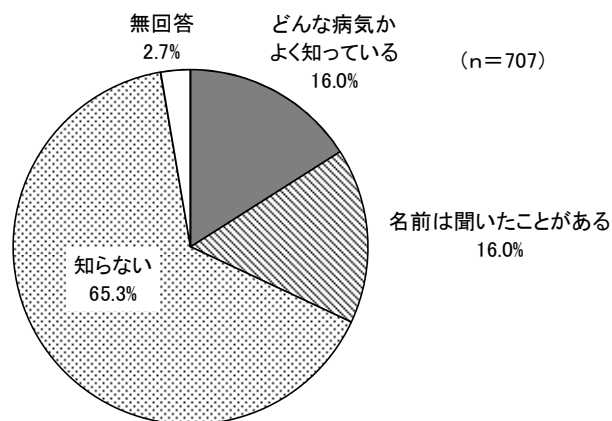


(5) COPDの認知度

問 41 COPD（シー・オー・ピー・ディー）という病気を知っていますか。（○は1つだけ）

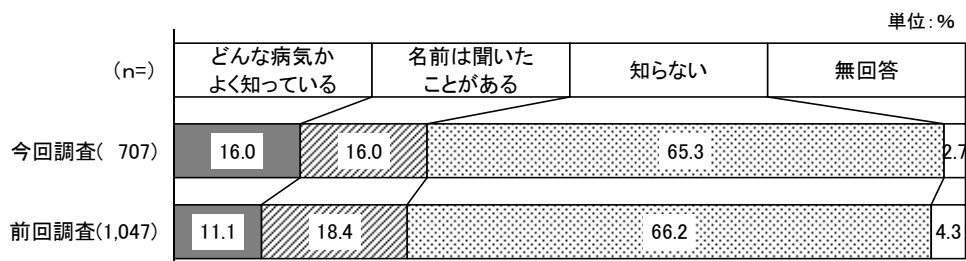
※COPDとは、セキやタン、息切れが主な症状で、「慢性気管支炎」と「肺気腫」のどちらか、または両方によって肺への空気の流れが悪くなる病気で、慢性閉塞性肺疾患ともいいます。長年の喫煙習慣が主な原因の肺の生活習慣病です。

「知らない」65.3%が最も多く、「どんな病気かよく知っている」「名前は聞いたことがある」とともに16.0%となっています。



◆前回調査との比較

「どんな病気かよく知っている」が増え、認知度は高まりつつあります。

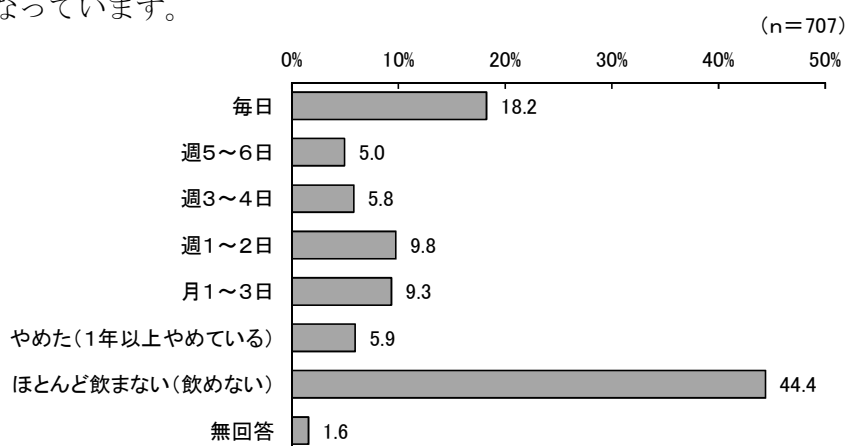


9. 飲酒について

(1) 飲酒の頻度

問 42 どのくらいの頻度でお酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。（○は1つだけ）

「毎日」18.2%、「週1～2日」9.8%、「月1～3日」9.3%、「週3～4日」5.8%、「週5～6日」5.0%であり、「ほとんど飲まない（飲めない）」44.4%、「やめた（1年以上やめている）」5.9%となっています。



【性・年代別】

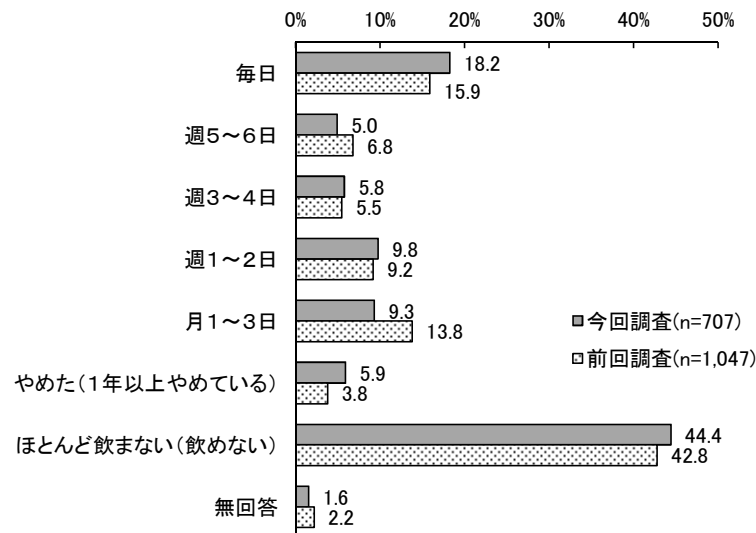
「毎日」は男性の60代が45.8%、50代34.2%、70歳以上31.3%で多くなっています。

単位: %

		(n)	毎日	週5～6日	週3～4日	週1～2日	月1～3日	やめた (1年以上 やめている)	ほとんど 飲まない (飲めない)	無回答
性・年代別	男性-20代	22	4.5	0.0	0.0	13.6	27.3	0.0	54.5	0.0
	男性-30代	26	7.7	15.4	7.7	19.2	11.5	7.7	30.8	0.0
	男性-40代	44	22.7	4.5	4.5	25.0	6.8	4.5	31.8	0.0
	男性-50代	38	34.2	10.5	13.2	5.3	2.6	2.6	31.6	0.0
	男性-60代	59	45.8	5.1	5.1	10.2	5.1	1.7	27.1	0.0
	男性-70歳以上	115	31.3	5.2	12.2	6.1	4.3	12.2	26.1	2.6
	女性-20代	32	0.0	0.0	3.1	3.1	31.3	9.4	53.1	0.0
	女性-30代	57	10.5	5.3	0.0	14.0	8.8	10.5	49.1	1.8
	女性-40代	75	17.3	1.3	5.3	12.0	18.7	2.7	42.7	0.0
	女性-50代	58	13.8	6.9	3.4	15.5	8.6	3.4	48.3	0.0
	女性-60代	64	7.8	9.4	9.4	3.1	12.5	1.6	56.3	0.0
	女性-70歳以上	109	7.3	1.8	1.8	3.7	2.8	7.3	69.7	5.5

◆前回調査との比較

「毎日」がやや増えていますが、一方で「やめた」も増えています。



(1) - 1 飲酒量

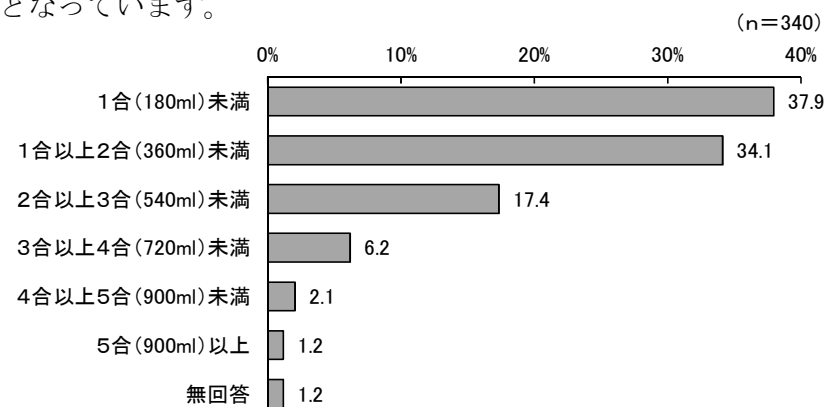
(問 42 で1～5とお答えの方に)

問 42-1 お酒を飲む時は1日あたり、清酒に換算してどれくらいの量を飲みますか。(○は1つだけ)

※清酒1合(180 ml)は、次の量にほぼ相当します。

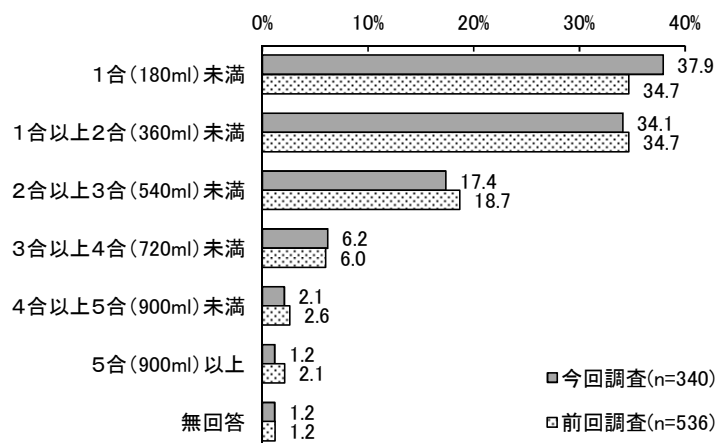
ビール・発泡酒中瓶1本(約500 ml)、焼酎20度(135 ml)、焼酎25度(110 ml)、焼酎35度(80 ml)、酎ハイ7度(350 ml)、ウイスキーダブル1杯(60 ml)、ワイン2杯(240 ml)

飲酒の適量である「1合(180ml)未満」は37.9%、約4割にとどまります。「1合以上2合(360ml)未満」34.1%、「2合以上3合(540ml)未満」17.4%、多量飲酒とされる3合以上は9.5%、約1割となっています。



◆前回調査との比較

「1合未満」が増え、多量飲酒とされる3合以上は減っています。

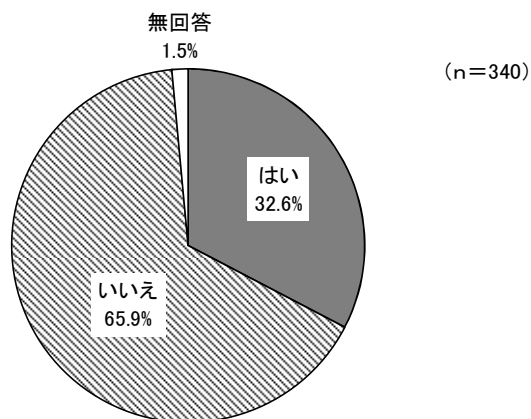


(1) - 2 飲酒での失敗の有無

(同様に、問 42 で 1 ～ 5 とお答えの方に)

問 42- 2 飲酒が原因で周りの人に迷惑をかけたり、失敗したことがありますか。(○は1つだけ)

「はい」 32.6%、「いいえ」 65.9%となっています。

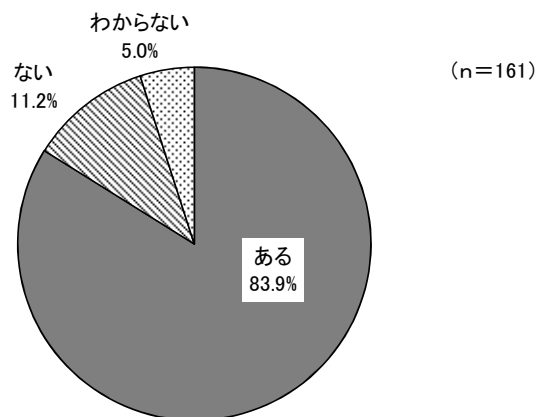


10. 性教育（小学生、中学生、高校生のお子さんがいる方）

（１）子どもが産まれた時の話をしたこと

問 43 お子さんが生まれた時の話を本人にしたことがありますか。（○は1つだけ）

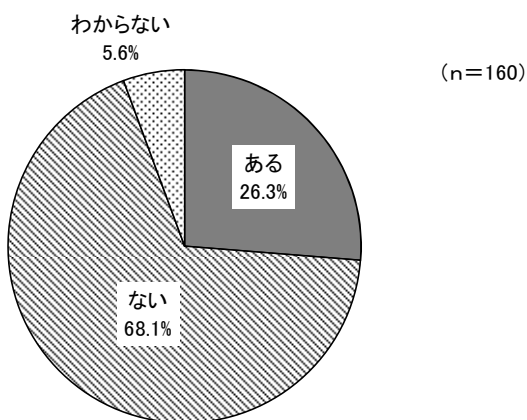
「ある」83.9%、「ない」11.2%、「わからない」5.0%となっています。



（２）性について話をしたこと

問 44 お子さんに性について話をしたことはありますか。（○は1つだけ）

「ある」26.3%、「ない」68.1%、「わからない」5.6%となっています。



【年代別】

「ある」は40代32.1%、50代27.3%、30代24.1%、60代15.4%、70歳以上13.3%の順となっています。

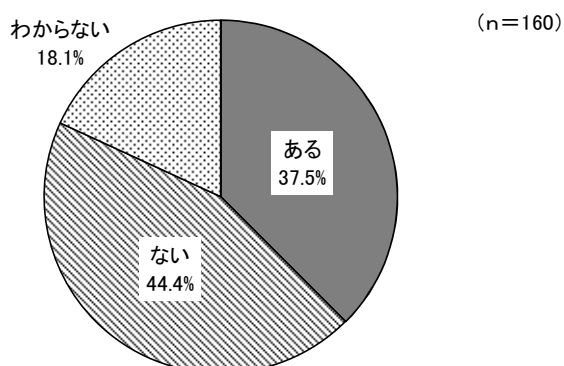
単位: %

		(n)	ある	ない	わからない
年代別	20代	3	0.0	66.7	33.3
	30代	29	24.1	69.0	6.9
	40代	78	32.1	64.1	3.8
	50代	22	27.3	63.6	9.1
	60代	13	15.4	84.6	0.0
	70歳以上	15	13.3	80.0	6.7

(3) 学校で性教育の授業を受けたこと

問 45 お子さんが学校で、性教育の授業を受けたと聞いたことはありますか。(○は1つだけ)

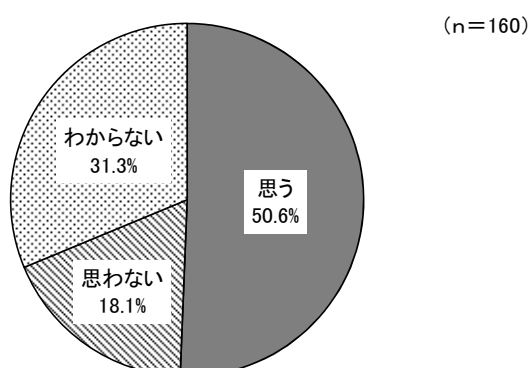
「ある」37.5%、「ない」44.4%、「わからない」18.1%となっています。



(4) 性教育のための学習機会

問 46 あなたが、お子さんに性教育をするために学習をする機会があるとしたら、受けたいと思いますか。(○は1つだけ)

受けたいと「思う」50.6%、「思わない」18.1%、「わからない」31.3%となっています。



【年代別】

受けたいと「思う」は30代72.4%が最も多く、20代66.7%、40代51.3%、50代40.9%、60代30.8%と若い年代ほど多くなっています。70歳以上では「思わない」が「思う」を上回ります。

単位: %

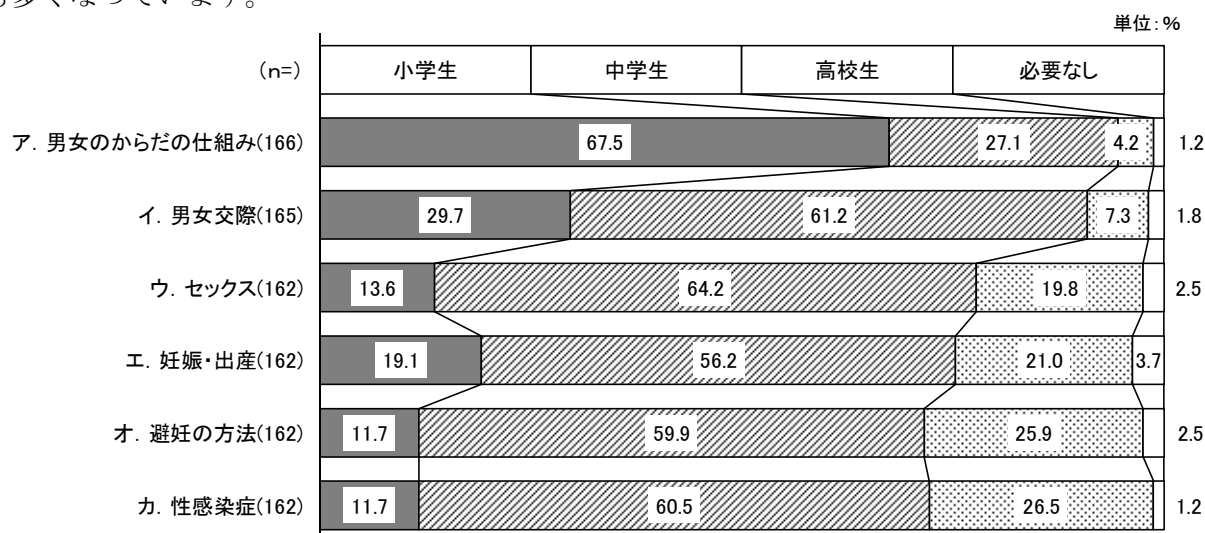
		(n)	思う	思わない	わからない
年代別	20代	3	66.7	0.0	33.3
	30代	29	72.4	6.9	20.7
	40代	78	51.3	15.4	33.3
	50代	22	40.9	27.3	31.8
	60代	13	30.8	23.1	46.2
	70歳以上	15	33.3	40.0	26.7

(5) 性教育について

問 47 ご自身のお子さんに限らず、子どもたちへの性教育について、いつ、どんな方法で行うのが望ましいと思いますか。(〇は、【いつ】、【どんな方法】、各項目それぞれ1つずつ)

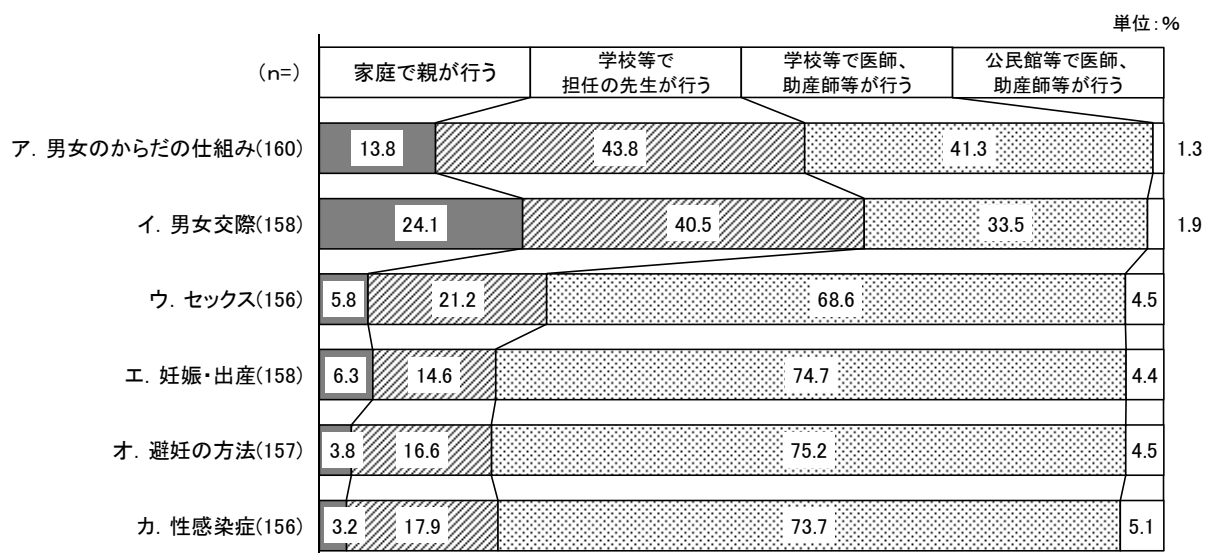
【いつ行うか】

「男女のからだの仕組み」は「小学生」67.5%が最も多く、その他はすべて「中学生」が最も多くなっています。



【どんな方法で】

「男女のからだの仕組み」「男女交際」では「学校等で担任の先生が行う」が各 43.8%、40.5%と最も多く、「セックス」「妊娠・出産」「避妊の方法」「性感染症」については「学校等で医師、助産師等が行う」が各 68.6%、74.7%、75.5%、73.7%と最も多くなっています。

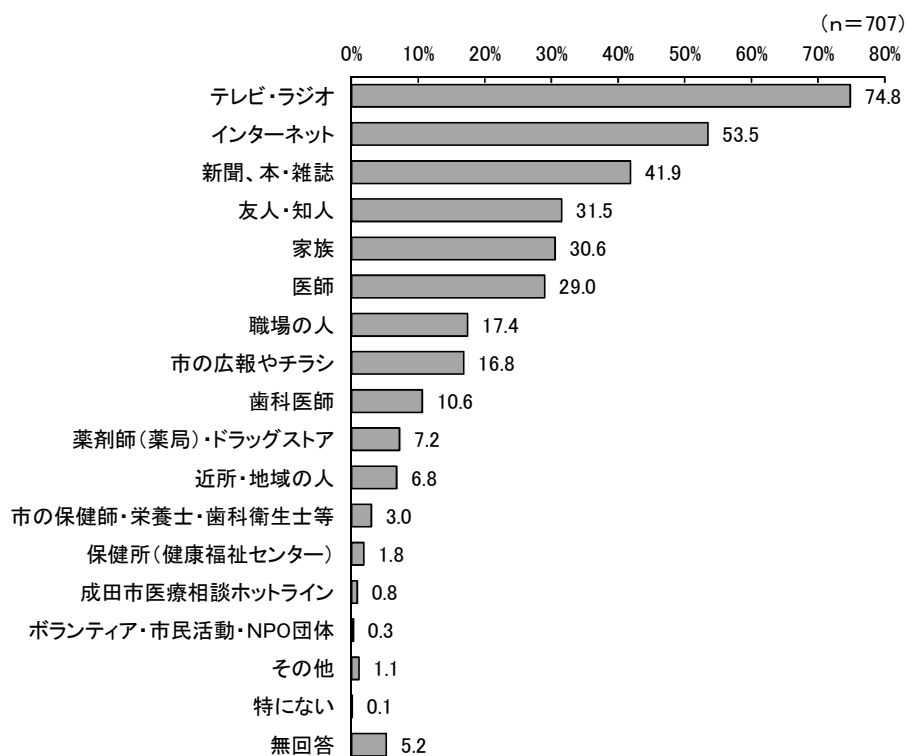


11. 情報について

(1) 健康に関する情報の取得

問 48 あなたは健康に関する情報を、主にどこから得ていますか。(〇はあてはまるものすべて)

「テレビ・ラジオ」が74.8%と最も多く、次いで「インターネット」53.5%、「新聞、本・雑誌」41.9%、「友人・知人」31.5%、「家族」30.6%、「医師」29.0%などとなっています。



【年代別】

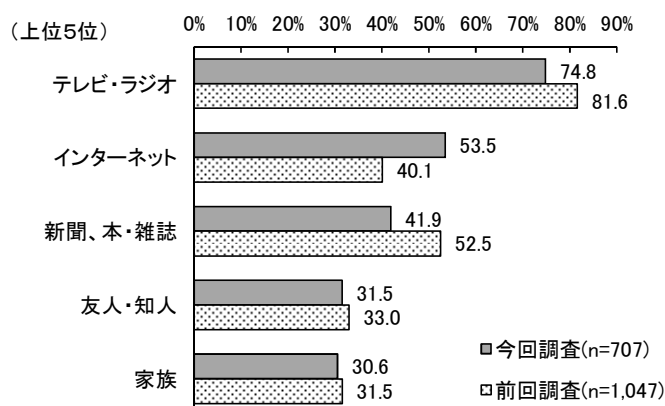
「テレビ・ラジオ」は50代以上、「インターネット」は40代以下でそれぞれ80%前後となっています。

単位: %

		(n)	テレビ・ラジオ	インターネット	新聞、本・雑誌	友人・知人	家族	医師	職場の人	市の広報やチラシ	歯科医師	薬剤師(薬局)・ドラッグストア	近所・地域の人	市の保健師・栄養士・歯科衛生士等	保健所(健康福祉センター)	成田市医療相談ホットライン	ボランティア・市民活動・NPO団体	その他	特になし	無回答
年代別	20代	54	53.7	77.8	25.9	38.9	42.6	14.8	33.3	5.6	7.4	3.7	1.9	1.9	1.9	0.0	0.0	1.9	0.0	3.7
	30代	83	67.5	78.3	25.3	25.3	34.9	8.4	31.3	16.9	6.0	3.6	6.0	4.8	2.4	0.0	0.0	1.2	0.0	3.6
	40代	121	74.4	79.3	24.0	29.8	28.1	19.8	19.8	6.6	7.4	5.0	3.3	2.5	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0	4.1
	50代	96	82.3	77.1	43.8	30.2	30.2	25.0	30.2	10.4	9.4	9.4	5.2	4.2	1.0	0.0	0.0	2.1	0.0	2.1
	60代	123	79.7	49.6	49.6	34.1	27.6	36.6	16.3	22.8	11.4	8.1	4.9	2.4	0.8	2.4	0.8	0.8	0.0	4.9
	70歳以上	227	77.5	16.7	56.4	32.6	29.1	42.3	2.6	24.2	15.0	8.8	11.9	2.6	3.1	1.3	0.4	0.9	0.4	8.4

◆前回調査との比較

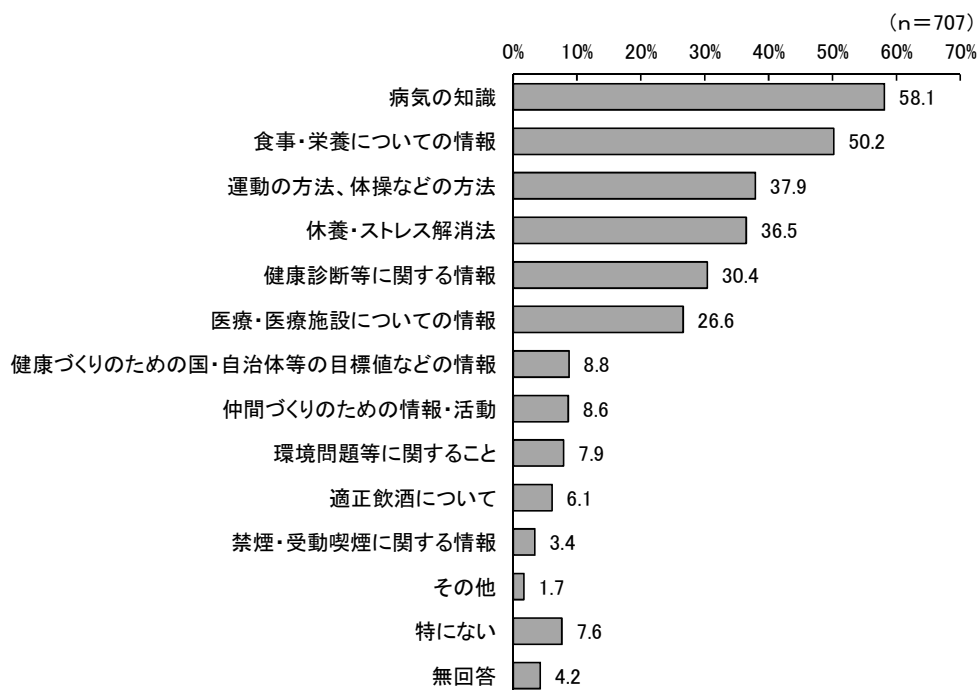
「テレビ・ラジオ」「新聞、本・雑誌」が減り、「インターネット」が増えています。



(2) 健康づくりに必要な情報の内容

問 49 あなたが健康づくりを実践していくために、どのような内容の情報が必要ですか。(〇はあてはまるものすべて)

「病気の知識」58.1%、「食事・栄養についての情報」50.2%、「運動の方法、体操などの方法」37.9%、「休養・ストレス解消法」36.5%、「健康診断等に関する情報」30.4%などの順となっています。



【性・年代別】

「病気の知識」は男性は30代を除くすべての年代、女性は50代以上の年代で最も多くあげられています。

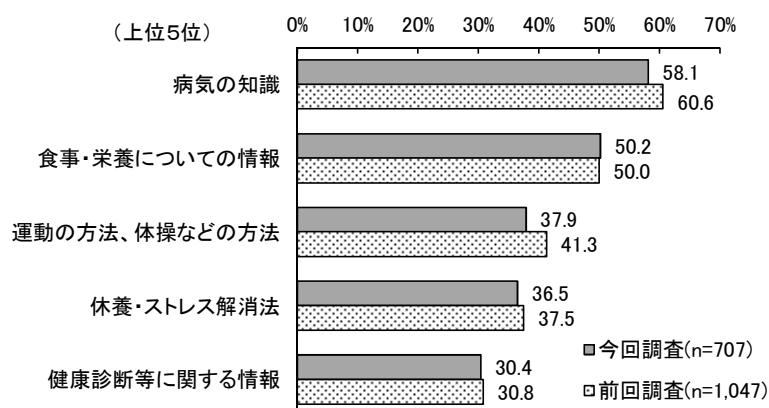
男性の30代は「休養・ストレス解消法」が最も多く、20代でも「病気の知識」と同率であげられています。女性の20代から40代までは「食事・栄養についての情報」が最も多くあげられています。

単位: %

		(n)	病気の知識	食事・栄養についての情報	運動の方法、体操などの方法	休養・ストレス解消法	健康診断等に関する情報	医療・医療施設についての情報	国・自治体等の目標値などの情報	健康づくりのための情報・活動	仲間づくりのための情報・活動	環境問題等に関すること	適正飲酒について	禁煙・受動喫煙に関する情報	その他	特にない	無回答
性・年代別	男性-20代	22	54.5	45.5	45.5	54.5	18.2	18.2	4.5	18.2	4.5	9.1	4.5	0.0	4.5	0.0	
	男性-30代	26	57.7	50.0	46.2	61.5	15.4	23.1	7.7	3.8	11.5	7.7	3.8	0.0	7.7	0.0	
	男性-40代	44	59.1	38.6	34.1	38.6	38.6	13.6	6.8	4.5	0.0	11.4	2.3	0.0	13.6	4.5	
	男性-50代	38	65.8	42.1	26.3	39.5	23.7	15.8	13.2	10.5	5.3	21.1	5.3	0.0	13.2	2.6	
	男性-60代	59	61.0	49.2	28.8	23.7	28.8	18.6	6.8	6.8	6.8	13.6	6.8	1.7	5.1	5.1	
	男性-70歳以上	115	54.8	39.1	25.2	20.0	30.4	27.0	8.7	4.3	10.4	10.4	2.6	2.6	9.6	10.4	
	女性-20代	32	56.3	65.6	46.9	50.0	50.0	34.4	9.4	0.0	3.1	0.0	6.3	0.0	9.4	3.1	
	女性-30代	57	43.9	66.7	40.4	42.1	38.6	29.8	10.5	7.0	3.5	5.3	5.3	1.8	10.5	0.0	
	女性-40代	75	57.3	60.0	46.7	49.3	33.3	30.7	8.0	8.0	4.0	1.3	0.0	1.3	1.3	0.0	
	女性-50代	58	60.3	55.2	48.3	51.7	31.0	31.0	3.4	10.3	12.1	1.7	3.4	1.7	8.6	0.0	
	女性-60代	64	62.5	53.1	43.8	37.5	28.1	34.4	9.4	14.1	10.9	0.0	1.6	3.1	1.6	6.3	
	女性-70歳以上	109	63.3	47.7	40.4	26.6	26.6	29.4	12.8	13.8	12.8	0.9	3.7	2.8	8.3	5.5	

◆前回調査との比較

前回調査と上位5位は同じですが、「食事・栄養についての情報」を除いてやや減っています。

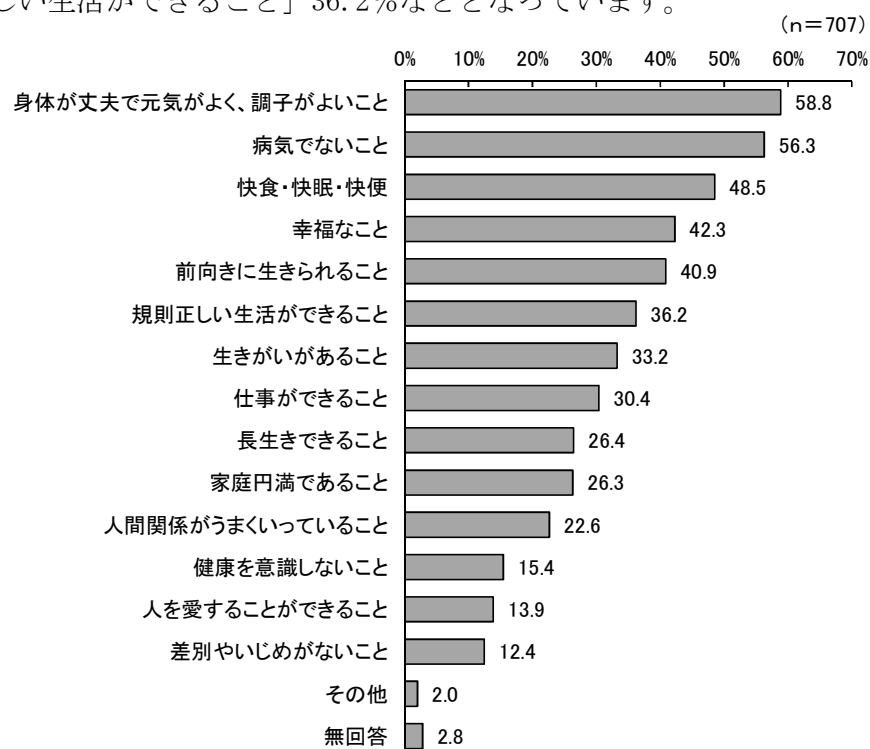


12. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備について

(1) 健康とは何か

問 50 あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか。(○はあてはまるものすべて)

「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」が 58.8%と最も多く、次いで「病気でないこと」56.3%、「快食・快眠・快便」48.5%、「幸福なこと」42.3%、「前向きに生きられること」40.9%、「規則正しい生活ができること」36.2%などとなっています。



【性別】

男性で最も多いのは「病気でないこと」58.0%ですが、女性は「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」61.8%となっています。

【年代別】

「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」は30代以上、20代では「病気でないこと」が最も多くあげられています。「病気でないこと」は70歳以上でも「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」と同率であげられています。

単位: %

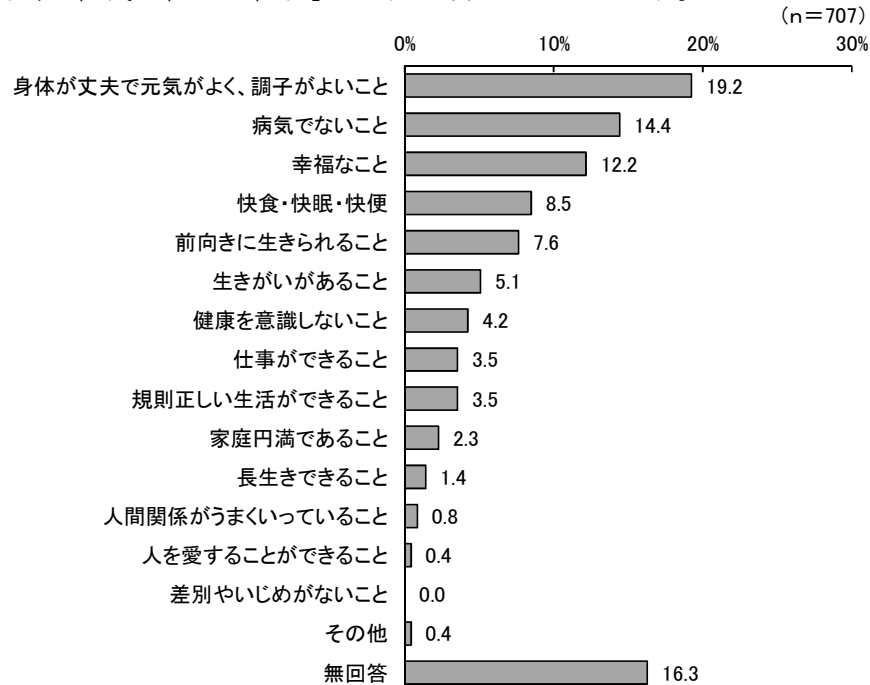
		(n)	身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと	病気でないこと	快食・快眠・快便	幸福なこと	前向きに生きられること	規則正しい生活ができること	生きがいがあること	仕事ができること	長生きできること	家庭円満であること	人間関係がうまくいっていること	健康を意識しないこと	人を愛することができること	差別やいじめがないこと	その他	無回答
性別	男性	305	55.7	58.0	44.6	36.4	34.4	31.8	31.1	27.9	28.5	25.9	20.0	15.7	13.1	11.8	1.6	2.6
	女性	395	61.8	54.7	52.2	46.8	46.1	40.0	34.9	32.4	25.1	26.8	25.1	15.2	14.7	13.2	2.0	3.0
年代別	20代	54	63.0	68.5	44.4	55.6	40.7	33.3	40.7	24.1	38.9	18.5	20.4	18.5	16.7	14.8	5.6	0.0
	30代	83	66.3	63.9	57.8	42.2	43.4	41.0	24.1	31.3	21.7	16.9	15.7	18.1	9.6	9.6	2.4	0.0
	40代	121	58.7	52.9	42.1	43.8	33.9	35.5	26.4	28.9	29.8	19.8	14.9	13.2	9.1	10.7	1.7	3.3
	50代	96	65.6	56.3	49.0	49.0	43.8	33.3	28.1	41.7	25.0	24.0	26.0	13.5	11.5	7.3	0.0	0.0
	60代	123	61.0	58.5	52.0	43.9	46.3	27.6	43.1	35.8	23.6	37.4	31.7	16.3	16.3	15.4	2.4	1.6
	70歳以上	227	51.1	51.1	47.6	35.2	39.6	41.9	35.7	24.7	25.6	30.0	23.8	15.4	17.2	14.5	1.8	6.2

(1) - 1 健康とは何か、最も近い考え

(問 50 で複数に○をつけた方に)

問 50-1 回答した中で、あなたの考えに最も近いものの番号を1つだけ記入してください。

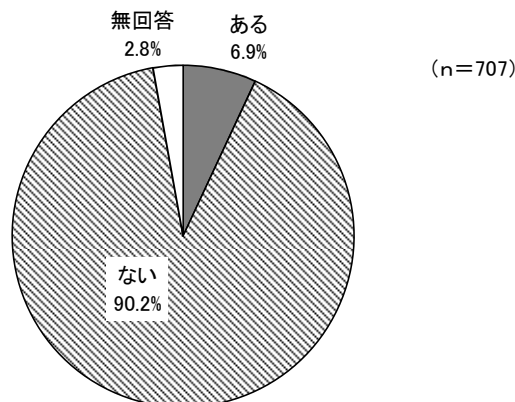
「身体が丈夫で元気がよく、調子がよいこと」が 19.2%、「病気でないこと」14.4%、「幸福なこと」12.2%、「快食・快眠・快便」8.5%の順となっています。



(2) 健康に関するボランティア活動

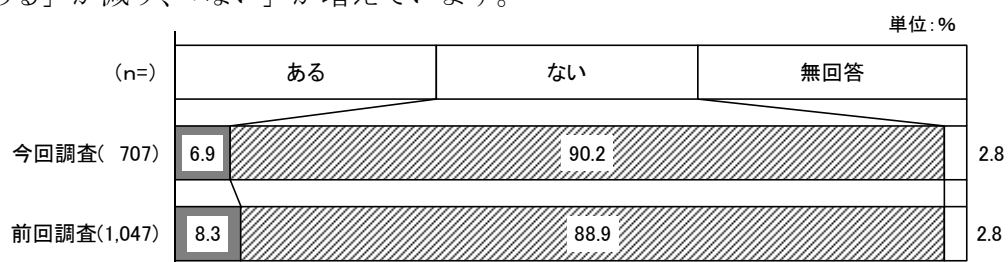
問 51 あなたは健康に関するボランティア活動をしたことがありますか。(○は1つだけ)

活動をしたことが「ある」は 6.9%、「ない」90.2%となっています。



◆前回調査との比較

「ある」が減り、「ない」が増えています。

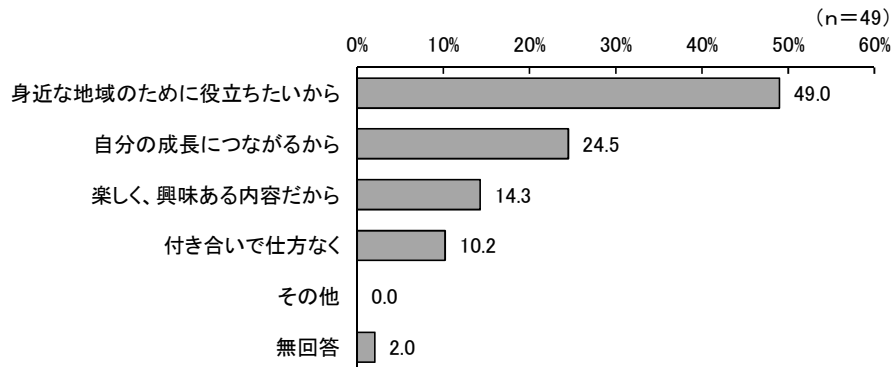


(2) - 1 ボランティア活動への参加理由

(問 51 で「1. ある」とお答えの方に)

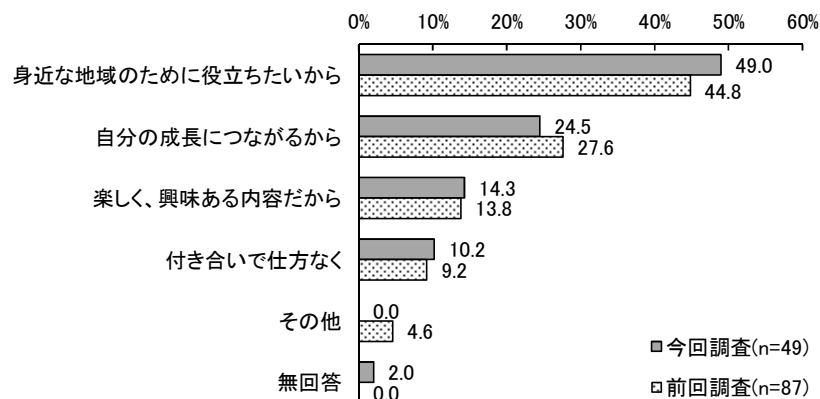
問 51-1 ボランティア活動に参加している最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

「身近な地域のために役立ちたいから」49.0%、「自分の成長につながるから」24.5%、「楽しく、興味ある内容だから」14.3%、「付き合いで仕方なく」10.2%となっています。



◆前回調査との比較

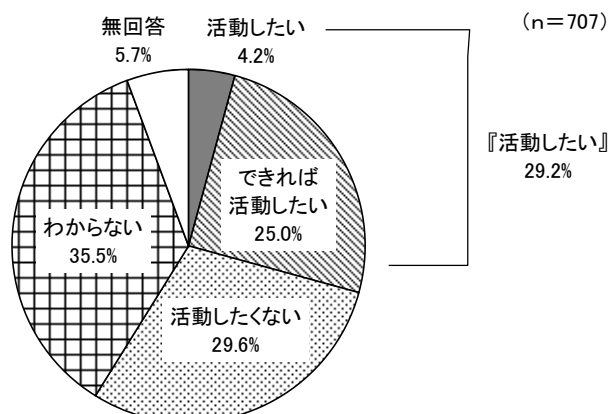
「身近な地域のために役立ちたいから」が増えています。



(2) - 2 ボランティア活動への参加意向

問 52 あなたはボランティア活動をしたいと思いますか。(○はあてはまるものすべて)

「活動したい」4.2%、「できれば活動したい」25.0%を合わせた『活動したい』は29.2%、「活動したくない」29.6%と『活動したい』は同程度となっています。「わからない」は35.5%です。



【年代別】

『活動したい』は20代が46.3%と他の年代を上回ります。

単位：％

		(n)	活動したい	できれば活動したい	活動したくない	わからない	無回答	『活動したい』
年代別	20代	54	5.6	40.7	29.6	24.1	0.0	46.3
	30代	83	3.6	25.3	34.9	36.1	0.0	28.9
	40代	121	0.8	20.7	27.3	48.8	2.5	21.5
	50代	96	7.3	28.1	27.1	35.4	2.1	35.4
	60代	123	8.9	22.8	28.5	35.8	4.1	31.7
	70歳以上	227	2.2	23.3	30.8	30.4	13.2	25.5

◆前回調査との比較

『活動したい』が10ポイント以上減っています。

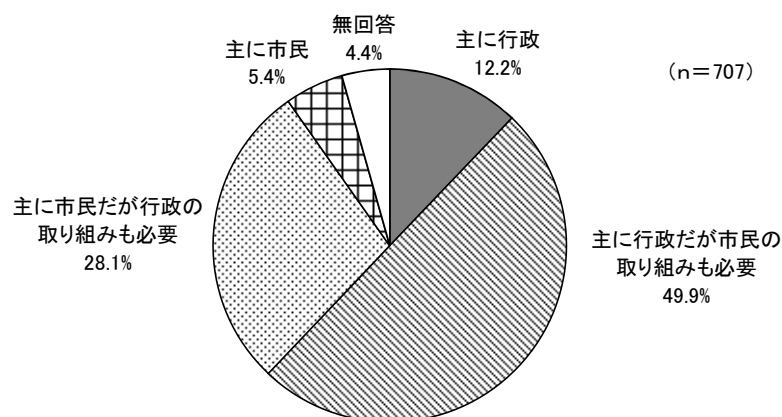
単位：％

(n=)	活動したい	できれば活動したい	活動したくない	わからない	無回答	『活動したい』
今回調査(707)	4.2	25.0	29.6	35.5	5.7	29.2
前回調査(1,047)	5.8	35.1	20.4	32.7	6.0	40.9

(3) 健康づくりの推進主体で望ましいもの

問 53 市民が心身ともに健康に暮らすまちをつくるために、誰（どこが）が取り組んでいくのが望ましいと思いますか。（○は1つだけ）

「主に行政だが市民の取り組みも必要」49.9%、「主に市民だが行政の取り組みも必要」28.1%、「主に行政」12.2%、「主に市民」5.4%となっています。



◆前回調査との比較

「主に行政だが市民の取り組みも必要」「主に市民」が増えています。

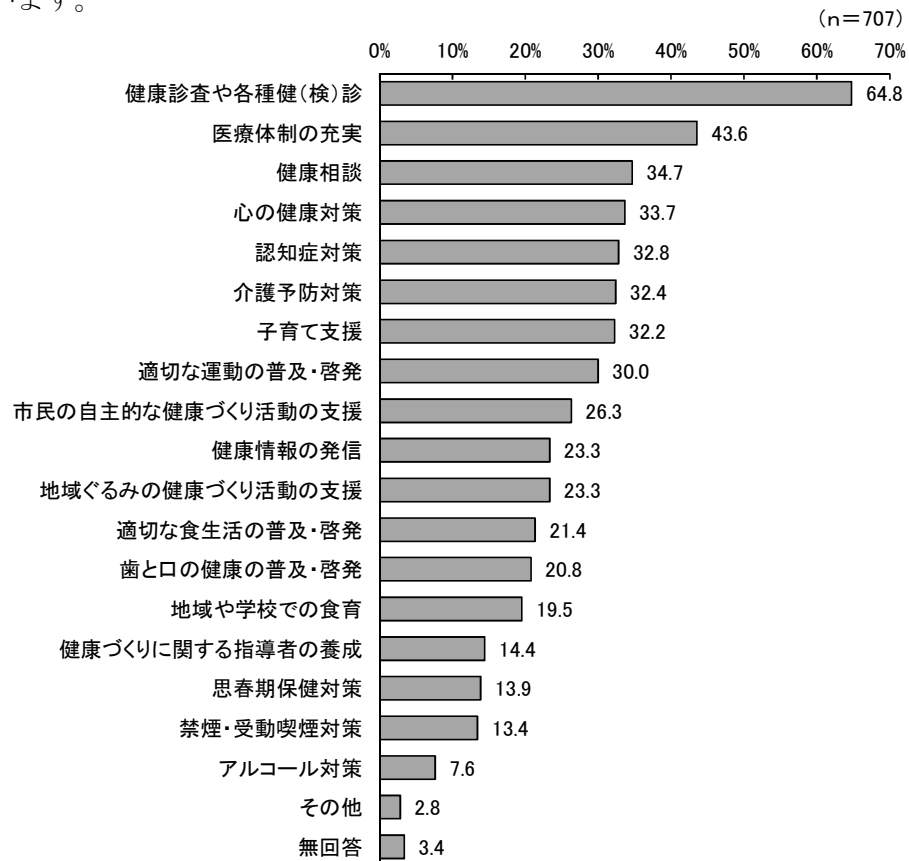
単位：％

(n=)	主に行政	主に行政だが市民も必要	主に市民だが行政も必要	主に市民	無回答
今回調査(707)	12.2	49.9	28.1	5.4	4.4
前回調査(1,047)	13.3	47.2	28.4	5.0	6.1

(4) 健康なまちづくりのために力を入れるべき行政の取り組み

問 54 市民が心身ともに健康に暮らすまちをつくるために、行政はどのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

「健康診査や各種健(検)診」64.8%、「医療体制の充実」43.6%、「健康相談」34.7%、「心の健康対策」33.7%、「認知症対策」32.8%、「介護予防対策」32.4%、「子育て支援」32.2%などとなっています。



【性・年代別】

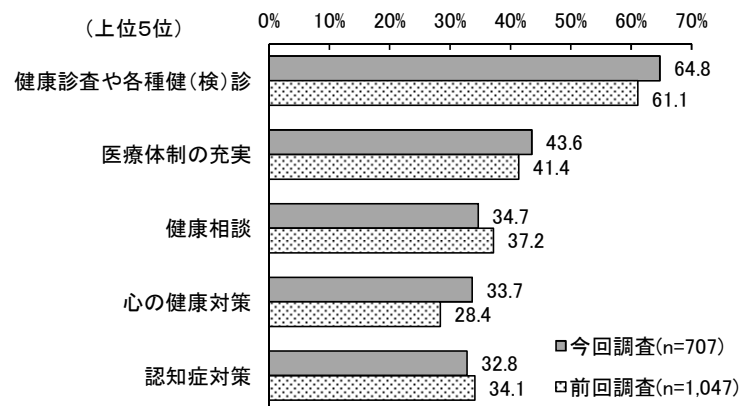
男性 20 代、30 代のみ最も多いのは「子育て支援」となっています。

単位: %

		(n)	健康診査や各種健(検)診	医療体制の充実	健康相談	心の健康対策	認知症対策	介護予防対策	子育て支援	適切な運動の普及・啓発	市民の自主的な健康づくり活動の支援	健康情報の発信	地域ぐるみの健康づくり活動の支援	適切な食生活の普及・啓発	歯と口の健康の普及・啓発	地域や学校での食育	健康づくりに関する指導者の養成	思春期保健対策	禁煙・受動喫煙対策	アルコール対策	その他	無回答
性・年代別	男性-20代	22	40.9	36.4	27.3	31.8	18.2	9.1	45.5	18.2	22.7	27.3	13.6	9.1	22.7	13.6	13.6	4.5	18.2	4.5	4.5	0.0
	男性-30代	26	38.5	38.5	26.9	34.6	23.1	34.6	50.0	26.9	23.1	11.5	15.4	15.4	26.9	15.4	3.8	15.4	11.5	3.8	3.8	0.0
	男性-40代	44	72.7	50.0	31.8	29.5	34.1	31.8	43.2	27.3	18.2	20.5	18.2	13.6	18.2	15.9	11.4	18.2	18.2	11.4	4.5	2.3
	男性-50代	38	57.9	52.6	21.1	34.2	28.9	28.9	31.6	15.8	15.8	7.9	15.8	10.5	13.2	23.7	5.3	10.5	10.5	5.3	2.6	2.6
	男性-60代	59	67.8	45.8	40.7	27.1	30.5	30.5	18.6	25.4	32.2	25.4	11.9	18.6	10.2	11.9	11.9	8.5	10.2	6.8	5.1	1.7
	男性-70歳以上	115	67.0	34.8	33.9	25.2	27.8	25.2	13.9	33.9	35.7	20.9	29.6	23.5	17.4	7.8	13.9	7.8	9.6	5.2	2.6	7.0
	女性-20代	32	75.0	46.9	28.1	53.1	40.6	31.3	65.6	21.9	9.4	34.4	9.4	18.8	25.0	31.3	6.3	18.8	12.5	3.1	3.1	0.0
	女性-30代	57	84.2	49.1	50.9	47.4	33.3	33.3	61.4	31.6	36.8	29.8	24.6	28.1	26.3	40.4	15.8	31.6	24.6	8.8	3.5	0.0
	女性-40代	75	72.0	42.7	40.0	33.3	30.7	29.3	46.7	22.7	24.0	18.7	21.3	13.3	24.0	30.7	14.7	22.7	16.0	10.7	0.0	0.0
	女性-50代	58	65.5	44.8	36.2	37.9	36.2	37.9	27.6	27.6	20.7	27.6	20.7	22.4	29.3	20.7	15.5	10.3	12.1	6.9	3.4	1.7
	女性-60代	64	56.3	50.0	29.7	40.6	39.1	46.9	28.1	40.6	25.0	25.0	31.3	31.3	20.3	18.8	17.2	12.5	14.1	12.5	1.6	3.1
	女性-70歳以上	109	57.8	41.3	32.1	28.4	37.6	36.7	18.3	37.6	25.7	24.8	32.1	25.7	21.1	15.6	21.1	9.2	9.2	6.4	2.8	9.2

◆前回調査との比較

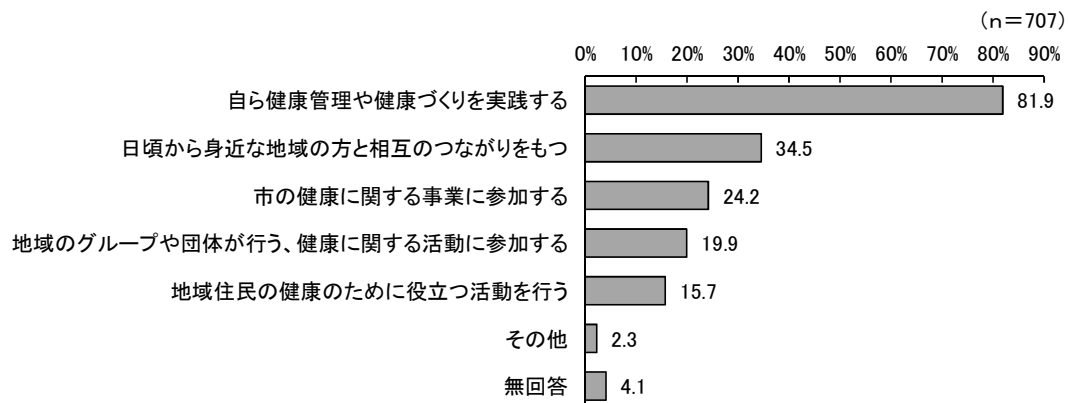
「健康診査や各種健（検）診」「医療体制の充実」「心の健康対策」の増加に対し、「健康相談」「認知症対策」は減っています。



(5) 市民の取り組み

問 55 市民が心身ともに健康に暮らすまちをつくるために、市民はどのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

「自ら健康管理や健康づくりを実践する」81.9%と、次以下を大きく引き離しています。次以下は「日頃から身近な地域の方と相互のつながりをもつ」34.5%、「市の健康に関する事業に参加する」24.2%、「地域のグループや団体が行う、健康に関する活動に参加する」19.9%、「地域住民の健康のために役立つ活動を行う」15.7%となっています。



13. 在宅医療の推進について

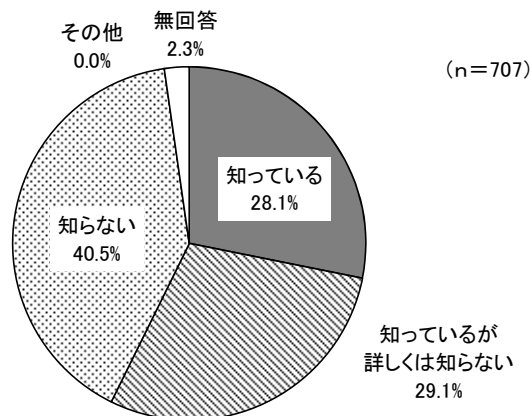
(1) 往診と訪問診療の違いの認知度

問 56 往診と訪問診療の違いを知っていますか。(○は1つだけ)

※往診とは、急変時その他、患者さんや家族の要望で不定期に行う診療のことです。

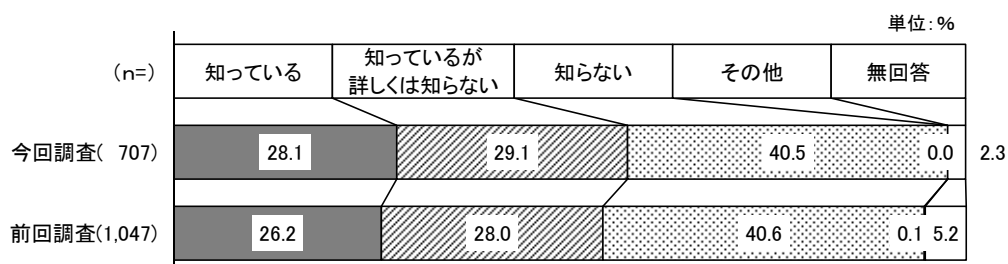
訪問診療とは、主治医が計画を立て、患者さんの自宅を定期的に行う診療のことです。

「知っている」28.1%と「知っているが詳しくは知らない」29.1%は同程度であり、最も多いのは「知らない」40.5%です。



◆前回調査との比較

「知っている」「知っているが詳しくは知らない」いずれもやや増えています。

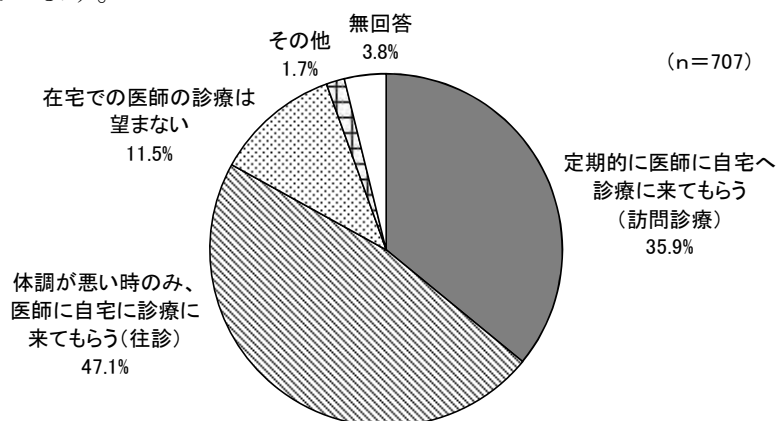


(2) 在宅での治療が必要になった時に希望するサービス

問 57 将来、あなたが在宅での治療が必要になった時に希望するサービスをお答えください。
(○は1つだけ)

※訪問診療は、治療費以外に別途月々の費用がかかります。

最も多いのが「体調が悪い時のみ、医師に自宅に診療に来てもらう（往診）」47.1%であり、「定期的に医師に自宅へ診療に来てもらう（訪問診療）」35.9%、「在宅での医師の診療は望まない」11.5%となっています。



問 58 問 57 の回答について、その理由をご記入ください。

問 57 で「訪問診療」と回答された方の理由(意見は一部抜粋)

■相談できると安心 (64 件)

- ・子どもがいないので、おそらく自分で依頼等しないといけなと思うから定期的に来てもらって様子を見てもらったり、話し相手が欲しい。
- ・体調が急に悪くなる前に意思決定等、医師と相談できるように。定期的に診てもらうことで信頼関係も築けると思うから。
- ・今後、介護施設の不足などで在宅での治療が増えると思うので、安心して在宅治療が出来るようになる仕組み作りを早期に進める事が重要だと思うから。

■不調時には便利・利用 (29 件)

- ・将来的に医療機関に自からが行ける方法があれば良いがそうでなければ診療に来てもらいたい。
- ・体調が悪くなった時に、普段から信頼関係を築けている医師に診てもらいたいから。
- ・ひとりで移動することができるとは限らないので定期的に自宅に来てもらうほうが他人に迷惑をかけないから。

■予防、早期発見できる (26 件)

- ・定期的に診療してもらう事で変化等がわかりやすいと思う (予防もあり)
- ・自分で気がつかない体調の変化などを調べてもらう。会って心の不調等を相談する。
- ・自覚症状の無い病気やメンタルなども含めて診て頂きたい。孤独死防止にもなるのでは。

- ・体調の変化に自分で気づけないこともあるので、定期的に来てもらえた方が安心。

■健康状態が管理できる（22 件）

- ・定期的な訪問診療を基本とし、訪問時の医師診断結果に基づき、訪問間隔を弾力的に変えられれば良いと思う。
- ・定期的に観て頂くことで自身の体調の状態を知らながら、できる生活をして生きていきたい。

■通院が困難（21 件）

- ・通院するのが難しくなったら、入院ではなく、在宅で治療したい。自宅の方が落ちつくから。
- ・年を取ったら車が運転できず、病院に通えなくなるため
- ・現在要介護 2 の夫の介護をしています。受診等の移動時にタクシーや車椅子を使いますが、困難なので医師に訪問して頂けると希望します。

■家族の負担を減らしたい（9 件）

■交通が不便だから（8 件）

■便利だから（6 件）

■病院の待ち時間が苦痛（3 件）

■その他（12 件）

問 57 で「往信」と回答された方の理由(意見は一部抜粋)

■不調時には便利・利用（60 件）

- ・自力で医師の診察を受けに行けない場合、往診していただければありがたい。
- ・現在は健康なので考えられないが、体調が悪くなったら自宅に診察に来てほしい。
- ・自分が動けなくなった時に来て診てもらえるとありがたいから。
- ・動けない場合医者に行けない場合は往診をしてほしい。

■経済的負担が大きい（44 件）

- ・医療費が高くなるので、必要な時のみ、医師が訪問するのが望ましい。
- ・将来年金が少なくなるといわれている世の中、やはり費用がかさむのは不安だから。
- ・通院できない程の状態ならば定期的に自宅へ来てもらうのがのぞましいが、費用の面で躊躇してしまうと思う。
- ・訪問診療が理想的ではあるが、金銭的な負担が増えそうな為、往診が現実的なのところではないかと思うから。

■必要な時だけでよい（28 件）

- ・体調が良ければ診察の必要がないため。
- ・必要な時にすぐに診てもらえればよいと考えるから。

■医師に負担がかかる（23 件）

- ・定期的だと医師の労働力が多くなり負担となりそう急な場合に対応できるように体調の悪い時のみがいいと思う。
- ・医師の方に多くの時間を使って頂く訳にはいけないので、どうしてもいう時に診て頂けたらと思います。

■通院が困難（20 件）

- ・久住地区には病院がない為、自分が在宅での治療が必要となった場合を考えると、車も運転できない、送ってもらえないとなると絶対に必要。
- ・通院が可能であれば通院したいが通院が困難な場合は、やむを得ず在宅での診療しかできないから。

■相談できると安心（11 件）

- ・体調の悪い時、医師に自宅に診察して頂ければ安心です。
- ・一人暮らしなので、体調が悪い時に診療に来てもらえるとありがたい。

■交通が不便（8 件）

- ・運転ができないと、病院に行けないし、費用が増えるのはこまるから。
- ・車以外の交通手段がない為

■他人を家に入れたくない（7 件）

■自分で通院したい（6 件）

■家族の負担軽減（4 件）

■来てもらえると便利・助かる（4 件）

■その他（15 件）

問 57 で「在宅での診療は望まない」と回答された方の理由(意見は一部抜粋)

■施設入所や入院を希望（13 件）

- ・今現在、祖母の介護のことで家族の負担がどれだけ大変なものかを身近で見ている為、私が在宅での治療が必要になった時は、施設入所等、家族の負担にならない選択をしたいと思っている為。
- ・看護してもらえる家族がいないため、程度にもよるが入院かグループホームのような所に入所すると思うから。

■家族の負担軽減（12 件）

- ・家族に介護の負担をかけたくない。病院や施設での治療、介護を希望している。そのため費用を準備している。
- ・家族と住んでいる場合迷惑がかかるから。家で治療するなら入院する。

■必要ない（12 件）

- ・病院のほうが安心だから。
- ・近くに病院がある為。

■他人を家に入れたくない（4 件）

■医師に負担がかかる（3 件）

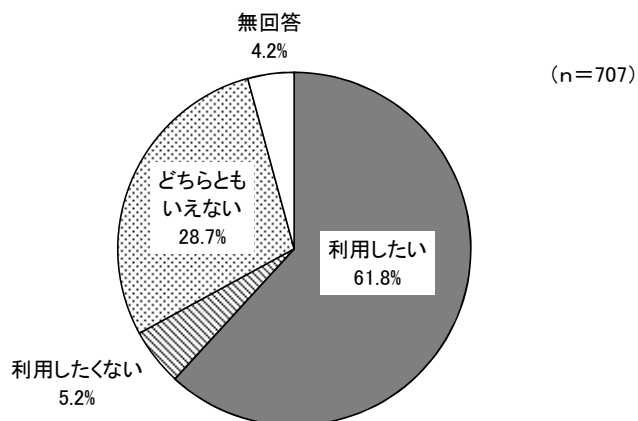
■自分で通院したい（3 件）

■その他（10 件）

(3) 訪問薬局の利用意向

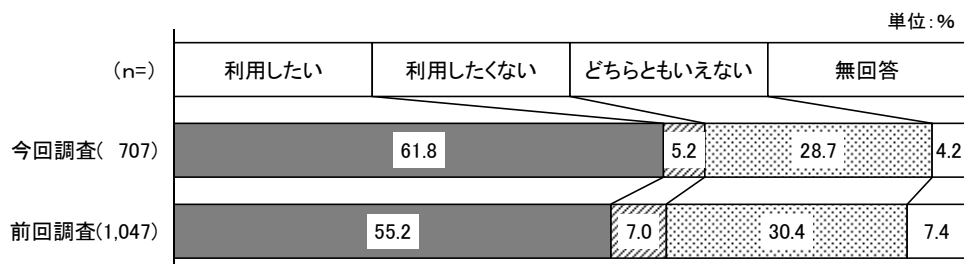
問 59 通院が困難になった方に対して、薬局が自宅に訪問して薬についての相談や管理をするサービスがありますが、必要時に利用したいと思いますか。(〇は1つだけ)

「利用したい」61.8%、「利用したくない」5.2%、「どちらともいえない」28.7%となっています。



◆前回調査との比較

「利用したい」が増え、「利用したくない」はやや減っています。



問 60 問 59 の回答について、その理由をご記入ください。

問 59 で「利用したい」と回答された方の理由(意見は一部抜粋)

■通院困難であるため (181 件)

- ・通院が困難な状態では、薬の入手も出来ないので大変助かる。
- ・今のところ歩いていける範囲に薬局がないと思うので来てくれたら嬉しい。車も運転できるとは限らないので。
- ・通院が困難になったときに、薬剤師が薬を届けてくれ、相談に乗って下さることは大変有難い。
- ・ケガや病気で歩けない、通院が困難になったとき、利用できたら助かりますが、高齢者や認知症の場合は、薬を飲ませてくれる人との連携が最も大切と思います。

■相談したい (45 件)

- ・薬のスペシャリストは薬剤師だから、相談できた方が良いから。
- ・自分の身体であって安全な薬はどの分であると安心して利用できるだけの知識がないので専門家の薬屋さんに依頼して体に合った薬を利用することが大事だと思います。

- ・薬について直接相談できることで服薬の間違いが少なくなると思う。
- ・お年寄りなどは実際に薬を見ながらの説明も必要だと思うため。電話やメールで充分なことは訪問なしでも良いと思う。

■必要に応じて利用したい（38 件）

- ・医師からの指示であれば利用も考えたい。
- ・医師の判断なしで処方が可能であれば利用したい。
- ・24 時間やっている店があるときいたことがあるので必要な時は利用したい。
- ・今は必要ないが、その必要ができれば利用してみたい。ただ、全体の医療費が上がるようなことはしたくない。

■利用できると安心（20 件）

- ・薬に対しての専門知識のある薬剤師が身近にいてくれる事は安心だから。
- ・薬切れの心配がなくなるから。
- ・1 人でいると不安になってくるから、その時に相談できる人がいると安心だから。

■薬の管理をお願いしたい（20 件）

- ・薬の種類が多くなると自分で管理できない不安があるので。
- ・薬の種類が多くなると管理サービスは良いと思う。体調が良くなれば種類や量を減らしたりなどの相談もできれば良い。
- ・夫婦二人で高齢になって薬の管理等指導してほしいからです。

■一人暮らしであるため利用したい（7 件）

■訪問でなくてもよい（5 件）

■家族に迷惑をかけたくない（4 件）

■薬剤師ではなく医師が必要（3 件）

■その他（20 件）

問 59 で「利用したくない」と回答された方の理由(意見は一部抜粋)

■必要ない（14 件）

- ・薬局も自宅のすぐ近くにあり、徒歩で行けるから。
- ・年を取ったら、説明を受けるのもおっくうになると思うので。病院で受け取った時に紙の説明書で充分。気軽にわからない所を家にいながら電話で聞きたいです。

■家族に迷惑をかけたくない（3 件）

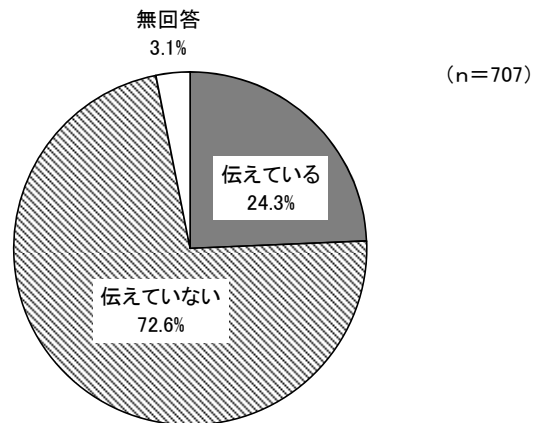
■薬剤師ではなく医師が必要（2 件）

■その他（5 件）

(4) 希望する最期の過ごし方

問 61 「自分がもし病気になったら、最期はどのように過ごしたい」などの希望や思いを、大切な人に伝えてありますか？（○は1つだけ）

「伝えている」24.3%、「伝えていない」72.6%となっています。



問 62 問 61 の回答について、その理由をご記入ください。

問 61 で「伝えている」と回答された方の理由(意見は一部抜粋)

■既に意思を伝えている (46 件)

- ・意図を伝えておけば安心できるから。
- ・自分の希望をあらかじめ言っておけば私の希望に沿うようにやってもらえると思っているから。
- ・皆に伝えておけば、その時にあわてずにいられると思うので。
- ・家族で話しあっている。

■既に具体的な方法を伝えている (40 件)

- ・延命治療は望まない。
- ・最期はやっぱり自宅で家族と一緒にいたい。
- ・静かに最期をむかえるだけ。死と真正面から向き合う事も大切。

■家族や周囲に迷惑をかけたくない (25 件)

- ・残された家族に迷惑をかけたくないなので、主人はすでに亡くなりましたが、きちんとしたものが残されており、私はその通りにして大変助かりましたので。
- ・家族に負担をかけたくない。特に認知症になった場合施設に入れるよう希望している。

■今後伝えたい、少しずつ伝えている (6 件)

■その他 (15 件)

問 61 で「伝えていない」と回答された方の理由(意見は一部抜粋)

■まだ早いと思うから (172 件)

- ・まだ健康で若いため、そこまで想定していない。
- ・自分では時々考えるが、現実味があまりなくて人に伝えるのはまだ早いと思ってしまっているから。
- ・年齢的に実感が湧かない。

■伝える人がいない・伝えたいができていない (104 件)

- ・聞いてきちんと受けとめてくれる相手がいない。
- ・話しづらい、センシティブな問題であるため。
- ・子どもや配偶者がいない。
- ・一人で考えることは多々あるが、家族の中で私が最年少で、自分から話題にはしづらい。知人らとはそういう話をしたいこともあるが、その勇気はまだ出ない。
- ・死を想像するのが怖いから。

■今後伝えていきたい (28 件)

- ・冗談程度には話したことはあるが、時間をかけて配偶者に伝えてはいない。近々時間をかけてお互いの考えを理解したいと思っている。
- ・現在は健康上の問題はないので何も考えていないが、これを機会に家族と話し合ってみようと思います。
- ・子ども達と話をしなければならないと思っている。

■まだ考えられない (21 件)

- ・最後を大切な人に伝えるような病気になったことがないため想像できません。(考えられない)
- ・まだ自分が大きな病気をするのを考えられないから。
- ・まだ現役で工作中であり、そのような事は考えられない。
- ・まだ元気なので考えていない。

■家族に迷惑をかけたくない (8 件)

■伝えてはいないが考えている (2 件)

■少しずつ取組をはじめたい (2 件)

14. 保健サービス等に関する自由回答

成田市の保健サービス等に関するご意見やご要望などがございましたら、ご記入ください。

■行政の取組（37 件）

- ・市で行う保健サービスについて自分は全く知らない、いままで健康なので自分から知ろうとしていなかったが行政はそんな人でも聞いたことがあるぐらい周知してもらう努力をする必要があると思う。
- ・少子高齢化が更に進んだ時の高齢者への対策を考えて欲しいとは思いますが、若い世代へ負担をかけたりせず若い世代への対策にもより力を入れて欲しいと思う。介護離職などが起こらないように高齢者を抱える働く人が働きやすい仕組みづくりなど。
- ・市だけの問題ではないが、市民税、後期高齢者の保険、介護保険の費用が高すぎる。さらに窓口負担も多くなりそうで、実質の年金がどんどん減っている。健康で文化的な生活をするための年金の確保が第一だと思う。市民税を払っているが、それに対するメリットもあまりない。この根本的問題をしっかりと考えてほしい。
- ・生活習慣の向上につながるような、例えば食生活指導のような積極的な取組があるといい。

■感謝・満足（28 件）

- ・時間外診療では何度かお世話になり、心強くありがたく思いました。これからもサービスをより充実させて頂くと安心です。
- ・今回の意識調査で、「健康」に関する事業がこんなにも多岐にわたっているということを知りました。手厚くサポートしてもらっていると感じます。
- ・他の市に住んでいたこともありますが、成田市は緑道や公園が多くあり、ウォーキングや運動器具を使って運動されている方が多いと感じます。とても良いと思います。成田市に住んで良かったことの1つです。
- ・コロナのワクチン接種では、とても対応が早くていいなと思っています。それに表れているように、いろんなサービスが充実していると感じます。

■健診・検診（21 件）

- ・2年に1回のがん検診を毎年受診できるようにしてほしい。
- ・検診をスムーズに進められるようWEB予約化をすすめて頂きたい。パンフレットが毎年厚く内容把握するのに時間がかかる。（高齢者は今までどおりで良いと思います）
- ・働き盛り世代が健康診断を簡単かつ、土日などに受けられる様にして頂きたいです。

■情報発信・相談体制の充実（21 件）

- ・市のサービス、情報提供の中で講座（たばこ、健康管理）をホームページ上に随時アップしていつでも見られるようにしてほしい。アプリのダウンロードやオンライン会議などもあるとよい。
- ・積極的に健康に関する情報をLINEなどで毎日一言ずつでもいいから配信してもらえると、意識が高まると思います。
- ・何かあって相談した際に親身になって聞いて頂けるとありがたいです。知らないサービスや手当の事など、役立つ情報を教えて頂きたいです。
- ・保健サービス等の広報活動をもっとしてほしい。病気についての不安等をどこに相談して良いのか分

からない。病気の予防についても講演会、研修会を PC でも見られるように工夫してほしい。

■行政サービスの充実（13 件）

- ・病院に行ったりする事に重度（介護対象者）でなくともサービスがあると良いと思う。年をとった時、車の運転等不安に思います。
- ・子どもに対する手当てを厚くしてほしい。医療費などよくかかると思うので、サポートが必要。
- ・保健サービスではないかもしれませんがオンデマンドをもう少し楽に使えるようになったらと思います。年金者にとってタクシーでの病院通いには大変なものがあります。

■医療全般（10 件）

- ・日曜日に診察してもらえる病院を増やしてほしいです。内科だけでなく歯科など。子どもは急に体調崩したり、どこか痛みが出たりしますが、その度に総合病院で紹介状なしだと 6 千円近いお金を払うのは家計的に非常に厳しいです。子どもだけでも紹介状なしでも受診券の範囲内で治めてほしいです。
- ・土日祝や夜遅い時間にも利用できる病院がもっとあるといいなと思います。
- ・コロナのような感染症が流行った時に、医療機関以外でも時間外、休日対応をして頂けたら助かると思う。また、1 ヶ所だけではなく、それぞれの地区にあれば、最寄りの場所に行けるのでありがたいです。

■施設や設備の充実（3 件）

■その他（44 件）

第3章 調査結果〈保護者調査〉

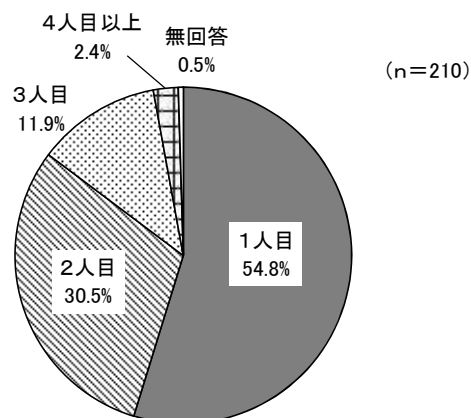
1. 妊娠・出産・産後について

(1) 今回健診を受けた子ども

(問1～問13は、今回、相談や健診に来られたお子さんについて)

問1 お子さんは何人目ですか。(○は1つだけ)

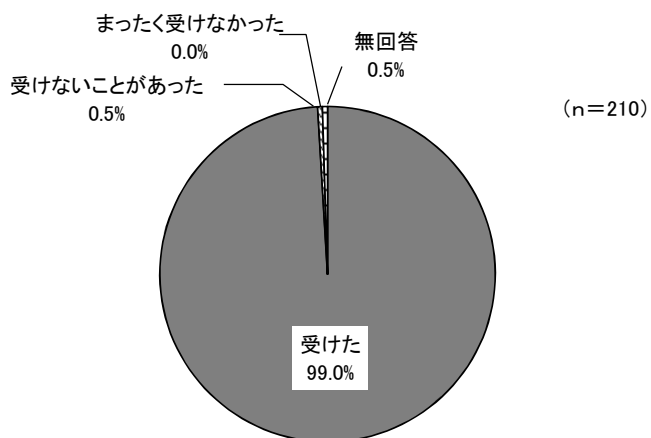
「1人目」が最も多く 54.8%、次いで「2人目」30.5%、「3人目」11.9%、「4人目以上」2.4%となっています。



(2) 定期的な妊婦健診

問2 妊娠中、定期的に妊婦健診を受けましたか。(○は1つだけ)

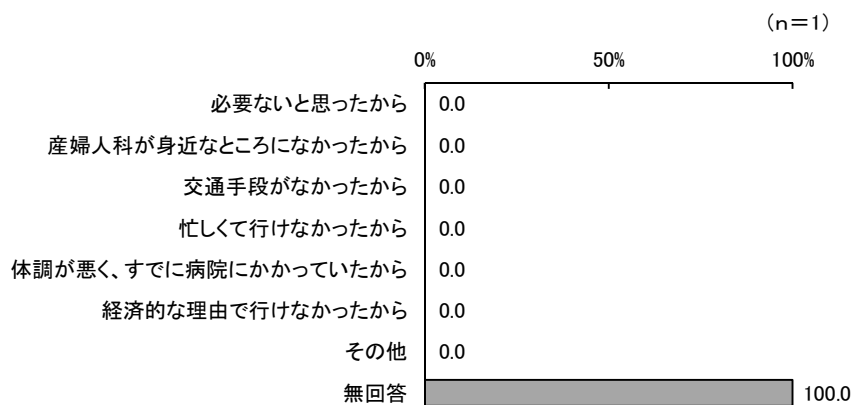
「受けた」99.0%となっています。



(2) - 1 健診を受けなかった理由

(問2で「2. 受けないことがあった」、または「3. まったく受けなかった」とお答えの方に)
問2-1 健診を受けなかった理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

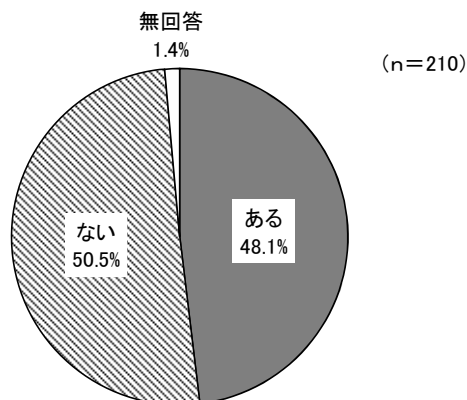
回答者は1人、30代ですが、回答はありません。



(3) 日常生活の指導の有無

問3 妊婦健診時、医師や助産師などから日常生活の指導を受けたことがありますか。(○は1つだけ)

「ある」48.1%、「ない」50.5%、拮抗しています。



【健診を受けた子ども別】

「ある」は「4人目以上」が最も多く 60.0%、次いで「1人目」52.2%であり、「2人目」「3人目」は「ない」が「ある」を上回ります。

単位: %

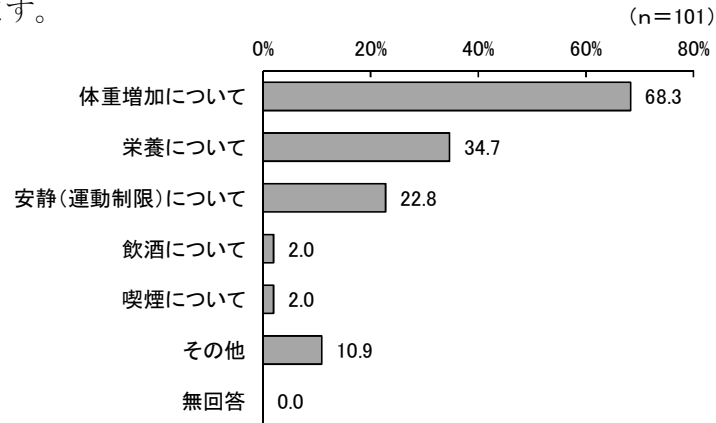
		(n)	ある	ない	無回答
子どもを 今回健診 を受けた	1人目	115	52.2	47.0	0.9
	2人目	64	40.6	56.3	3.1
	3人目	25	48.0	52.0	0.0
	4人目以上	5	60.0	40.0	0.0

(3) - 1 指導内容

(問3で「1. ある」とお答えの方に)

問3-1 指導内容はどのような事ですか。(○はあてはまるものすべて)

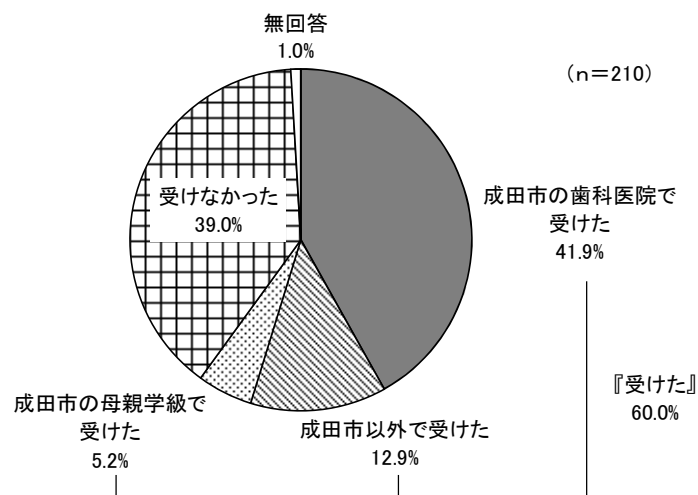
「体重増加について」68.3%、「栄養について」34.7%、「安静(運動制限)について」22.8%などとなっています。



(4) 妊娠中の歯科健診の受診

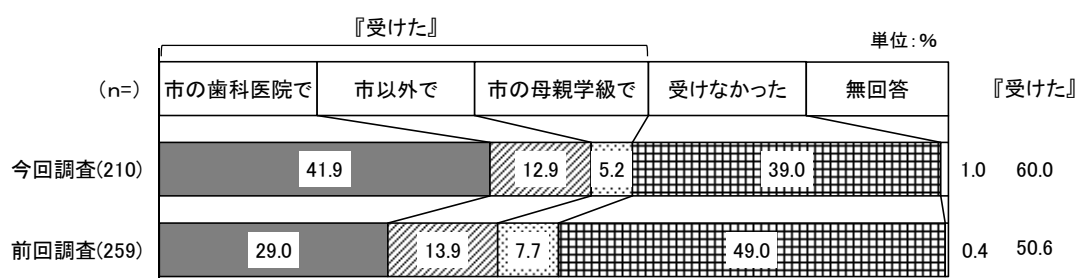
問4 お子さんを妊娠中、歯の健診を受けましたか。(○は1つだけ)

「成田市の歯科医院で受けた」41.9%、「成田市以外で受けた」12.9%、「成田市の母親学級で受けた」5.2%、これら『受けた』は60.0%、「受けなかった」は39.0%となっています。



◆前回調査との比較

前回調査では『受けた』は50.6%、「受けなかった」49.0%であり、今回調査では『受けた』が10ポイント近く上回ります。

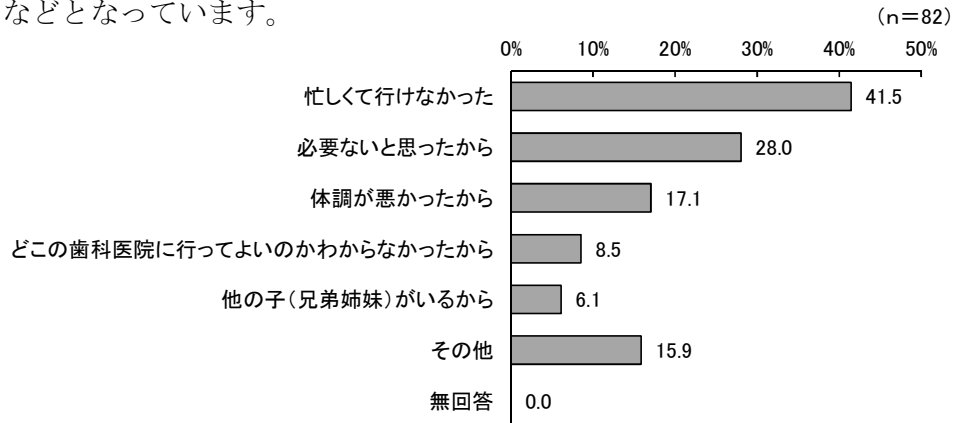


(4) - 1 歯科健診を受けなかった理由

(問4で「4. 受けなかった」とお答えの方に)

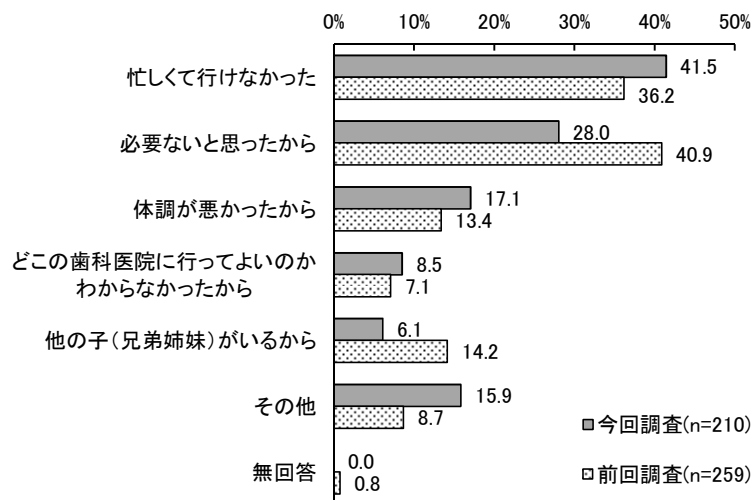
問4-1 歯の健診を受けなかった理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

「忙しくて行けなかった」41.5%、「必要ないと思ったから」28.0%、「体調が悪かったから」17.1%などとなっています。



◆前回調査との比較

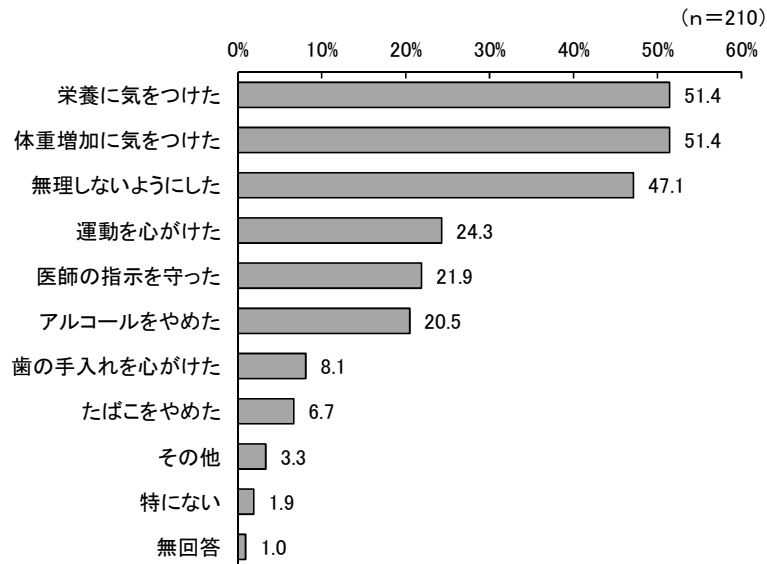
前回調査の「必要ないと思ったから」40.9%は、その割合を大きく減らしています。



(5) 妊娠中、特に気をつけたこと

問5 妊娠中、特に気をつけたことは何ですか。(○は3つまで)

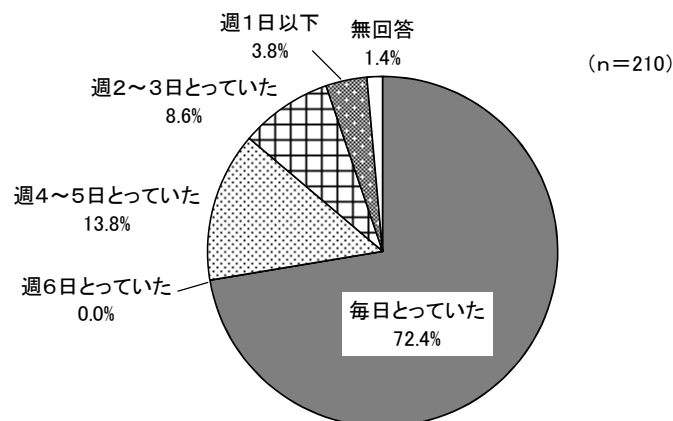
「栄養に気をつけた」「体重増加に気をつけた」とともに 51.4%、次いで「無理しないようにした」47.1%、「運動を心がけた」24.3%、「医師の指示を守った」21.9%などとなっています。



(6) 妊娠中の朝食の摂取

問6 妊娠中は朝食をとっていましたか。(栄養ドリンク剤、野菜ジュースのみの場合は含みません) (○は1つだけ)

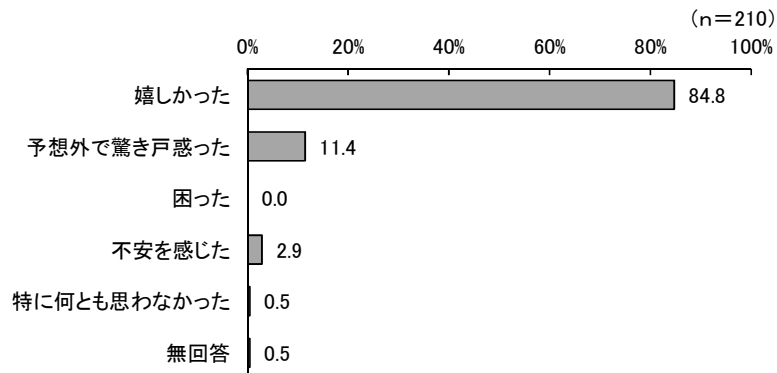
「毎日とっていた」72.4%、「週4～5日とっていた」13.8%、「週2～3日とっていた」8.6%「週1日以下」3.8%となっています。



(7) 妊娠していることがわかったときの気持ち

問7 妊娠していることがわかったときの気持ちで、最もあてはまるものを選んでください。(○は1つだけ)

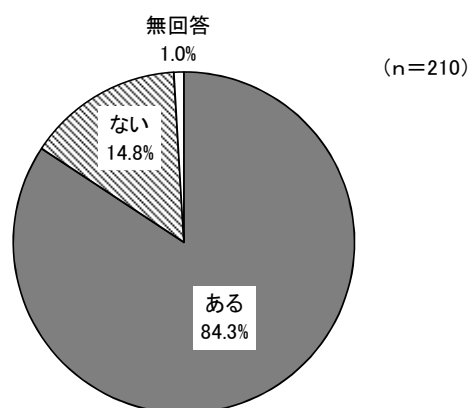
「嬉しかった」84.8%、「予想外で驚き戸惑った」11.4%、「不安を感じた」2.9%、「特に何とも思わなかった」0.5%となっています。



(8) マタニティマークの利用の有無

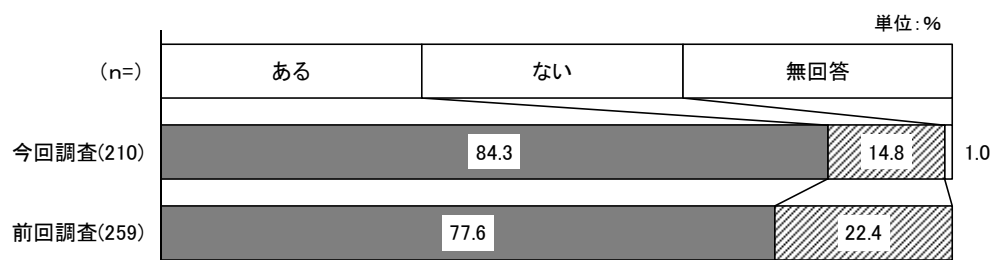
問8 マタニティマークを利用したことがありますか。(○は1つだけ)

「ある」84.3%、「ない」14.8%となっています。



◆前回調査との比較

「ある」は、前回調査の77.6%を上回ります。

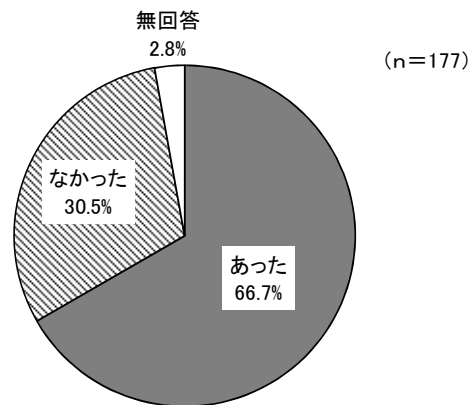


(8) - 1 マークを利用してよかったこと

(問8で「1. ある」とお答えの方に)

問8-1 マークを利用してよかったと感じたことはありますか。(○は1つだけ)

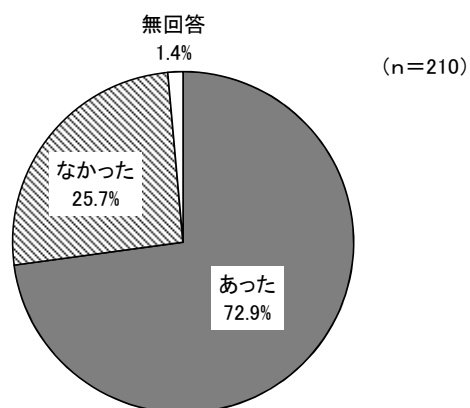
「あった」66.7%、「なかった」30.5%です



(9) 妊娠中の悩みや不安

問9 妊娠中に悩みや不安がありましたか。(○は1つだけ)

「あった」72.9%、「なかった」25.7%となっています。



【健診を受けた子ども別】

「あった」は1人目81.7%、4人目以上80.0%、2人目62.5%、3人目56.0%の順となっています。

単位: %

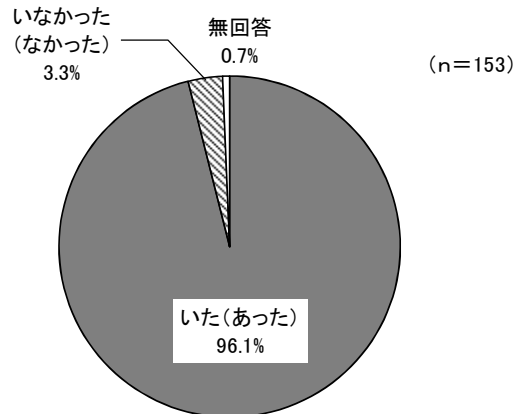
		(n)	あった	なかった	無回答
子どもを今回健診を受けた	1人目	115	81.7	16.5	1.7
	2人目	64	62.5	37.5	0.0
	3人目	25	56.0	40.0	4.0
	4人目以上	5	80.0	20.0	0.0

（９）－１ 悩みや不安を相談する人や手段の有無

（問９で「１．あった」とお答えの方に）

問９－１ 妊娠中に、悩みや不安を相談する人や手段がありましたか。（○は１つだけ）

「いた（あった）」96.1%、「いなかった（なかった）」3.3%となっています。

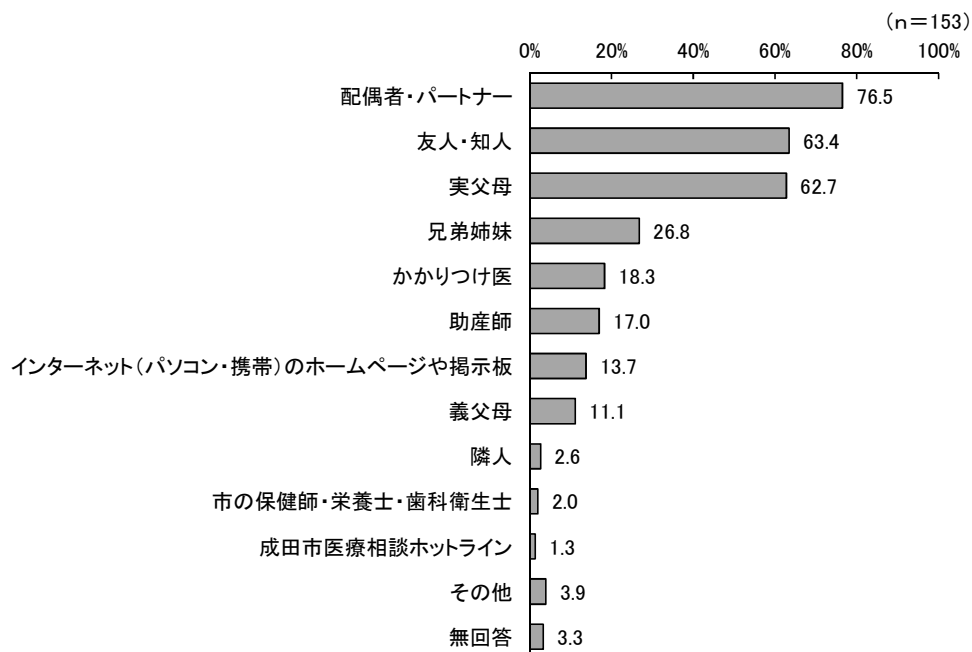


（９）－２ 相談相手や手段

（同様に、問９で「１．あった」とお答えの方に）

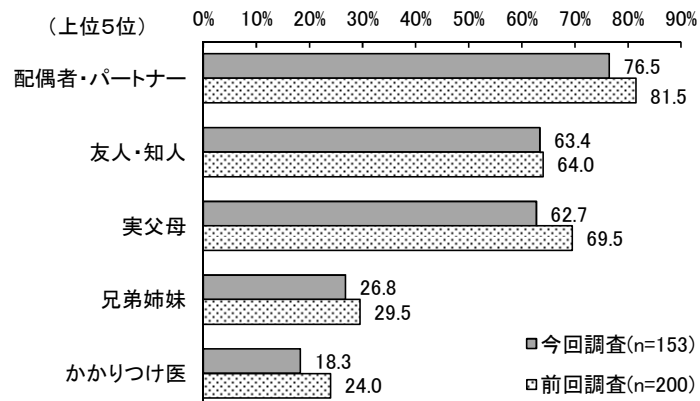
問９－２ 相談相手や手段として、あてはまるものを選んでください。（○はあてはまるものすべて）

「配偶者・パートナー」76.5%、「友人・知人」63.4%、「実父母」62.7%、やや差があって「兄弟姉妹」26.8%などとなっています。



◆前回調査との比較

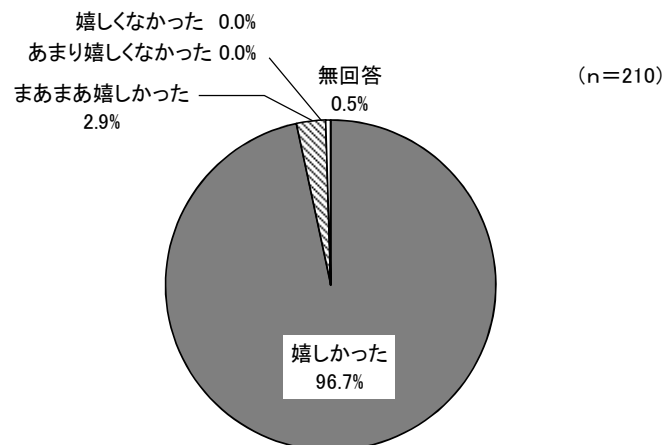
「配偶者・パートナー」は最も多く同じですが、今回調査では「友人・知人」が「実父母」をやや上回ります。



(10) 初めてお子さんと対面したときの気持ち

問10 はじめて、お子さんと対面したときの気持ちで、最もあてはまるものを選んでください。(○は1つだけ)

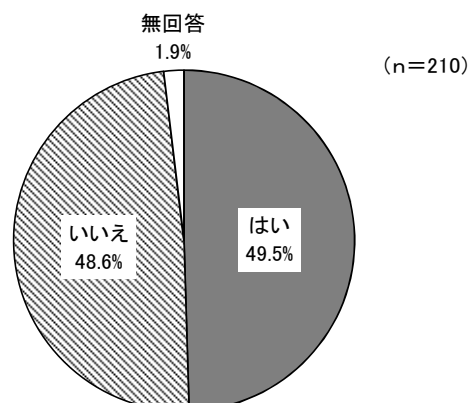
「嬉しかった」96.7%、「まあまあ嬉しかった」2.9%となっています。



(11) 出産後の里帰り

問11 出産後、里帰りをしましたか。(○は1つだけ)

「はい」49.5%、「いいえ」48.6%となっています。



【健診を受けた子ども別】

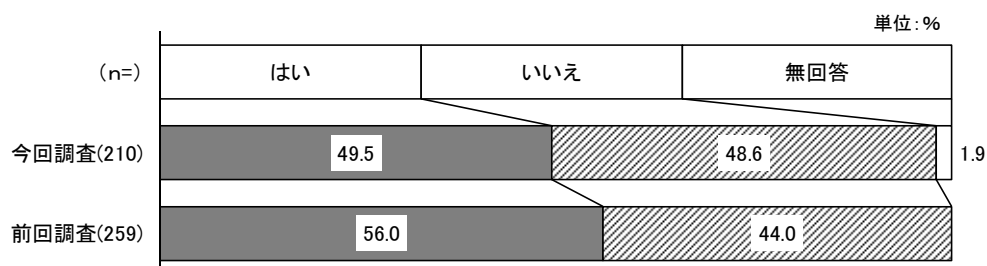
1人目は「はい」が60.9%ですが、2人目は46.9%、3人目は12.0%となっています。

単位：%

		(n)	はい	いいえ	無回答
子どもを今回健診を受けた	1人目	115	60.9	37.4	1.7
	2人目	64	46.9	53.1	0.0
	3人目	25	12.0	84.0	4.0
	4人目以上	5	0.0	80.0	20.0

◆前回調査との比較

「はい」は、前回調査の56.0%をやや下回ります。

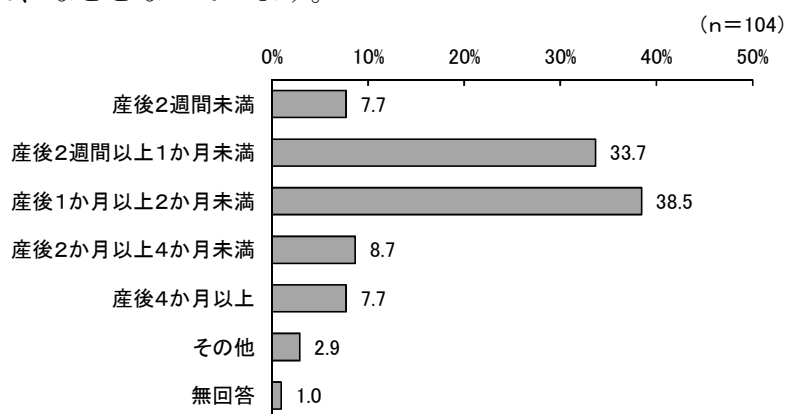


(11) - 1 里帰りの期間

(問11で「1. はい」とお答えの方に)

問11-1 どのくらいの期間、里帰りをしましたか。(○は1つだけ)

「産後1か月以上2か月未満」38.5%、「産後2週間以上1か月未満」33.7%、「産後2か月以上4か月未満」8.7%、などとなっています。

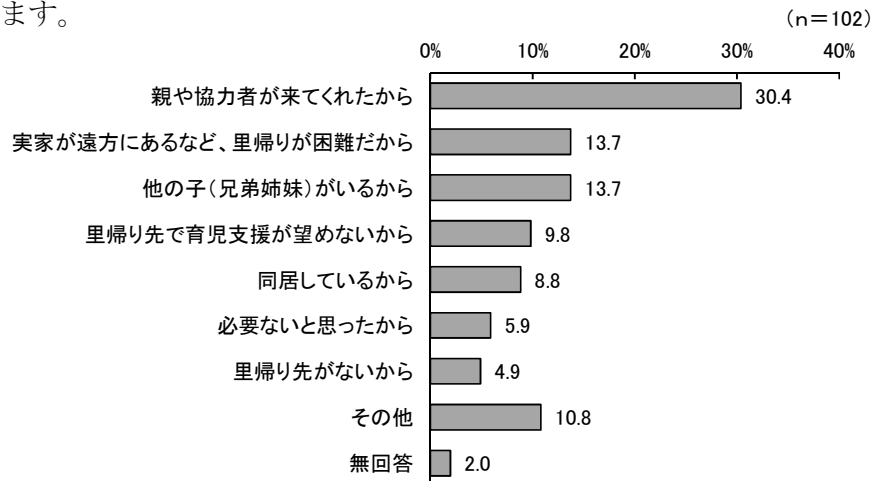


(11) - 2 里帰りをしなかった理由

(問 11 で「2. いいえ」とお答えの方に)

問 11-2 里帰りをしなかった理由は何ですか。(○は1つだけ)

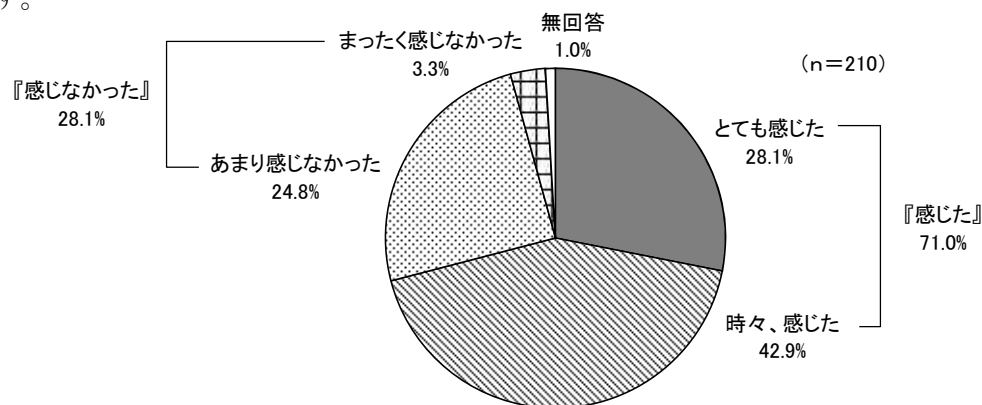
「親や協力者が来てくれたから」30.4%、「実家が遠方にあるなど、里帰りが困難だから」「他の子(兄弟姉妹)がいるから」ともに13.7%、「里帰り先で育児支援が望めないから」9.8%などとなっています。



(12) 産後に不安や負担を感じたか

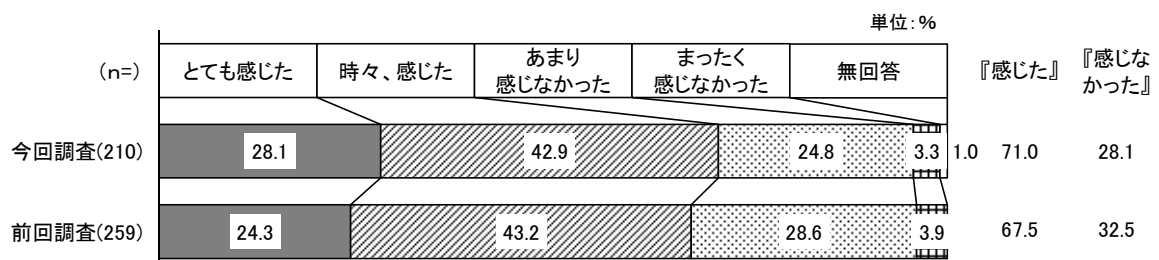
問 12 産後に不安や負担を感じましたか。(○は1つだけ)

「とても感じた」28.1%、「時々感じた」42.9%を合わせた『感じた』は71.0%となっています。



◆前回調査との比較

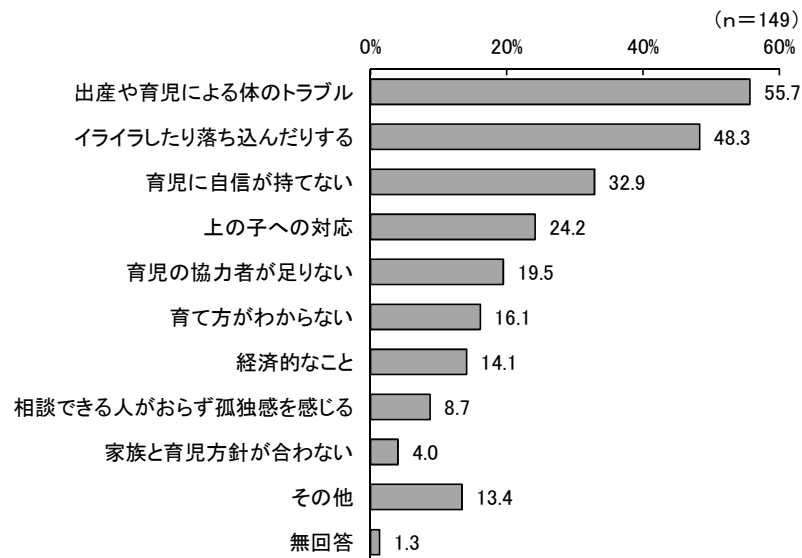
『感じた』は、前回調査の67.5%と同程度となっています。



(12)－1 不安や負担の内容

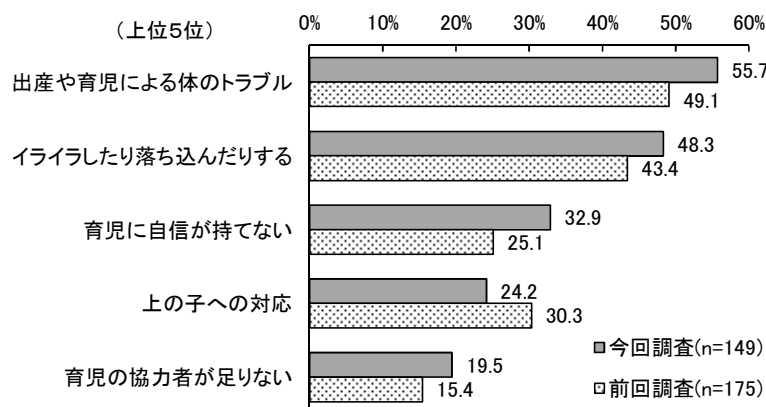
(問12で「1. とても感じた」、または「2. 時々、感じた」とお答えの方に)
問12-1 どのような不安や負担を感じましたか。(○はあてはまるものすべて)

「出産や育児による体のトラブル」55.7%。「イライラしたり落ち込んだりする」48.3%、「育児に自信が持てない」32.9%、「上の子への対応」24.2%などとなっています。



◆前回調査との比較

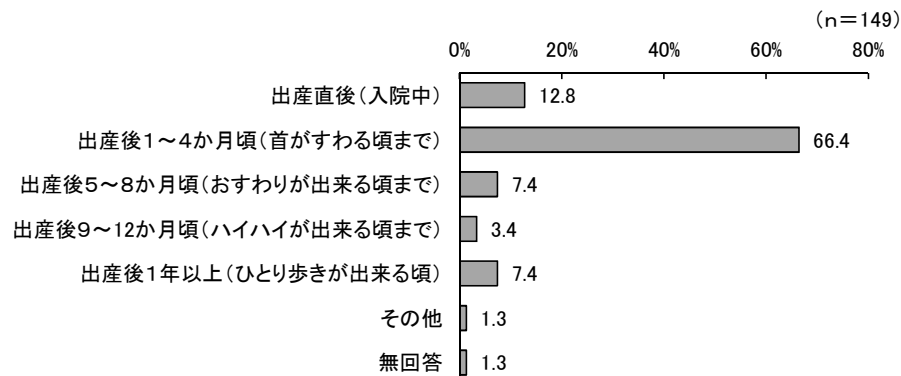
「育児に自信が持てない」は、前回調査の25.1%を大きく上回ります。



(12) - 2 もっとも不安や負担を感じた時期

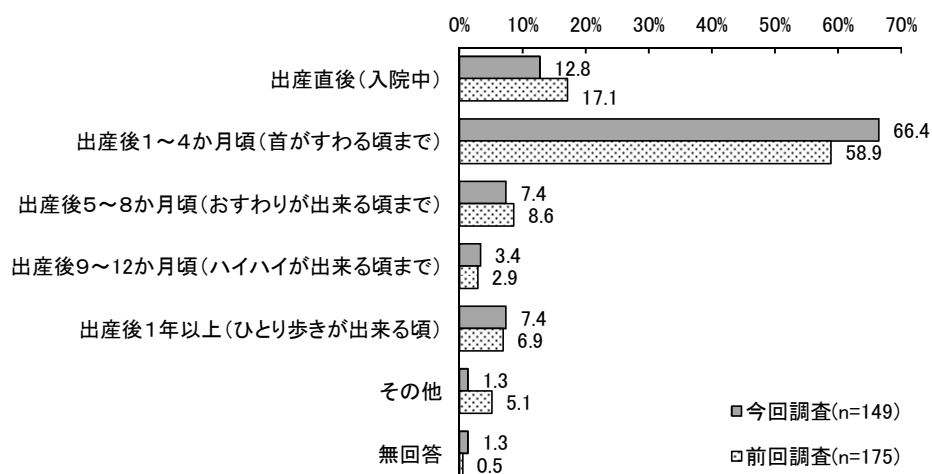
(同様に、問 12 で「1. とても感じた」、または「2. 時々、感じた」とお答えの方に)
問 12-2 もっとも不安や負担を感じた時期はいつですか。(○は1つだけ)

「出産後 1 ～ 4 か月頃 (首がすわる頃まで)」が最も多く 66.4%となっています。



◆前回調査との比較

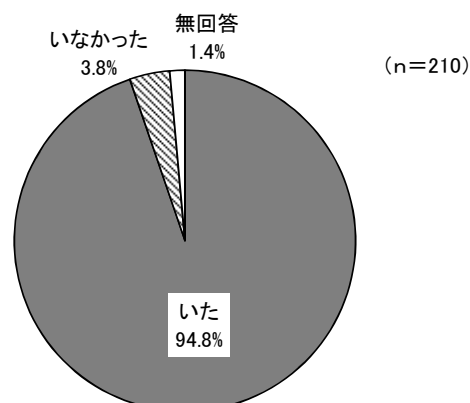
「出産後 1 ～ 4 か月頃 (首がすわる頃まで)」は前回調査 58.9%を上回ります。



(13) 産後 1 か月までの時期に家事・育児に協力してくれた人の有無

問 13 産後 1 か月までの時期に家事・育児に関して協力してくれた人はいましたか。(○は1つだけ)

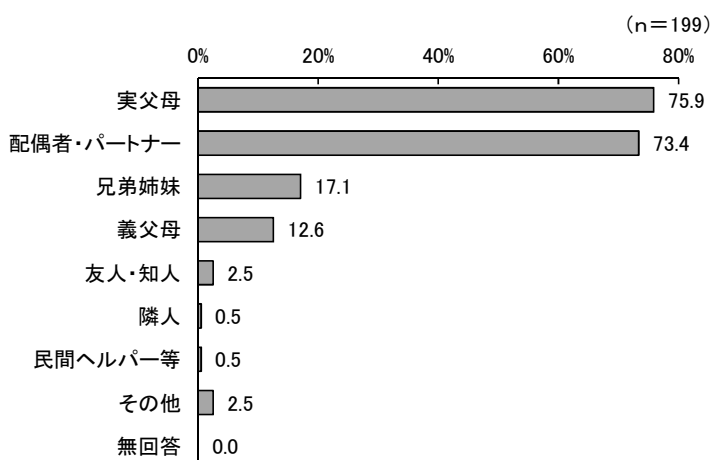
「いた」94.8%、「いなかった」3.8%となっています。



(13) - 1 協力してくれた人

(問13で「1. いた」とお答えの方に)
問13-1 協力してくれた人は誰ですか。(○はあてはまるものすべて)

「実父母」75.9%、「配偶者・パートナー」73.4%、ほぼ同じです。次いで「兄弟姉妹」17.1%などとなっています。



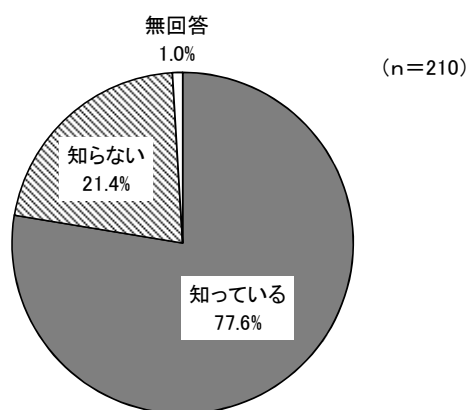
2. 育児に関することについて

(1) 健康や育児の相談可能の認知

問14～問25は、ご家庭のすべてのお子さんについて回答してください。

問14 市の保健師、栄養士、歯科衛生士、言語聴覚士に、個別で健康や育児の相談ができることを知っていますか。(○は1つだけ)

「知っている」77.6%、「知らない」21.4%となっています。



【健診を受けた子ども別】

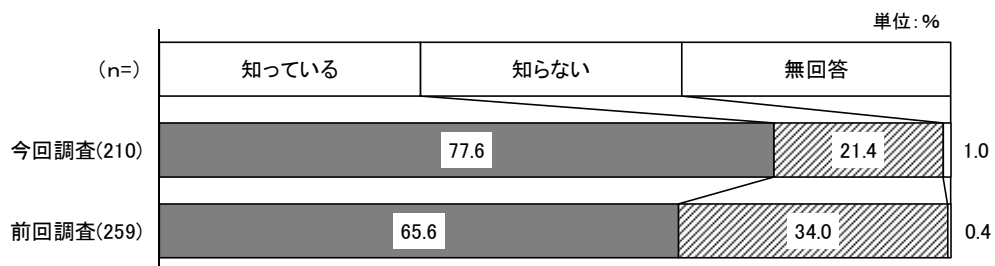
「知っている」は、2人目以上は8割を超えますが、1人目は71.6%にとどまります。

単位: %

		(n)	知っている	知らない	無回答
子どもを今回健診を受けた	1人目	115	71.3	27.0	1.7
	2人目	64	84.4	15.6	0.0
	3人目	25	88.0	12.0	0.0
	4人目以上	5	80.0	20.0	0.0

◆前回調査との比較

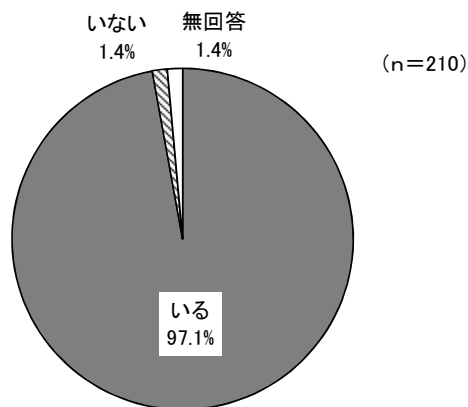
「知っている」は、前回調査 65.6%を 10 ポイント以上上回ります。



(2) 育児の相談相手の有無

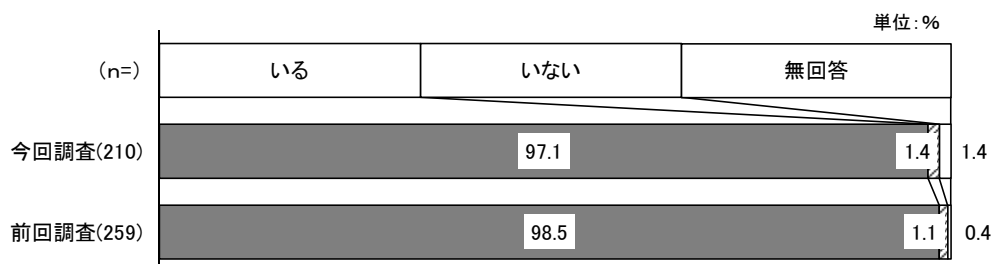
問 15 育児について相談する人はいますか。(○は1つだけ)

「いる」97.1%、「いない」1.4%となっています。



◆前回調査との比較

「いる」は前回調査 98.5%をやや下回ります。

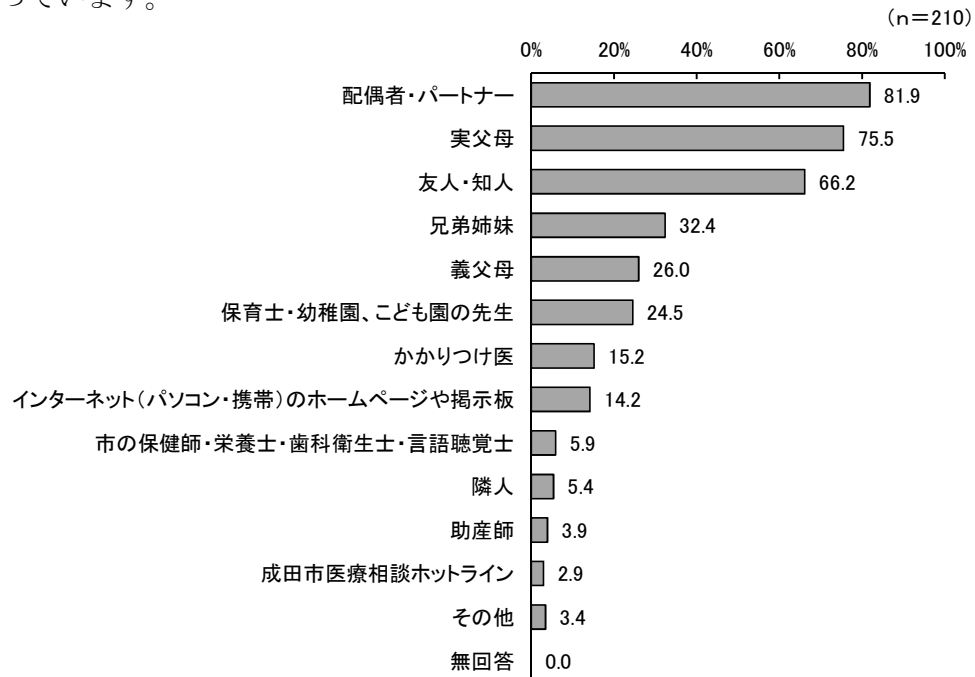


(2) - 1 相談相手や手段

(問15で「1. いる」とお答えの方に)

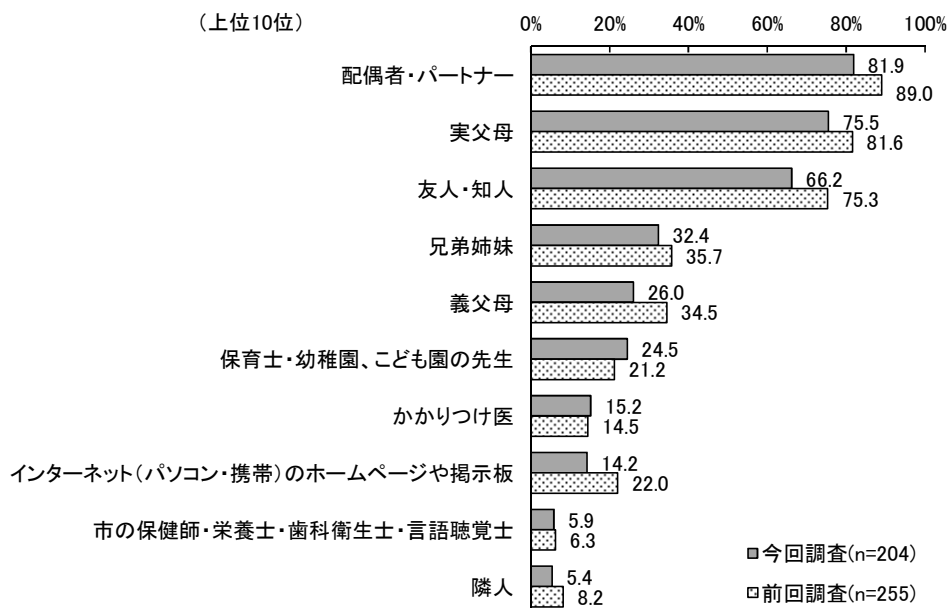
問15-1 相談相手や手段として、あてはまるものを選んでください。(○はあてはまるものすべて)

「配偶者・パートナー」81.9%、「実父母」75.5%、「友人・知人」66.2%、「兄弟姉妹」32.4%などとなっています。



◆前回調査との比較

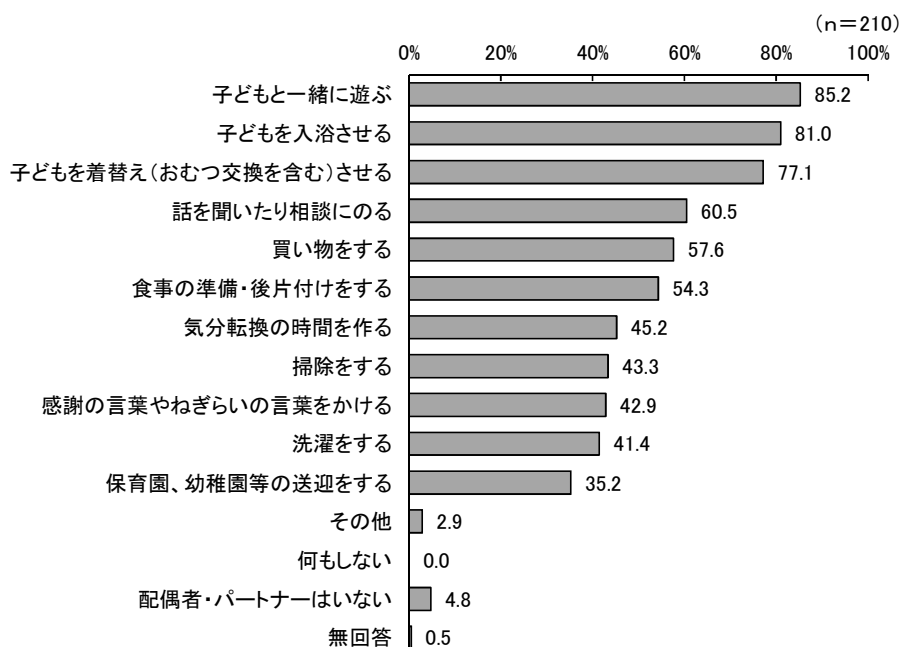
「配偶者・パートナー」「実父母」「友人・知人」「義父母」「インターネット(パソコン・携帯)のホームページや掲示板」など多くの項目で前回調査を下回ります。



(3) 配偶者やパートナーの家事や育児への関わり方

問 16 配偶者やパートナーは、家事や育児にどのような形でかかわっていますか。(○はあてはまるものすべて)

「子どもと一緒に遊ぶ」85.2%、「子どもを入浴させる」81.0%、「子どもを着替え（おむつ交換を含む）させる」77.1%、「話を聞いたり相談にのる」60.5%などとなっています。

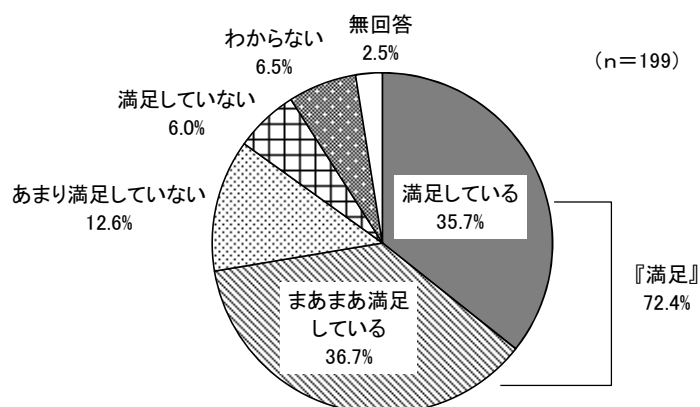


(3) - 1 配偶者やパートナーの協力の仕方への満足度

(問 16 で 1 ～ 13 をお答えの方に)

問 16 - 1 配偶者やパートナーの協力の仕方に満足していますか。(○は 1 つだけ)

「満足している」35.7%、「まあまあ満足している」36.7%を合わせた『満足』は72.4%となっています。



【保護者の年齢別】

「満足している」は20代41.7%、30代31.6%、40代22.6%と、若い年代ほど多くなっています。

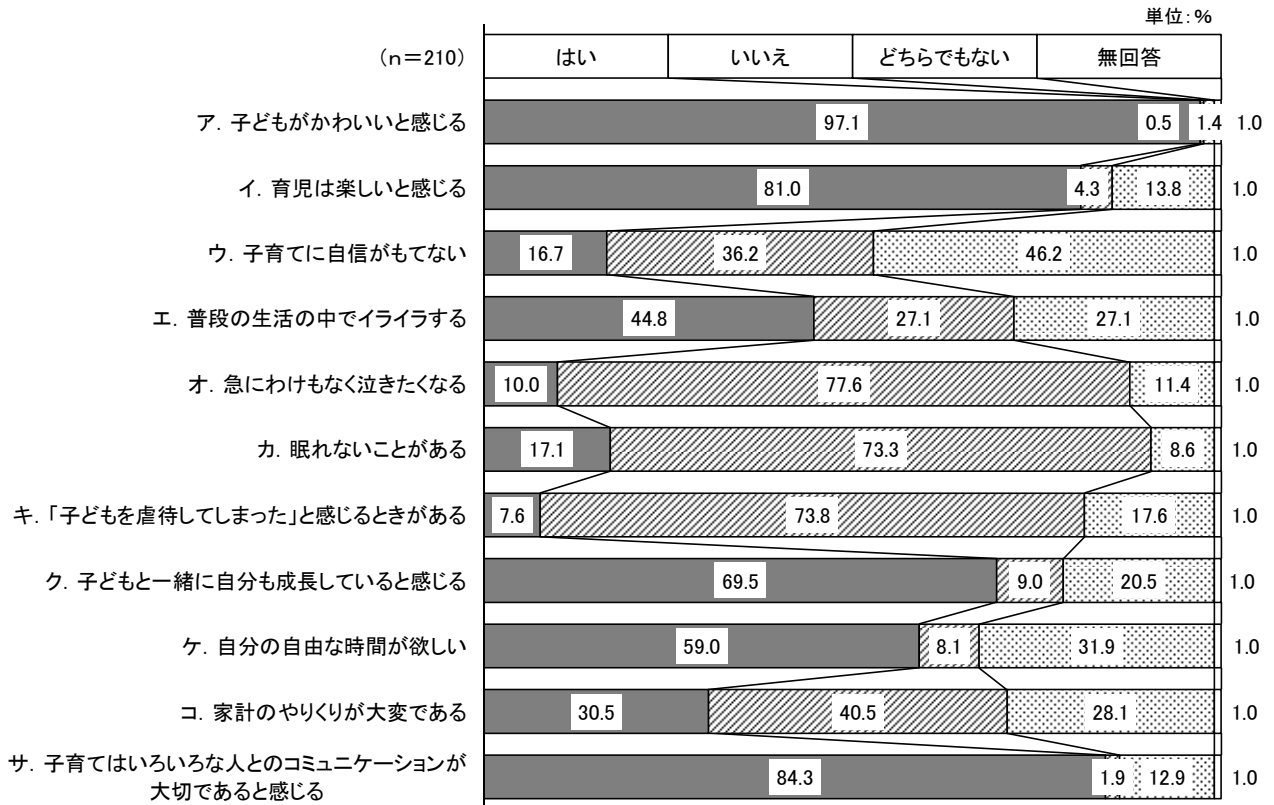
単位: %

		(n)	満足している	まあまあ満足している	あまり満足していない	満足していない	わからない	無回答	『満足』
保護者の年齢	19歳以下	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	36	41.7	36.1	5.6	8.3	8.3	0.0	77.8
	30代	131	36.6	34.4	13.7	6.1	6.9	2.3	71.0
	40代	31	22.6	48.4	16.1	3.2	3.2	6.5	71.0
	50歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(4) 育児に関する気持ち

問 17 今のあなたの気持ちについて、お答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

育児に関する気持ちについては、「はい」の回答率が高いのは「子どもがかわいいと感じる」97.1%、「子育てはいろいろな人とのコミュニケーションが大切であると感じる」84.3%、「育児は楽しいと感じる」81.0%、「子どもと一緒に自分も成長していると感じる」69.5%などとなっています。



【産後の不安や負担感別】

「はい」の回答と産後の不安や負担感との相関をみると、産後の不安や負担感について「とても感じた」人に、「自分の自由な時間が欲しい」「普段の生活の中でイライラする」が多くあげられ、「まったく感じなかった」「あまり感じなかった」人との違いをみることができます。

「はい」と「産後の不安や負担感」との相関

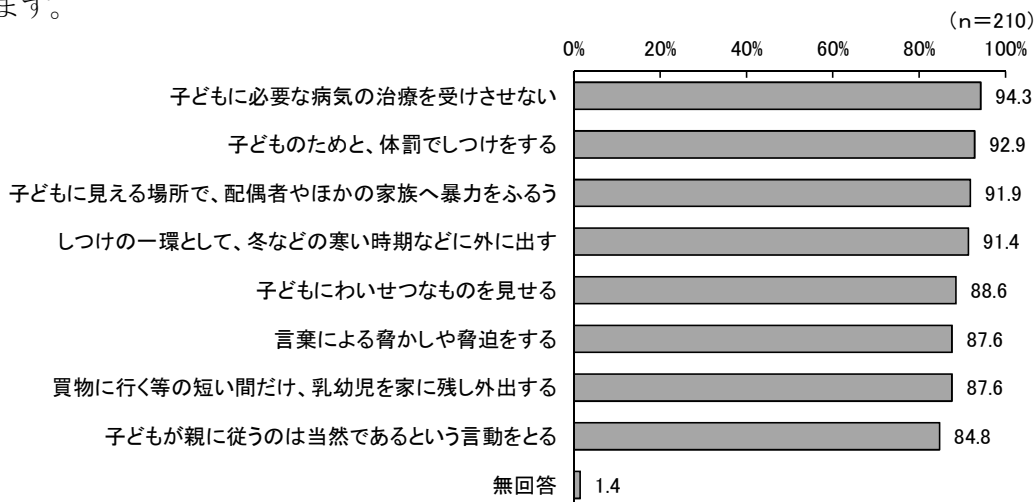
単位: %

	とても感じた	時々、感じた	あまり感じなかった	まったく感じなかった
ア. 子どもがかわいいと感じる	94.9	98.9	98.1	100.0
イ. 育児は楽しいと感じる	71.2	83.3	88.5	85.7
ウ. 子育てに自信がもてない	33.9	15.6	0.0	0.0
エ. 普段の生活の中でイライラする	74.6	35.6	32.7	14.3
オ. 急にわけもなく泣きたくなる	20.3	10.0	0.0	0.0
カ. 眠れないことがある	35.6	12.2	7.7	0.0
キ. 「子どもを虐待してしまった」と感じるときがある	11.9	8.9	1.9	0.0
ク. 子どもと一緒に自分も成長していると感じる	64.4	66.7	78.8	85.7
ケ. 自分の自由な時間が欲しい	83.1	52.2	46.2	57.1
コ. 家計のやりくりが大変である	42.4	32.2	15.4	28.6
サ. 子育てはいろいろな人とのコミュニケーションが大切であると感じる	84.7	85.6	84.6	71.4

(5) 虐待と感じるもの

問 18 次の中で、あなたが虐待と感じるものを選んでください。(○はあてはまるものすべて)

「子どもに必要な病気の治療を受けさせない」94.3%、「子どものためと、体罰でしつけをする」92.9%、「子どもに見える場所で、配偶者やほかの家族へ暴力をふるう」91.9%、「しつけの一環として、冬などの寒い時期などに外に出す」91.4%など、ほとんど差がなくあげられています。



(6) 身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待の認知

問 19 あなたは虐待について、身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待があることを知っていますか。(○は1つだけ)

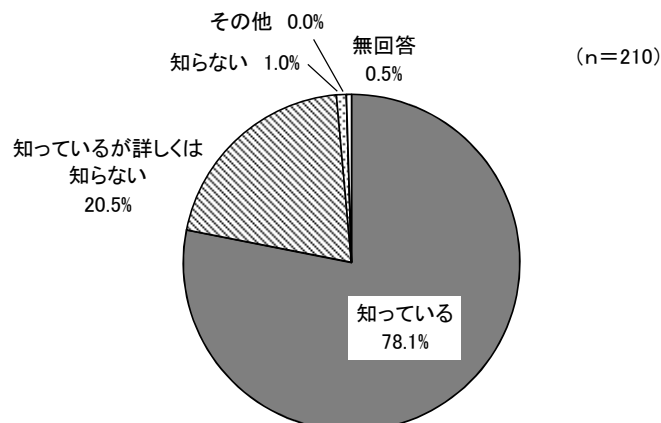
※身体的虐待：殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などにより一室に拘束するなど

※性的虐待：子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性器を触る又は触らせる、ポルノグラフィの被写体にするなど

※ネグレクト：食事を与えない、ひどく不潔にする、家に閉じ込める、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど

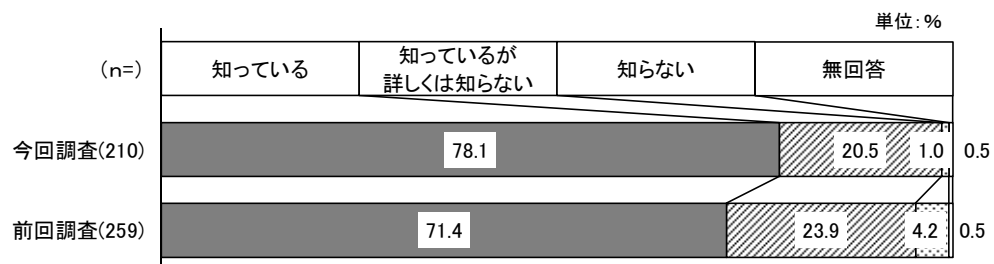
※心理的虐待：言動による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるうなど

「知っている」78.1%、「知っているが詳しくは知らない」20.5%、「知らない」1.0%となっています。



◆前回調査との比較

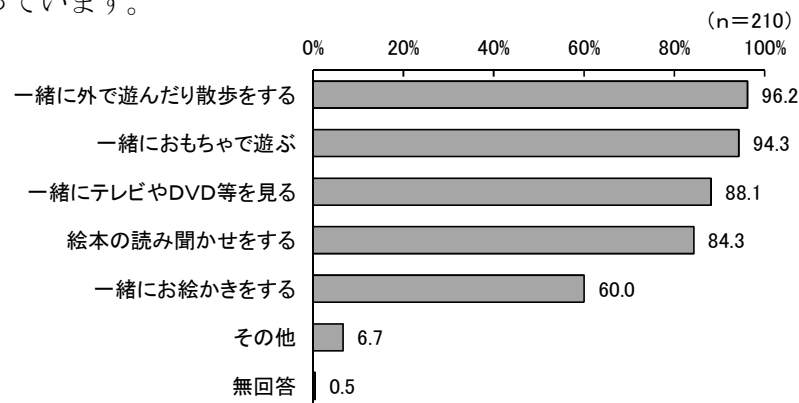
「知っている」は、前回調査 71.4%を上回ります。



(7) 子どもへの関わり方

問 20 あなたはお子さんにどのような関わりをしていますか。(○はあてはまるものすべて)

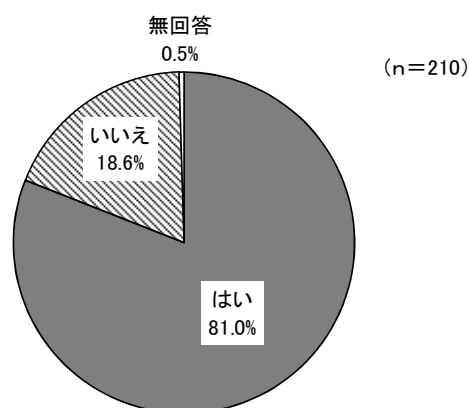
「一緒に外で遊んだり散歩をする」96.2%、「一緒におもちゃで遊ぶ」94.3%、「一緒にテレビやDVD等を見る」88.1%、「絵本の読み聞かせをする」84.3%、「一緒にお絵かきをする」60.0%の順となっています。



(8) 子どものスマートフォンやタブレットの使用の有無

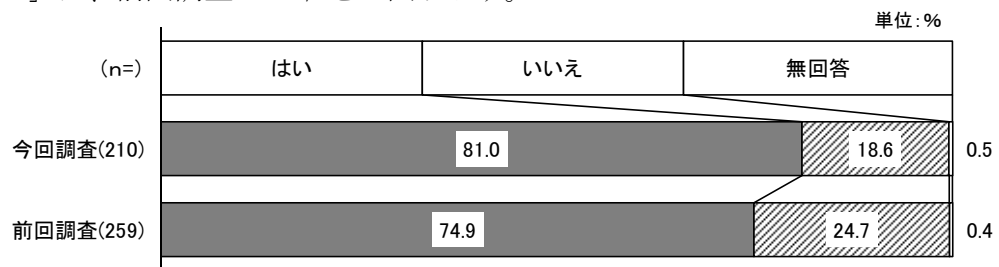
問 21 お子さんがスマートフォンやタブレット等を見たり、触ったりして使用することはありますか。(○は1つだけ)

「はい」81.0%、「いいえ」18.6%となっています。



◆前回調査との比較

「はい」は、前回調査 74.9%を上回ります。

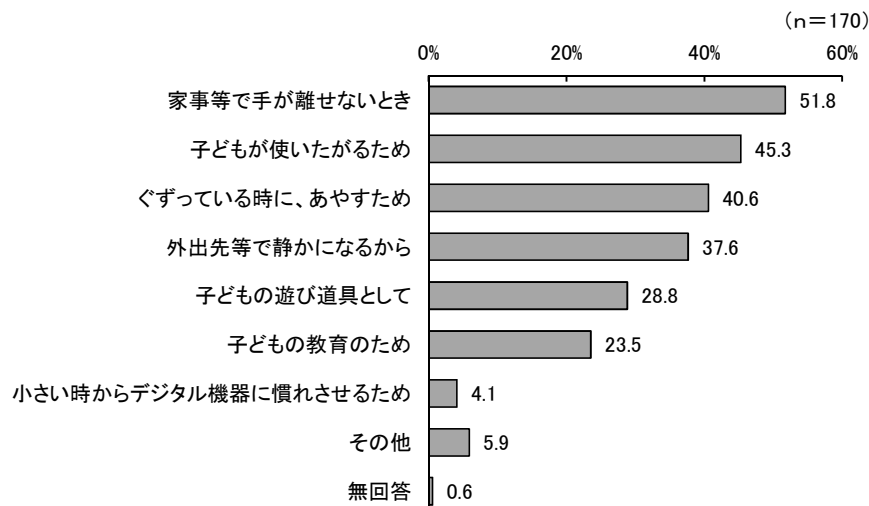


(8)－1 子どものスマートフォンやタブレットの使用目的

(問 21 で「1. はい」とお答えの方に)

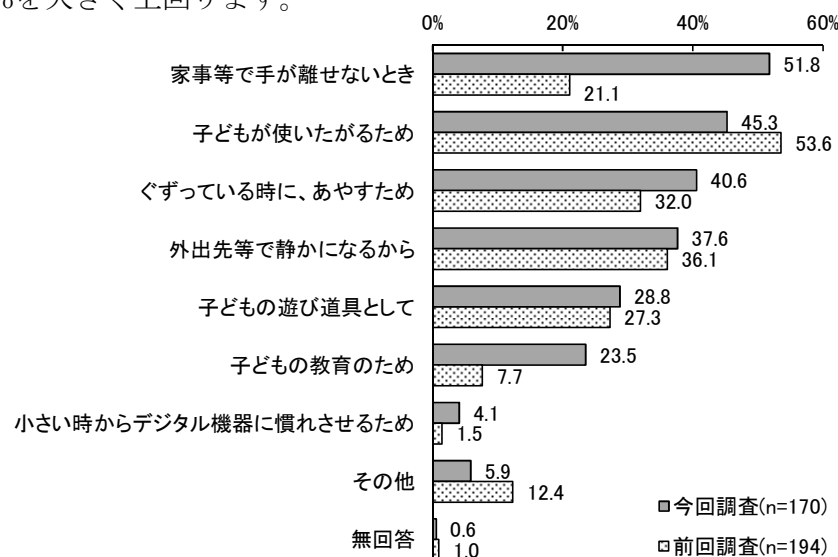
問 21－1 どのような目的で使用していますか。(○はあてはまるものすべて)

「家事等で手が離せないとき」51.8%、「子どもが使いたがるため」45.3%、「ぐずっている時に、あやすため」40.6%、「外出先等で静かになるから」37.6%などとなっています。



◆前回調査との比較

「家事等で手が離せないとき」は前回調査 21.1%を、「子どもの教育のため」は前回調査 7.7%を大きく上回ります。

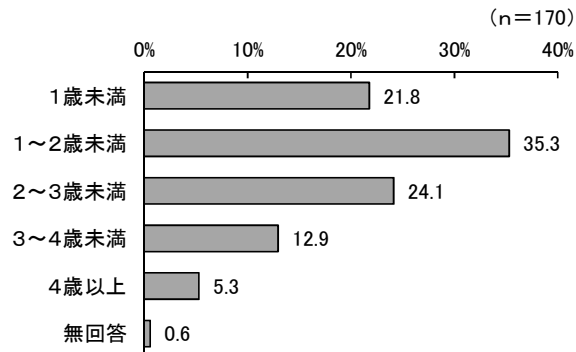


(8) - 2 子どものスマートフォンやタブレットの使用開始時期

(同様に、問 21 で「1. はい」とお答えの方に)

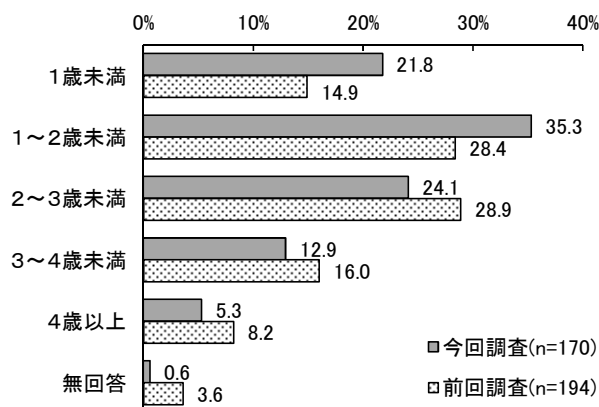
問 21-2 どのくらいの時期から、お子さんが見たり、触ったりして使用していますか。(お子さんが複数いる場合は、平均をお答えください。)

最も多いのが「1～2歳未満」35.3%、次いで「2～3歳未満」24.1%、「1歳未満」21.8%、「3～4歳未満」12.9%、「4歳以上」5.3%となっています。



◆前回調査との比較

「1歳未満」「1～2歳未満」が増え、前回調査より使用開始時期は早くなっています。

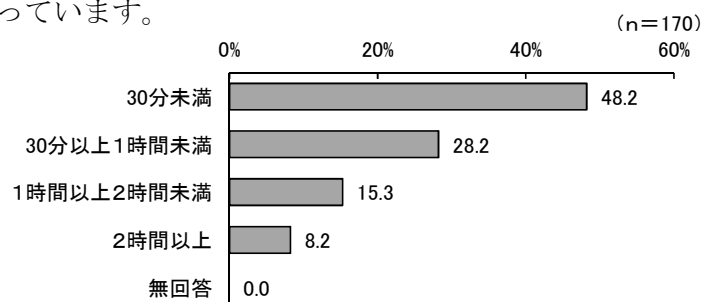


(8) - 3 子どものスマートフォンやタブレットの1日の使用時間

(同様に、問 21 で「1. はい」とお答えの方に)

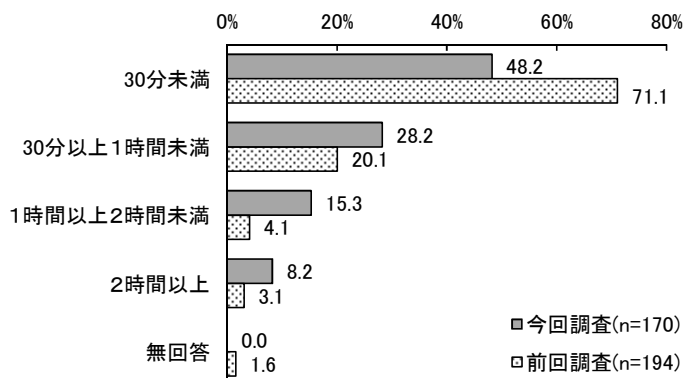
問 21-3 1日にどのくらい見たり、触ったりして使用していますか。(○は1つだけ)

「30分未満」48.2%、「30分以上1時間未満」28.2%、「1時間以上2時間未満」15.3%、「2時間以上」8.2%となっています。



◆前回調査との比較

「30分未満」は前回調査 71.1%を 20 ポイント以上下回り、「30分以上1時間未満」「1時間以上2時間未満」「2時間以上」はいずれも前回調査を上回っています。

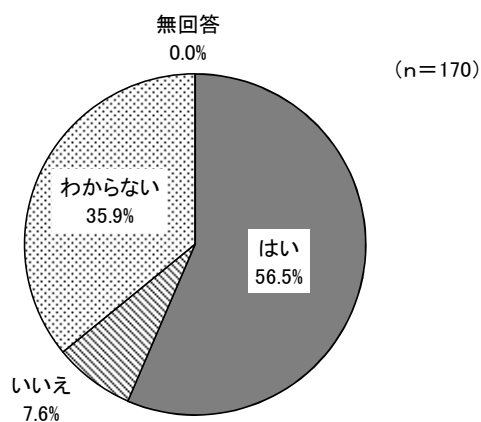


(8)－4 スマートフォンやタブレットが子どもの役に立っているか

(同様に、問 21 で「1. はい」とお答えの方に)

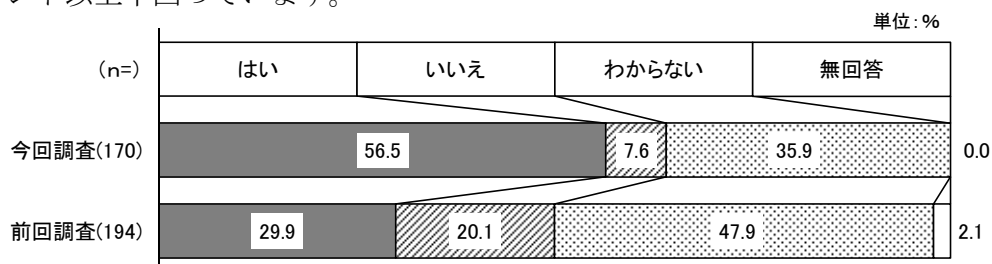
問 21－4 スマートフォンやタブレットがお子さんの生活の中で役立っていると思いますか。(○は1つだけ)

「はい」 56.6%、「いいえ」 7.6%、「わからない」 35.9%となっています。



◆前回調査との比較

「はい」は前回調査 29.9%を 26.6 ポイントも上回り、「いいえ」は前回調査 20.1%を 10 ポイント以上下回っています。

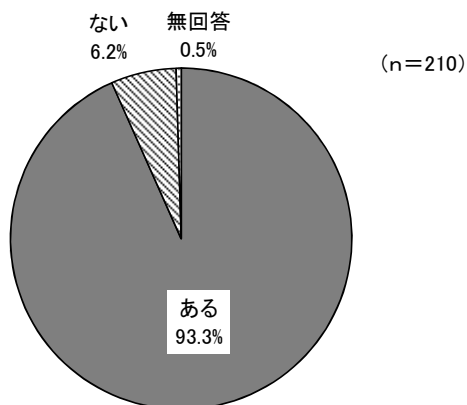


3. お子さんの健康管理について

(1) かかりつけ医の有無

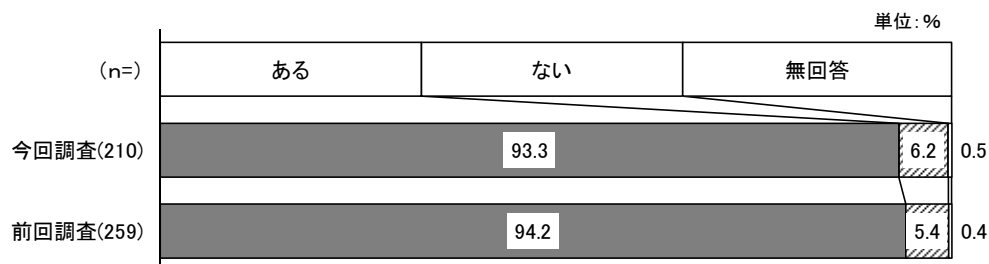
問 22 かかりつけ医がありますか。(○は1つだけ)

「ある」93.3%、「ない」6.2%となっています。



◆前回調査との比較

前回調査とほぼ同じとなっています。

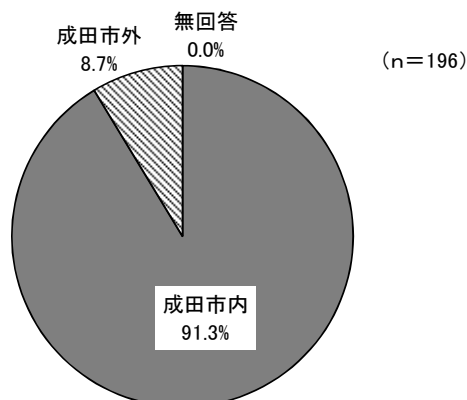


(1) - 1 かかりつけ医のいる医療機関の場所

(問 22 で「1. ある」とお答えの方に)

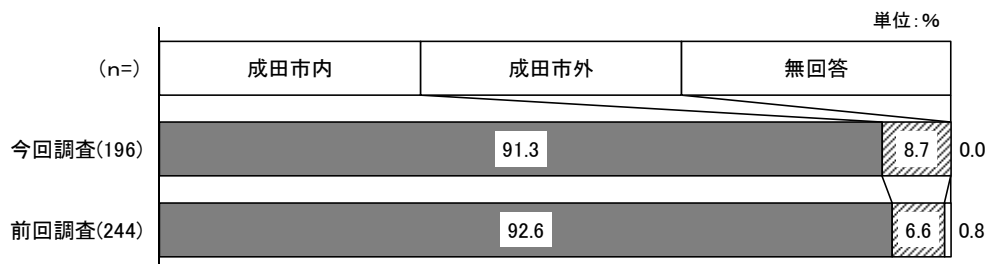
問 22-1 かかりつけ医のいる医療機関はどこにありますか。(○は1つだけ)

「成田市内」91.3%、「成田市外」8.7%となっています。



◆前回調査との比較

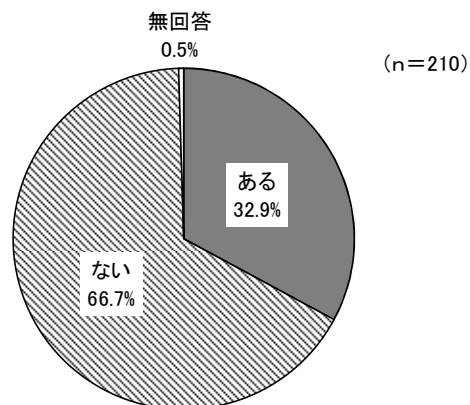
「成田市外」は前回調査 6.6%をやや上回ります。



(2) かかりつけ歯科医の有無

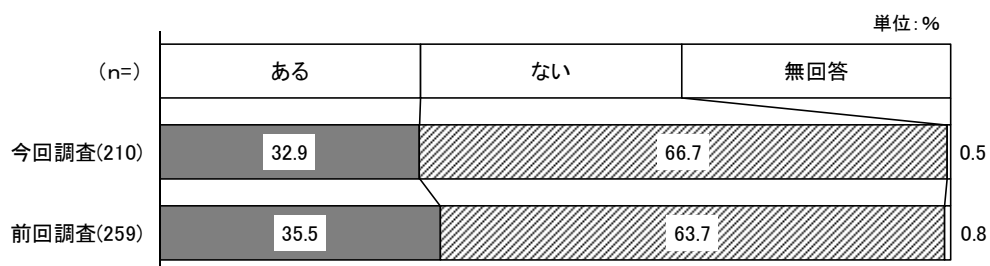
問 23 かかりつけ歯科医がありますか。(○は1つだけ)

「ある」32.9%、「ない」66.7%となっています。



◆前回調査との比較

「ある」は前回調査 35.5%をやや下回り、「ない」は前回調査 63.7%をやや上回ります。

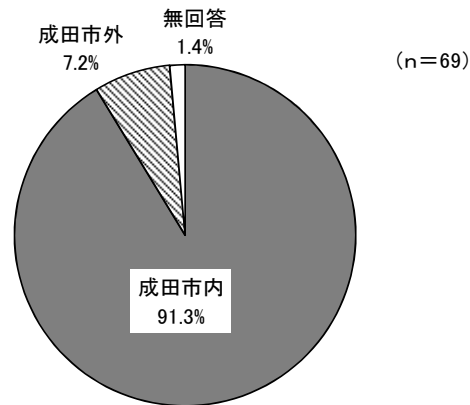


(2) - 1 かかりつけ歯科医のいる歯科医院の場所

(問 23 で「1. ある」とお答えの方に)

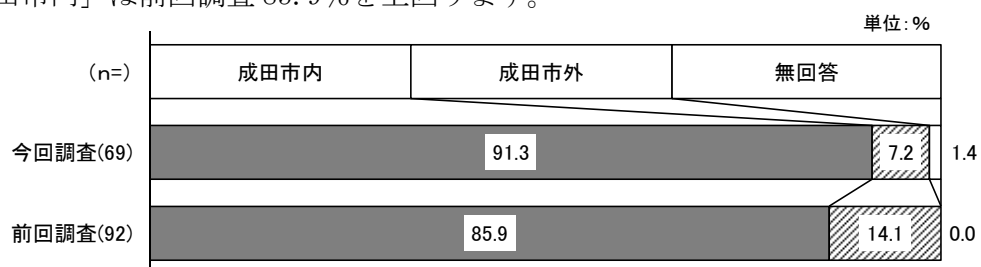
問 23-1 かかりつけ歯科医のいる歯科医院はどこにありますか。(○は1つだけ)

「成田市内」91.3%、「成田市外」7.2%となっています。



◆前回調査との比較

「成田市内」は前回調査 85.9%を上回ります。

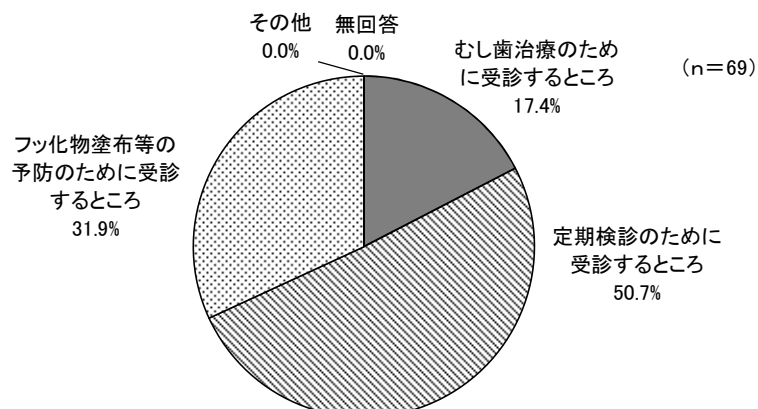


(2) - 2 子どもにとってのかかりつけ歯科医とは

(同様に、問 23 で「1. ある」とお答えの方に)

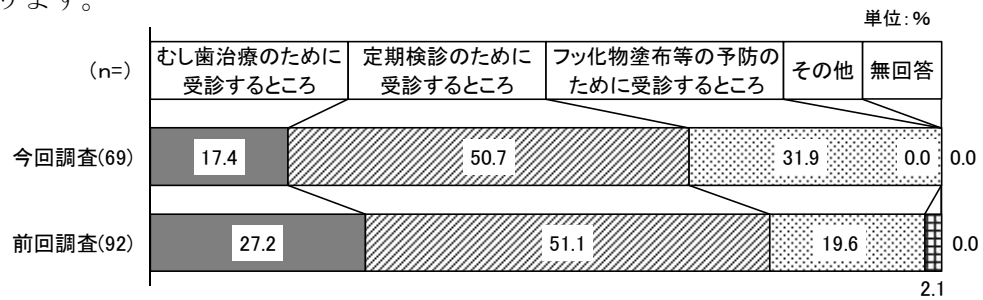
問 23-2 お子さんにとって、かかりつけ歯科医とは、どのようなものですか。(○は1つだけ)

「定期検診のために受診するところ」50.7%、「フッ化物塗布等の予防のために受診するところ」31.9%、「むし歯治療のために受診するところ」17.4%となっています。



◆前回調査との比較

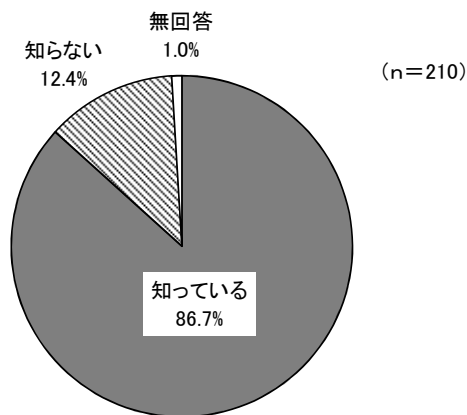
「フッ化物塗布等の予防のために受診するところ」は前回調査 19.6%を 10 ポイント以上上回ります。



(3) 成田市急病診療所の認知

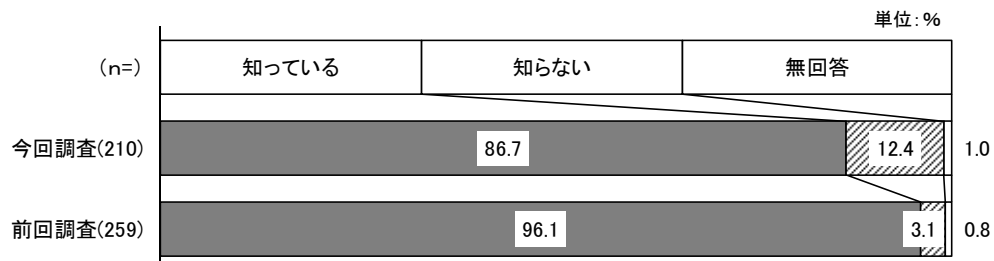
問 24 成田市急病診療所（診療時間：月曜～土曜 19 時～22 時 45 分／日曜・祝日 10 時～16 時 45 分、19 時～22 時 45 分）を知っていますか。（○は1つだけ）

「知っている」86.7%、「知らない」12.4%となっています。



◆前回調査との比較

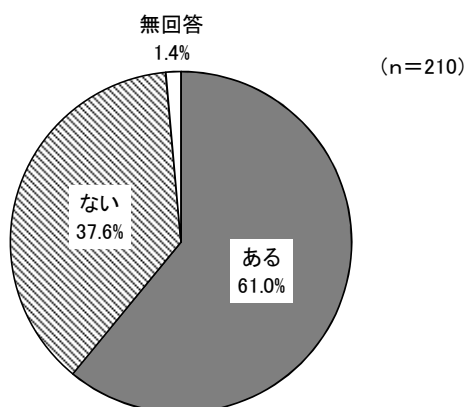
「知っている」は前回調査 96.1%を 10 ポイント近く下回ります。



(4) 休日や夜間の医療機関受診の有無

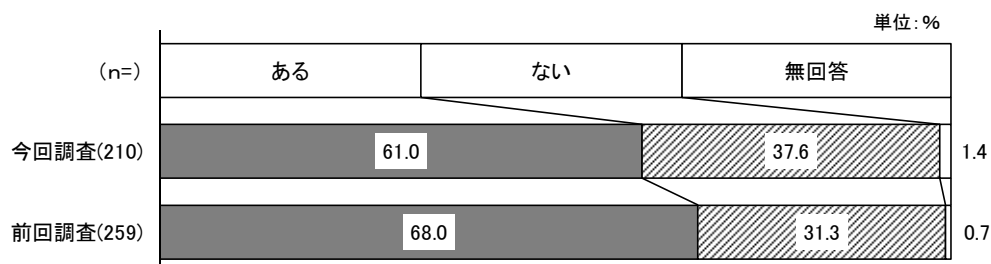
問 25 お子さんが、休日や夜間に医療機関を受診したことがありますか。(○は1つだけ)

「ある」61.0%、「ない」37.6%となっています。



◆前回調査との比較

「ある」は前回調査 68.0%をやや下回ります

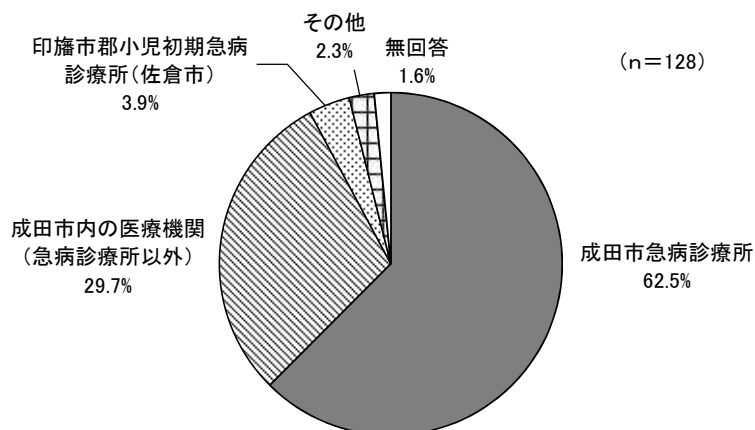


(4) - 1 休日や夜間に受診した医療機関の場所

(問 25 で「1. ある」とお答えの方に)

問 25-1 休日や夜間に直近で受診した医療機関はどこですか。(○は1つだけ)

「成田市急病診療所」62.5%、「成田市内の医療機関（急病診療所以外）」29.7%、「印旛市郡小児初期急病診療所（佐倉市）」3.9%となっています。



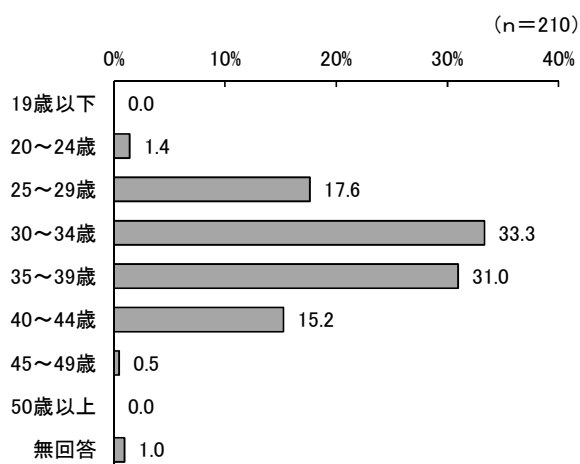
4. あなた（回答者）ご自身について

（１）年齢

問 26～問 41 は、保護者ご自身の状況、お考えを回答してください。

問 26 あなたの年齢をおきかせください。（○は１つだけ）

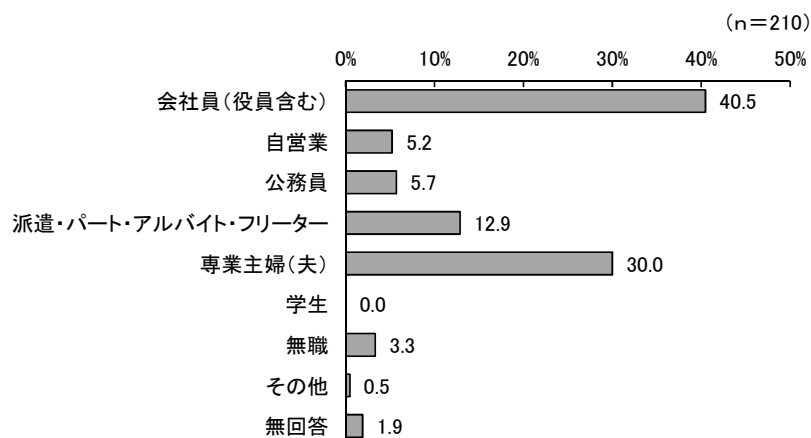
「30～34 歳」 33.3%、「35～39 歳」 31.0%、「25～29 歳」 17.6%、「40～44 歳」 15.2%などとなっています。



（２）職業

問 27 あなたの職業は、以下のどれにあてはまりますか。（○は１つだけ）

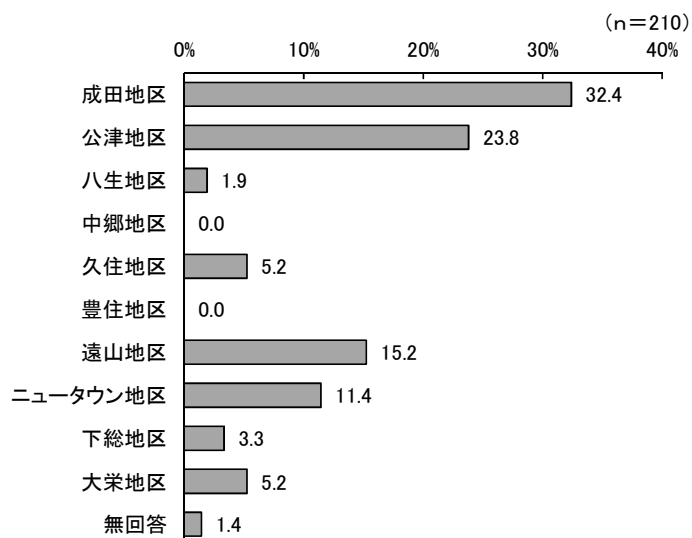
「会社員（役員含む）」 40.5%、「専業主婦（夫）」 30.0%、「派遣・パート・アルバイト・フリーター」 12.9%、「公務員」 5.7%、「自営業」 5.2%などとなっています。



(3) 居住地区

28 現在お住まいの地区名（地区名がわからない場合はご住所（番地は結構です）をおきかせください。（○は1つだけ）

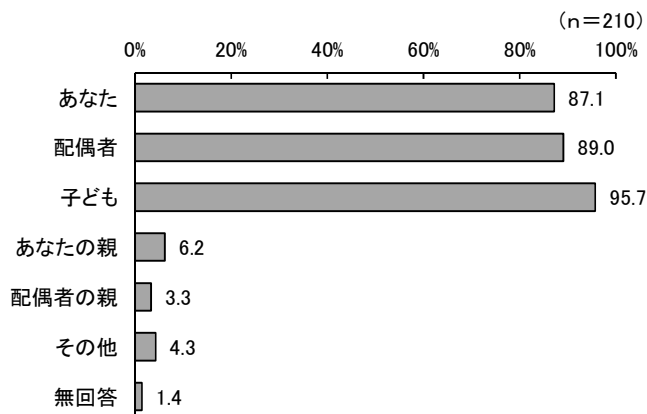
「成田地区」32.4%、「公津地区」23.8%、「遠山地区」15.2%、「ニュータウン地区」11.4%、「久住地区」「大栄地区」ともに5.2%などとなっています。



(4) 同居の家族構成

問 29 あなたを中心として見た時、現在一緒に住んでいる（生活している）家族構成は、どのようになっていますか。（○はあてはまるものすべて）

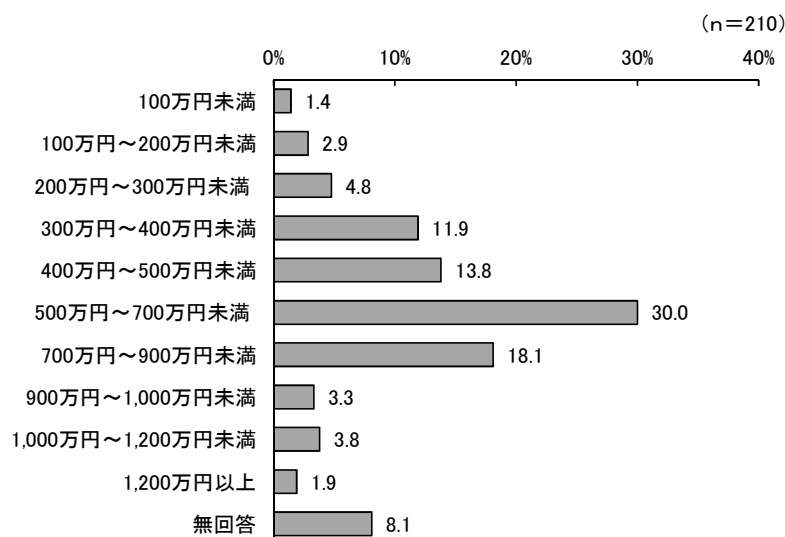
「子ども」95.7%、「配偶者」89.0%、「あなた」87.1%などとなっています。



(5) 世帯年収

問 30 世帯全員の昨年 1 年間の税引前の合計収入額（年金・手当等を含みます）について、あてはまるものを選んでください。（○は 1 つだけ）

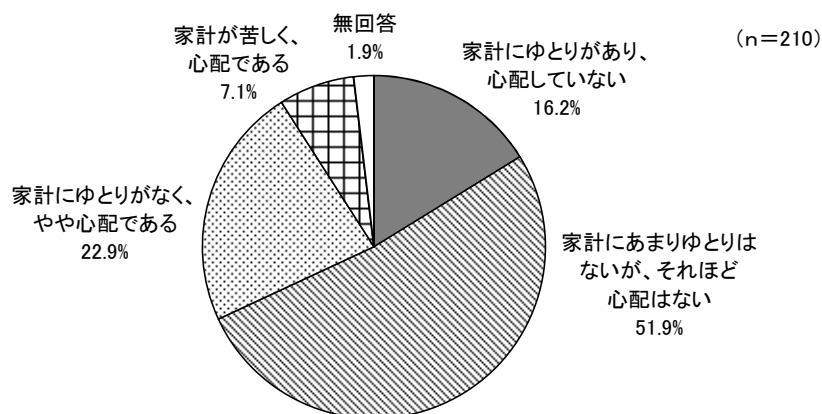
「500 万円～700 万円未満」が最も多く 30.0%、次いで「700 万円～900 万円未満」18.1%、「400 万円～500 万円未満」13.8%、「300 万円～400 万円未満」11.9%などとなっています。



(6) 現在の暮らし向き

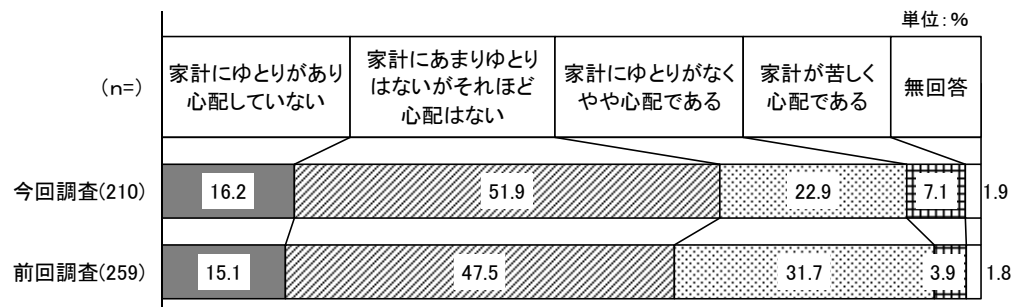
問 31 現在の暮らし向きについて、お答えください。（○は 1 つだけ）

「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配はない」51.9%、「家計にゆとりがなく、やや心配である」22.9%、「家計にゆとりがあり、心配していない」16.2%、「家計が苦しく、心配である」7.1%となっています。



◆前回調査との比較

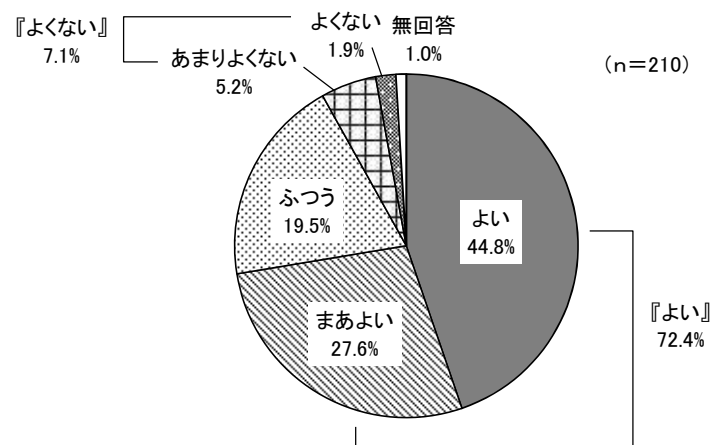
「家計にゆとりがなく、やや心配である」は前回調査 31.7%を下回った分、「家計が苦しく、心配である」は前回調査 3.9%を上回っています。



(7) 健康状態

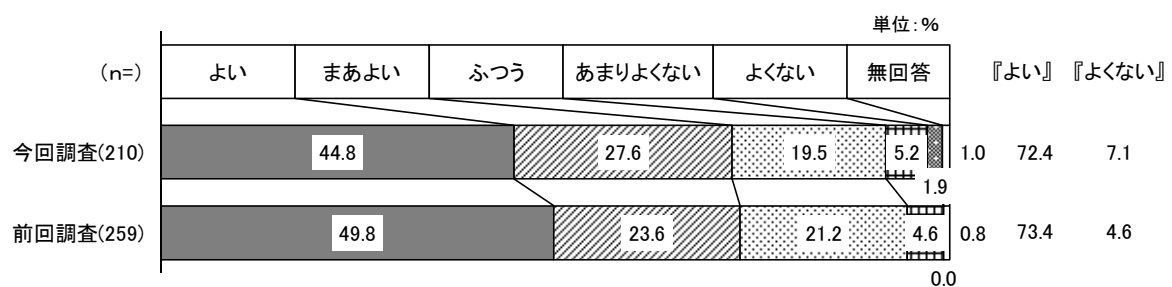
問 32 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つだけ)

「よい」44.8%、「まあよい」27.6%を合わせた『よい』は72.4%、「よくない」1.9%、「あまりよくない」5.2%を合わせた『よくない』は7.1%となっています。



◆前回調査との比較

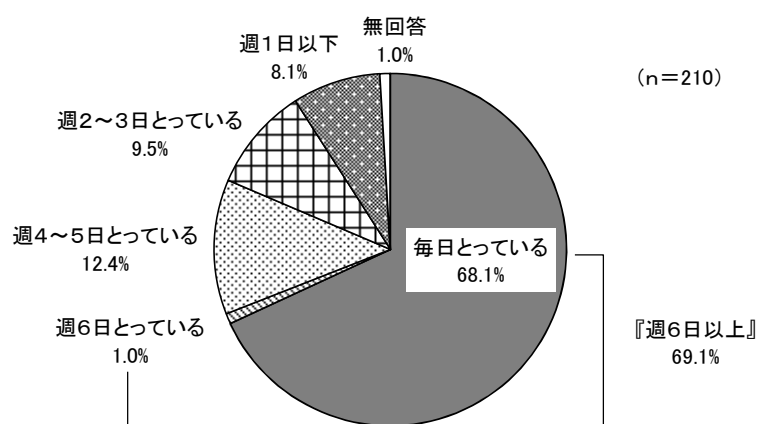
『よい』は前回調査 73.4%とほぼ同程度ですが、『よくない』は前回調査 4.6%をやや上回ります。



(8) 朝食の摂取状況

問 33 普段、朝食をとっていますか。(栄養ドリンク剤、野菜ジュース等のみの場合は含みません。)(○は1つだけ)

朝食を『週6日以上とっている』69.1%、「週1日以下」8.1%となっています。



【年代別】

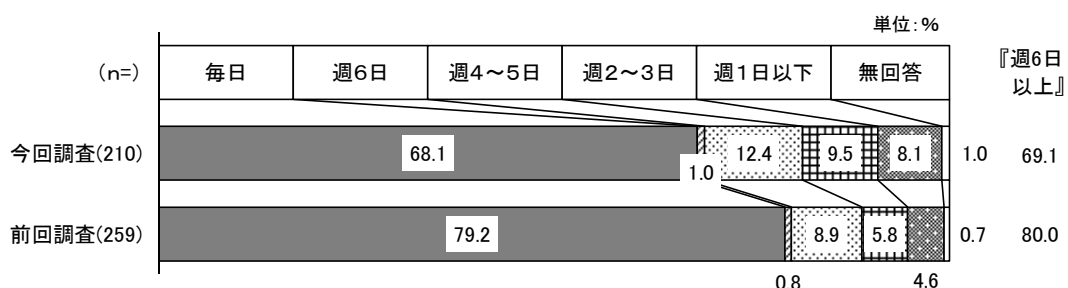
朝食を『週6日以上とっている』は、20代は47.5%で、30代74.8%、40代75.8%とは差があります。

単位: %

	(n)	毎日 とっている	週6日 とっている	週4～5日 とっている	週2～3日 とっている	週1日以下	無回答	『週6日 以上』
全 体	210	68.1	1.0	12.4	9.5	8.1	1.0	69.1
保 護 者 の 年 齢								
19歳以下	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	40	47.5	0.0	27.5	10.0	15.0	0.0	47.5
30代	135	73.3	1.5	8.9	9.6	6.7	0.0	74.8
40代	33	75.8	0.0	9.1	9.1	6.1	0.0	75.8
50歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

◆前回調査との比較

朝食を『週6日以上とっている』は、前回調査80.0%を下回ります。

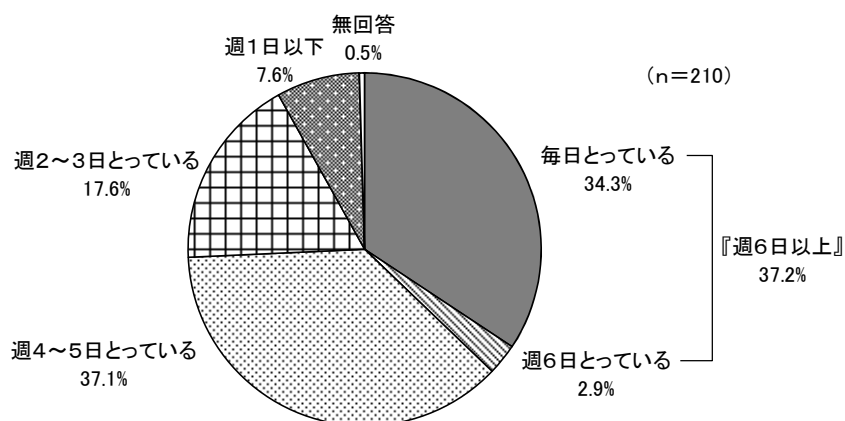


(9) バランスのとれた食事の1日2回以上の摂取状況

問 34 バランスのとれた食事（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事）を、1日2回以上とっていますか。（○は1つだけ）

※「主食」は米、パン、めん類などの穀類、「主菜」は魚、肉、卵、大豆料理など、「副菜」は野菜、きのこ、海藻料理などです。

バランスのとれた食事を『週6日以上とっている』37.2%、「週4～5日とっている」37.1%、「週1日以下」は7.6%となっています。



【年代別】

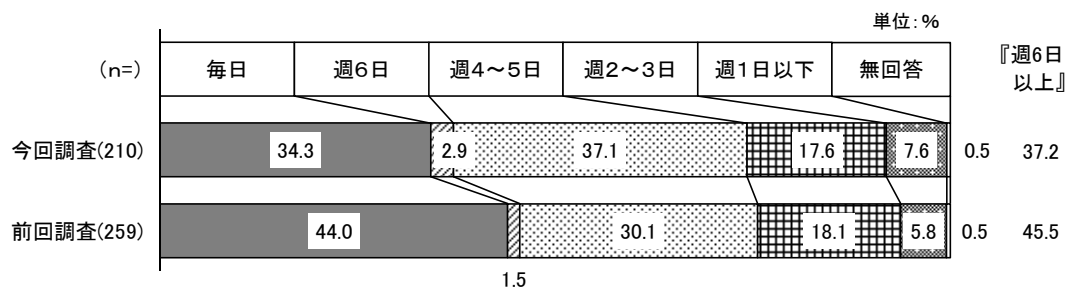
バランスのとれた食事を『週6日以上とっている』は20代は30.0%で、30代38.5%、40代39.4%とではやや差があります。

単位: %

	(n)	毎日 とっている	週6日 とっている	週4～5日 とっている	週2～3日 とっている	週1日以下	無回答	『週6日 以上』
全 体	210	34.3	2.9	37.1	17.6	7.6	0.5	37.2
保 護 者 の 年 齢								
19歳以下	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	40	27.5	2.5	52.5	7.5	10.0	0.0	30.0
30代	135	36.3	2.2	29.6	23.7	8.1	0.0	38.5
40代	33	33.3	6.1	51.5	6.1	3.0	0.0	39.4
50歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

◆前回調査との比較

『週6日以上とっている』は、前回調査45.5%を下回ります。

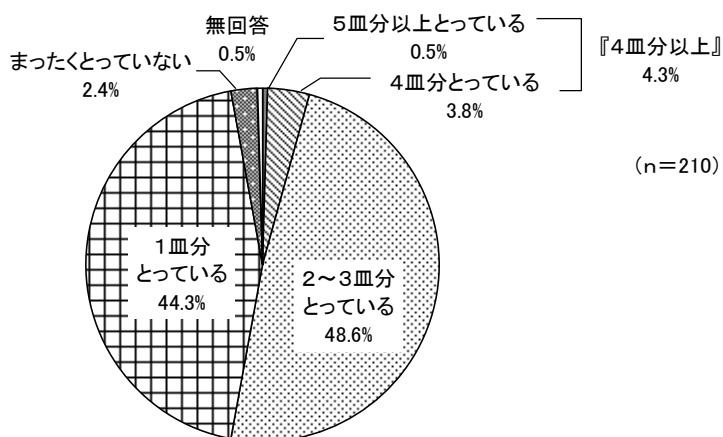


(10) 1日の野菜摂取量

問 35 野菜を一日何皿分とっていますか。(○は1つだけ)

※ 1 皿の野菜料理の目安量：おひたしなどの小鉢 1 皿や具だくさんの味噌汁 1 杯。(1 皿野菜 70 g 程度)

1 日の野菜摂取量が『4 皿分以上とっている』4.3%、「2～3 皿分とっている」48.6%、「1 皿分とっている」44.3%となっています。



【年代別】

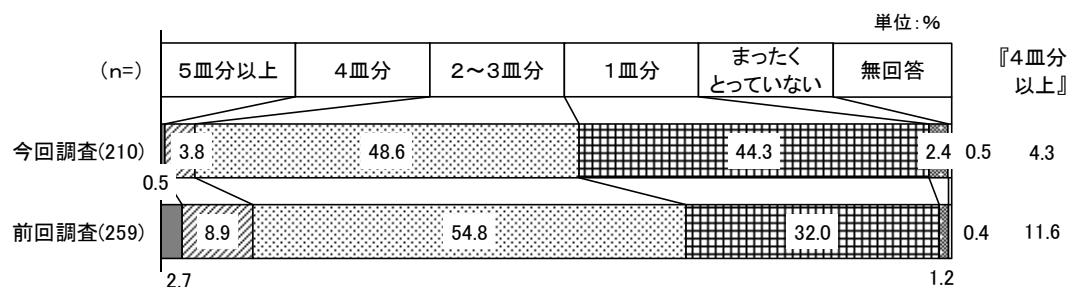
1 日の野菜摂取量が『4 皿分以上とっている』は 40 代が 12.1%と最も多く、20 代が 2.5%と最も少なくなっています。

単位: %

	(n)	5皿分以上 とっている	4皿分 とっている	2～3皿分 とっている	1皿分 とっている	まったく とっていない	無回答	『4皿分 以上』
全 体	210	0.5	3.8	48.6	44.3	2.4	0.5	4.3
保 護 者 の 年 齢								
19歳以下	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	40	0.0	2.5	47.5	47.5	2.5	0.0	2.5
30代	135	0.0	3.0	50.4	43.7	3.0	0.0	3.0
40代	33	3.0	9.1	45.5	42.4	0.0	0.0	12.1
50歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

◆前回調査との比較

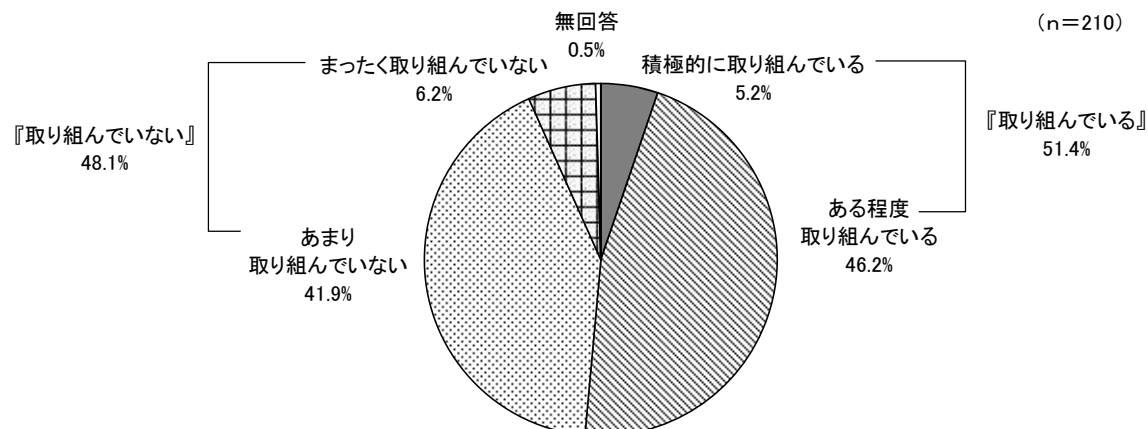
1 日の野菜摂取量が『4 皿分以上とっている』は、前回調査 11.6%を大きく下回ります。



(11) 減塩の取組み状況

問 36 普段の食生活において、減塩に取り組んでいますか。(○は1つだけ)

減塩に『取り組んでいる』は51.4%、これに対し、『取り組んでいない』は48.1%となっています。



【年代別】

すべての年代で減塩に「ある程度取り組んでいる」が最も多くなっています。

単位: %

	(n)	積極的に取り組んでいる	ある程度取り組んでいる	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない	無回答	『取り組んでいる』	『取り組んでいない』
全 体	210	5.2	46.2	41.9	6.2	0.5	51.4	48.1
保護者の年齢								
19歳以下	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	40	2.5	45.0	42.5	10.0	0.0	47.5	52.5
30代	135	6.7	45.2	41.5	6.7	0.0	51.9	48.2
40代	33	3.0	51.5	45.5	0.0	0.0	54.5	45.5
50歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

◆前回調査との比較

『取り組んでいる』は、前回調査 55.2%とほぼ同じとなっています。

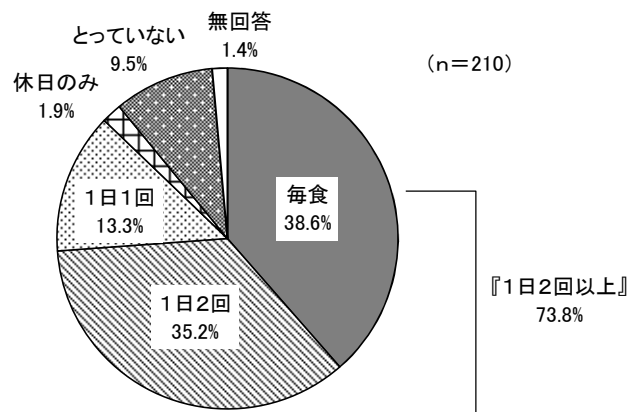
単位: %

(n=)	積極的に取り組んでいる	ある程度取り組んでいる	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない	無回答	『取り組んでいる』	『取り組んでいない』
今回調査(210)	5.2	46.2	41.9	6.2	0.5	51.4	48.1
前回調査(259)	6.2	49.0	37.5	6.6	0.7	55.2	44.1

(12) 子どもとの食事の頻度

問 37 毎日お子さんと一緒に食事をとっていますか。(○は1つだけ)

子どもとの食事の頻度は「毎食」38.6%、「1日2回」35.2%、「1日1回」13.3%、「とっていない」9.5%、「休日のみ」1.9%となっています。



【年代別】

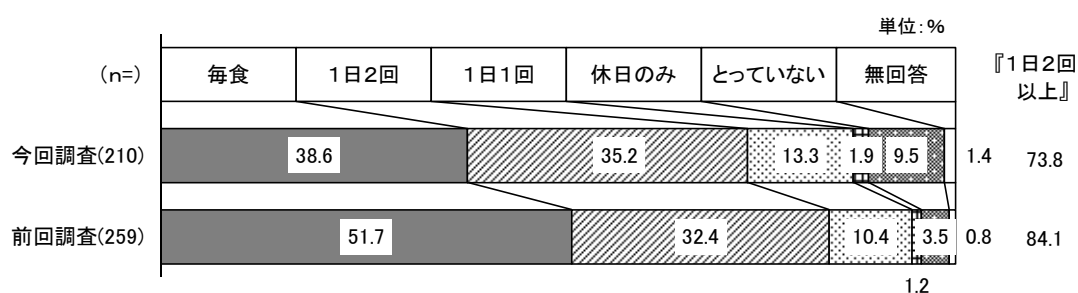
子どもとの食事の頻度は、『1日2回以上』は、40代が最も多く81.8%、次いで30代が72.6%、20代が72.5%となっています。

単位: %

	(n)	毎食	1日2回	1日1回	休日のみ	とっていない	無回答	『1日2回以上』
全 体	210	38.6	35.2	13.3	1.9	9.5	1.4	73.8
保 護 者 の 年 齢								
19歳以下	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	40	30.0	42.5	17.5	0.0	10.0	0.0	72.5
30代	135	36.3	36.3	12.6	3.0	10.4	1.5	72.6
40代	33	60.6	21.2	12.1	0.0	6.1	0.0	81.8
50歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

◆前回調査との比較

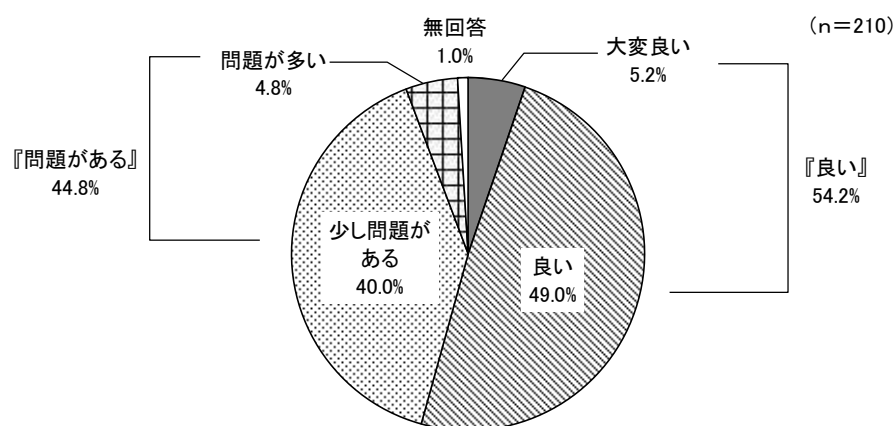
『1日2回以上』は、前回調査を下回り、「とっていない」は、前回調査を上回ります。



(13) 食事の問題の有無

問 38 あなたは、現在とっている食事をどのように思いますか。(○は1つだけ)

『良い』は 54.2%、これに対し『問題がある』は 44.8%となっています。



『年代別』

すべての年代で現在とっている食事について「良い」が最も多くなっています。しかし、次いで多いのはすべての年代で「少し問題がある」となっています。『問題がある』は 30 代 47.4%、40 代 45.5%、20 代 37.5%の順となっています。

単位: %

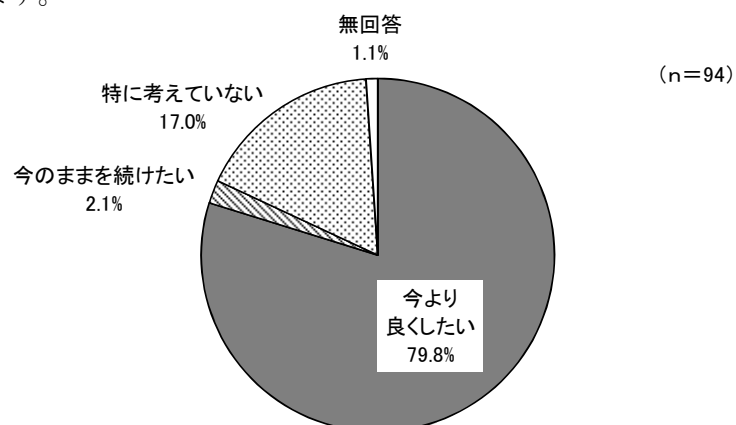
	(n)	大変良い	良い	少し問題がある	問題が多い	無回答	『良い』	『問題がある』
全 体	210	5.2	49.0	40.0	4.8	1.0	54.2	44.8
保 護 者 の 年 齢	19歳以下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	7.5	55.0	32.5	5.0	0.0	62.5	37.5
	30代	4.4	47.4	41.5	5.9	0.7	51.8	47.4
	40代	6.1	48.5	45.5	0.0	0.0	54.6	45.5
	50歳以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(13) - 1 食事をどのようにしたいか

(問 38 で「3. 少し問題がある」、または「4. 問題が多い」とお答えの方に)

問 38-1 あなたの食事について、今後どのようにしたいと思いますか。

食事を「今より良くしたい」79.8%、「特に考えていない」17.0%、「今のままを続けたい」2.1%となっています。



『年代別』

すべての年代で「今より良くしたい」が最も多くなっています。

単位: %

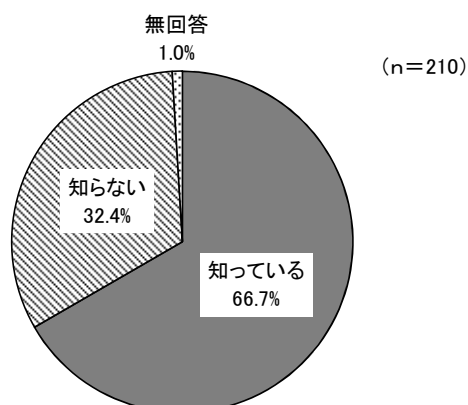
	(n)	今より 良くしたい	今のままを 続けたい	特に考えて いない	無回答
全 体	94	79.8	2.1	17.0	1.1
保 護 者 の 年 齢	19歳以下	0	0.0	0.0	0.0
	20代	15	73.3	0.0	26.7
	30代	64	84.4	1.6	14.1
	40代	15	66.7	6.7	20.0
	50歳以上	0	0.0	0.0	0.0

5. 自殺予防に関する意識について

(1) 困りごと・悩みの相談場所を知っているか

問 39 困ったことや悩みなどが生じたときは、どこに相談すればよいか知っていますか？（○は1つだけ）

「知っている」66.7%、「知らない」32.4%となっています。



【年代別】

「知っている」は40代75.8%、20代70.0%、30代63.7%の順となっています。

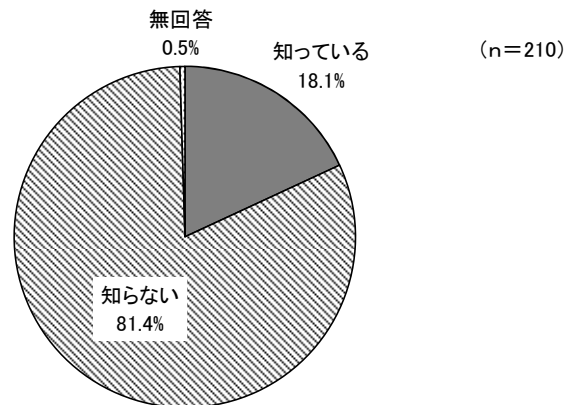
単位: %

	(n)	知っている	知らない	無回答
保 護 者 の 年 齢	19歳以下	0	0.0	0.0
	20代	40	70.0	30.0
	30代	135	63.7	36.3
	40代	33	75.8	21.2
	50歳以上	0	0.0	0.0

(2) 市の自殺予防対策の認知

問 40 成田市では、自殺予防週間や自殺対策強化月間を設定するなど、自殺予防対策に散り組んでいることを知っていますか？

「知っている」18.1%、「知らない」81.4%となっています。



【年代別】

「知っている」は20代25.0%が最も多く、次いで30代17.0%、40代15.2%となっています。

単位: %

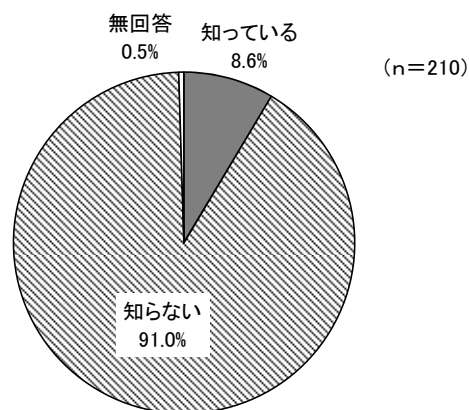
		(n)	知っている	知らない	無回答
保護者の年齢	19歳以下	0	0.0	0.0	0.0
	20代	40	25.0	75.0	0.0
	30代	135	17.0	83.0	0.0
	40代	33	15.2	84.8	0.0
	50歳以上	0	0.0	0.0	0.0

(3) 「ゲートキーパー」の認知

問 41 「ゲートキーパー」について聞いたことがありますか？

※ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ見守る人のことです。

「知っている」8.6%、「知らない」91.0%となっています。



6. 保健サービス等に関する自由回答

成田市の保健サービス等に関するご意見やご要望などがございましたら、ご記入ください。

■サービスや助成の充実（10件）

- ・今回3回目の出産で初めて乳腺炎になり母乳外来に通いました。（現在も利用中）とてもお世話になりましたが、一回の利用料はやや負担に感じました。金銭的に利用したくても利用出来ない家庭もあると思うので、母乳外来の助成があると母乳育児をする上でとても助かると思います。
- ・オンライン化を進めてほしい。申請のたびに乳幼児を連れて出向くのは大変です。
- ・一時保育にとっても救われているので、もっと柔軟に自由に差別なく気軽に利用させて頂けると有難いです。実親は遠方で頼れないので。第二子妊娠中、産前産後に保育園に通園でき、健診にも行けて大変助かりましたが、初期～中期（つわり等）辛かったです。

■情報発信・相談体制の充実（4件）

- ・乳幼児健診の日程が市のホームページを見てもいつも分からず、仕事のシフトの締切に間に合いません。電話で問い合わせて日程を確認したこともあります。ホームページで分かりやすくのせてほしいです。
- ・気軽に育児について相談できる場がほしい。できれば1対1で。

■父親の育児参加の促進（3件）

- ・子どもの相談会を（妊娠～産後を含む）父親教室の様な、必ず参加して（母親だけでなく）パートナーのサポート又は子どもの接し方、つきあい方などの教育の場を設けてほしいです。もっと父親の意識を高める動きが必要だと思っています。何か対策できれば、このアンケート概要の妊娠～子どもを育てる、虐待までの全ての内容について、良い方向へ取り組めるのではないかと考えます。期待します。

■交流の場や機会の充実（2件）

■健診の充実（2件）

■施設・設備の充実（2件）

■その他・感謝（4件）

使用した調査表

成田市健康増進計画の中間評価における健康意識調査

ご協力のお願い

市民の皆様には、日頃から成田市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、平成29年3月に策定した成田市健康増進計画に掲げた目標の達成状況の評価や今後の健康づくり施策の検討を実施することといたしました。

つきましては、その基礎資料とするため、市民の皆様の健康づくりに関する意識などをお聞きする健康意識調査を実施させていただきます。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査の実施にあたり、市内に居住する満20歳以上の男女2,000人を無作為に選ばせていただきました。調査の結果は、統計的に処理いたしますので、個人情報や個人が特定できる回答内容が公表されることは一切ございません。（本アンケート中「13. 保健サービス等に関するご意見やご要望について」の内容を除きます）

令和4年7月

～ ご記入にあたってのお願い ～

- 回答にかかる所要時間は、およそ15分です。
- 封筒のあて名のご本人がお答えください。
- お答えは、あてはまる回答の番号に○印をつけてください。
- 例えば、（○は1つだけ）と回答の数に限られている質問では、指定の数以内で選びください。
- 一部の方にのみ回答していただく場合があります。矢印等に従ってお答えください。
- 「その他」を選んだ場合は、（ ）内に具体的に記入ください。
- 鉛筆、ボールペン、万年筆などのいずれをご使用されても結構です。

調査期間：令和4年7月19日（火）～8月15日（月）

- ◎ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、8月15日（月）までに郵便ポストに投函くださるようお願いいたします。
- ◎この調査に関するお問い合わせは、下記の問合せ先へお願いいたします。

【問合せ先】

成田市健康こども部健康増進課
千葉県成田市赤坂1丁目3番地1
電話：0476-27-1111 担当：神崎、青野
FAX：0476-27-1114
メール：kenko@city.narita.chiba.jp

1. あなたの（回答者）ご自身について

問1 あなたの性別と年齢をお答えください。（○はそれぞれ1つずつ）

《性別》

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

《年齢》

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1. 20～24歳 | 4. 35～39歳 | 7. 50～54歳 | 10. 65～69歳 |
| 2. 25～29歳 | 5. 40～44歳 | 8. 55～59歳 | 11. 70～74歳 |
| 3. 30～34歳 | 6. 45～49歳 | 9. 60～64歳 | 12. 75歳以上 |

問2 あなたの職業は、以下のどれにあてはまりますか。（○は1つだけ）

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. 会社員（役員含む） | 5. 専業主婦（夫） |
| 2. 自営業 | 6. 学生 |
| 3. 公務員 | 7. 無職 |
| 4. 派遣・パート・アルバイト・フリーター | 8. その他（ ） |

問3 あなたが加入している医療保険はどれですか。（○は1つだけ）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 国民健康保険 |
| 2. 後期高齢者医療保険 |
| 3. その他（社保・共済・全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）等） |

問4 あなたを中心として見た時、現在一緒に住んでいる（生活している）家族構成は、どのようになっていますか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 一人暮らし | 5. 夫婦二世帯（親夫婦と子夫婦） |
| 2. 夫婦のみ | 6. ひとり親と子夫婦 |
| 3. 夫婦と未婚の子 | 7. 三世帯世帯 |
| 4. ひとり親と未婚の子 | 8. その他の世帯（ ） |

問5 あなたと生計を共にしている世帯の人数は、何人ですか。

あなたを含めて

人

問6 あなたの最終卒業学校（中途退学の場合は、その前の学校）について、あてはまるものを選んでください。（○は1つだけ）

1. 義務教育修了	4. 短大・高专	7. その他
2. 高校・旧制中	5. 大学	()
3. 専門学校	6. 大学院	

問7 問5の世帯全員の昨年1年間の税引前の合計収入額（年金・手当等を含みます）について、あてはまるものを選んでください。（○は1つだけ）

1. 100万円未満	6. 500万円～700万円未満
2. 100万円～200万円未満	7. 700万円～900万円未満
3. 200万円～300万円未満	8. 900万円～1,000万円未満
4. 300万円～400万円未満	9. 1,000万円～1,200万円未満
5. 400万円～500万円未満	10. 1,200万円以上

問8 現在の暮らし向きについて、お答えください。（○は1つだけ）

1. 家計にゆとりがあり、心配していない	3. 家計にゆとりがなく、やや心配である
2. 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配はない	4. 家計が苦しく、心配である

問9 現在お住まいの地区はどこですか。（○は1つだけ）

地区名がわからない場合は、ご住所（番地は結構です）をお書きください。

1. 成田地区	5. 久住地区	9. 下総地区
2. 公津地区	6. 豊住地区	10. 大栄地区
3. 八生地区	7. 遠山地区	11. 地区不明 → 成田市 ()
4. 中郷地区	8. ニュータウン地区	(例：花崎町)

2. からだの健康に関する意識について

問10 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（○は1つだけ）

1. よい	2. まあよい	3. ふつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

問11 体調が悪い時、受診・相談ができる、かかりつけ医がありますか。（○は1つだけ）

1. ある	2. ない
-------	-------

（問11で「1. ある」とお答えの方に）

問11-1 受診するための移動の時間はどのくらいですか。（○は1つだけ）

1. 30分未満	2. 30分以上1時間未満	3. 1時間以上
----------	---------------	----------

（同様に、問11で「1. ある」とお答えの方に）

問11-2 受診するための移動手段は何ですか。（○はあてはまるものすべて）

1. 徒歩	4. バイク	7. タクシー
2. 自転車	5. 公共交通機関（バス・電車）	8. その他（移送サービスなど）
3. 車	6. オンデマンド交通	

問12 薬に関する相談ができる、かかりつけ薬局がありますか。（○は1つだけ）

1. ある	2. ない
-------	-------

問13 現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。（○は1つだけ）

1. ある	2. ない
-------	-------

（問13で「1. ある」とお答えの方に）

問13-1 影響があるものを選んでください。（○はあてはまるものすべて）

1. 日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など）
2. 外出（時間や作業量などが制限される）
3. 仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）
4. 運動（スポーツなど）
5. 睡眠
6. その他 ()

問14 あなたはがん検診を受けていますか。(〇は1つだけ)

1. 毎年受けている	2. たまに受けている	3. 受けていない
------------	-------------	-----------

(問14で「1. 毎年受けている」または「2. たまに受けている」とお答えの方に)

問14-1 あなたが受けているがん検診は次の中のどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 市が実施する検診
2. 職場が実施する検診
3. 個人で受ける検診(人間ドックなど)
4. 健康保険組合等が実施する検診
5. 学校が実施する検診
6. 農協、商工会議所などの民間機関で実施している検診
7. その他()

(問14で「3. 受けていない」とお答えの方に)

問14-2 検診を受けていない理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 必要と思わない
2. 健康に自信がある
3. 受けに行く時間がない
4. 検診対象かどうか分からない
5. 手続きが難しい
6. 家庭の事情(育児・介護など)により受けられない
7. 検診に苦痛が伴うから
8. 結果を知るのが不安
9. 検診で病気が見つかって治療費が払えないから
10. 医療機関で治療している(経過観察中)
11. 面倒だから
12. 待ち時間が長いから
13. その他()

(同様に、問14で「3. 受けていない」とお答えの方に)

問14-3 どのような検診であれば受けようと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 検診結果に関する詳しい説明がある
2. 手続き(受診券の請求)がインターネット上のできる
3. 検診の受け方や手続きなどの説明が事前に受けられる
4. 病気の予防に関するアドバイスがある
5. 土日に受けられる
6. 夕方を受けられる
7. 近くの公民館などで受けられる
8. 近くの病院・医院で受けられる
9. 待ち時間が少ない
10. その他()
11. 特にない

ここからは、再びすべての方におうかがいします。

問15 あなたは健康診断を受けていますか。(〇は1つだけ)

1. 毎年受けている	2. たまに受けている	3. 受けていない
------------	-------------	-----------

(問15で「1. 毎年受けている」または「2. たまに受けている」とお答えの方に)

問15-1 あなたが普段受ける健康診断は、次の中のどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 市が実施する健康診断
2. 職場が実施する健康診断
3. 個人で受ける健康診断(人間ドックなど)
4. 健康保険組合等が実施する健康診断
5. 学校が実施する健康診断
6. 農協、商工会議所などの民間機関で実施している健康診断
7. その他()

問15-2へ

(問15で「3. 受けていない」とお答えの方に)

問15-2 健診を受けていない理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 必要と思わない
2. 健康に自信がある
3. 受けに行く時間がない
4. 検診対象かどうか分からない
5. 手続きが難しい
6. 家庭の事情(育児・介護など)により受けられない
7. 検診に苦痛が伴うから
8. 結果を知るのが不安
9. 検診で病気が見つかって治療費が払えないから
10. 医療機関で治療している(経過観察中)
11. 面倒だから
12. 待ち時間が長いから
13. その他()

(同様に、問15で「3. 受けていない」とお答えの方に)

問15-3 どのような健診であれば受けようと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 検診結果に関する詳しい説明がある
2. 手続き(受診券の請求)がインターネット上で行える
3. 検診の受け方や手続きなどの説明が事前に受けられる
4. 病気の予防に関するアドバイスがある
5. 土日に行われる
6. 夕方に行われる
7. 近くの公民館などで受けられる
8. 近くの病院・医院で受けられる
9. 待ち時間が少ない
10. その他()
11. 特にない

ここからは、再びすべての方におうかがいします。

3. 運動について

問16 日頃から日常生活の中で、健康の維持・増進のために、意識的に身体を動かしていますか。

(〇は1つだけ)

1. いつもしている
2. 時々している

3. 以前はしていたが現在はしていない
4. まったくしていない

(問16で「1. いつもしている」または「2. 時々している」とお答えの方に)

問16-1 どのように身体を動かしていますか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 通勤・通学・買い物等でよく歩くようにしている
2. サークル等に通っている
3. 個人でスポーツ施設等に通っている
4. テレビ体操等、自宅でできる体操をしている
5. ジョギング・ウォーキングをしている
6. 病院や施設でリハビリに通っている
7. その他()

(同様に、問16で「1. いつもしている」または「2. 時々している」とお答えの方に)

問16-2 頻度は、どれくらいですか。(〇はもっとも近い頻度1つだけ)

1. 毎日
2. 週5~6日
3. 週3~4日
4. 週1~2日
5. 月に2~3日

(問16で「3. 以前はしていたが〜」または「4. まったくしていない」とお答えの方に)

問16-3 身体を動かすことができる条件は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 時間があればできる
2. 経済的に余裕があればできる
3. 公民館等が入りたいサークルがあればできる
4. 近くにスポーツ施設があればできる
5. 夜でも歩ける等、環境が整備されていればできる
6. 仲間がいればできる
7. 維持継続のための特典があれば(ポイント制など)できる
8. 運動の具体的な方法を教えてもらえばできる
9. 身体機能に応じたリハビリの方法について教えてもらえばできる
10. その他()
11. 特に身体を動かそうとは思わない

ここからは、再びすべての方におうかがいします。

問17 一日の平均的な歩数はどれくらいですか。(いちばんあてはまると思うところに○をつけてください)

- | | | |
|-------------------|--------------------|--------------|
| 1. 3,000歩未満 | 5. 6,000～7,000歩未満 | 9. 10,000歩以上 |
| 2. 3,000～4,000歩未満 | 6. 7,000～8,000歩未満 | 10. 意識していない |
| 3. 4,000～5,000歩未満 | 7. 8,000～9,000歩未満 | |
| 4. 5,000～6,000歩未満 | 8. 9,000～10,000歩未満 | |

例) 体重60Kgの人が、時速4km(分速70m)、歩幅70cm、10分歩くと700m、1000歩になります。

問18 あなたは、健康の面から見て、ご自身のふだんの生活習慣をどう思いますか。(○は1つだけ)

1. 良いと思う 2. まあまあ良いと思う 3. あまり良くないと思う 4. 良くないと思う

問19 ロコモティブシンドロームという言葉と、その意味を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 言葉も意味もよく知っている | 4. 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない |
| 2. 言葉も知っていたし、意味も大体知っている | 5. 言葉も意味も知らない |
| 3. 言葉は知っていたが、意味はあまり知らない | |

ロコモティブシンドロームとは、運動器(身体運動に関わる骨、筋肉、関節、神経などの総称)の障害による要介護の状態や要介護リスクの高い状態を表す新しい言葉で、「運動器症候群」ともいいます。

問20 あなたの身長・体重はどのくらいですか。(数字を記入してください)

現在の身長は . cmくらい 体重は . kgくらい

問21 あなたの体重は、適正体重だと思いますか。(○は1つだけ)

1. 思う 2. 思わない

4. 心の健康に関する意識について

問22 趣味や楽しみがありますか。(○は1つだけ)

1. ある 2. ない

問23 この1か月間に、不満、悩み、イライラ、ストレス等を感じたことがありますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|----------|------------|-------------|
| 1. あった | 3. あまりなかった | 5. わからない |
| 2. 少しあった | 4. なかった | (意識したことがない) |

(問23で「1. あった」、または「2. 少しあった」とお答えの方に)

問23-1 不満、悩み、イライラ、ストレスの原因はなんですか(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 自分の健康状態 | 10. 育児・子どもの教育 |
| 2. 家族の健康状態 | 11. 日常の家事 |
| 3. 環境の変化 | 12. 介護 |
| 4. 将来に対する不安 | 13. 職場や学校での人間関係 |
| 5. 生きがいがない | 14. 異性との人間関係 |
| 6. 話相手がない | 15. 近所付き合い |
| 7. 自由にできる時間がない | 16. インターネット上での人間関係 |
| 8. 職場や学校での仕事の量や内容 | (ブログ・SNS・掲示板など) |
| 9. 家計・金銭面 | |

(同様に、問23で「1. あった」、または「2. 少しあった」とお答えの方に)

問23-2 不満、悩み、イライラ、ストレス等が解消できていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 十分解消できている | 3. あまりできていない |
| 2. だいたい解消できている | 4. まったくできていない |

(同様に、問23で「1. あった」、または「2. 少しあった」とお答えの方に)

問23-3 あなたは、十分な睡眠がとれていると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 十分とれている | 3. あまりとれていない |
| 2. 十分ではないがとれている | 4. まったくとれていない |

問24 身の回りに、困ったことや悩み事等を、打ち明けられる人がありますか。(○は1つだけ)

1. いる 2. いない

5. 自殺予防に関する意識について

問25 困ったことや悩みなどが生じたときは、どこに相談すればよいかわかりますか？(○は1つだけ)

1. 知っている 2. 知らない

問26 成田市では、自殺予防週間や自殺対策強化月間を設定するなど、自殺予防対策に散り組んでいることを知っていますか？

1. 知っている 2. 知らない

問27 「ゲートキーパー」について聞いたことがありますか？

1. 知っている 2. 知らない

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ見守る人のことです。

6. 歯の健康に関する意識について

問28 この1年間で歯科医院等に受診したことはありますか。(〇は1つだけ)

1. 診てもらった | 2. 診てもらいたかったが行けなかった | 3. 診てもらわなければならない

(問28で「1. 診てもらった」とお答えの方に)

問28-1 診てもらった理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

1. 痛み等の自覚症状があった
2. 定期健康診査
3. 歯石・歯の汚れをとるため
4. 歯みがき指導を受けるため
5. その他 ()

(問28で「2. 診てもらいたかったが行けなかった」とお答えの方に)

問28-2 診てもらいたかったが行けなかった理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 忙しかった
2. 介助がないと受診できないため
3. 子どもや介護の必要な家族がいるため
4. どの歯科医院に行ってもよいかわからなかった
5. その他 ()

ここからは、再びすべての方におうかがいします。

問29 かかりつけ歯科医がありますか。(○は1つだけ)

1. ある 2. ない

問30 あなたにとって、かかりつけ歯科医とは、どのようなものですか。(〇は1つだけ)

1. むし歯や歯周病の治療のために受診するところ
2. 定期検診のために受診するところ
3. 歯石除去等の予防のために受診するところ
4. その他（ ）

問31 「8020運動」という言葉や、その意味を知っていますか。

- | |
|---------------------|
| 1. 言葉も意味も知っている |
| 2. 言葉は知っているが意味は知らない |
| 3. 言葉も意味も知らない |

「8020（はちまるにいまる）運動」とは・・・
「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。
20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足できると言われています。

7. 食生活について

問32 普段、朝食をとっていますか。（栄養ドリンク剤、野菜ジュース等のみの場合は含みません。）
(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|---------------|----------|
| 1. 毎日とっている | 3. 週4～5日とっている | 5. 週1日以下 |
| 2. 週6日とっている | 4. 週2～3日とっている | |

問33 バランスのとれた食事（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事）を、1日2回以上とっていますか。
(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|---------------|----------|
| 1. 毎日とっている | 3. 週4～5日とっている | 5. 週1日以下 |
| 2. 週6日とっている | 4. 週2～3日とっている | |

「主食」は米、パン、めん類などの穀類、「主菜」は魚、肉、卵、大豆料理など、「副菜」は野菜、きのこ、海藻料理などです。

問34 野菜を一日何皿分とっていますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 5皿分以上とっている | 3. 2～3皿分とっている | 5. まったくとっていない |
| 2. 4皿分とっている | 4. 1皿分とっている | |

1皿の野菜料理の目安量：おひたしなどの小鉢1皿や具だくさんの味噌汁1杯。（一皿野菜70g程度）

問35 普段の食生活において、減塩に取り組んでいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 積極的に取り組んでいる | 3. あまり取り組んでいない |
| 2. ある程度取り組んでいる | 4. まったく取り組んでいない |

問36 あなたは、現在とっている食事をどのように思いますか。(○は1つだけ)

- | | | | |
|---------|-------|------------|----------|
| 1. 大変良い | 2. 良い | 3. 少し問題がある | 4. 問題が多い |
|---------|-------|------------|----------|

(問36で「3. 少し問題がある」、または「4. 問題が多い」とお答えの方に)

問36-1 あなたの食事について、今後どのようにしたいと思いますか。

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 1. 今より良くしたい | 2. 今のままを続けたい | 3. 特に考えていない |
|-------------|--------------|-------------|

8. 喫煙について

問37 これまでにたばこを吸ったことがありますか。(〇は1つだけ)

1. 過去に合計100本以上、または6か月以上吸っている(吸っていた)

2. 吸っている(吸ったことはある)が、過去合計100本未満で6か月未満である

3. まったく吸ったことがない

(問37で1または2とお答えの方に)

問37-1 現在(この1か月間)、たばこを吸っていますか。(〇は1つだけ)

1. 毎日吸う

2. ときどき吸っている

3. 今は(この1か月間)吸っていない

(同様に、問37で1または2とお答えの方に)

問37-2 たばこをやめたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. やめたい

2. 本数を減らしたい

3. やめたくない

4. やめた

5. わからない

(同様に、問37で1または2とお答えの方に)

問37-3 医療機関での禁煙指導(禁煙外来)を受けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 受けたい

2. 受けたくない

3. 受けたことがある

問38 この1か月間に自分以外の人が吸っていたたばこの煙に接した経験(受動喫煙)がありましたか。次のア〜キの場所について、お答えください。(〇はそれぞれ1ずつ)

	あった	なかった
回答例 -----▶	①	2
ア. 職場	1	2
イ. 家庭	1	2
ウ. 飲食店	1	2
エ. 歩道	1	2
オ. 公園などの屋外施設	1	2
カ. 歩道	1	2
キ. その他()	1	2

問39 分煙について、どう思いますか。(〇は1つだけ)

1. 積極的に進めるべき

2. できる範囲で進めるべき

3. あまり進めなくてよい

4. どちらでもよい

分煙とは、たばこを吸う場所をしっかり分け、たばこを吸わない人が煙を吸い込むことがないようにすることです。

問40 あなたの周囲では分煙が進んでいると思いますか。(〇は1つだけ)

1. 進んでいる

2. 一部進んでいる

3. あまり進んでいない

4. わからない

問41 COPD(シー・オー・ピー・ディー)という病気を知っていますか。(〇は1つだけ)

1. どんな病気かよく知っている

2. 名前は聞いたことがある

3. 知らない

COPDとは、セキやタン、息切れが主な症状で、「慢性気管支炎」と「肺気腫」のどちらか、または両方によって肺への空気の流れが悪くなる病気で、慢性閉塞性肺疾患ともいいます。長年の喫煙習慣が主な原因の肺の生活習慣病です。

9. 飲酒について

問42 どのくらいの頻度でお酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|----------|----------|-------------------|
| 1. 毎日 | 4. 週1～2日 | 6. やめた（1年以上やめている） |
| 2. 週5～6日 | 5. 月1～3日 | 7. ほとんど飲まない（飲めない） |
| 3. 週3～4日 | | |

（問42で1～5とお答えの方に）

問42-1 お酒を飲む時は1日あたり、清酒に換算してどれくらいの量を飲みますか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 1合（180ml）未満 | 4. 3合以上4合（720ml）未満 |
| 2. 1合以上2合（360ml）未満 | 5. 4合以上5合（900ml）未満 |
| 3. 2合以上3合（540ml）未満 | 6. 5合（900ml）以上 |

清酒1合（180ml）は、次の量にほぼ相当します。

ビール・発泡酒中瓶1本（約500ml）、焼酎20度（135ml）、焼酎25度（110ml）、
焼酎35度（80ml）、酎ハイ7度（350ml）、ウイスキーダブル1杯（60ml）、ワイン2杯
（240ml）

（同様に、問42で1～5とお答えの方に）

問42-2 飲酒が原因で周りの人に迷惑をかけたり、失敗したことがありますか。（○は1つだけ）

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問43～問47は、小学生、中学生、高校生のお子さんがいる方だけにおきます。

問43 お子さんが生まれた時の話を本人にしたことがありますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問44 お子さんに性について話をしたことはありますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問45 お子さんが学校で、性教育の授業を受けたと聞いたことはありますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問46 あなたが、お子さんに性教育をするために学習をする機会があるとしたら、受けたいと思いますか。
（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|---------|----------|
| 1. 思う | 2. 思わない | 3. わからない |
|-------|---------|----------|

問47 ご自身のお子さんに限らず、子どもたちへの性教育について、いつ、どんな方法で行うのが望ましい
と思いますか。（○は、【いつ】、【どんな方法】、各項目それぞれ1つずつ）

	【いつ】				【どんな方法】			
	小学生	中学生	高校生	必要なし	家庭で親が行う	先生が行う 学校等で担任の 先生が行う	助産師等が行う 学校等で医師、 助産師等が行う	公民館等で医師、 助産師等が行う
回答例 ----->	1	2	③	4	1	②	3	4
ア. 男女のからだの仕組み	1	2	3	4	1	2	3	4
イ. 男女交際	1	2	3	4	1	2	3	4
ウ. セックス	1	2	3	4	1	2	3	4
エ. 妊娠・出産	1	2	3	4	1	2	3	4
オ. 避妊の方法	1	2	3	4	1	2	3	4
カ. 性感染症 （性行為でうつる病気）	1	2	3	4	1	2	3	4

ここからは、再びすべての方におうかがいします。

10. 情報について

問48 あなたは健康に関する情報を、主にどこから得ていますか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. テレビ・ラジオ | 10. 成田市医療相談ホットライン |
| 2. 新聞、本・雑誌 | 11. 保健所（健康福祉センター） |
| 3. インターネット | 12. 医師 |
| 4. 家族 | 13. 歯科医師 |
| 5. 友人・知人 | 14. 薬剤師（薬局）・ドラッグストア |
| 6. 近所・地域の人 | 15. ボランティア・市民活動・NPO団体 |
| 7. 職場の人 | 16. その他 |
| 8. 市の保健師・栄養士・歯科衛生士等 | （ ） |
| 9. 市の広報やチラシ | 17. 特にない |

問49 あなたが健康づくりを実践していくために、どのような内容の情報が必要ですか。

(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| 1. 病気の知識 | 8. 適正飲酒について |
| 2. 休養・ストレス解消法 | 9. 仲間づくりのための情報・活動 |
| 3. 食事・栄養についての情報 | 10. 健康づくりのための国・自治体等の目標値などの情報 |
| 4. 運動の方法、体操などの方法 | 11. 環境問題等に関すること |
| 5. 健康診断等に関する情報 | 12. その他 |
| 6. 医療・医療施設についての情報 | （ ） |
| 7. 禁煙・受動喫煙に関する情報 | 13. 特にない |

11. 健康なまちづくりにつながる社会環境の整備について

問50 あなたは「健康とは何か」と聞かれたら、どのように答えますか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 幸福なこと | 9. 家庭円満であること |
| 2. 仕事ができること | 10. 規則正しい生活ができること |
| 3. 生きがいがあること | 11. 長生きできること |
| 4. 健康を意識しないこと | 12. 人を愛することができること |
| 5. 病気でないこと | 13. 前向きに生きられること |
| 6. 快食・快眠・快便 | 14. 差別やいじめがないこと |
| 7. 身体が丈夫で元気がよく、調子が良いこと | 15. その他 |
| 8. 人間関係がうまくいっていること | （ ） |

(問50で複数に〇をつけた方に)

問50-1 回答した中で、あなたの考えに最も近いものの番号を1つだけ記入してください。

問51 あなたは健康に関するボランティア活動をしたことがありますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

(問51で「1. ある」とお答えの方に)

問51-1 ボランティア活動に参加している最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 自分の成長につながるから | 4. 付き合いで仕方なく |
| 2. 身近な地域のために役立ちたいから | 5. その他 |
| 3. 楽しく、興味ある内容だから | （ ） |

問52 あなたはボランティア活動をしたいと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | | | |
|----------|--------------|------------|----------|
| 1. 活動したい | 2. できれば活動したい | 3. 活動したくない | 4. わからない |
|----------|--------------|------------|----------|

問53 市民が心身ともに健康に暮らすまちをつくるために、誰（どこか）が取り組んでいくのが望ましいと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 主に行政 | 3. 主に市民だが行政の取り組みも必要 |
| 2. 主に行政だが市民の取り組みも必要 | 4. 主に市民 |

問54 市民が心身ともに健康に暮らすまちをつくるために、行政はどのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 健康診査や各種健（検）診	11. 健康づくりに関する指導者の養成
2. 健康相談	12. 地域ぐるみの健康づくり活動の支援
3. 適切な運動の普及・啓発	13. 子育て支援
4. 適切な食生活の普及・啓発	14. 思春期保健対策
5. 心の健康対策	15. 介護予防対策
6. 歯と口の健康の普及・啓発	16. 認知症対策
7. 禁煙・受動喫煙対策	17. 地域や学校での食育
8. アルコール対策	18. 医療体制の充実
9. 健康情報の発信	19. その他
10. 市民の自主的な健康づくり活動の支援	（ ）

問55 市民が心身ともに健康に暮らすまちをつくるために、市民はどのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 自ら健康管理や健康づくりを実践する
2. 日頃から身近な地域の方と相互のつながりをもつ
3. 地域のグループや団体が行う、健康に関する活動に参加する
4. 地域住民の健康のために役立つ活動を行う
5. 市の健康に関する事業に参加する
6. その他（ ）

12. 在宅医療の推進について

問56 往診と訪問診療の違いを知っていますか。（〇は1つだけ）

1. 知っている	3. 知らない
2. 知っているが詳しくは知らない	4. その他（ ）

往診とは、急変時その他、患者さんや家族の要望で不定期に行う診療のことです。
訪問診療とは、主治医が計画を立て、患者さんの自宅を定期的に行う診療のことです。

問57 将来、あなたが在宅での治療が必要になった時に希望するサービスをお答えください。（〇は1つだけ）

1. 定期的に医師に自宅へ診療に来てもらう（訪問診療） ※治療費以外に別途月々の費用がかかります。
2. 体調が悪い時のみ、医師に自宅に診療に来てもらう（往診）
3. 在宅での医師の診療は望まない
4. その他（ ）

問58 問57の回答について、その理由をご記入ください。

問59 通院が困難になった方に対して、薬局が自宅に訪問して薬についての相談や管理をするサービスがありますが、必要時に利用したいと思いますか。（〇は1つだけ）

1. 利用したい	2. 利用したくない	3. どちらともいえない
----------	------------	--------------

問60 問59の回答について、その理由をご記入ください。

問61 「自分がもし病気になったら、最期はどのように過ごしたい」などの希望や思いを、大切な人に伝えていますか？（○は1つだけ）

1. 伝えている	2. 伝えていない
----------	-----------

問62 問61の回答について、その理由をご記入ください。

13. 保健サービス等に関するご意見やご要望について

成田市の保健サービス等に関するご意見やご要望などがございましたら、ご記入ください。

以上で、健康に関する意識調査は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。
このアンケート用紙を同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに8月15日（月）までにご投函ください。

成田市健康増進計画の中間評価における健康意識調査

ご協力のお願い

皆様には、日ごろから市政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

このたび、市民の皆様の健康観や、お子さんや保護者の方の健康づくり、生活習慣、個人の健康に影響を与える社会環境に関する状況や意識、健康格差の要因に関連すること等を把握するため、健康意識調査を実施することとしました。

市民の皆様の健康づくりに関する意識をお聞きし、今後の健康づくり事業に役立てるとともに、市民の健康づくりを総合的に支援する計画である成田市健康増進計画の推進に取り組むための貴重な資料となります。

この調査は、10か月赤ちゃん相談、1歳6か月児健康診査、2歳児歯科健康診査、3歳児健康診査を受けるお子さんの保護者の方、約400人に対し、ご協力をお願いするものです。お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和4年7月

～ ご記入にあたってのお願い ～

1. 回答にかかる所要時間は、およそ15分です。
2. 調査は、無記名方式です。お名前やご住所を書いていただく必要はありません。
3. 回答される方によっては記入が難しい内容があります。回答できる範囲でお答えください。
4. 結果は統計的に処理しますので、あなたやあなたのお子さんのお名前などが、特定されることはありません。また、調査結果を他の目的に使用することはありません。
5. 鉛筆、ボールペン、万年筆などのいずれをご使用されても結構です。

【問合せ先】

成田市健康こども部健康増進課
千葉県成田市赤坂1丁目3番地1
電話：0476-27-1111 担当：神崎、青野
FAX：0476-27-1114
メール：kenko@city.narita.chiba.jp

お手数ですが記入された調査票は、
相談、健診当日にご持参ください。

ご記入にあたって、設問への回答・回答者・対象となるお子さんについて

- この調査票は、今回健診の対象になっているお子さんの保護者がお答えください。
- ・問1～問13は、今回、相談や健診に来られたお子さんについて回答してください。
- ・問14～問25は、ご家庭のすべてのお子さんについて回答してください。
- ・問26～問41は、保護者ご自身の状況、お考えを回答してください。

問1～問13は、今回、相談や健診に来られたお子さんについてお答えください。

1. 妊娠・出産・産後について

問1 お子さんは何人目ですか。（〇は1つだけ）

1. 1人目 2. 2人目 3. 3人目 4. 4人以上

問2 妊娠中、定期的に妊婦健診を受けましたか。（〇は1つだけ）

1. 受けた 2. 受けないことがあった 3. まったく受けなかった

（問2で「2. 受けないことがあった」、または「3. まったく受けなかった」とお答えの方に）

問2-1 健診を受けなかった理由は何ですか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 必要ないと思ったから
2. 産婦人科が身近なところになかったから
3. 交通手段がなかったから
4. 忙しくて行けなかったから
5. 体調が悪く、すでに病院にかかっていたから
6. 経済的な理由で行けなかったから
7. その他（ ）

問3 妊婦健診時、医師や助産師などから日常生活の指導を受けたことがありますか。(〇は1つだけ)

1. ある	2. ない
-------	-------

(問3で「1. ある」とお答えの方に)

問3-1 指導内容はどのような事ですか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | | |
|-----------------|-----------|-----------|
| 1. 体重増加について | 3. 栄養について | 5. 喫煙について |
| 2. 安静(運動制限)について | 4. 飲酒について | 6. その他() |

問4 お子さんを妊娠中、歯の健診を受けましたか。(〇は1つだけ)

1. 成田市の歯科医院で受けた	3. 成田市の母親学級で受けた	4. 受けなかった
2. 成田市以外で受けた		

(問4で「4. 受けなかった」とお答えの方に)

問4-1 歯の健診を受けなかった理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

- | |
|------------------------------|
| 1. 必要ないと思ったから |
| 2. どこかの歯科医院に行ってよいのかわからなかったから |
| 3. 忙しくて行けなかった |
| 4. 体調が悪かったから |
| 5. 他の子(兄弟姉妹)がいるから |
| 6. その他() |

問5 妊娠中、特に気をつけたことは何ですか。(〇は3つまで)

1. 栄養に気をつけた	6. アルコールをやめた
2. 運動を心がけた	7. 歯の手入れを心がけた
3. 医師の指示を守った	8. 無理しないようにした
4. 体重増加に気をつけた	9. その他()
5. たばこをやめた	10. 特にない

問6 妊娠中は朝食をとっていましたか。(栄養ドリンク剤、野菜ジュースのみの場合は含みません)

(〇は1つだけ)

1. 毎日とっていた	3. 週4~5日とっていた	5. 週1日以下
2. 週6日とっていた	4. 週2~3日とっていた	

問7 妊娠していることがわかったときの気持ちで、最もあてはまるものを選んでください。

(〇は1つだけ)

1. 嬉しかった	3. 困った	5. 特に何とも思わなかった
2. 予想外で驚き戸惑った	4. 不安を感じた	

問8 マタニティマークを利用したことがありますか。(〇は1つだけ)

1. ある	2. ない
-------	-------



(問8で「1. ある」とお答えの方に)

問8-1 マークを利用してよかったと感じたことはありますか。(〇は1つだけ)

1. あった	2. なかった
--------	---------

問9 妊娠中に悩みや不安がありましたか。(〇は1つだけ)

1. あった	2. なかった
--------	---------

(問9で「1. あった」とお答えの方に)

問9-1 妊娠中に、悩みや不安を相談する人や手段がありましたか。(〇は1つだけ)

1. いた(あった)	2. いなかった(なかった)
------------	----------------

(同様に、問9で「1. あった」とお答えの方に)

問9-2 相談相手や手段として、あてはまるものを選んでください。(〇はあてはまるものすべて)

1. 配偶者・パートナー	7. かかりつけ医
2. 実父母	8. 市の保健師・栄養士・歯科衛生士
3. 義父母	9. 助産師
4. 兄弟姉妹	10. 成田市医療相談ホットライン
5. 友人・知人	11. インターネット(パソコン・携帯)のホームページや掲示板
6. 隣人	12. その他()

問10 はじめて、お子さんと対面したときの気持ちで、最もあてはまるものを選んでください。

(〇は1つだけ)

1. 嬉しかった	2. まあまあ嬉しかった	3. あまり嬉しくなかった	4. 嬉しくなかった
----------	--------------	---------------	------------

問11 出産後、里帰りをしましたか。(〇は1つだけ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(問11で「1. はい」とお答えの方に)

問11-1 どのくらいの期間、里帰りをしましたか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 産後2週間未満 | 4. 産後2か月以上4か月未満 |
| 2. 産後2週間以上1か月未満 | 5. 産後4か月以上 |
| 3. 産後1か月以上2か月未満 | 6. その他 () |

(問11で「2. いいえ」とお答えの方に)

問11-2 里帰りをしなかった理由は何ですか。(〇は1つだけ)

- | |
|-------------------------|
| 1. 必要ないと思ったから |
| 2. 親や協力者が来てくれたから |
| 3. 同居しているから |
| 4. 実家が遠方にあるなど、里帰りが困難だから |
| 5. 里帰り先で育児支援が望めないから |
| 6. 他の子(兄弟姉妹)がいるから |
| 7. 里帰り先がないから |
| 8. その他 () |

ここからは、再びすべての方におうかがいします。

問12 産後に不安や負担を感じましたか。(〇は1つだけ)

1. とても感じた	3. あまり感じなかった
2. 時々、感じた	4. まったく感じなかった

問12-1、問12-2へ

(問12で「1. とても感じた」または「2. 時々、感じた」とお答えの方に)

問12-1 どのような不安や負担を感じましたか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 出産や育児による体のトラブル | 6. 育児の協力者が足りない |
| 2. 育て方がわからない | 7. 家族と育児方針が合わない |
| 3. 育児に自信が持てない | 8. 上の子への対応 |
| 4. イライラしたり落ち込んだりする | 9. 経済的なこと |
| 5. 相談できる人がおらず孤独感を感じる | 10. その他 () |

(同様に、問12で「1. とても感じた」または「2. 時々、感じた」とお答えの方に)

問12-2 もっとも不安や負担を感じた時期はいつですか。(〇は1つだけ)

- | |
|----------------------------|
| 1. 出産直後(入院中) |
| 2. 出産後1～4か月頃(首がすわる頃まで) |
| 3. 出産後5～8か月頃(おすわりが出来る頃まで) |
| 4. 出産後9～12か月頃(ハイハイが出来る頃まで) |
| 5. 出産後1年以上(ひとり歩きが出来る頃) |
| 6. その他 () |

問13 産後1か月までの時期に家事・育児に関して協力してくれた人はいましたか。(〇は1つだけ)

1. いた	2. いなかった
-------	----------

(問13で「1. いた」とお答えの方に)

問13-1 協力してくれた人は誰ですか。(〇はあてはまるものすべて)

- | | | |
|--------------|----------|------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 4. 兄弟姉妹 | 7. 民間ヘルパー等 |
| 2. 実父母 | 5. 友人・知人 | 8. その他 |
| 3. 義父母 | 6. 隣人 | () |

問14～問25は、ご家庭のすべてのお子さんの育児についてお答えください。

2. 育児に関することについて

問14 市の保健師、栄養士、歯科衛生士、言語聴覚士に、個別で健康や育児の相談ができることを知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 知っている 2. 知らない

問15 育児について相談する人はいますか。(〇は1つだけ)

1. いる 2. いない

(問15で「1. いる」とお答えの方に)

問15-1 相談相手や手段として、あてはまるものを選んでください。(〇はあてはまるものすべて)

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 8. 市の保健師・栄養士・歯科衛生士・言語聴覚士 |
| 2. 実父母 | 9. 助産師 |
| 3. 義父母 | 10. 成田市医療相談ホットライン |
| 4. 兄弟姉妹 | 11. 保育士・幼稚園、こども園の先生 |
| 5. 友人・知人 | 12. インターネット（パソコン・携帯）のホームページや掲示板 |
| 6. 隣人 | 13. その他 |
| 7. かかりつけ医 | () |

問16 配偶者やパートナーは、家事や育児にどのような形でかかわっていますか。

(〇はあてはまるものすべて)

1. 子どもを入浴させる
2. 子どもを着替え（おむつ交換を含む）させる
3. 子どもと一緒に遊ぶ
4. 保育園、幼稚園等の送迎をする
5. 洗濯をする
6. 食事の準備・後片付けをする
7. 買い物をする
8. 掃除をする
9. 話を聞いたり相談にのる
10. 感謝の言葉やねぎらいの言葉をかける
11. 気分転換の時間を作る
12. その他 ()
13. 何もしない
14. 配偶者・パートナーはいない

(問16で1～13をお答えの方に)

問16-1 配偶者やパートナーの協力の仕方に満足していますか。(〇は1つだけ)

1. 満足している 3. あまり満足していない 5. わからない
2. まあまあ満足している 4. 満足していない

問17 今のあなたの気持ちについて、お答えください。（〇はそれぞれ1つずつ）

	はい	いいえ	どちらでもない
回答例 ----->	①	2	3
ア. 子どもがかわいいと感じる	1	2	3
イ. 育児は楽しいと感じる	1	2	3
ウ. 子育てに自信がもてない	1	2	3
エ. 普段の生活の中でイライラする	1	2	3
オ. 急にわけもなく泣きたくなる	1	2	3
カ. 眠れないことがある	1	2	3
キ. 「子どもを虐待してしまった」と感じるときがある	1	2	3
ク. 子どもと一緒に自分も成長していると感じる	1	2	3
ケ. 自分の自由な時間が欲しい	1	2	3
コ. 家計のやりくりが大変である	1	2	3
サ. 子育てはいろいろな人とコミュニケーションが大切であると感じる	1	2	3

問18 次の中で、あなたが虐待と感じるものを選んでください。（〇はあてはまるものすべて）

1. 言葉による脅かしや脅迫をする

2. 子どもにわいせつなものを見せる

3. 子どもに見える場所で、配偶者やほかの家族へ暴力をふるう

4. 買物に行く等の短い間だけ、乳幼児を家に残し外出する

5. しつけの一環として、冬などの寒い時期などに外に出す

6. 子どものためと、体罰でしつけをする

7. 子どもに必要な病気の治療を受けさせない

8. 子どもが親に従うのは当然であるという言動をとる

問19 あなたは虐待について、身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待があることを知っていますか。（〇は1つだけ）

1. 知っている

2. 知っているが詳しくは知らない

3. 知らない

4. その他（ ）

身体的虐待：殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、首を絞める、縄などにより一室に拘束するなど

性的虐待：子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性器を触る又は触らせる、ポルノグラフィの被写体にするなど

ネグレクト：食事を与えない、ひどく不潔にする、家に閉じ込める、自動車の中に放置する、重い病気になるまでも病院に連れて行かないなど

心理的虐待：言動による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるうなど

問20 あなたはお子さんにとどのような関わりをしていますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 一緒に外で遊んだり散歩をする

2. 一緒におもちゃで遊ぶ

3. 一緒にお絵かきをする

4. 一緒にテレビやDVD等を見る

5. 絵本の読み聞かせをする

6. その他（ ）

問21 お子さんがスマートフォンやタブレット等を見たり、触ったりして使用することはありますか。（〇は1つだけ）

1. はい

2. いいえ

（問21で「1. はい」とお答えの方に）

問21-1 どのような目的で使用していますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. 子どもが使いたがるため

2. ぐずっている時に、あやすため

3. 家事等で手が離せないとき

4. 外出先等で静かになるから

5. 子どもの遊び道具として

6. 子どもの教育のため

7. 小さい時からデジタル機器に慣れさせるため

8. その他（ ）

（同様に、問21で「1. はい」とお答えの方に）

問21-2 どのくらいの時期から、お子さんが見たり、触ったりして使用していますか。（お子さんが複数いる場合は、平均をお答えください。）

歳 か月

(同様に、問21で「1. はい」とお答えの方に)

問21-3 1日にどのくらい見たり、触ったりして使用していますか。(〇は1つだけ)

1. 30分未満 2. 30分以上1時間未満 3. 1時間以上2時間未満 4. 2時間以上

(同様に、問21で「1. はい」とお答えの方に)

問21-4 スマートフォンやタブレットがお子さんの生活の中で役立っていると思いますか。

(〇は1つだけ)

1. はい 2. いいえ 3. わからない

3. お子さんの健康管理について

問22 かかりつけ医がありますか。(〇は1つだけ)

1. ある 2. ない

(問22で「1. ある」とお答えの方に)

問22-1 かかりつけ医のいる医療機関はどこにありますか。(〇は1つだけ)

1. 成田市内 2. 成田市外

問23 かかりつけ歯科医がありますか。(〇は1つだけ)

1. ある 2. ない

(問23で「1. ある」とお答えの方に)

問23-1 かかりつけ歯科医のいる歯科医院はどこにありますか。(〇は1つだけ)

1. 成田市内 2. 成田市外

(同様に、問23で「1. ある」とお答えの方に)

問23-2 お子さんにとって、かかりつけ歯科医とは、どのようなものですか。(〇は1つだけ)

1. むし歯治療のために受診するところ
2. 定期検診のために受診するところ
3. フッ化物塗布等の予防のために受診するところ
4. その他 ()

問24 成田市急病診療所(診療時間:月曜～土曜19時～22時45分/日曜・祝日10時～16時45分、19時～22時45分)を知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 知っている 2. 知らない

問25 お子さんが、休日や夜間に医療機関を受診したことがありますか。(〇は1つだけ)

1. ある 2. ない

(問25で「1. ある」とお答えの方に)

問25-1 休日や夜間に直近で受診した医療機関はどこですか。(〇は1つだけ)

1. 成田市急病診療所 3. 印旛市郡山小児初期急病診療所(佐倉市)
2. 成田市内の医療機関(1.以外) 4. その他 ()

問26～問37までは、保護者ご自身の状況、お考えをお答えください。

4. あなた(回答者)ご自身について

問26 あなたの年齢をおきかせください。(〇は1つだけ)

1. 19歳以下 3. 25～29歳 5. 35～39歳 7. 45～49歳
2. 20～24歳 4. 30～34歳 6. 40～44歳 8. 50歳以上

問27 あなたの職業は、以下のどれにあてはまりますか。(〇は1つだけ)

1. 会社員(役員含む) 5. 専業主婦(夫)
2. 自営業 6. 学生
3. 公務員 7. 無職
4. 派遣・パート・アルバイト・フリーター 8. その他 ()

問28 現在お住まいの地区名（地区名がわからない場合はご住所（番地は結構です）をおきかせください。
（〇は1つだけ）

1. 成田地区	5. 久住地区	9. 下総地区
2. 公津地区	6. 豊住地区	10. 大栄地区
3. 八生地区	7. 遠山地区	11. 地区不明→成田市（ ）
4. 中郷地区	8. ニュータウン地区	（例：花崎町）

問29 あなたを中心として見た時、現在一緒に住んでいる（生活している）家族構成は、どのようになっていますか。（〇はあてはまるものすべて）

1. あなた	3. 子ども	5. 配偶者の親
2. 配偶者	4. あなたの親	6. その他（ ）

問30 世帯全員の昨年1年間の税引前の合計収入額（年金・手当等を含みます）について、あてはまるものを選んでください。（〇は1つだけ）

1. 100万円未満	6. 500万円～700万円未満
2. 100万円～200万円未満	7. 700万円～900万円未満
3. 200万円～300万円未満	8. 900万円～1,000万円未満
4. 300万円～400万円未満	9. 1,000万円～1,200万円未満
5. 400万円～500万円未満	10. 1,200万円以上

問31 現在の暮らし向きについて、お答えください。（〇は1つだけ）

1. 家計にゆとりがあり、心配していない	3. 家計にゆとりがなく、やや心配である
2. 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配はない	4. 家計が苦しく、心配である

問32 現在のあなたの健康状態はいかがですか。（〇は1つだけ）

1. よい	2. まあよい	3. ふう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	-------	------------	---------

問33 普段、朝食をとっていますか。（栄養ドリンク剤、野菜ジュース等のみの場合は含みません。）
（〇は1つだけ）

1. 毎日とっている	3. 週4～5日とっている	5. 週1日以下
2. 週6日とっている	4. 週2～3日とっている	

問34 バランスのとれた食事（主食・主菜・副菜を組み合わせた食事）を、1日2回以上とっていますか。
（〇は1つだけ）

1. 毎日とっている	3. 週4～5日とっている	5. 週1日以下
2. 週6日とっている	4. 週2～3日とっている	

「主食」は米、パン、めん類などの穀類、「主菜」は魚、肉、卵、大豆料理など、「副菜」は野菜、きのこ、海藻料理などです。

問35 野菜を一日何皿分とっていますか。（〇は1つだけ）

1. 5皿分以上とっている	3. 2～3皿分とっている	5. まったくとっていない
2. 4皿分とっている	4. 1皿分とっている	

1皿の野菜料理の目安量：おひたしなどの小鉢1皿や具だくさんの味噌汁1杯。（1皿野菜70g程度）

問36 普段の食生活において、減塩に取り組んでいますか。（〇は1つだけ）

1. 積極的に取り組んでいる	3. あまり取り組んでいない
2. ある程度取り組んでいる	4. まったく取り組んでいない

問37 毎日お子さんと一緒に食事をとっていますか。（〇は1つだけ）

1. 毎食	2. 1日2回	3. 1日1回	4. 休日のみ	5. とっていない
-------	---------	---------	---------	-----------

問38 あなたは、現在とっている食事をどのように思いますか。（〇は1つだけ）

1. 大変良い	2. 良い	3. 少し問題がある	4. 問題が多い
---------	-------	------------	----------

（問38で「3. 少し問題がある」、または「4. 問題が多い」とお答えの方に）

問38-1 あなたの食事について、今後どのようにしたいと思いますか。

1. 今より良くしたい	2. 今のままを続けたい	3. 特に考えていない
-------------	--------------	-------------

5. 自殺予防に関する意識について

問39 困ったことや悩みなどが生じたときは、どこに相談すればよいかわっていますか？（○は1つだけ）

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問40 成田市では、自殺予防週間や自殺対策強化月間を設定するなど、自殺予防対策に散り組んでいることを知っていますか？

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問41 「ゲートキーパー」について聞いたことがありますか？

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ見守る人のことです。

6. 保健サービス等に関するご意見やご要望について

成田市の保健サービス等に関するご意見やご要望などがございましたら、ご記入ください。

以上で、健康に関する意識調査は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。
相談、健診当日にご持参ください。